EPSON
EXCEED YOUR VISION

MAXART

PX-6200S/PX-6500

ユーザーズガイド

機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD1085-01

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

もくじ

プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X）

プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS 9）

プリンタソフトウェアの使い方（Windows）

目的別印刷方法

簡単なネットワーク共有の方法

オプションと消耗品

メンテナンス

困ったときは

操作パネルの使い方

付録

本書の見方

取扱説明書の種類と使い方

開梱と設置作業を行われる方へ	プリンタの搬入後、梱包箱から取り出して設置するまでの作業について説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。
セットアップガイド	プリンタをご使用になる前の作業が記載されています。 プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストールについて記載されています。
使い方ガイド	プリンタの基本的な使い方、日常のメンテナンスなどについて記載されています。プリンタの近くに置いてご活用ください。
ユーザーズガイド (CD-ROM 収録)	プリンタの機能、操作方法など本製品を使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。 また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。 ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェア CD-ROM に PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。このファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。

本文中のマークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

!注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい操作を示しています。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
用語 *1	用語に関する補足説明を記載していることを示しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 ～ 9.2.x
Mac OS X v10.2、v10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記することがあります。

掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X）

ここでは、本製品に添付のソフトウェアについて説明しています。

プリンタソフトウェアの構成

本機の「プリンタドライバ」と「プリンタドライバユーティリティ」が同梱の CD-ROM に収録されています。

プリンタドライバ

プリンタドライバは、コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送るためのソフトウェアです。プリンタを使用するためにはプリンタドライバをコンピュータにインストールする（組み込む）必要があります。

☞ セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」

プリンタドライバの主な機能は次の通りです。

- コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送ります。
- 印刷方向や用紙サイズなどの印刷条件を設定します。



本製品のプリンタドライバには基本的な機能のほかに、「写真を最適に補正して印刷する機能」や「縮小して印刷する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。エプソンプリンタの機能をフルに活用いただけるよう、本製品専用のプリンタドライバのご使用をお勧めします。

> **参考**
> 最新のプリンタドライバを使用することで、さらに快適に印刷ができるようになる場合もあります。必要に応じてご確認ください。
> ☞ 本書 377 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

プリンタドライバユーティリティ

プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。

☞ 本書 35 ページ「ユーティリティの使い方」

EPSON プリンタウィンドウ	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。
MAXART リモートパネル	プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアが起動します。
プリントアシスト	電子マニュアルを起動します。

参考 プリンタドライバユーティリティは、プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。



プリンタドライバの起動方法

プリンタドライバの設定画面は、以下の 2 種類あり、それぞれ表示する手順が異なります。

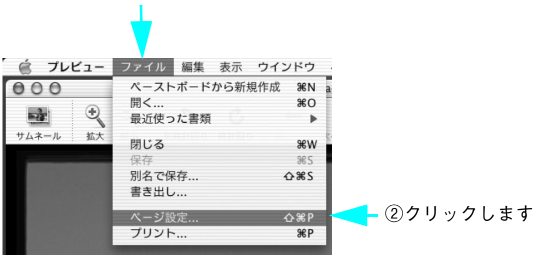
［印刷］画面	印刷品質に関する設定をする画面です。
［用紙設定］画面	用紙設定に関する設定（用紙サイズなど）をする画面です。

お使いのアプリケーションソフトによって、画面を表示する手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

［用紙設定］画面を表示する

［用紙設定］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。



［用紙設定］画面が表示されます。
「用紙サイズ」の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法、印刷領域を選択できます。



［印刷］画面を表示する

［印刷］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。

①クリックして



②クリックします

［印刷］画面が表示されます。



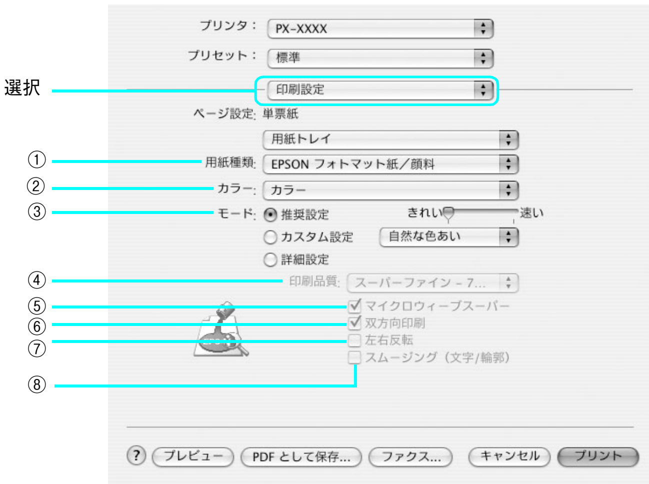
プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定画面では、以下の項目を設定します。

［印刷設定］画面

［印刷］画面で［印刷設定］を選択すると、以下の画面が表示されます。この画面では印刷に関する項目を設定します。

- ［モード］で［詳細設定］を選択すると、［詳細設定］の項目が有効になります。
- 画面内の各項目は、［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］の組み合わせで選択できる項目が決まります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。



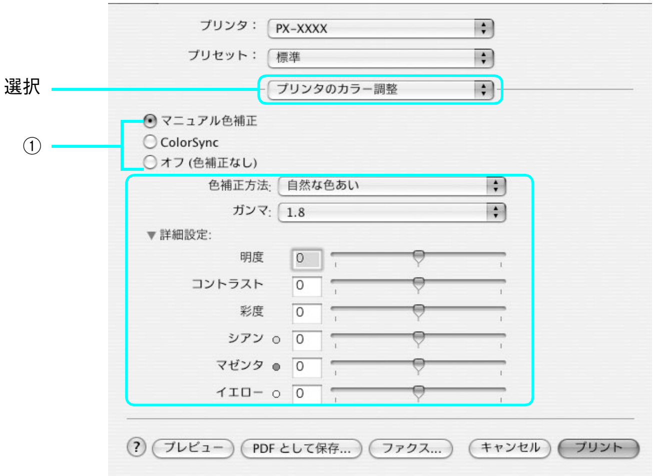
参考	［ページ設定］の項目は、［用紙設定］で選択した用紙サイズなどによって、表示される名称が異なります。

①	用紙種類	印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。
②	カラー	• カラー印刷をする場合は［カラー］を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は［モノクロ写真］を選択します（PX-6500 のみ）。 ☞ 本書 210 ページ「モノクロ写真印刷の詳細設定（PX-6500 のみ）」 • 線画などのモノクロ印刷をする場合は［黒］を選択します。

<table>
<tr><td rowspan="4">③</td><td rowspan="4">モード</td><td colspan="2">印刷のモードを、ポップアップメニューの中から選択します。</td></tr>
<tr><td>推奨設定</td><td>プリンタドライバに印刷の設定を自動的にさせるときに選択します。</td></tr>
<tr><td>カスタム設定</td><td>一覧の中から、印刷に用いる設定を選択します。</td></tr>
<tr><td>詳細設定</td><td>印刷品質や印刷の詳細設定をする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">④</td><td rowspan="7">印刷品質</td><td colspan="2">印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。</td></tr>
<tr><td>ドラフト</td><td>インク消費量を節約しながら高速に印刷します。レイアウト確認などの試し印刷に向いています。</td></tr>
<tr><td>ファイン -360dpi</td><td>360dpi の解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良い印刷です。</td></tr>
<tr><td>スーパーファイン -720dpi</td><td>720dpi の解像度で印刷します。印刷時間は少しかかりますが、高品質な印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>フォト -1440dpi</td><td>1440dpi の解像度で印刷します。印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>スーパーフォト -2880dpi
(PX-6500 のみ)</td><td>2880dpi の解像度で印刷します。さらに印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［用紙種類］で選択した用紙の種類によって、［印刷品質］で表示される項目が異なります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑤</td><td rowspan="2">マイクロウィーブスーパー</td><td colspan="2">行ごとのムラを少なくしたい場合に選択します。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［マイクロウィーブスーパー］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>双方向印刷</td><td colspan="2">プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。ただし、印刷品質が低下する場合があります。</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>左右反転</td><td colspan="2">左右を反転させて印刷する場合はチェックします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑧</td><td rowspan="2">スムージング
(文字 / 輪郭)</td><td colspan="2">チェックすると、テキストや線画の輪郭を滑らかにします。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［スムージング］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
</table>

[プリンタのカラー調整] 画面

[印刷] 画面で [プリンタのカラー調整] を選択すると、以下の画面が表示されます。この画面ではカラー調整の方法を設定します。
[ColorSync] または [オフ (色補正なし)] を選択すると、画面下部の項目はグレーアウトされて無効となります。



①	設定項目	設定は以下の項目から選択します。	
		マニュアル色補正	プリンタドライバで印刷データの色補正を行います。RGB で表現された印刷データを印刷用の CMYK のデータに変換した状態で色補正を行うことができます。 (画面下部のポップアップメニューとスライドバーが有効になります) ☞ 本書 21 ページ「[マニュアル色補正] を選択した場合」
		ColorSync	ColorSync によるカラーマッチングを行います。
		オフ (色補正なし)	ドライバでは色補正を行いません。ColorSync 用プロファイル (色補正データ) によるカラーマッチングをすべてアプリケーションで行うときに選択します。通常は選択しないでください。

［マニュアル色補正］を選択した場合

［マニュアル色補正］を選択すると、画面下部の表示が有効になります。

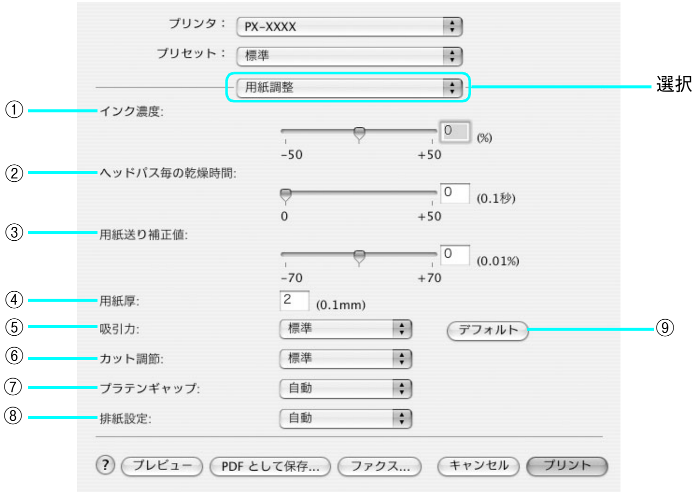


①	色補正方法	自然な色あい	本製品で自然な発色状態になるようにエプソン独自の色作りで色処理をします。
		あざやかな色あい	本製品で彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くするようにエプソン独自の色作りで処理をします。
		EPSON 基準色（sRGB）（PX-6500 のみ）	初期値です。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。他のエプソン製プリンタと互換性をもった色作りをします。
		Adobe RGB（PX-6500 のみ）	AdobeRGB の色域を前提とした色処理をします。
②	ガンマ	［ガンマ］は、画像の中間調部分の階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。［ガンマ］値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさだけを調整できます。	
		1.5	ガンマ値1.8に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。
		1.8	初期値です。
		2.2	ガンマ値 1.8 に比べ硬い感じの画像を印刷します。ガンマ値1.8の画像でメリハリがない場合に使用してください。

<table>
<tr><td rowspan="5">③</td><td rowspan="5">スライドバー</td><td>明度</td><td>画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で、マイナス（−）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td>画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td>画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。［インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。</td></tr>
<tr><td>シアン / マゼンタ / イエロー</td><td>それぞれの強さを調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。［インク］で［黒］を選択した場合は調整できません。
<table>
<tr><td></td><td>（−）◀── 0 ──▶（＋）</td><td></td></tr>
<tr><td>シアン</td><td>赤色を強くします。</td><td>青緑（シアン）を強くします。</td></tr>
<tr><td>マゼンタ</td><td>緑色を強くします。</td><td>赤紫（マゼンタ）を強くします。</td></tr>
<tr><td>イエロー</td><td>青色を強くします。</td><td>黄色（イエロー）を強くします。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
• 通常はスライドバーでの調整は必要ありません。必要に応じて調整してください。
• スライドバーが表示されていないときは、［詳細設定］の左にある三角形をクリックすると表示されます。</td></tr>
</table>

［用紙調整］画面

［印刷］画面で［用紙調整］を選択すると、以下の画面が表示されます。エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、この画面でお使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。

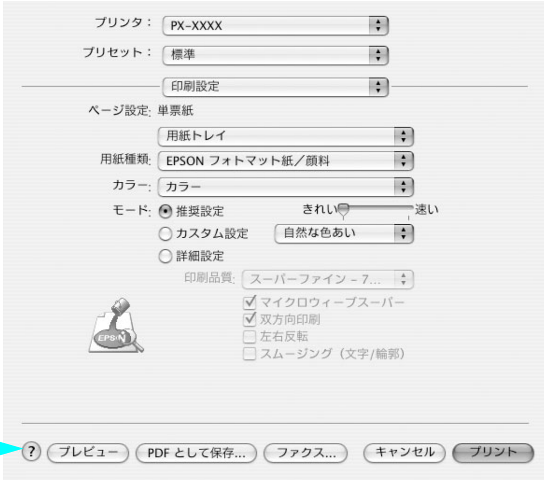


①	インク濃度	インク濃度（濃淡）を標準値からの割合で調整します。インク濃度は、スライドバーを左（より薄い -50%）または右（より濃い +50%）へ動かすか、ボックスに直接数値を入力して設定します（初期値：0%）。 強い色調が求められる POP 印刷用にインク濃度を上げたり、試し印刷時にインク消費量を減らすために濃度を下げたりできます。
②	ヘッドパス毎の乾燥時間	インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間）を設定します。インク乾燥時間は、スライドバーを左端（標準 0 秒）から右（最長 +50 秒）へ動かすか、ボックスに直接秒数（0.1 秒単位）を入力して設定します（初期値：0 秒）。 **参考** • インク濃度を上げたときなどインクが乾きにくいことがありますので、必要に応じて調整してください。 • 用紙によっては、乾燥しにくいときがあります。このようなときは乾燥時間を長めに設定してください。 • インクの乾燥中に［カット / 排紙］ボタンを押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。

③	用紙送り補正値	用紙送りの補正値を調整します。補正値は、スライドバーを左（より少なく -70）または右（より多く +70）へ動かすか、ボックスに直接数値（0.01% 単位）を入力して設定します。 プリンタの個体差によって、エプソン純正専用紙を使っても用紙送りがずれることがあります。また、エプソン純正専用紙以外でも用紙に合わせて正確に用紙が送られるように調整する必要があります。このようなときに、用紙送りを調整します。
④	用紙厚	用紙厚を設定します。用紙厚は 0.1mm 単位で 0 から 1.5mm までの間で直接数値を入力します（初期値は選択されている［用紙種類］によって異なります）。 エプソン純正専用紙以外の用紙を使うときに、その用紙の厚さを正確に設定することができます。
⑤	吸引力	用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を標準値からの割合で設定します。用紙の吸引力は、スライドバーを左端（標準 100%）から、-1（50%）、-2（30%）、-3（10%）、-4（最小 6%）へ動かして設定します（初期値：100%）。 用紙が薄いと、吸着力が強すぎてロール紙をセットしにくかったり、うまく紙送りされないことがあります。このようなときは吸着力を弱めに設定してください。
⑥	カット調節	用紙自動カット時のカッターの圧力を 3 段階に設定します。メニューから［標準］、［薄紙］、［厚紙、高速］、［厚紙、低速］のいずれかを選択します（初期値：標準）。
		参考 薄い用紙を強くカットすると、カット端で用紙が破れることがあります。このようなときは用紙厚に合わせて［薄紙］に設定してください。
⑦	プラテンギャップ	プリントヘッドと用紙の間隔（プラテンギャップ）を設定します。プラテンギャップは、メニューから［自動］、［より広め］、［広め］、［標準］、［狭い］のいずれかを選択します。通常は［自動］を選択してください（初期値：自動）。
⑧	排紙設定	排紙装置を選択します。エプソン純正専用紙を使用するときは［自動］を選択します。エプソン純正専用紙以外の用紙を使用するときは、お使いの用紙に合わせて、［単票紙］、［ロール紙（カール強）］、［ロール紙］のいずれかを選択します（初期値：自動）。
⑨	［デフォルト］	［用紙調整］画面の設定値をすべて初期値に戻します。

ヘルプ機能

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、「ヘルプ」をご覧ください。
ヘルプを表示させたいときは画面左下の ? をクリックします。



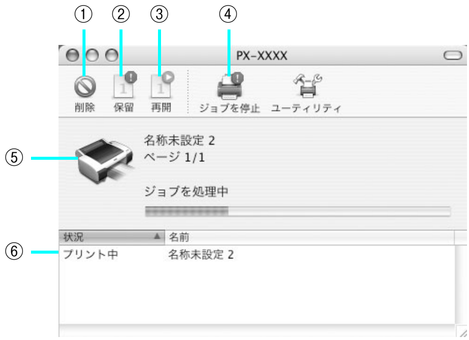
クリックします

印刷状況の確認

プリンタ設定ユーティリティで印刷状況を確認できます。

プリンタ設定ユーティリティで確認する

プリンタ設定ユーティリティでは、現在印刷しているジョブやこれから印刷するジョブを確認したり、印刷を中止したりできます。プリンタ設定ユーティリティの表示をするには、印刷中に Dock から該当するアイコンをクリックし、表示されたプリンタリストで［プリント中］と表示されているプリンタをダブルクリックします。



①	［削除］	印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを削除します。
②	［保留］	印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを一時保留状態にします。
③	［再開］	保留状態を解除します。 印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から保留状態になっているデータを選択して、ボタンをクリックしてください。
④	［ジョブを停止］	印刷の停止と解除（開始）を選択します。［ジョブの停止］を選択すると、すべての印刷を停止します（印刷データは、Mac OS を終了してもすべて保持されます）。この場合［ジョブの開始］を選択すると、印刷を開始します。
⑤	状態表示部	印刷中のジョブの名称や進行状況などを表示します。
⑥	スプールファイルリスト	印刷待ちのジョブを表示します。

参考

Mac OS X v10.2 以前の場合は「プリントセンター」、Mac OS X v10.3 以降の場合は「プリンタ設定ユーティリティ」という名称になります。

印刷中に問題が起こったときは

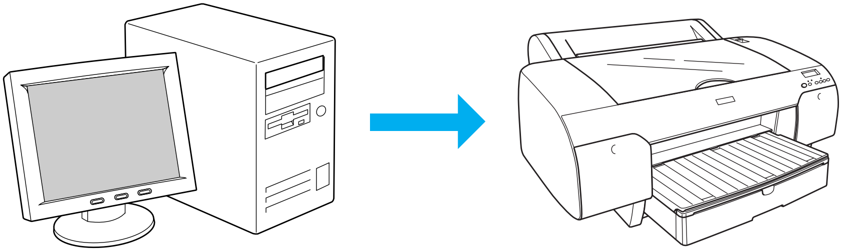
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウの［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。

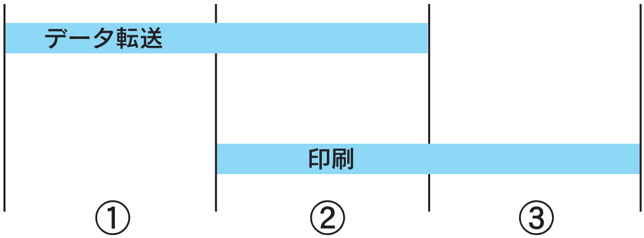


上記の画面は、PX-6200S でマットブラックのインクがなくなったときのエラーメッセージで、4 色の各インクカートリッジの型番が表示されています。PX-6500 の場合は、8 色の各インクカートリッジの型番が表示されます。

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。

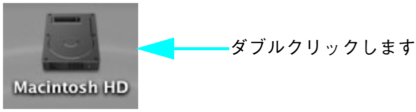




①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

コンピュータで中止する

1. プリンタの電源をオンにしてハードディスクのアイコンをダブルクリックします。



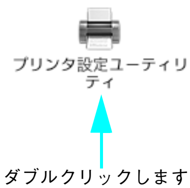
［Macintosh HD］というアイコンはお使いの環境によって異なります

2. ［アプリケーション］をクリックして［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。



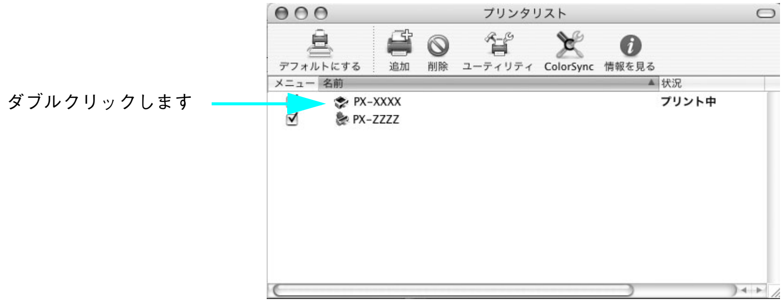
［ユーティリティ］フォルダが表示されない場合は、ウィンドウ右のスライドバーを使って画面をスクロールします

3. ［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



参考	［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X 以前は［プリントセンター］という名称です。

4 ［プリント中］と表示されているプリンタをダブルクリックします。



5 中止したい印刷データをクリックし、［削除］をクリックします。



画面に印刷キャンセルに関する画面が表示されたときは、画面の指示に従ってください。これで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

［ポーズ］ボタン（ ◯／II ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。

アイコン	用紙種類	処理
	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（ ∨ / ∧ ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

プリンタドライバの削除

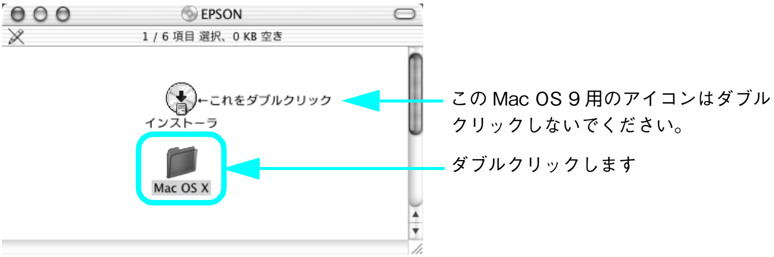
プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行うときは、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）します。

プリンタドライバのアンインストール

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2. **「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。**

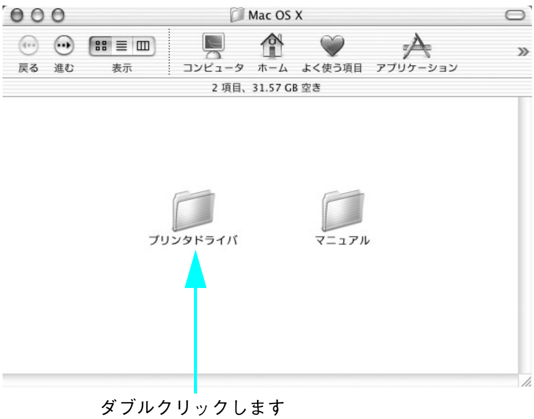
3. **［Mac OS X］フォルダをダブルクリックします。**



参考	上の画面が表示されないときは、デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。



4. **［プリンタドライバ］フォルダをダブルクリックします。**



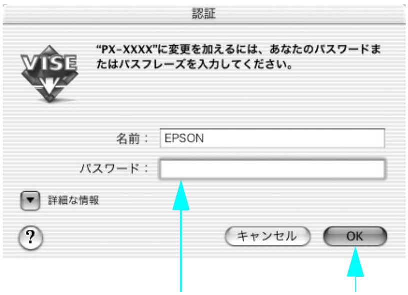
5 **本機のアイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリックします

6 **次の画面が表示されたら、Mac OS X にログインしているユーザーのパスワードを入力し、[OK] をクリックします。**

プリンタドライバのアンインストールには管理者の権限が必要です。
必ず管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。



①入力して　②クリックします

7 **[続ける] をクリックします。**

8 **使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して [同意] をクリックします。**

9 リストから［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。



10 ［OK］をクリックします。

この後は、画面の指示に従ってアンインストールを進めてください。

11 アンインストールが終了したら、［終了］をクリックします。

以上でプリンタドライバの削除は終了です。

プリンタリストの名称削除

プリンタドライバを削除しても、プリンタリストにプリンタ名が残っていることがあります。そのプリンタ名を選択して印刷を実行しても、エラーが発生して印刷できません。完全にプリンタを削除するには、以下の手順を実行してください。

1 プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティを開きます。

2 プリンタリストから削除したいプリンタ名を選択します。

3 ［削除］をクリックし、プリンタ名を削除します。

以上でプリンタリストの名称削除は終了です。

ユーティリティの使い方

プリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンスの機能が実行できます。
プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。

EPSON プリンタウィンドウ	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。
MAXART リモートパネル	プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアが起動します。
プリントアシスト	電子マニュアルを起動します。

EPSON プリンタウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。

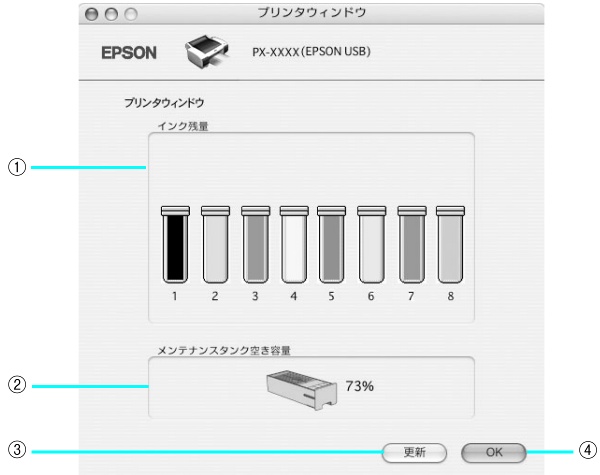
参考　エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。

EPSON プリンタウィンドウの起動は、以下の手順で行います。

［EPSON Printer Utility］画面を開いて［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。



EPSON プリンタウィンドウの見方



①	インク残量	インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。 PX-6200S では、「1」～「4」のインクカートリッジのみ表示されます。
②	メンテナンスタンク空き容量	メンテナンスタンクにたまった廃インクの量を表示します。
③	[更新]	最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。
④	[OK]	EPSON プリンタウィンドウを終了します。

参考

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウの［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。

☞ 本書 101 ページ「印刷中に問題が起こったときは」



ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド[*1]のノズル[*2]が目詰まりしているかどうかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が開く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

*1　プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2　ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。



参考

- ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。
- インクエンドランプが点灯中は実行できません。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、印刷結果にスジが入るようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

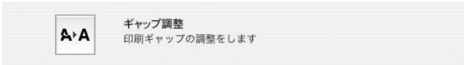


参考

- ヘッドクリーニングはインクカートリッジすべてのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプの点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
- ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからの操作もできます。
  ☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。ギャップ調整は、エプソン純正専用紙（普通紙を除く）を使用して行います。



☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

正常な印刷結果



ぼけたような印刷結果



参考

- すべての調整パターン印刷には約4分かかります。ロール紙を約25cm使用します。
- 「MAXART リモートパネル」からギャップ調整を行うと、より厳密に調整できます。
  ☞ 本書 40 ページ「MAXART リモートパネル」

MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスが行えます。目的に応じてメニューを選択してください。
詳細は［ヘルプ］をクリックしてください。



用紙調整

用紙調整には次のメニューがあります。

自動調整	印刷ギャップ調整 / ノズルチェック / クリーニングを自動で行うメニューがあります。
ユーザー用紙登録	使用する用紙に合わせて印刷関連の設定を調整し、その設定をプリンタに登録できます。
ユーザー用紙切替	ユーザー用紙登録で行った設定を呼び出し、プリンタで使用するユーザー用紙設定を切り替えます。
日時設定	プリンタ内部の日時を設定します。
プリンタ情報	プリンタで保存している情報を表示したり、ステータスシートの印刷ができます。
ギャップ調整 ＜双方向印刷＞	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。
ギャップ調整 ＜単方向印刷＞	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、単方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。

パワークリーニング

通常より強力なヘッドクリーニングをします。
プリンタドライバや、プリンタの操作パネルなどから行う通常のヘッドクリーニングでノズルの目詰まりが解消しないときにのみ実行します。

ファームウェアアップデータ

プリンタ本体を制御しているプログラムであるファームウェアファイルをプリンタに送り、プリンタのファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。

用紙カウンタ設定

プリンタにセットしている用紙の残量をカウントし、残りの長さや枚数が指定した数値より少なくなると、警告メッセージを表示するように設定ができます。

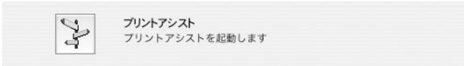
用紙情報登録ツール（Mac OS X のみ）

印刷時に表示される［プリント］画面の［プリセット（ソフトウェアなどに登録されている設定値)］の設定をエクスポート（書き出し）またはインポート（取り込み）できます。次回同じ設定で印刷するときに、設定を簡単に呼び出せます。

プリントアシスト

「プリンタドライバユーティリティ」の［プリントアシスト］をクリックすると、次の内容が表示されます。

- 困ったときは
- MAXART サポートページへのリンク



参考

- 電子マニュアルがインストールされていない場合、お使いのコンピュータがインターネット接続環境にあるときは、インターネットを経由してエプソンのホームページに接続されます。
- 電子マニュアルは同梱のCD-ROM に収録されており､通常はプリンタドライバと一緒にコンピュータにインストールされます。

プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS 9）

ここでは、本機に添付のソフトウェアについて説明しています。

プリンタソフトウェアの構成

本機の「プリンタドライバ」と「プリンタドライバユーティリティ」が同梱の CD-ROM に収録されています。

プリンタドライバ

プリンタドライバは、コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送るためのソフトウェアです。プリンタを使用するためにはプリンタドライバをコンピュータにインストールする（組み込む）必要があります。

☞ セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」

プリンタドライバの主な機能は次の通りです。

- コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送ります。
- 印刷方向や用紙サイズなどの印刷条件を設定します。



本製品のプリンタドライバには基本的な機能のほかに、「写真を最適に補正して印刷する機能」や「縮小して印刷する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。エプソンプリンタの機能をフルに活用いただけるよう、本製品専用のプリンタドライバのご使用をお勧めします。

> **参考**
> 最新のプリンタドライバを使用することで、さらに快適に印刷ができるようになる場合もあります。必要に応じてご確認ください。
> ☞ 本書 377 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

プリンタドライバユーティリティ

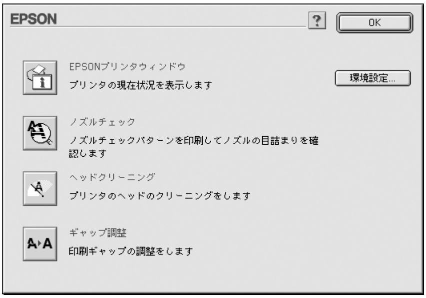
プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。

☞ 本書 110 ページ「ユーティリティの使い方」

EPSON プリンタウィンドウ	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。

参考

- プリンタドライバユーティリティは、プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。
- Mac OS 9 では、プリンタドライバユーティリティから MAXART リモートパネルを起動できません。デスクトップにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックするか、［Applications］フォルダにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックして起動してください。
  ☞ 本書 74 ページ「MAXART リモートパネル」



プリンタドライバの起動方法

プリンタドライバの設定画面は、以下の 2 種類があり、それぞれ表示する手順が異なります。

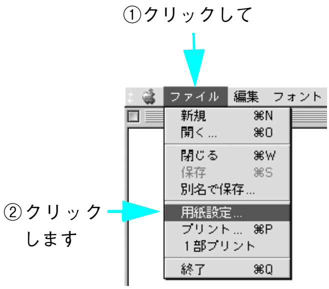
［印刷］画面	印刷品質に関する設定をする画面です。
［用紙設定］画面	用紙設定に関する設定（用紙サイズなど）をする画面です。

お使いのアプリケーションソフトによって、画面を表示する手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

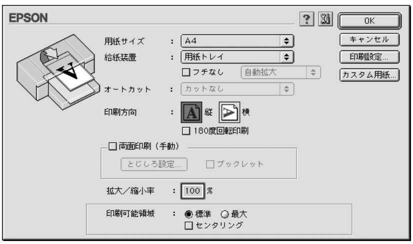
［用紙設定］画面を表示する

［用紙設定］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［用紙設定］をクリックします。



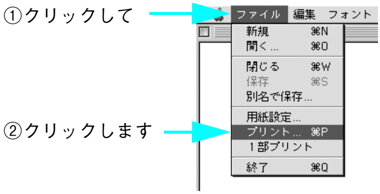
［用紙設定］画面が表示されます。



［印刷］画面を表示する

［印刷］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。



［印刷］画面が表示されます。



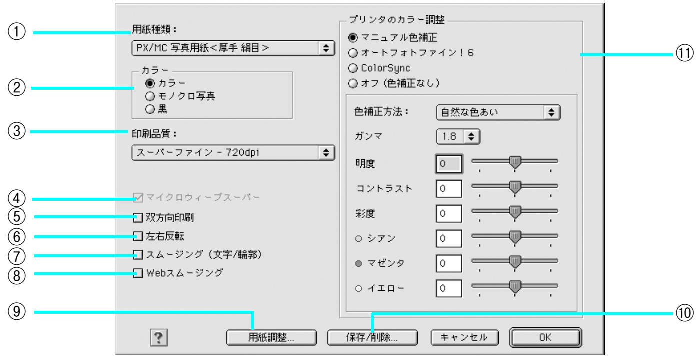
プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定画面では、以下の項目を設定します。

［詳細設定］画面

［印刷］画面で［詳細設定］を選択して［設定変更］をクリックすると、以下の画面が表示されます。この画面では印刷に関する項目を設定します。
画面内の各項目は、［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］の組み合わせで選択できる項目が決まります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。

＜ PX-6500 の場合＞



①	用紙種類	印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。
②	カラー	• カラー印刷をする場合は［カラー］を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は［モノクロ写真］を選択します（PX-6500 のみ）。 ☞ 本書 210 ページ「モノクロ写真印刷の詳細設定（PX-6500 のみ）」 • 線画などのモノクロ印刷をする場合は［黒］を選択します。
		参考 用紙に関する情報は、使い方ガイド「用紙について」をご覧ください。

<table>
<tr><td rowspan="8">③</td><td rowspan="8">印刷品質</td><td colspan="2">印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。</td></tr>
<tr><td>ドラフト</td><td>インク消費量を節約しながら高速に印刷します。レイアウト確認などの試し印刷に向いています。</td></tr>
<tr><td>ファイン</td><td>360dpi の解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良い印刷です。</td></tr>
<tr><td>スーパーファイン</td><td>720dpi の解像度で印刷します。印刷時間はかかりますが、高品質な印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>フォト</td><td>1440dpi の解像度で印刷します。印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>スーパーフォト
（PX-6500 のみ）</td><td>2880dpi の解像度で印刷します。さらに印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考

［用紙種類］で選択した用紙の種類によって、［印刷品質］で表示される項目が異なります。</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">④</td><td rowspan="2">マイクロウィーブスーパー</td><td colspan="2">行ごとのムラを少なくしたい場合に選択します。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考

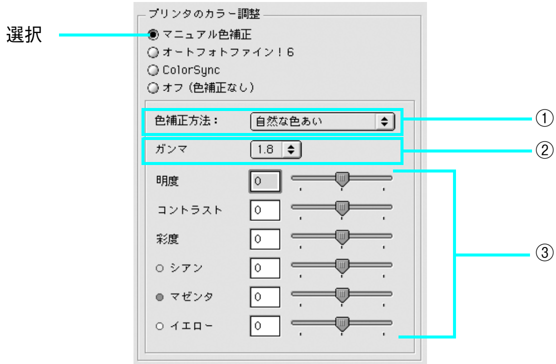
［マイクロウィーブスーパー］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>双方向印刷</td><td colspan="2">プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速で印刷できます。ただし、印刷品質が低下する場合があります。</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>左右反転</td><td colspan="2">左右を反転させて印刷する場合はチェックします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑦</td><td rowspan="2">スムージング
（文字 / 輪郭）</td><td colspan="2">チェックすると、テキストや線画の輪郭を滑らかにします。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考

［スムージング］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>Web スムージング</td><td colspan="2">インターネットからダウンロードした低解像度のイラストやロゴなどの輪郭を滑らかにします。</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>［用紙調整］</td><td colspan="2">用紙関連の調整（インク濃度、乾燥時間、用紙送り補正値、用紙厚、吸引力、カット調整）を行います。
☞ 本書 93 ページ「［用紙調整］画面」</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>［保存 / 削除］</td><td colspan="2">［詳細設定］画面の設定を保存したり、削除します。</td></tr>
</table>

⑪	プリンタのカラー調整	カラー設定の方法を選択します。［マニュアル色補正］、［オートフォトファイン !6］［ColorSync］を選択した場合、画面の下部で詳細を設定します。	
		マニュアル色補正	プリンタドライバで印刷データの色補正を行います。RGB で表現された印刷データを印刷用の CMYK のデータに変換した状態で色補正を行うことができます。 （画面下部のポップアップメニューとスライドバーが有効になります） ☞ 本書 51 ページ「［マニュアル色補正］を選択した場合」
		オートフォトファイン !6	エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン !6 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。画面下部にオートフォトファイン !6 の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。 ☞ 本書 53 ページ「［オートフォトファイン !6］を選択した場合」
		ColorSync	ColorSync によるカラーマッチングを行います。 ☞ 本書 54 ページ「［ColorSync］を選択した場合」
		オフ（色補正なし）	ドライバでは色補正を行いません。ColorSync 用プロファイル（色補正データ）を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

［マニュアル色補正］を選択した場合

［プリンタのカラー調整］で［マニュアル色補正］を選択すると、画面下部の表示が次のようになります。

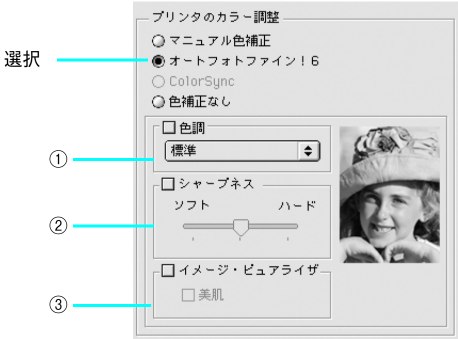


①	色補正方法	自然な色あい	本製品で自然な発色状態になるようにエプソン独自の色作りで色処理をします。
		あざやかな色あい	本製品で彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くするようにエプソン独自の色作りで処理をします。
		EPSON 基準色（sRGB）（PX-6500 のみ）	初期値です。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。他のエプソン製プリンタと互換性をもった色作りをします。
		Adobe RGB（PX-6500 のみ）	AdobeRGB の色域を前提とした色処理をします。
②	ガンマ	［ガンマ］は、画像の中間調部分の階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。［ガンマ］値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさだけを調整できます。	
		1.5	ガンマ値1.8に比べて柔らかい感じの画像を印刷します。
		1.8	初期値です。
		2.2	ガンマ値 1.8 に比べ硬い感じの画像を印刷します。ガンマ値1.8の画像でメリハリがない場合に使用してください。

<table>
<tr><td rowspan="5">③</td><td rowspan="5">スライドバー</td><td>明度</td><td>画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で、マイナス（－）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td>画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td>画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。</td></tr>
<tr><td>シアン / マゼンタ / イエロー</td><td>それぞれの強さを調整します。標準を 0 として、－ 25 ～＋ 25% の間で調整します。［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。
<table>
<tr><td></td><td>（－）◀── 0</td><td>──▶（＋）</td></tr>
<tr><td>シアン</td><td>赤色を強くします。</td><td>青緑（シアン）を強くします。</td></tr>
<tr><td>マゼンタ</td><td>緑色を強くします。</td><td>赤紫（マゼンタ）を強くします。</td></tr>
<tr><td>イエロー</td><td>青色を強くします。</td><td>黄色（イエロー）を強くします。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
通常はスライドバーでの調整は必要ありません。必要に応じて調整してください。</td></tr>
</table>

［オートフォトファイン !6］を選択した場合

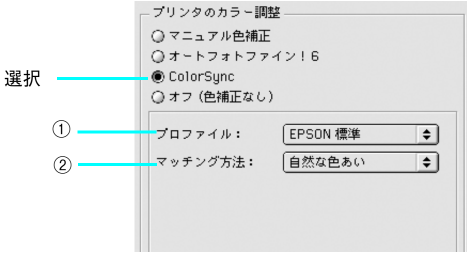
［プリンタのカラー調整］で［オートフォトファイン !6］を選択すると、画面下部の表示が次のようになります。
ただし、PX-6500 では［色調］の項目はありません。



①	色調 （PX-6200S のみ）	標準	標準的な色調に補正して印刷します。
		セピア	印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
		モノクロ	印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。
②	シャープネス	画像の輪郭を強調します。 加える効果の強弱は、［弱 / 強］のスライドバーで調整します。	
③	イメージ・ピュアライザ	チェックすると、デジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。 ［美肌］をチェックすると、人物に適した色補正をします。	
		参考 • オートフォトファイン !6 は 1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対してもっとも有効に機能します。256 色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。 • エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン !6 は使用しないでください。	

［ColorSync］を選択した場合

［プリンタのカラー調整］で［ColorSync］を選択すると、画面下部の表示が次のようになります。

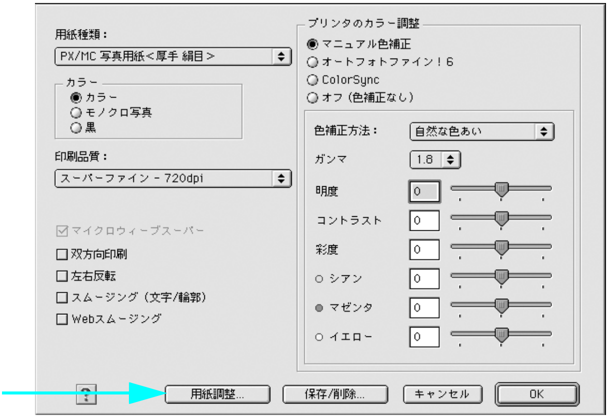


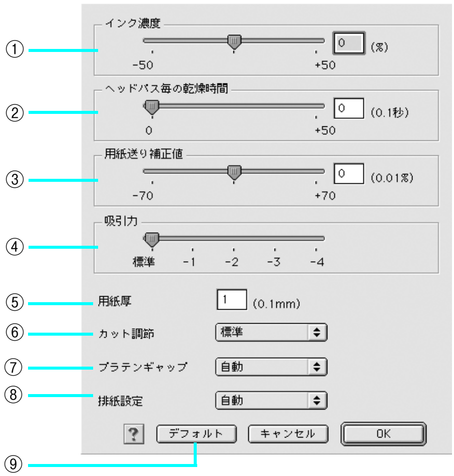
①	プロファイル	通常は、［EPSON 標準］を選択してください。	
		EPSON 標準	本機からの印刷用に最適化されています。［用紙種類］で選択したエプソン純正用紙用のプロファイルが適用されます。
		その他	通常は選択できません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。通常の印刷では、［EPSON 標準］以外を選択する必要はありません。
②	マッチング方法	自然な色あい	自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。
		あざやかな色あい	画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。
		特定色マッチ	特定色（例えばコーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色、できる限り正しく印刷されるような色処理を行います。
		参考 ［ColorSync］の設定は、カラー印刷の場合のみ選択します。必ず、ColorSync に対応したアプリケーションを使用してください。	

［用紙調整］画面

［印刷］画面で［用紙調整］を選択すると、以下の画面が表示されます。エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、この画面でお使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。

クリックします





①	**インク濃度**	インク濃度（濃淡）を標準値からの割合で調整します。インク濃度は、スライドバーを左（より薄い -50%）または右（より濃い +50%）へ動かすか、ボックスに直接数値を入力して設定します（初期値：0%）。 強い色調が求められる POP 印刷用にインク濃度を上げたり、試し印刷時にインク消費量を減らすために濃度を下げたりできます。

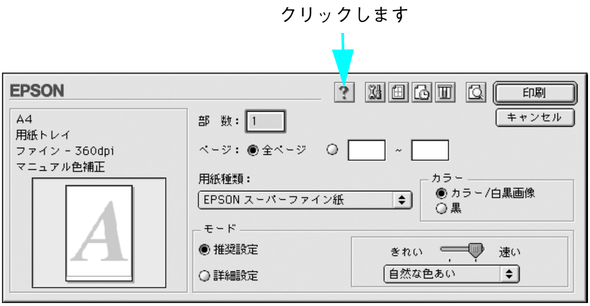
②	ヘッドパス毎の乾燥時間	インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間）を設定します。インク乾燥時間は、スライドバーを左端（標準 0 秒）から右（最長 +50 秒）へ動かすか、ボックスに直接秒数（0.1 秒単位）を入力して設定します（初期値：0 秒）。 **参考** • インク濃度を上げたときなどインクが乾きにくいことがありますので、必要に応じて調整してください。 • 用紙によっては、乾燥しにくいときがあります。このようなときは乾燥時間を長めに設定してください。 • インクの乾燥中に［カット / 排紙］ボタンを押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。
③	用紙送り補正値	用紙送りの補正値を調整します。補正値は、スライドバーを左（より少なく -70）または右（より多く +70）へ動かすか、ボックスに直接数値（0.01% 単位）を入力して設定します（初期値：0）。単位は 0.01％です。 プリンタの個体差によって、エプソン純正専用紙を使っても用紙送りがずれることがあります。また、エプソン純正専用紙以外でも用紙に合わせて正確に用紙が送られるように調整する必要があります。このようなときに、用紙送りを調整します。
④	吸引力	用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を標準値からの割合で設定します。用紙の吸引力は、スライドバーを左端（標準 100%）から、-1（50%）、-2（30%）、-3（10%）、-4（最小 6%）へ動かして設定します（初期値：100%）。 用紙が薄いと、吸着力が強すぎてロール紙をセットしにくかったり、うまく紙送りされないことがあります。このようなときは吸着力を弱めに設定してください。
⑤	用紙厚	用紙厚を設定します。用紙厚は 0.1mm 単位で 0 から 1.5mm までの間で直接数値を入力します（初期値は選択されている［用紙種類］によって異なります）。 エプソン純正専用紙以外の用紙を使うときに、その用紙の厚さを正確に設定できます。
⑥	カット調節	用紙自動カット時のカッターの圧力を 3 段階に設定します。メニューから［標準］、［薄紙］、［厚紙、高速］、［厚紙、低速］のいずれかを選択します（初期値：標準）。 **参考** 薄い用紙を強くカットすると、カット端で用紙が破れることがあります。このようなときは用紙厚に合わせて［薄紙］に設定してください。
⑦	プラテンギャップ	プリントヘッドと用紙の間隔（プラテンギャップ）を設定します。プラテンギャップは、メニューから［自動］、［より広め］、［広め］、［標準］、［狭い］のいずれかを選択します。通常は［自動］を選択してください（初期値：自動）。

⑧	排紙設定	排紙装置を選択します。エプソン純正専用紙を使用するときは［自動］を選択します。エプソン純正専用紙以外の用紙を使用するときは、お使いの用紙に合わせて、［単票紙］、［ロール紙（カール強）］、［ロール紙］のいずれかを選択します（初期値：自動）。
⑨	［デフォルト］	［用紙調整］画面の設定値をすべて初期値に戻します。

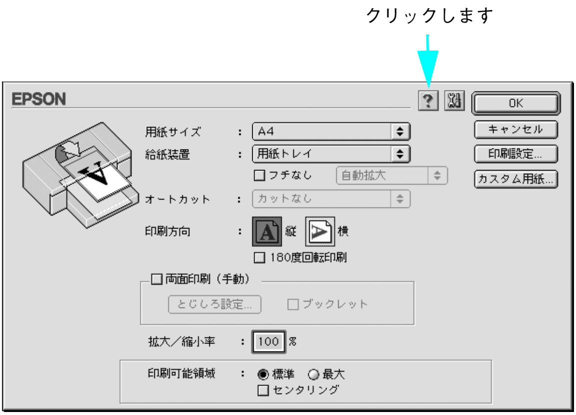
ヘルプ機能

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、「ヘルプ」をご覧ください。ヘルプを表示させたいときはプリンタドライバ画面の上にある[?]をクリックします。

- ［印刷］画面



- ［用紙設定］画面

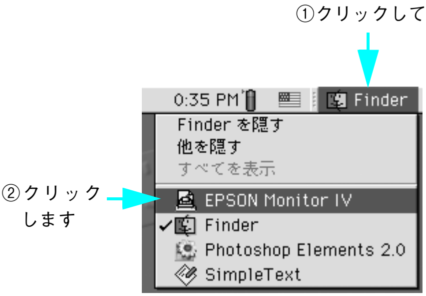


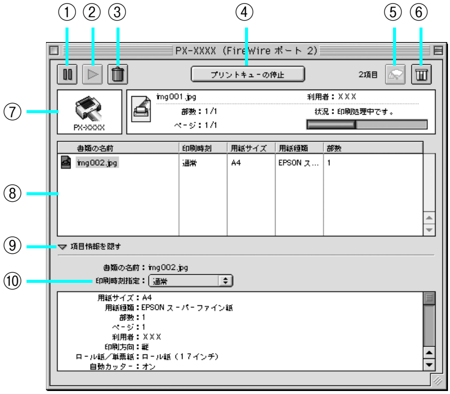
印刷状況の確認

EPSON Monitor IV で印刷状況を確認できます。

EPSON Monitor IV で確認する

EPSON Monitor IV を使って、バックグラウンドプリントと、現在印刷しているジョブやこれから印刷するジョブを確認したり、印刷を中止したりできます。
EPSON Monitor IV を表示するには、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。印刷していないときは、ハードディスク内の［システムフォルダ］－［機能拡張フォルダ］にある［EPSON Monitor IV］アイコンをダブルクリックします。

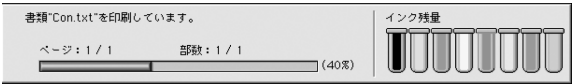




①		印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを一時保留状態にします。
②		保留状態を解除します。 印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から保留状態になっているデータを選択して、ボタンをクリックしてください。
③		印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを削除します。
④	［プリントキューの停止］	印刷の停止と解除（開始）を選択します。 ［プリントキューの停止］を選択すると、すべての印刷を停止します（印刷データは、Mac OS を終了してもすべて保持されます）。 この場合、［プリントキューの開始］を選択することで、印刷が開始されます。
⑤		プリントヘッドのノズルをクリーニングします。印刷中は実行できません。
⑥		インク残量モニタを表示します。
⑦	状態表示部	印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。

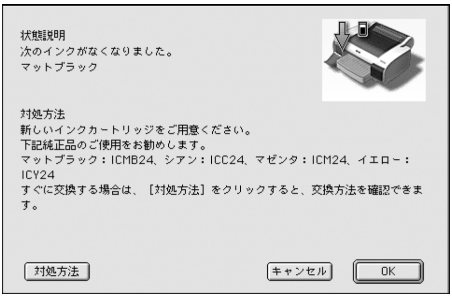
⑧	スプールファイルリスト	印刷待ちのジョブを表示されます。	
⑨	項目情報を隠す / 表示	項目情報（画面下部の表示）の表示 / 非表示を切り替えます。	
⑩	項目情報	状態表示部またはスプールファイルリストから選択したジョブの名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、［至急］［通常］［保留］［印刷時刻指定］を選択でき、印刷の順番が指定できます。	
		至急	プリントキュー内のほかの印刷データより優先して印刷するときに選択します。
		通常	プリントキューに記憶された順番で印刷するときに選択します。
		印刷時刻指定	印刷を実行する日時を指定できます。
		保留	印刷データをプリントキューに記憶した状態のままにするときに選択します。

参考　バックグラウンドプリントを［切］に設定してあると、以下の画面が表示され、印刷の進行状況とインクの残量のみが表示されます。



印刷中に問題が起こったときは

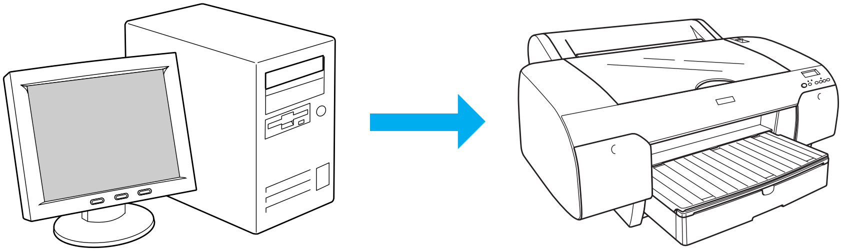
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウの［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。
この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。

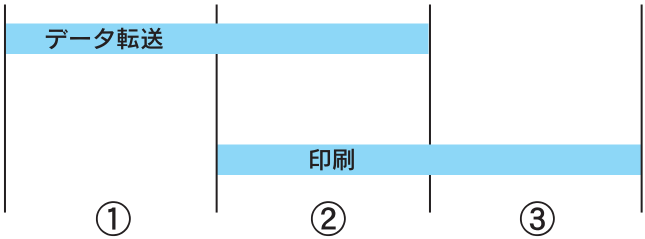


上記の画面は、PX-6200S でマットブラックのインクがなくなったときのエラーメッセージで、4 色の各インクカートリッジの型番が表示されています。PX-6500 の場合は、8 色の各インクカートリッジの型番が表示されます。

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。

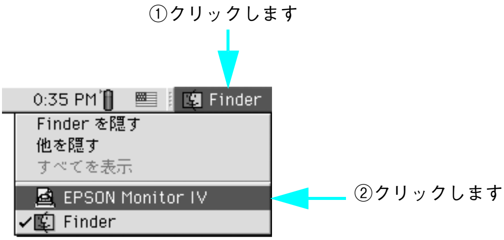




①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

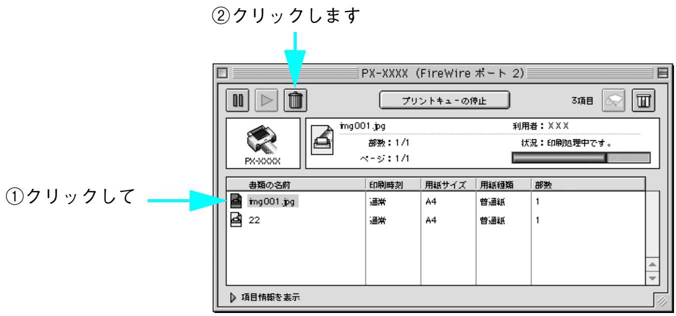
コンピュータで中止する

1 **バックグラウンドプリント使用時はアプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。**



バックグラウンドプリント未使用時はコマンド（ ⌘ ）キーを押したままピリオド（ . ）キーを押すことで正常に印刷が終了します。

2 **中止したい印刷データをクリックし、🗑 をクリックします。**



印刷が中止されます。画面に印刷キャンセルに関する画面が表示されたときは、画面の表示に従ってください。

プリンタで中止する

［ポーズ］ボタン（ ◯／II ）を３秒以上押してプリンタをリセットします。

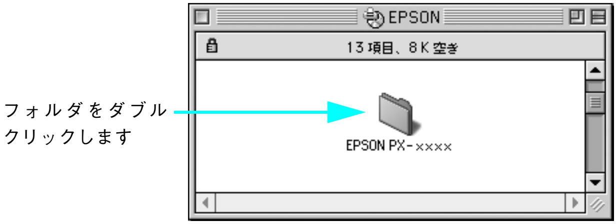
印刷途中であっても、プリンタをリセットします。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。

アイコン	用紙種類	処理
	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（ ∨ ／ ∧ ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

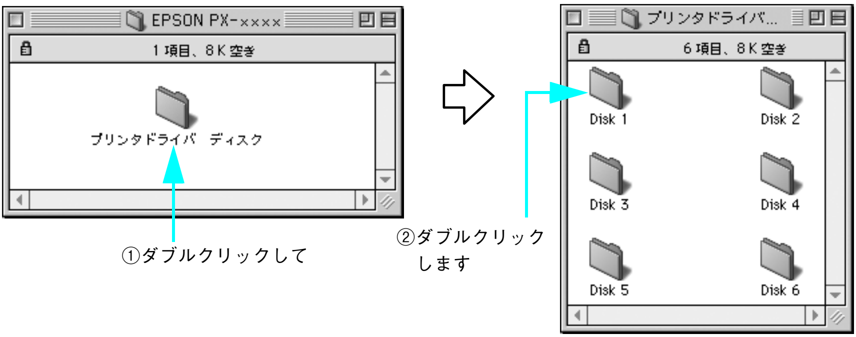
プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行うときは、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）します。

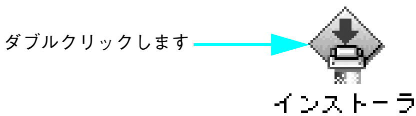
1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
2. **「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Mac OS にセットします。**
3. **［EPSON PX-6200S］または［EPSON PX-6500］フォルダを開きます。**



4. **［プリンタドライバディスク］フォルダ内の［Disk 1］フォルダを開きます。**



5. **［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**



6 ［続ける］をクリックします。

クリックします



7 使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。

8 画面左上のメニューから［アンインストール］を選択します。

選択します



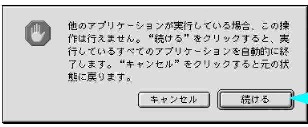
9 ［アンインストール］をクリックします。



クリックします

10 起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］をクリックします。

アプリケーションソフトを強制的に終了することで作成中のデータが消えてしまうような場合は、［キャンセル］をクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、やり直してください。

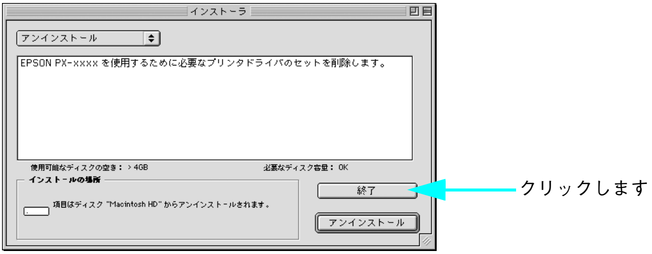


クリックします

⑪ ［OK］をクリックします。



⑫ ［終了］をクリックします。



以上でプリンタドライバの削除は終了です。

ユーティリティの使い方

プリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンスの機能が実行できます。
プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。

EPSON プリンタウィンドウ	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。
プリンタアシスト	電子マニュアルを起動します。

参考　Mac OS 9 では、プリンタドライバユーティリティから MAXART リモートパネルを起動できません。デスクトップにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックするか、［Applications］フォルダにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックして起動してください。
☞ 本書 74 ページ「MAXART リモートパネル」

EPSON プリンタウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。

参考　エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。

EPSON プリンタウィンドウ は、3 通りの方法で起動することができます。

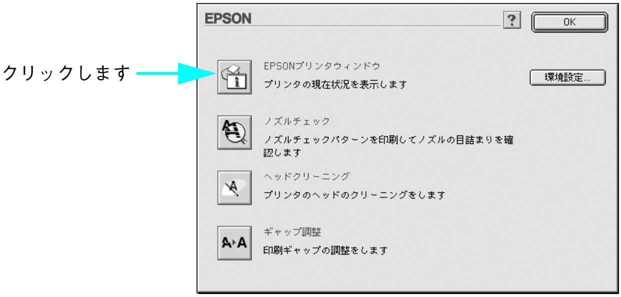
■［方法 1］

［印刷］画面を開いて  をクリックします。



■［方法 2］

［印刷］画面または［用紙設定］画面の をクリックして［ユーティリティ］画面を開きます。［ユーティリティ］画面の アイコンをクリックします。

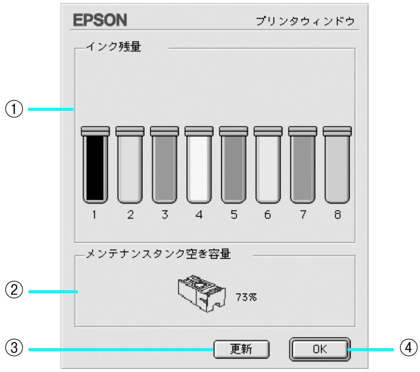


■［方法 3］

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定していると、印刷実行時に［EPSON Monitor IV］が起動します。［EPSON Monitor IV］の をクリックします。



EPSON プリンタウィンドウの見方

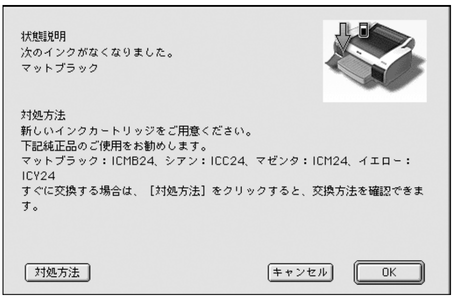


①	インク残量	インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。 PX-6200S では、「1」～「4」のインクカートリッジのみ表示されます。
②	メンテナンスタンク空き容量	メンテナンスタンクにたまった廃インクの量を表示します。
③	[更新]	最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。
④	[OK]	EPSON プリンタウィンドウを終了します。

参考

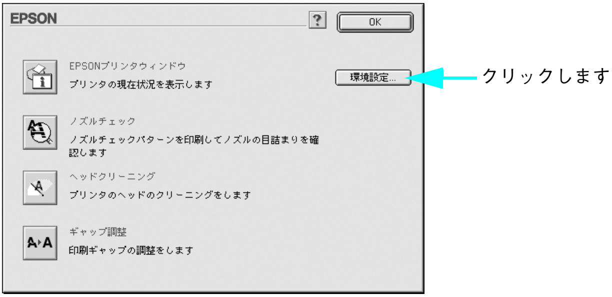
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウの［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。

☞ 本書 60 ページ「印刷中に問題が起こったときは」

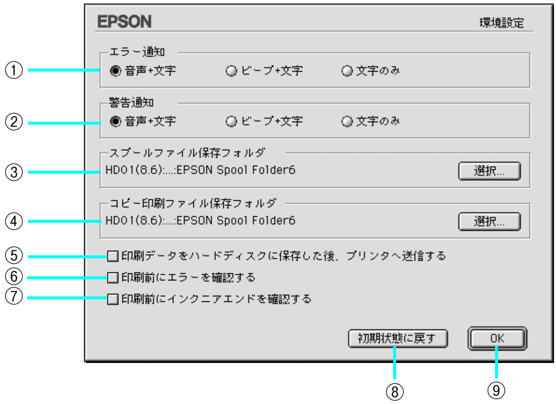


モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウのモニタ機能を設定します。エラーの通知方法や、印刷実行前に確認する項目などを設定できます。モニタの設定を行うために、［環境設定］画面を開きます。［ユーティリティ］画面を開いて、［環境設定］をクリックします。



- ［環境設定］画面



①	エラー通知	プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。
②	警告通知	警告の通知方法を選択します。
③	スプールファイル保存フォルダ	印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は［選択］をクリックしてください。
④	コピー印刷ファイル保存フォルダ	同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は、［選択］をクリックしてください。
⑤	印刷データをハードディスクに保存した後、プリンタへ送信する	印刷データを一旦ハードディスクに保存してから、プリンタに送信します。同じデータを複数部印刷する場合に印刷速度が向上することがあります。また、動作の遅いコンピュータで使用すると、印刷中一時的にプリントヘッドが停止するようなことが回避され、印刷品質の低下を防ぐことができます。

⑥	印刷前にエラーを確認する	印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生していないかどうかを確認する場合にチェックします。
⑦	印刷前にインクニアエンドを確認する	印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうか確認する場合にチェックします。
⑧	［初期状態に戻す］	設定値を購入時の状態に戻します。
⑨	［OK］	環境設定を保存して終了します。

ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド[*1]のノズル[*2]が目詰まりしているかどうかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が空く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

*1　プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2　ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。

参考

- ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。
- インクエンドランプが点灯中は実行できません。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、印刷結果にスジが入るようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

参考

- ヘッドクリーニングはインクカートリッジすべてのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプの点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
- ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからの操作もできます。
  ☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。ギャップ調整は、エプソン純正専用紙（普通紙を除く）を使用して行います。

☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

正常な印刷結果



ぼけたような印刷結果



参考

- すべての調整パターン印刷には約4分かかります。ロール紙を約25cm使用します。
- 「MAXART リモートパネル」からギャップ調整を行うと、より厳密に調整できます。
  ☞ 本書 74 ページ「MAXART リモートパネル」

MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスが行えます。目的に応じてメニューを選択してください。詳細は［ヘルプ］をクリックしてください。
Mac OS 9 では、プリンタドライバユーティリティから MAXART リモートパネルを起動できません。デスクトップにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックするか、［Applications］フォルダにある［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックして起動してください。



用紙調整

用紙調整には次のメニューがあります。

自動調整	印刷ギャップ調整 / ノズルチェック / クリーニングを自動で行うメニューがあります。
ユーザー用紙登録	使用する用紙に合わせて印刷関連の設定を調整し、その設定をプリンタに登録できます。
ユーザー用紙切替	ユーザー用紙登録で行った設定を呼び出し、プリンタで使用するユーザー用紙設定を切り替えます。
日時設定	プリンタ内部の日時を設定します。
プリンタ情報	プリンタで保存している情報を表示したり、ステータスシートの印刷ができます。
ギャップ調整 <双方向印刷>	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。
ギャップ調整 <単方向印刷>	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、単方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。

パワークリーニング

通常より強力なヘッドクリーニングをします。
プリンタドライバや、プリンタの操作パネルなどから行う通常のヘッドクリーニングでノズルの目詰まりが解消しないときにのみ実行します。

ファームウェアアップデータ

プリンタ本体を制御しているプログラムであるファームウェアファイルをプリンタに送り、プリンタのファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。

用紙カウンタ設定

プリンタにセットしている用紙の残量をカウントし、残りの長さや枚数が指定した数値より少なくなると、警告メッセージを表示するように設定ができます。

プリンタソフトウェアの使い方（Windows）

ここでは、本機に添付のソフトウェアについて説明しています。

プリンタソフトウェアの構成

本機の「プリンタドライバ」と「プリンタドライバユーティリティ」が同梱の CD-ROM に収録されています。

プリンタドライバ

プリンタドライバは、コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送るためのソフトウェアです。プリンタを使用するためにはプリンタドライバをコンピュータにインストールする（組み込む）必要があります。

☞ セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」

プリンタドライバの主な機能は次の通りです。

- コンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送ります。
- 印刷方向や用紙サイズなどの印刷条件を設定します。



本製品のプリンタドライバには基本的な機能のほかに、「写真を最適に補正して印刷する機能」や「縮小して印刷する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。エプソンプリンタの機能をフルに活用いただけるよう、本製品専用のプリンタドライバのご使用をお勧めします。

参考	最新のプリンタドライバを使用することで、さらに快適に印刷ができるようになる場合もあります。必要に応じてご確認ください。 ☞ 本書 377 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

プリンタドライバユーティリティ

プリンタドライバユーティリティは、プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。
プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。
☞ 本書 35 ページ「ユーティリティの使い方」

EPSON プリンタウィンドウ	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。
プリンタ情報	インクカートリッジの装着情報を取得します。
MAXART リモートパネル	プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアが起動します。



プリンタドライバの起動方法

プリンタドライバの設定画面には、以下の 2 つの方法があります。

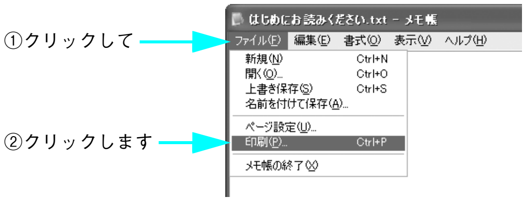
- アプリケーションソフトから表示する方法
  印刷設定をしたいときは、この方法で画面を表示します。

- ［スタート］メニューから表示する方法
  ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときや、アプリケーションソフトに共通する印刷設定をしたいときなどは、この方法で設定画面を表示します。

アプリケーションソフトから表示する

印刷設定をしたいときは、この方法で画面を表示します。
お使いのアプリケーションソフトによって、手順が異なる場合があります。
その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1 **アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］をクリックします。**

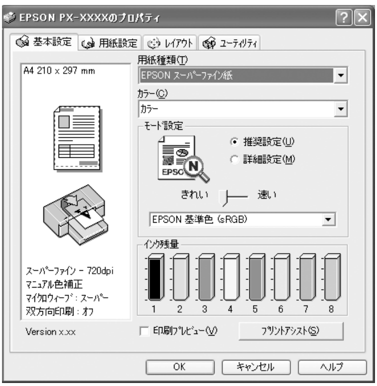


2 **お使いのプリンタを選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**



プリンタドライバの設定画面が表示されます。

< PX-6500 の場合>



［スタート］メニューから表示する

プリンタドライバの設定画面は、アプリケーションソフトを起動せずに、［スタート］メニューから表示することもできます。ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときや、アプリケーションソフトに共通する印刷設定をしたいときなどは、この方法で設定画面を表示します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

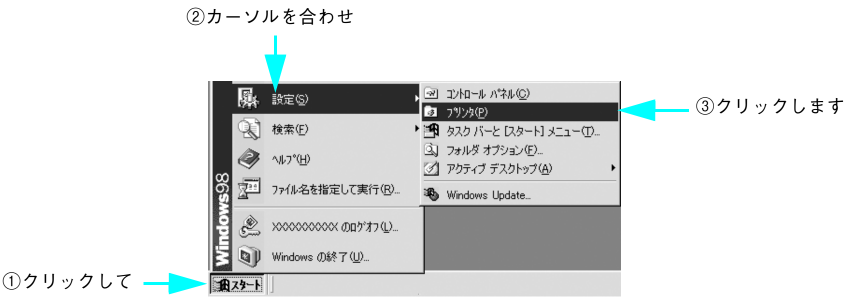
- **Windows XP の場合**

  ［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。



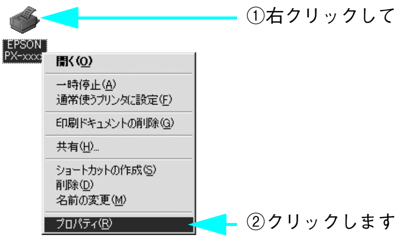
- **Windows XP 以外の場合**

  ［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

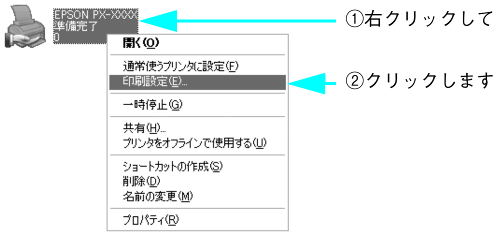


2 **Windows 98/Me の場合は、本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**
Windows XP/2000 の場合は、本機のアイコンを右クリックして、［印刷設定］をクリックします。

Windows 98/Me



Windows XP/2000



プリンタドライバの設定画面が表示されます。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

＜ PX-6500 の場合＞



初期設定の変更方法

印刷前にプリンタドライバを表示したときの設定（初期設定）をよく使う設定にすると便利です。以下の手順に従って初期設定を変更してください。

操作手順

1 **［スタート］メニューからプリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **各画面（［基本設定］［用紙設定］［レイアウト］）の項目を、よく使う設定に変更します。**

ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

※以下は［基本設定］画面です。

＜ PX-6500 の場合＞



3 **必要であれば、［手動設定］画面の各項目を、よく使う設定に変更します。**

［手動設定］画面は、［基本設定］画面で［詳細設定］をクリックして［設定変更］をクリックすると表示されます。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。



4 **［OK］をクリックして［基本設定］画面に戻り、［OK］をクリックします。**

以上で初期設定の変更は終了です。

プリンタドライバの設定

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、「ヘルプ」をご覧ください。

［手動設定］画面

［基本設定］画面の［モード］で［詳細設定］を選択すると、［手動設定］画面が表示されます。
この画面では、印刷に関する詳細項目を設定します。
画面内の各項目は、［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］の組み合わせで選択できる項目が決まります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。



①	用紙種類	印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。
②	カラー	• カラー印刷をする場合は［カラー］を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は［モノクロ写真］を選択します（PX-6500 のみ）。 ☞ 本書 210 ページ「モノクロ写真印刷の詳細設定（PX-6500 のみ）」 • モノクロインクだけで印刷をする場合は［黒］を選択します。
		参考 • アプリケーションソフトでカラーデータをグレースケールデータに変換すると、［カラー］でもモノクロ印刷ができます。 • モノクロ写真の推奨用紙に関しては、使い方ガイド「用紙について」をご覧ください。

<table>
<tr><td rowspan="7">③</td><td rowspan="7">印刷品質</td><td colspan="2">印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。［用紙種類］で選択している用紙によって、リストボックスに表示される項目が異なります。</td></tr>
<tr><td>ドラフト</td><td>インク消費量を節約しながら高速に印刷します。レイアウト確認などの試し印刷に向いています。</td></tr>
<tr><td>ファイン</td><td>360dpi の解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良い印刷です。</td></tr>
<tr><td>スーパーファイン</td><td>720dpi の解像度で印刷します。印刷時間はかかりますが、高品質な印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>フォト</td><td>1440dpi の解像度で印刷します。印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td>スーパーフォト
（PX-6500 のみ）</td><td>2880dpi の解像度で印刷します。さらに印刷ムラのない写真品質の印刷結果が得られます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［用紙種類］で選択した用紙の種類によって、［印刷品質］で表示される項目が異なります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">④</td><td rowspan="2">マイクロウィーブスーパー</td><td colspan="2">行ごとのムラを少なくしたい場合に選択します。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［マイクロウィーブスーパー］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>双方向印刷</td><td colspan="2">プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速で印刷できます。ただし、印刷品質は低下する場合がありますので、高品質な印刷を行いたい場合はチェックを外してください。</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>左右反転</td><td colspan="2">左右を反転させて印刷する場合はチェックします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑦</td><td rowspan="2">スムージング
（文字 / 輪郭）</td><td colspan="2">チェックすると、テキストや線画の輪郭を滑らかにします。ただし、印刷時間が長くなります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考
［スムージング］は、［用紙種類］と［印刷品質］の組み合わせによって選択できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>Web スムージング</td><td colspan="2">インターネットからダウンロードした低解像度のイラストやロゴなどの輪郭を滑らかにします。</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>［用紙調整］</td><td colspan="2">用紙関連の調整（インク濃度、ヘッドパス毎の乾燥時間、用紙送り補正値、吸引力、用紙厚、カット調整、プラテンギャップ、排紙設定）を行います。
本書 93 ページ「［用紙調整］画面」</td></tr>
</table>

⑩	［保存 / 削除］	［手動設定］画面の設定を保存したり、削除します。	
⑪	プリンタカラー調整	カラー調整の方法を選択します。［マニュアル色補正］、［オートフォトファイン !6］を選択した場合、画面の下部で詳細を設定します。	
		マニュアル色補正	プリンタドライバで印刷データの色補正を行います。RGB で表現された印刷データを印刷用の CMYK のデータに変換した状態で色補正を行うことができます。 （画面下部のリストボックスとスライドバーが有効になります） 本書 88 ページ「［マニュアル色補正］を選択した場合」
		オートフォトファイン !6	エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン !6 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。画面下部にオートフォトファイン !6 の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。 本書 90 ページ「［オートフォトファイン !6］を選択した場合」
		オフ（色補正なし）	ドライバでは色補正を行いません。使用するアプリケーションでカラーマネージメントをする場合に、ICM 用プロファイル（色補正データ）を作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。
		ICM	Windows の ICM（Image Color Maching）を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

［マニュアル色補正］を選択した場合

［プリンタカラー調整］で［マニュアル色補正］を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。



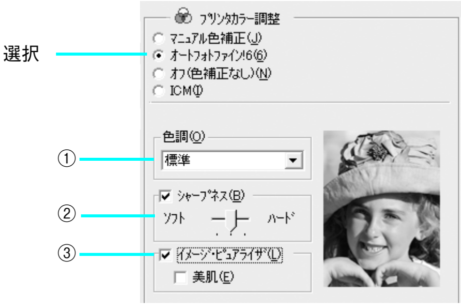
①	色補正方法	自然な色あい	本製品で自然な発色状態になるようにエプソン独自の色作りで色処理をします。
		あざやかな色あい	本製品で彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くするようにエプソン独自の色作りで処理をします。
		EPSON 基準色（sRGB）（PX-6500 のみ）	初期値です。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。他のエプソン製プリンタと互換性をもった色作りをします。
		Adobe RGB（PX-6500 のみ）	AdobeRGB の色域を前提とした色処理をします。
②	ガンマ	［ガンマ］は、画像の中間調部分の階調の入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。［ガンマ］値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさだけを調整できます。	
		1.5	ガンマ値 1.8 に比べ柔らかい感じの画像を印刷します。
		1.8	初期値です。
		2.2	ガンマ値 1.8 に比べ硬い感じの画像を印刷します。ガンマ値1.8の画像でメリハリがない場合に使用してください。

<table>
<tr><td rowspan="4">③</td><td rowspan="4">スライドバー</td><td>明度</td><td>画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、−25 〜＋ 25% の間で、マイナス（−）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td>画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td>画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。</td></tr>
<tr><td>シアン / マゼンタ / イエロー</td><td>それぞれの強さを調整します。標準を 0 として、− 25 〜＋ 25% の間で調整します。［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。
<table>
<tr><th></th><th>（−）◀―</th><th>0 ―▶（＋）</th></tr>
<tr><td>シアン</td><td>赤色を強くします。</td><td>青緑（シアン）を強くします。</td></tr>
<tr><td>マゼンタ</td><td>緑色を強くします。</td><td>赤紫（マゼンタ）を強くします。</td></tr>
<tr><td>イエロー</td><td>青色を強くします。</td><td>黄色（イエロー）を強くします。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

参考 通常はスライドバーでの調整は必要ありません。必要に応じて調整してください。

［オートフォトファイン !6］を選択した場合

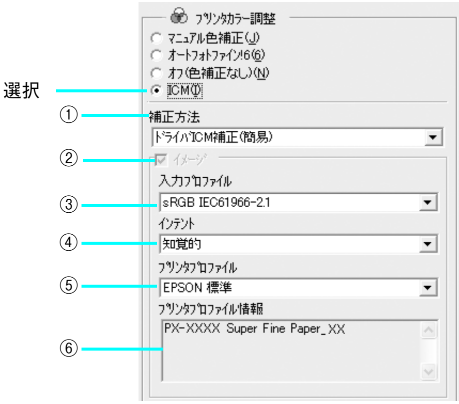
［プリンタカラー調整］で［オートフォトファイン !6］を選択すると、画面下部の表示が次のようになります。
ただし、PX-6500 では［色調］の項目はありません。



①	色調 （PX-6200S のみ）	標準	標準的な色調に補正して印刷します。
		セピア	印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
		モノクロ	印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。
②	シャープネス	画像の輪郭を強調します。 加える効果の強弱は、［ソフト / ハード］のスライドバーで調整します。	
③	イメージ・ピュアライザ	チェックすると、デジタルカメラで撮影した写真データに最適な補正をして印刷します。 ［美肌］をチェックすると、人物に適した色補正をします。	
		参考 • オートフォトファイン !6 は 1677 万色（24bit）の色情報を持った画像データに対してもっとも有効に機能します。256 色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。 • エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン !6 は使用しないでください。	

［ICM］を選択した場合

［プリンタカラー調整］で［ICM］を選択すると、Windows2000/XP では、画面下部の表示が次のようになります。
Windows98/Me の場合、「ホスト ICM 補正」が自動的に選択され、下記の①〜⑤の項目は表示されません。

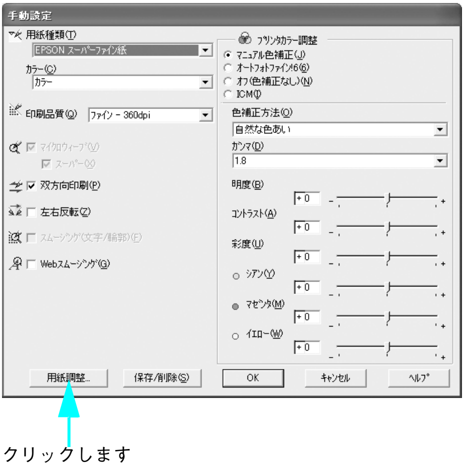


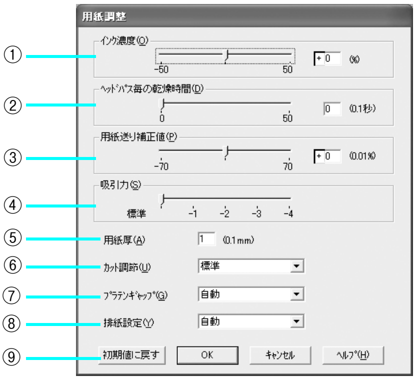
①	補正方法	ドライバ ICM 補正（簡易）	ドライバ側で入出力のカラープロファイルを設定して補正します。
		ドライバ ICM 補正（詳細）	グラフィックとテキストで個別の入出力のカラープロファイルを設定します。
		ホスト ICM 補正	アプリケーション側でカラースペース/入力プロファイルを設定した場合に使用します。
②	イメージ	チェックするとイメージデータに対して③〜⑤の設定ができます。	
③	入力プロファイル	印刷するデータのカラープロファイルを選択します。	
④	インテント	出力装置が再現できる色には限界があるため、特定の出力装置で色を再現する場合、指定した色の属性を調整する必要があります。その属性に付けられる優先順位です。［用紙種類］の設定により、表示される選択肢が異なります。	
		彩度	彩度を保持または強調して色を再現します。
		知覚的	見栄えを重視して色を再現します。
		相対的な色域を維持	光源と媒体の白色点（用紙の地色）を組み合わせて色を再現します。
		絶対的な色域を維持	光源だけで色を再現します。紙の地色のような白色点は補正されません。
⑤	プリンタプロファイル	印刷時（出力時）に適用されるカラープロファイルが表示されます。 通常は印刷する用紙に合ったプロファイルが自動的に選択されます。	

⑥	プロファイル情報	選択したプロファイルの情報を表示します。 「すべてのプロファイルを列挙」をチェックすると入力、印刷（出力）で設定可能なすべてのカラープロファイルがリストを表示します。

［用紙調整］画面

［印刷］画面で［用紙調整］を選択すると、以下の画面が表示されます。エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、この画面でお使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。





参考	操作パネルでは、ユーザー用紙を 10 種類まで登録できます。 ☞ 本書 293 ページ「本機でのユーザー用紙設定」

①	インク濃度	インク濃度（濃淡）を標準値からの割合で調整します。インク濃度は、スライドバーを左（より薄い -50%）または右（より濃い +50%）へ動かすか、ボックスに直接数値を入力して設定します（初期値：0%）。 強い色調が求められる POP 印刷用にインク濃度を上げたり、試し印刷時にインク消費量を減らすために濃度を下げたりできます。
②	ヘッドパス毎の乾燥時間	インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間）を設定します。インク乾燥時間は、スライドバーを左端（標準 0 秒）から右（最長 +50 秒）へ動かすか、ボックスに直接秒数（0.1 秒単位）を入力して設定します（初期値：0 秒）。
		参考 • インク濃度を上げたときなどインクが乾きにくいことがありますので、必要に応じて調整してください。 • 用紙によっては、乾燥しにくいときがあります。このようなときは乾燥時間を長めに設定してください。 • インクの乾燥中に［カット / 排紙］ボタンを押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。
③	用紙送り補正値	用紙送りの補正値を調整します。補正値は、スライドバーを左（より少なく -70）または右（より多く +70）へ動かすか、ボックスに直接数値（0.01% 単位）を入力して設定します。 プリンタの個体差によって、エプソン純正専用紙を使っても用紙送りがずれることがあります。また、エプソン純正専用紙以外でも用紙に合わせて正確に用紙が送られるように調整する必要があります。このようなときに、用紙送りを調整します。
④	吸引力	用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を標準値からの割合で設定します。用紙の吸引力は、スライドバーを左端（標準 100%）から、-1（50%）、-2（30%）、-3（10%）、-4（最小 6%）へ動かして設定します（初期値：100%）。 用紙が薄いと、吸着力が強すぎてロール紙をセットしにくかったり、うまく紙送りされないことがあります。このようなときは吸着力を弱めに設定してください。
⑤	用紙厚	用紙厚を設定します。用紙厚は 0.1mm 単位で 0 から 1.5mm までの間で直接数値を入力します（初期値は選択されている［用紙種類］によって異なります）。 エプソン純正専用紙以外の用紙を使うときに、その用紙の厚さを正確に設定できます。
⑥	カット調節	用紙自動カット時のカッターの圧力を 3 段階に設定します。メニューから［標準］、［薄紙］、［厚紙、高速］、［厚紙、低速］のいずれかを選択します（初期値：標準）。
		参考 薄い用紙を強くカットすると、カット端で用紙が破れることがあります。このようなときは用紙厚に合わせて［薄紙］に設定してください。

⑦	プラテンギャップ	プリントヘッドと用紙の間隔（プラテンギャップ）を設定します。プラテンギャップは、メニューから［自動］、［より広め］、［広め］、［標準］、［狭い］のいずれかを選択します。通常は［自動］を選択してください（初期値：自動）。
⑧	排紙設定	排紙装置を選択します。エプソン純正専用紙を使用するときは［自動］を選択します。エプソン純正専用紙以外の用紙を使用するときは、お使いの用紙に合わせて、［単票紙］、［ロール紙（カール強）］、［ロール紙］のいずれかを選択します（初期値：自動）。
⑨	［初期値に戻す］	［用紙調整］画面の設定値をすべて初期値に戻します。

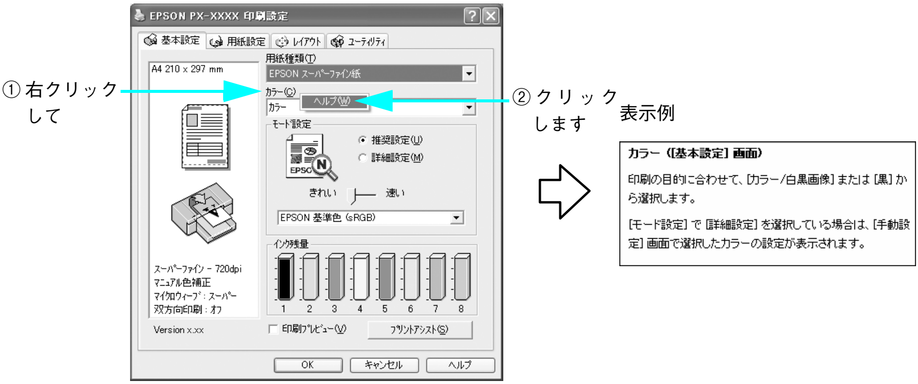
ヘルプ機能

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、「ヘルプ」をご覧ください。
ヘルプを表示させるには、以下の 2 つの方法があります。

[方法 1]

知りたいプリンタドライバの項目上で、マウスの右ボタンをクリックして、[ヘルプ] をクリックします。

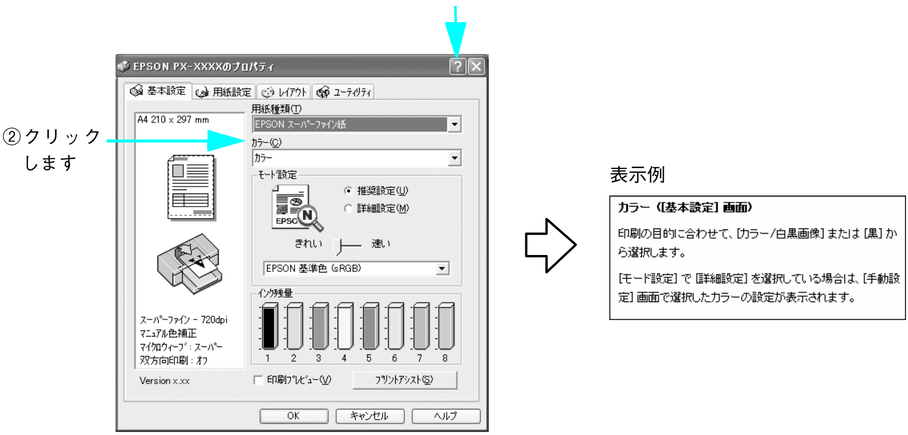
＜ PX-6500 の場合＞



[方法 2]

プリンタドライバ画面の右上にある [?] をクリックして、ポインタの形状が [?] に変わったら、知りたい項目をクリックします。

＜ PX-6500 の場合＞　　①クリックして



プリントアシスト機能

プリンタドライバの［プリントアシスト］をクリックすると、「プリントアシスト」（電子マニュアル）が表示されます。

参考	・電子マニュアルがインストールされていない場合、お使いのコンピュータがインターネット接続環境にあるときは、インターネットを経由してエプソンのホームページに接続されます。 ・電子マニュアルは同梱の CD-ROM に収録されており、通常はプリンタドライバと一緒にコンピュータにインストールされます。

＜ PX-6500 の場合＞



印刷状況の確認

以下の画面で印刷状況が確認できます。

- プログレスメータ
  コンピュータの印刷処理状況やインク残量・データ情報などを確認できるほか、印刷を中止できます。
  本書 99 ページ「プログレスメータで確認する」

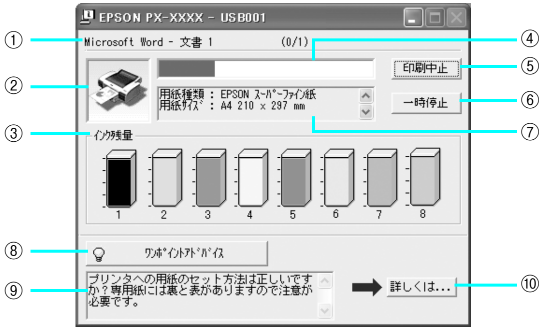
- スプールマネージャ（Windows 98/Me）
  印刷データの情報や印刷待ちのデータなどを確認できるほか、印刷を中止・削除できます。
  本書 100 ページ「スプールマネージャ（Windows 98/Me）で確認する」

参考	「EPSON プリンタウィンドウ !3 」がインストールされていないときは、プログレスメータは表示されません。

プログレスメータで確認する

プログレスメータは、印刷を実行すると画面右下に表示されます。
コンピュータの印刷処理状況やインク残量・データ情報などを確認できるほか、印刷を中止できます。

＜ PX-6500 の場合＞



①	印刷データ情報	印刷しているファイルの名称と出力ページ数、および印刷中のページ番号を表示します。
②	状態表示	アイコンによって現在のプリンタの状態を表示します。
③	インク残量	インク残量の目安を表示します。
④	進行状況	コンピュータ上の印刷処理にかかる時間を予測し、進行状況を表示します。
⑤	[印刷中止]	印刷を中止します。
⑥	[一時停止]	印刷を一時停止します。
⑦	プリンタドライバ設定情報	プリンタドライバで設定した値を表示します。
⑧	[ワンポイントアドバイス]	ワンポイントアドバイス情報の表示 / 非表示を切り替えます。
⑨	ワンポイントアドバイス情報	プリンタを使用する上でのポイントとなるアドバイスを表示します。
⑩	[詳しくは]	ワンポイントアドバイス情報に表示された内容の具体的な対処方法を表示します。

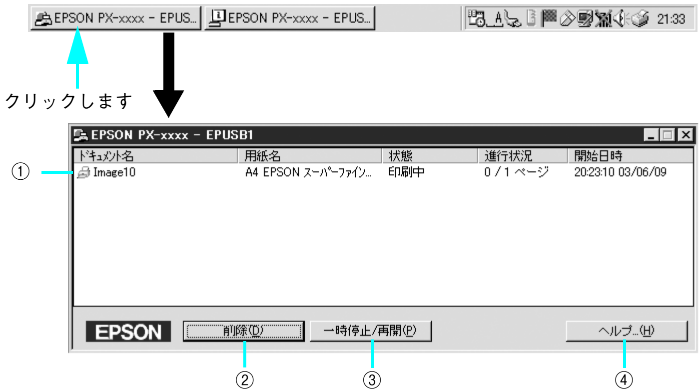
印刷データによっては、画面右上に印刷終了までの目安となる時間が表示されます。

参考

「プログレスメータ」が表示されていないときは、EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動することで、プリンタの状態が確認できます。

スプールマネージャ（Windows 98/Me）で確認する

スプールマネージャは、印刷実行中も別の作業をすることができるように、印刷データを一時的にハードディスクに蓄え、プリンタに出力する機能を持っています。
スプールマネージャは、印刷を実行すると画面下のタスクバー上に表示され、クリックすると開きます。印刷データの情報や印刷待ちのデータなどを確認できるほか、印刷の中止・削除を実行できます。

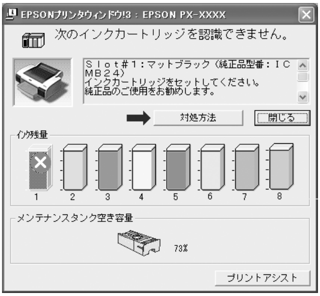


①	印刷ジョブ一覧	印刷中のデータの名称・用紙サイズ・状態・進行状況・印刷実行日時が表示されます。
②	[削除]	印刷を中止して印刷データを削除します。 削除する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。 印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。
③	[一時停止 / 再開]	印刷を一時停止 / 再開します。 停止する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。
④	[ヘルプ]	ヘルプ情報を表示します。 このボタンをクリックすると、スプールマネージャの詳細を参照できます。

印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。
この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。

＜ PX-6500 の場合＞



プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行うときは、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）します。

- Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。

プリンタドライバの削除

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- **Windows XP の場合**

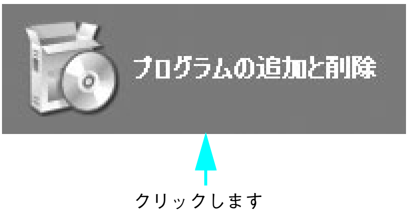
  ［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
- **Windows 98/Me/2000 の場合**

  ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［プログラムの追加と削除］または［アプリケーションの追加と削除］を開きます。

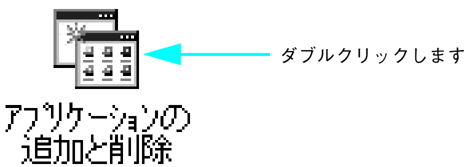
- **Windows XP の場合**

  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

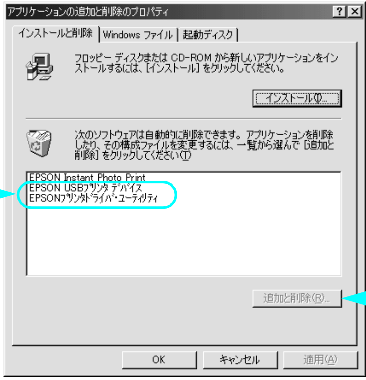


- **Windows 98/Me/2000 の場合**

  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



4 ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択して［変更と削除］または［追加と削除］をクリックします。



①削除したい項目を選択して

②クリックします

参考

Windows 98/Me の場合、インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の[Epusbun.exe]ファイルを実行してください。

①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

②[エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。

③[Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。

④[Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

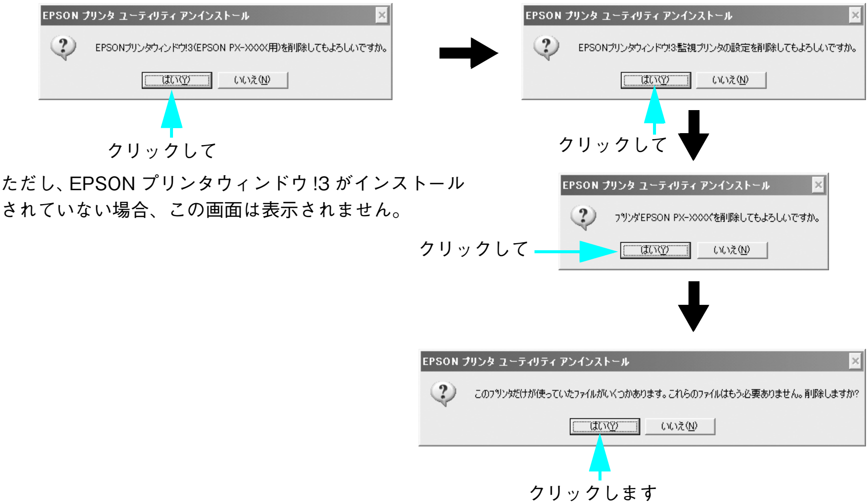
5 ［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンをクリックし［OK］をクリックします。



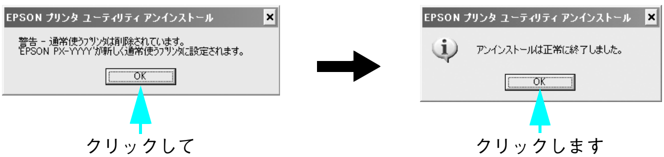
①クリックして

②クリックします

⑥ 画面の内容を確認しながら［はい］をクリックします。



⑦ ［OK］をクリックします。



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。プリンタドライバを再インストールする場合はコンピュータを再起動してください。

> **参考** プリンタドライバは、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットしたときに自動的に表示される画面からも削除できます。

USB デバイスドライバの削除（Windows 98/Me のみ）

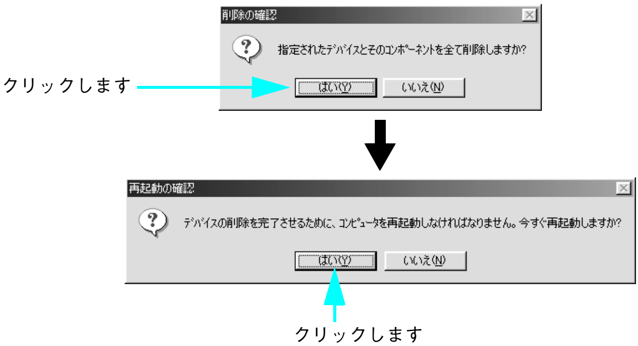
USB デバイスドライバは、Windows 98 /Me で USB 接続をご利用の場合にのみ必要なドライバです。

☞ 102 ページ「プリンタドライバの削除」手順 ❹ で「EPSON USB プリンタデバイス」を選択し、以下の手順を続けてください。

> **参考**
> - USB デバイスドライバを削除する場合は、先にプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除してください。
> - USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

［はい］をクリックします。

コンピュータが再起動します。これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

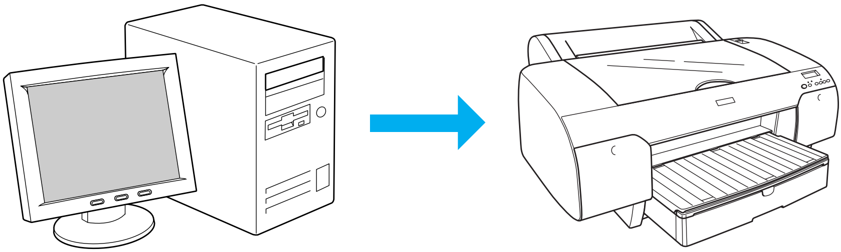


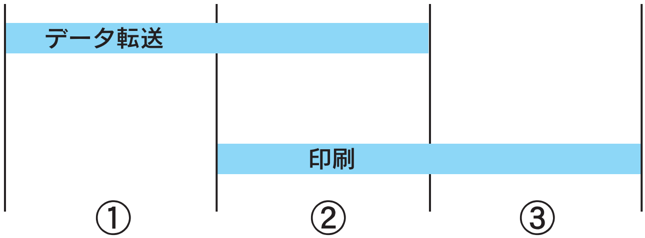
> **参考**
> USB デバイスドライバを正常に削除できない場合は、「プリンタソフトウェア CD-ROM」の［WIN9X］フォルダに登録されている［EPUSBUN.EXE］を実行してください。実行後は、画面の指示に従って操作を進めます。

以上で USB デバイスドライバの削除は終了です。

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。





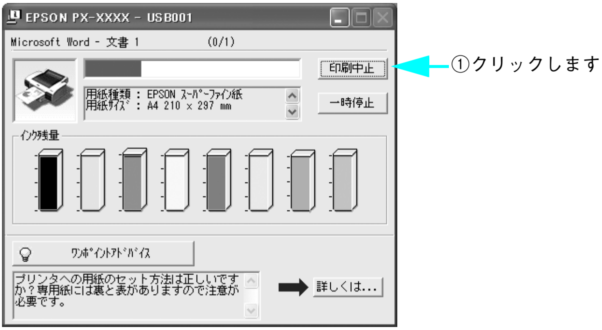
①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

コンピュータで中止する

プログレスメータが表示されているとき

1 **プログレスメータの［印刷中止］をクリックします。**

＜例：PX-6500 ＞



プログレスメータが表示されていないとき

プログレスメータが表示されていないときは、以下の手順で中止してください。

1 **［スタート］メニューから［プリンタと FAX］または［プリンタ］を開きます。**

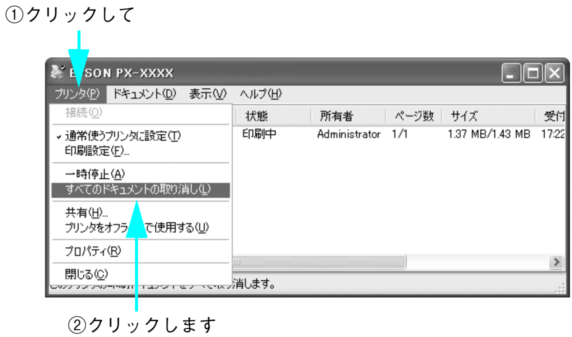
- Windows XP
  ①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
  ［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷へ進みます。
  ②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
  ③［プリンタと FAX］をクリックします。
- **Windows 98/Me/2000**
  ［スタート］－［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

❷ 本機のアイコンをダブルクリックします。



❸ 中止したい印刷データをクリックし、［削除］をクリックします。

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。すべての印刷データを削除するときは、［プリンタ］メニュー内の［すべてのドキュメントの取り消し］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。



プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタのリセットだけで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

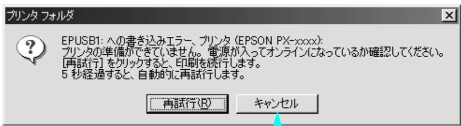
1 ［ポーズ］ボタン（ ◯/II ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。印刷中の用紙の処理は、ディスプレイに表示されているアイコンによって以下のように異なります。

アイコン	用紙種類	処理
	自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	カッターオフ	［用紙送り］ボタン（ ⓥ / ⓐ ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

2 コンピュータに以下の画面が表示されたら［キャンセル］をクリックします。

次の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。



クリックします

［キャンセル］をクリックした後に、次の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、［削除］をクリックしてください。

①クリックして



②クリックします

ユーティリティの使い方

プリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンスの機能が実行できます。
プリンタドライバユーティリティには以下の機能があります。

EPSON プリンタウィンドウ !3	インク残量やエラー情報を表示します。
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを除去します。
ギャップ調整	プリントヘッドのズレを修正します。
プリンタ情報	インクカートリッジの装着情報を取得します。
MAXART リモートパネル	プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアが起動します。

EPSON プリンタウィンドウ !3

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。プリンタの詳しい状態を知るには、［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればエラーメッセージを表示します。対処方法を表示させることもできます。また、プリンタドライバの設定画面や Windows のタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。

＜ PX-6500 の場合＞



プリンタドライバのプロパティ画面から EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。

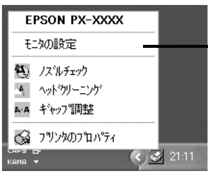


EPSON プリンタウィンドウ !3-［プリンタ詳細ウィンドウ］
プリンタの状態やインクなどの消耗品の残量をコンピュータ上で知ることができます。
エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



［環境設定］から［モニタの設定］画面を開くことができます。

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。



タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

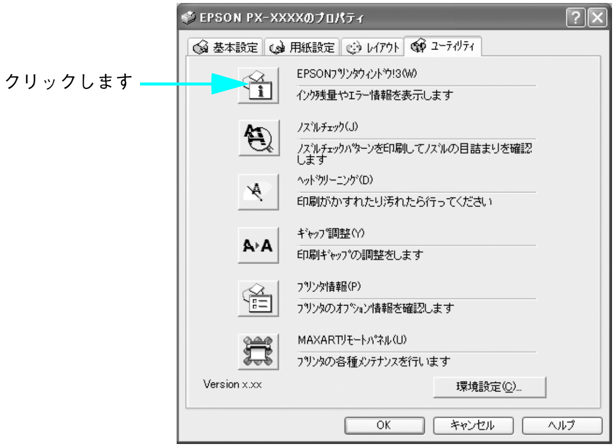


［モニタの設定］画面
どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定できます。

EPSON プリンタウィンドウ!3 は 2 通りの方法で起動することができます。このウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

[方法 1]

プリンタドライバのプロパティ画面を開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ !3] ボタンをクリックします。



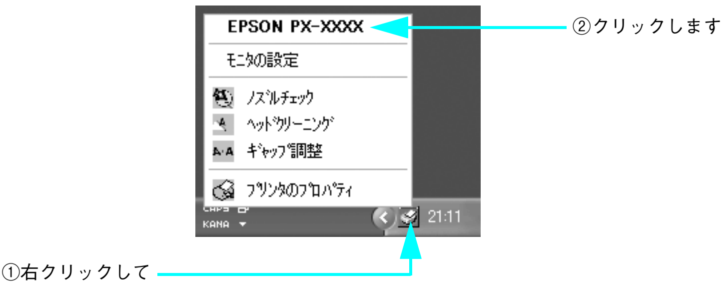
[方法 2]

[モニタの設定] 画面で [呼び出しアイコン] を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから [EPSON PX-6200S] または [PX-6500] をクリックします。

☞ 本書 115 ページ「[モニタの設定] 画面」



または



EPSON プリンタウィンドウ !3 の見方

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。

＜ PX-6500 の場合＞



①	プリンタ	プリンタの状態がグラフィックで表示します。
②	メッセージ	プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法を表示します。
③	［閉じる］	ウィンドウを閉じるときにクリックします。
④	インク残量	インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。
⑤	メンテナンスタンク空き容量	メンテナンスタンクにたまった廃インクの量を表示します。

参考

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。

☞ 本書 101 ページ「印刷中に問題が起こったときは」

＜ PX-6500 の場合＞



モニタの設定

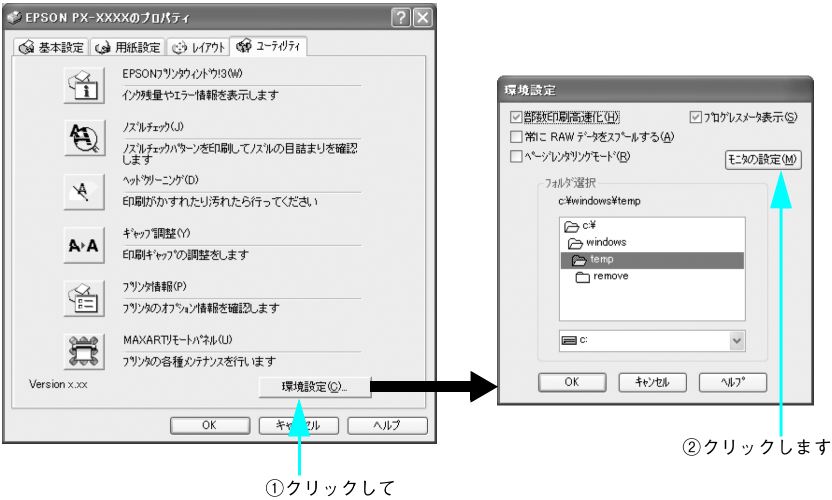
EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。

☞ 本書 115 ページ「[モニタの設定] 画面」

[モニタの設定] 画面を開く方法は、2 通りあります。

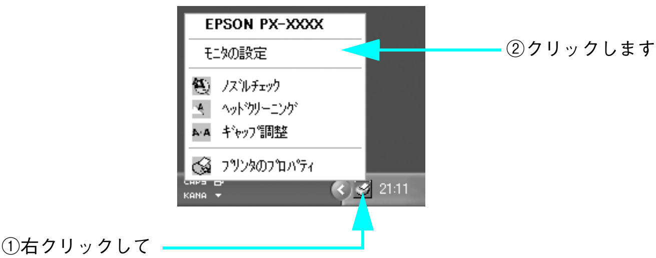
■ [方法 1]

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [環境設定] をクリックします。続いて [環境設定] 画面の [モニタの設定] をクリックします。



■ [方法 2]

[方法 1] で開いた [モニタの設定] 画面で [呼び出しアイコン] を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから [モニタの設定] をクリックします。



- ［モニタの設定］画面



①	エラー表示の選択	プリンタがどのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。通知が必要な項目をチェックします。
②	音声通知	エラー発生時に音声でも通知します。 お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。
③	［標準に戻す］	［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。
④	アイコン設定	［呼び出しアイコン］をチェックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンがタスクバーに表示されます。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせて選択します。 タスクバーに表示されたアイコンを右クリックすると、メニューが表示されて［モニタの設定］画面を開くことができます。
⑤	共有プリンタをモニタさせる	チェックすると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。 ☞ 本書 310 ページ「Windows でのプリンタの共有」

EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、通常プリンタドライバを削除するときに同時に削除されますが、ここでは EPSON プリンタウィンドウ !3 だけを削除（アンインストール）する手順を説明します。

> **参考**
> - Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
> - Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administratorsグループに属するユーザー）でログオンする必要があります。

1 プリンタの電源をオフにし、インターフェイスケーブルを取り外します。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- **Windows XP の場合**

［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。

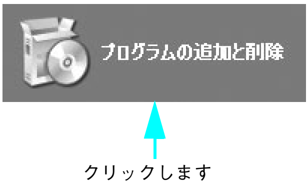
- **Windows 98/Me/2000**

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［プログラムの追加と削除］または［アプリケーションの追加と削除］を開きます。

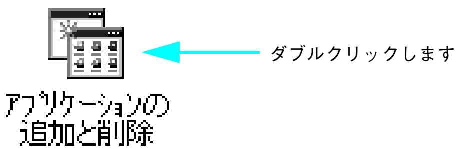
- **Windows XP の場合**

［プログラムの追加と削除］をクリックします。

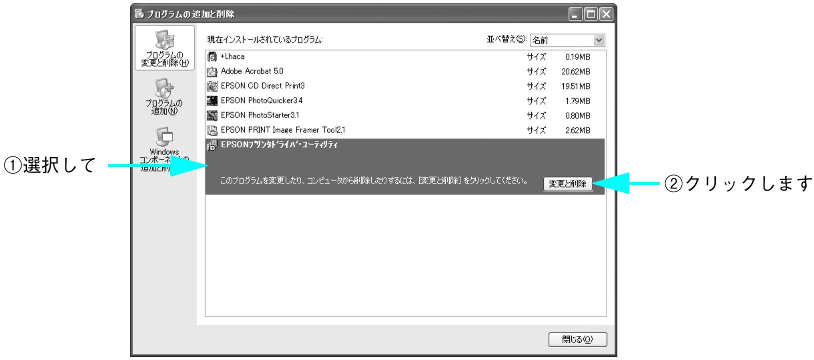


- **Windows 98/Me/2000 の場合**

［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

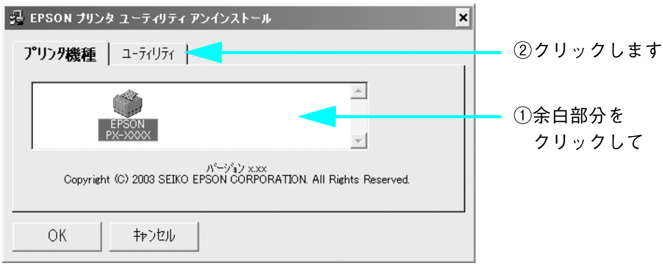


4 ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択して［変更と削除］または［追加と削除］をクリックします。

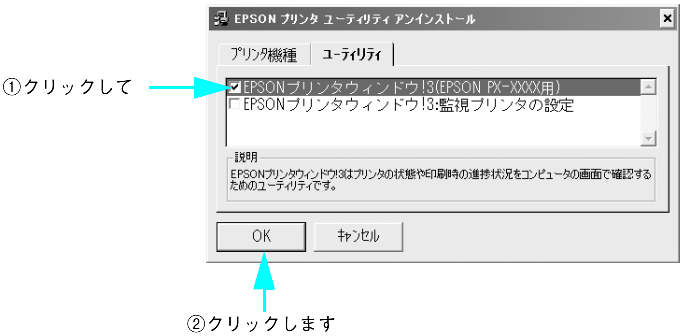


5 プリンタドライバのアイコン表示のない余白部分をクリックして、［ユーティリティ］タブをクリックします。

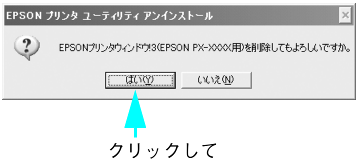
余白部分をクリックすることで、どのプリンタドライバも選択していない状態にします。



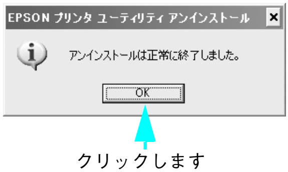
6 本機用の［EPSON プリンタウィンドウ !3］をチェックして、［OK］をクリックします。



7 ［はい］をクリックします。



8 ［OK］をクリックします。



以上で EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

参考	EPSON プリンタウィンドウ !3 は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットしたときに自動的に表示される画面からも削除できます。

ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド[*1]のノズル[*2]が目詰まりしているかどうかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が開く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

*1 プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2 ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。

参考

- ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。
- インクエンドランプが点灯中は実行できません。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間が開くようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

参考

- ヘッドクリーニングはインクカートリッジすべてのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプの点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
- ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからの操作もできます。
  ☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。ギャップ調整は、エプソン純正専用紙（普通紙を除く）を使用して行います。

☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

正常な印刷結果



ぼけたような印刷結果

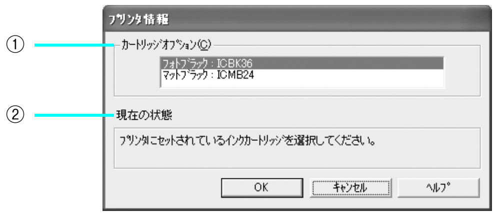


参考

- すべての調整パターン印刷には約4分かかります。ロール紙を約25cm使用します。
- 「MAXART リモートパネル」からギャップ調整を行うと、より厳密に調整できます。
☞ 本書 121 ページ「MAXART リモートパネル」

プリンタ情報（PX-6500 のみ）

インクカートリッジの装着情報や、色の再現性を向上させるためのプリンタの ID 情報を取得します。どちらのプリンタ情報も、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしている場合にのみ自動的に取得されます。



①	カートリッジオプション	セットしているインクカートリッジを選択します。
②	現在の状態	現在の状態を示すメッセージを表示します。

MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスが行えます。目的に応じてメニューを選択してください。
詳細は［ヘルプ］をクリックしてください。



用紙調整

用紙調整には次のメニューがあります。

自動調整	印刷ギャップ調整 / ノズルチェック / クリーニングを自動で行うメニューがあります。
ユーザー用紙登録	使用する用紙に合わせて印刷関連の設定を調整し、その設定をプリンタに登録できます。
ユーザー用紙切替	ユーザー用紙登録で行った設定を呼び出し、プリンタで使用するユーザー用紙設定を切り替えます。
時刻設定	プリンタ内部の日時を設定します。
プリンタ情報	プリンタで保存している情報を表示したり、ステータスシートの印刷ができます。
ギャップ調整 ＜双方向印刷＞	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。
ギャップ調整 ＜単方向印刷＞	ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、単方向印刷時のプリントヘッドのズレを各色ごとに修正できます。

パワークリーニング

通常より強力なヘッドクリーニングをします。
プリンタドライバや、プリンタの操作パネルなどから行う通常のヘッドクリーニングでノズルの目詰まりが解消しないときにのみ実行します。

ファームウェアアップデータ

プリンタ本体を制御しているプログラムであるファームウェアファイルをプリンタに送り、プリンタのファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。

用紙カウンタ設定

プリンタにセットしている用紙の残量をカウントし、残りの長さや枚数が指定した数値より少なくなると、警告メッセージを表示するように設定ができます。

目的別印刷方法

ここでは、印刷の手順やプリンタドライバの詳細な設定などについて、印刷の目的別に説明します。

フチなし印刷

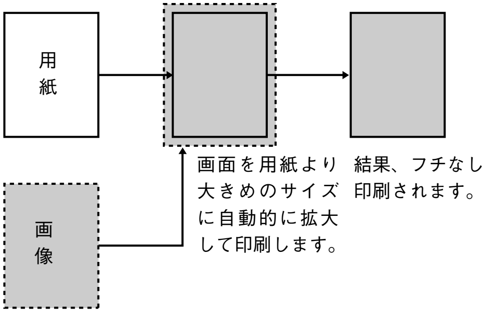
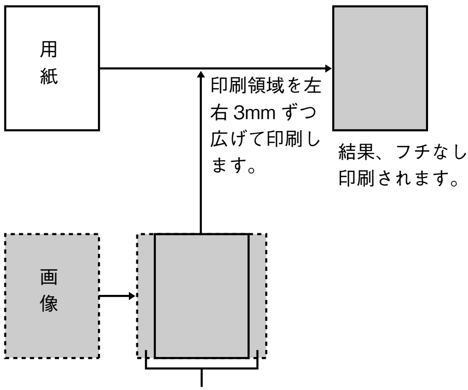
標準の印刷では、プリンタの構造上どうしても余白ができてしまい、用紙全面に印刷することはできません。ただし、フチなし印刷機能を使うことで、フチ（余白）のない印刷ができます。ロール紙の場合は四辺フチなし印刷、単票紙の場合は左右フチなし印刷となります。フチなし印刷の方法には、次の 2 種類があります。

- 自動拡大
- カスタム設定（原寸維持）

参考

ドライバの [自動拡大] では、拡大によるはみ出し量を、次の 3 種類から選択できます。

- 少ない：左右 1.5mm
- 標準：左右 3mm
- 多い：左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）

<table>
<tr>
<td>自動拡大</td>
<td>プリンタドライバが画像サイズを印刷用紙のサイズより左右に 3mm ずつ拡大し、はみ出させることでフチなし印刷します。上下は左右と同じ比率で拡大します。自動的に印刷データを拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。ただし、はみ出した部分（左右 3mm、上下は用紙サイズを越えた部分）は印刷されません。
ロール紙の四辺フチなし印刷の場合、設定によって上端・下端カット動作が異なります。
☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

</td>
</tr>
<tr>
<td>カスタム設定
（原寸維持）</td>
<td>プリンタドライバは画像サイズを変更しません。あらかじめアプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きめに印刷データを作成しておくことでフチなし印刷を実現します。通常、実際の用紙サイズより左右 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。上下方向は仕上がりサイズのままで印刷します。ロール紙の四辺フチなし印刷の場合、設定によって上端・下端カット動作が異なります。
☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

</td>
</tr>
</table>

※ フチなし印刷時のカット動作については、本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」をご覧ください。

フチなし印刷の対応用紙

フチなし印刷できる用紙と用紙幅は次の通りです。

フチなし印刷対応用紙＜エプソン純正専用紙＞

	用紙名称	用紙幅	フチなし印刷
ロール紙	PX 上質普通紙ロール	420.0mm(16.5 インチ)	△*
	PX マット紙ロール＜薄手＞	420.0mm(16.5 インチ)	○*
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手半光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手絹目＞	406.4mm(16 インチ) 254.0mm(10 インチ)	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手微光沢＞	406.4mm(16 インチ)	○
	PX/MC プレミアムマット紙ロール	431.8mm（17 インチ）	△
	Textured Fine Art Paper （コットン画材用紙）	431.8mm（17 インチ）	△
	MC マット合成紙 2 ロール	431.8mm（17 インチ）	○
	MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞	420.0mm(16.5 インチ)	○*
	MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞	420.0mm(16.5 インチ)	○*
	PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	329.0mm(13 インチ) 431.8mm（17 インチ）	△
単票紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4、A3	△
	スーパーファイン紙	A4、A3、A3 ノビ	○
	フォトマット紙 / 顔料専用	A4、A3、A3 ノビ	○
	画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ	○
	写真用紙＜光沢＞	A4、A3、A3 ノビ	○
	写真用紙＜絹目調＞	A4、A3、A3 ノビ	○
	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ	△
	Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	○
	UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	○

○：フチなし印刷の推奨用紙です。
△：フチなし印刷可能用紙です。印刷することは可能ですが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができてしまう場合があります。
*A2 ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
※単票紙は左右フチなし印刷です。

フチなし印刷対応用紙サイズ<一般の用紙>

サイズ	用紙幅	フチなし印刷
	単票紙	ロール紙
8.5 × 11 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○
17 × 24 インチ（431.8 × 610.0mm）	○	○
A4（210.0 × 297.0mm）	○	○
A3（297.0 × 420.0mm）	○	○
A3 ノビ（329.0 × 483.0mm）	○	×
A2（420.0 × 594.0mm）	×	○ *1
B4（257.0 × 364.0mm）	○	×
8 × 10 インチ（203.2 × 254.0mm）	×	○
16 × 20 インチ（406.4 × 508.0mm）	○	○
400.0 × 600.0mm	○	○
300.0 × 400.0mm	○	○
ユーザー定義サイズ	○ *3	○ *2

○：フチなし印刷推奨用紙
×：フチなし印刷不可な用紙（サイズ的にフチなし印刷はできません）
*1 A2 ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。
*2 フチなし印刷可能な用紙幅の場合のみ
*3 ユーザー定義サイズでフチなし印刷ができる用紙サイズは、定型紙と同じ用紙幅の場合のみです。

参考

- A2 サイズの単票紙にはフチなし印刷できません。
- 幅が 420.0mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420.0mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
  ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
- 本機でご利用いただける 210.0mm、304.8mm、355.6mm、400.0mm 幅の EPSON 純正専用ロール紙はありません。
- ロール紙幅より狭い用紙サイズの画像データを作成した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。
- ロール紙、単票紙ともに、用紙の種類によっては印刷品質が低下したり、フチなし印刷ができない場合があります。

アプリケーションの設定

アプリケーション側で、フチなし印刷向けに印刷データの作成と設定をします。(「自動拡大」と「カスタム設定（原寸維持)」で異なります)。
ここでは、フチなし印刷の一般的な設定方法について説明します。
Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word での設定と印刷方法については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 139 ページ「アプリケーションごとの設定例」

自動拡大でフチなし印刷する場合

アプリケーションソフトの［用紙設定］で、用意した紙サイズを設定し、印刷データの作成と設定は以下のようにします。

- 用紙サイズいっぱいになるように印刷データを作成します。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定します。

カスタム設定（原寸維持）でフチなし印刷する場合

アプリケーションソフトの［用紙設定］で用意した紙サイズを設定し、以下のように印刷データの作成と設定をします。

- 用紙サイズより左右各 3mm(計 6mm) 広くなるように印刷データを作成します。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定します。

プリンタドライバの設定

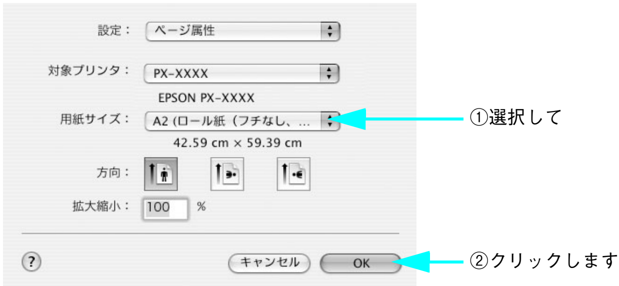
Mac OS X の場合

1. プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。
☞ 本書 16 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2. ［対象プリンタ］で本機を選択します。



3. ［用紙サイズ］で、フチなし印刷の方法（自動拡大（原寸維持）など）を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。



参考 アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

4 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示し、❷ で選択した項目が［プリンタ］に表示されていることを確認して、リストから［はみ出し量設定］をクリックします。**

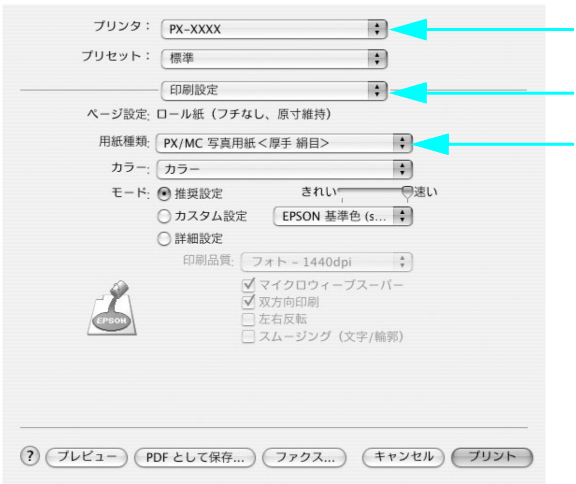
スライドバーを使ってはみ出し量を設定できます。

☞ 本書 17 ページ「［印刷］画面を表示する」



5 **リストから［印刷設定］を選択して、［用紙種類］を選択します。**

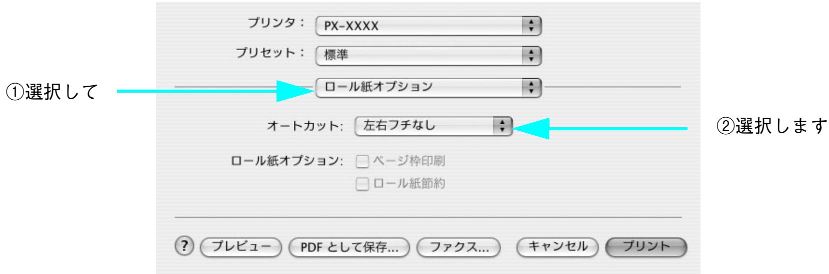
［プリンタ］で違う項目が表示されている場合は、選択し直してください。［用紙種類］は、セットした用紙の種類に合わせて選択します。



6 **ロール紙に印刷する場合は、リストから［ロール紙オプション］を選択し、［オートカット］を設定します。単票紙に印刷する場合は、7 に進みます。**

［ロール紙オプション］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］

本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」



参考 四辺フチなし 1 カットを選択して、1 部のみ印刷する場合は、四辺フチなし 2 カットと同じ動作をします。2 部以上続けて印刷する場合は、1 枚目の上端と最終部の下端のみ余白が残らないように 1mm 内側をカットします。

7 **［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

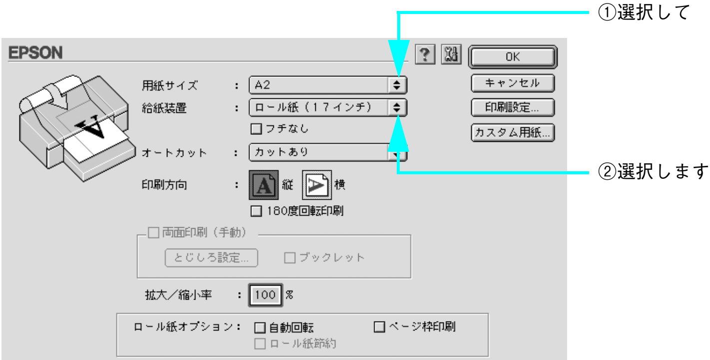
Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 46 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 **［用紙サイズ］と［給紙装置］を選択します。**

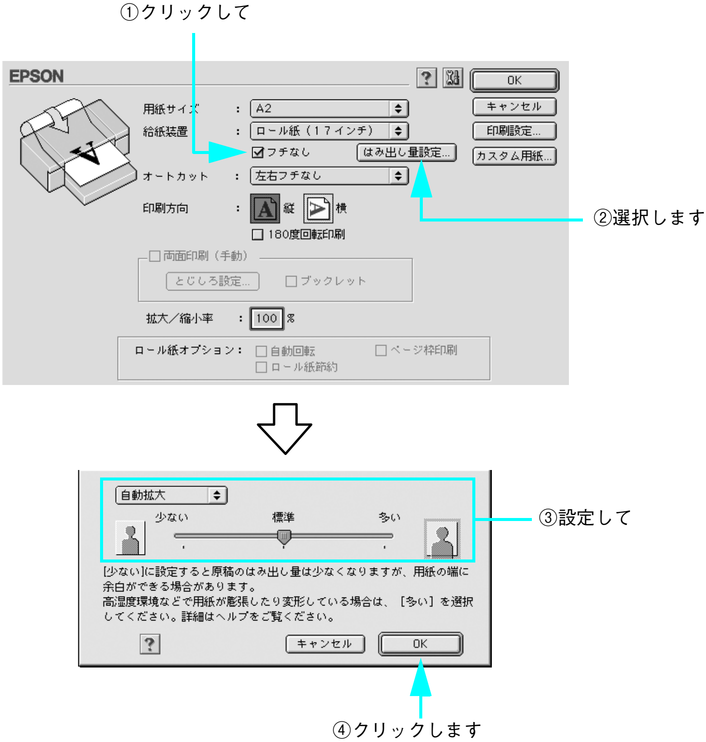
給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙（任意のサイズ）］
	［ロール紙 長尺モード］
用紙トレイにセットした単票紙に印刷	［用紙トレイ］
手差しでセットした単票紙に印刷	［単票紙 手差し］



参考 アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

3 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール 紙長尺モードでは［カスタム設定（原寸維持）」に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



4 **ロール紙に印刷する場合は［オートカット］を設定して［OK］をクリックして画面を閉じます。**

［給紙装置］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］
単票紙に印刷	ー（選択できません）

☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」



5 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 47 ページ「［印刷］画面を表示する」

6 **［用紙種類］を選択し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。**

セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。

☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」



Windows の場合

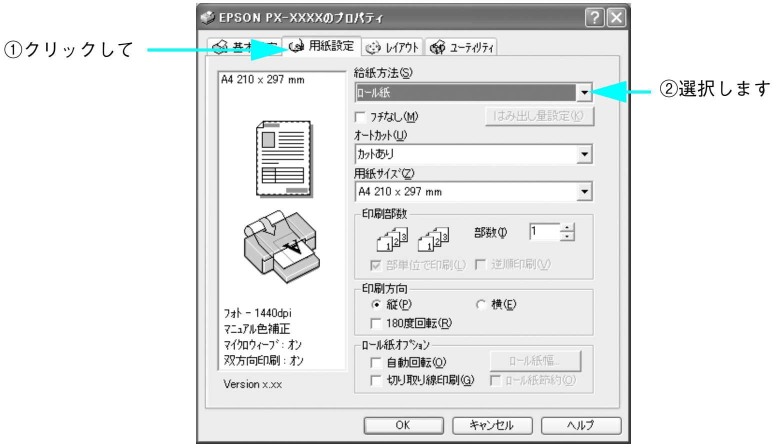
1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
   ☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. **［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。**
   セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。
   ☞ 本書 323 ページ「エプソン純正専用紙」



3 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を選択します。

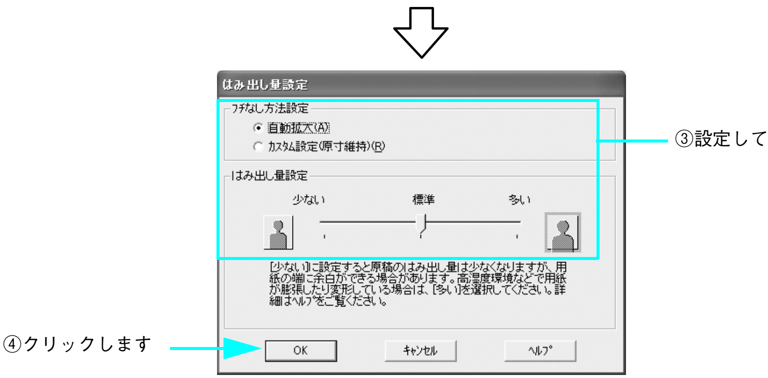
給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙］
	［ロール紙 長尺モード］
用紙トレイにセットした単票紙に印刷	［用紙トレイ］
手差しでセットした単票紙に印刷	［単票紙 手差し］



4 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定（原寸維持）］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。





5 ［用紙サイズ］を選択し、ロール紙に印刷する場合は［オートカット］を設定します。

［給紙装置］の設定	［オートカット］の設定
ロール紙に四辺フチなし印刷	［四辺フチなし 1 カット］
	［四辺フチなし 2 カット］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットあり）	［左右フチなし］
ロール紙に左右フチなし印刷（カットなし）	［カットなし］
単票紙に印刷	―（選択できません）



参考 アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

アプリケーションごとの設定例

ここでは、Windows 版の Adobe Photoshop CS、Adobe Illustrator、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word を例に、それぞれのアプリケーションでフチなし印刷する場合の設定と印刷方法を説明します。

Adobe Photoshop CS の場合

1. **Adobe Photoshop CS を起動します。**

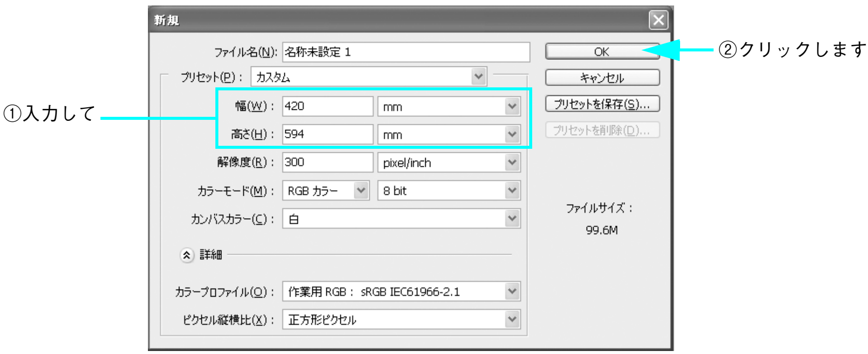
2. **［ファイル］－［新規］を選択します。**

3. **フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。**

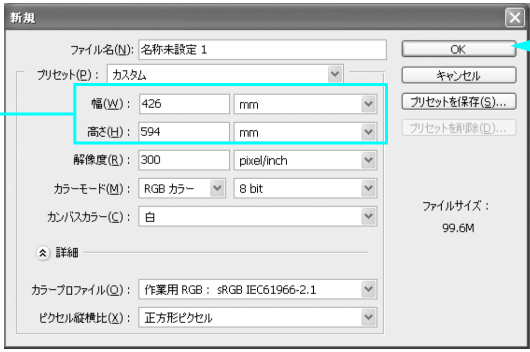
拡大方法	画像サイズの設定方法	
自動拡大でフチなし印刷	用紙サイズと同じサイズに設定	
カスタム設定（原寸維持）でフチなし印刷する	幅	用紙サイズより 6mm 広いサイズ
	高さ	用紙サイズと同じサイズに設定

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する場合の例です。

- **自動拡大の場合**



- **カスタム設定（原寸維持）の場合**



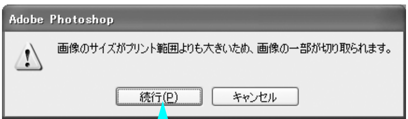
①入力して

②クリックします

> **参考**
> - 幅が 420mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
>
>   ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
> - A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙にはフチなし印刷はできません。

4 **印刷する画像を作成したら、［ファイル］－［プリント］を選択します。**

5 **次の画面が表示された場合は［続行］をクリックします。**



クリックします

6 「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

選択されていない場合は、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」を選択して、［プロパティ］をクリックます。

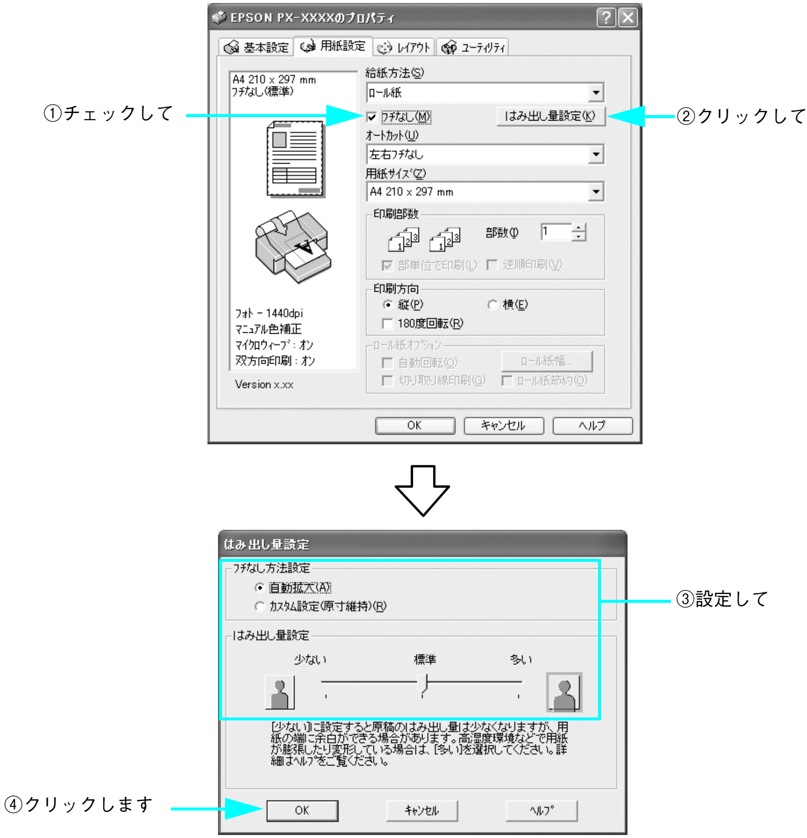


7 ［用紙設定］タブをクリックし、セットした用紙に合わせて［給紙方法］を選択します。



8 **［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。**

ロール紙長尺モードでは［カスタム設定］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



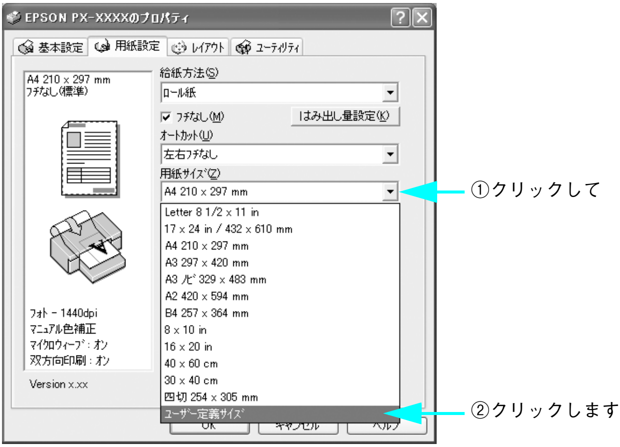
9 **ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を設定します。**

設定内容については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

⓾ ❼ で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択し、❽ で［カスタム設定（原寸維持）］を選択した場合は、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。

［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択した場合や、［自動拡大］を選択した場合は、⓬ へ進みます。

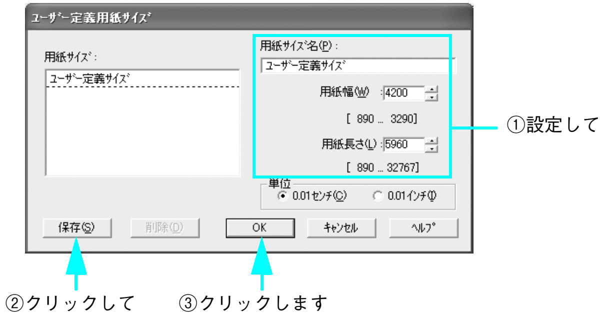


⓫ ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、［用紙長さ］を以下のように設定し、［保存］をクリックして、［OK］をクリックします。

❽ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

参考 印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



⑫ ［OK］をクリックしてプリンタドライバの［用紙設定］画面を閉じ、［OK］をクリックして Adobe Photoshop の［用紙設定］画面を閉じます。

⑬ ［OK］をクリックして［プリント］画面を閉じ、印刷を実行します。

Adobe Photoshop Elements 3.0 の場合

1. Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。

2. ［ファイル］－［新規］－［白紙ファイル］を選択します。

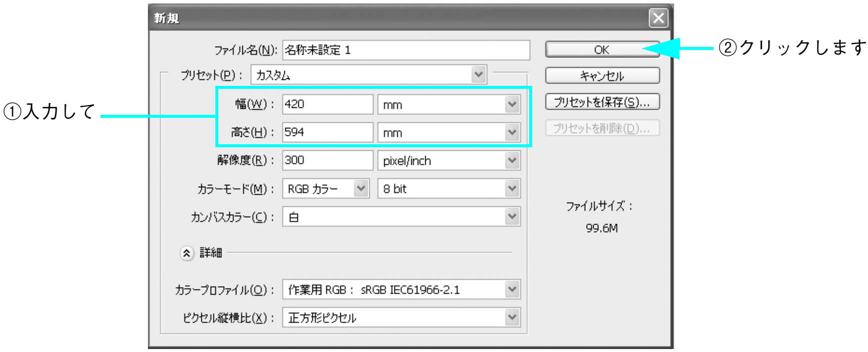


3. フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。

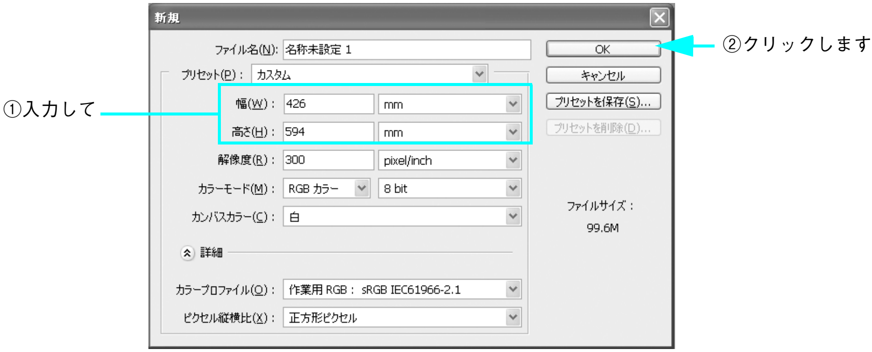
拡大方法	画像サイズの設定方法	
自動拡大でフチなし印刷	用紙サイズと同じサイズに設定	
カスタム設定（原寸維持）でフチなし印刷する	幅	用紙サイズより 6mm 広いサイズ
	高さ	用紙サイズと同じサイズに設定

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する場合の例です。

- **自動拡大の場合**



- **カスタム設定（原寸維持）の場合**



参考	• 幅が 420mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。 ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」 • A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙にはフチなし印刷はできません。

4 **印刷する画像を作成したら、［ファイル］－［プリント］を選択します。**

5 **［プリントプレビュー］画面で［プリント］をクリックします。**



6 **次の画面が表示された場合は［続行］をクリックします。**



7 **「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。**

選択されていない場合は、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」を選択して、［プロパティ］をクリックます。

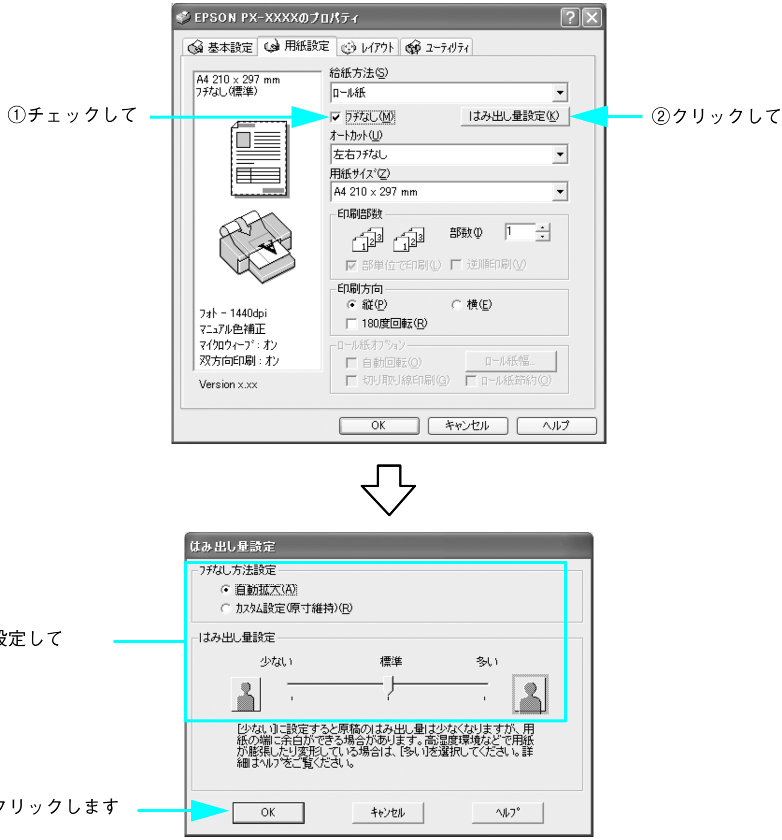


8 **［用紙設定］タブをクリックし、セットした用紙に合わせて［給紙方法］を選択します。**



9 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックしてフチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定」に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



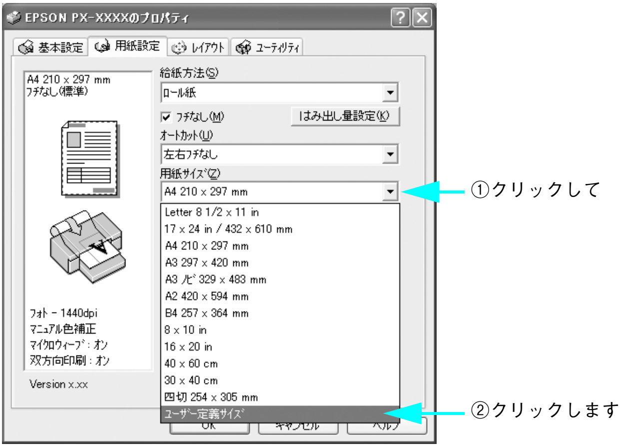
10 ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を設定します。

設定内容については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

11 **❽ で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択し、❾ で［カスタム設定（原寸維持）］を選択した場合は、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

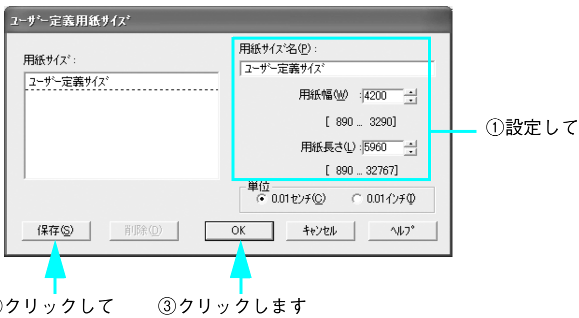
［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択した場合や、［自動拡大］を選択した場合は、⓭ へ進みます。



12 **［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、［用紙長さ］を以下のように設定し、［保存］をクリックして、［OK］をクリックします。**

❽ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定。ただし、印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 2 カット］を選択したときと同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



⑬ ［OK］をクリックしてプリンタドライバの［用紙設定］画面を閉じます。

⑭ ［OK］をクリックして印刷を実行します。

Adobe Illustrator の場合

1. Adobe Illustrator を起動します。
2. ［ファイル］メニューから［新規］を選択して新規書類を作成します。
3. ［ファイル］メニューから［書類設定］を選択します。
4. フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。

拡大方法	画像サイズの設定方法	
自動拡大でフチなし印刷	用紙サイズと同じサイズに設定	
カスタム設定（原寸維持）でフチなし印刷する	幅	用紙サイズより 6mm 広いサイズ
	高さ	用紙サイズと同じサイズ

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する場合の例です。

- **自動拡大の場合**



- **カスタム設定（原寸維持）の場合**



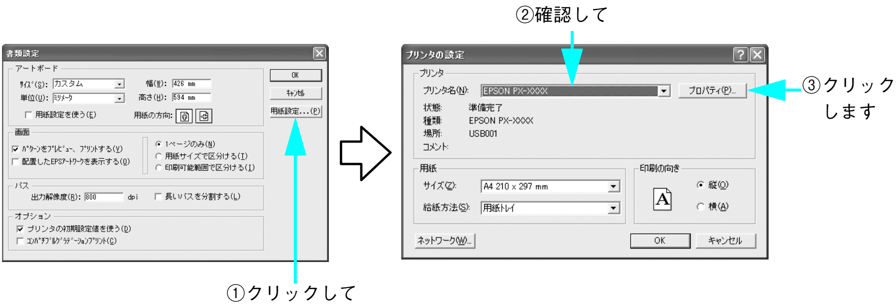
参考

- 幅が 420mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
  ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
- A2サイズと幅が203.0mm（8インチ）の単票紙にはフチなし印刷できません。

5 **印刷するジョブを作成したら、［ファイル］メニューから［書類設定］を選択します。**

6 **［用紙設定］をクリックして［用紙設定］画面を表示し、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。**

選択されていない場合は、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」を選択して、［プロパティ］をクリックます。



7 ［用紙設定］タブをクリックし、セットした用紙に合わせて［給紙方法］を選択します。



8 **［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。**

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。



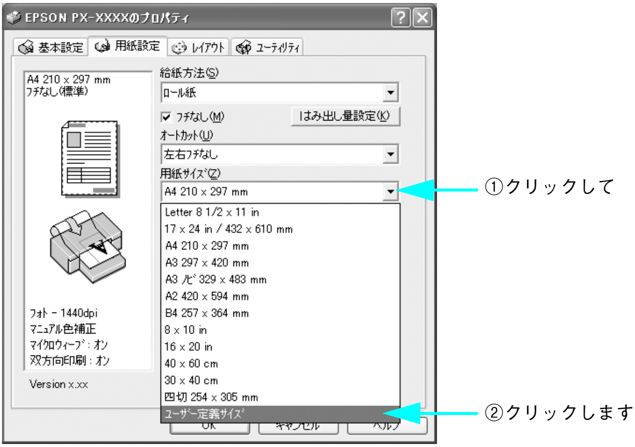
9 **ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を設定します。**

設定内容については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 129 ページ「プリンタドライバの設定」

⑩ ❼ で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択し、❽ で［カスタム設定（原寸維持）］を選択した場合は、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。

［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択した場合や、［自動拡大］を選択した場合は、手順 ⓬ へ進みます。

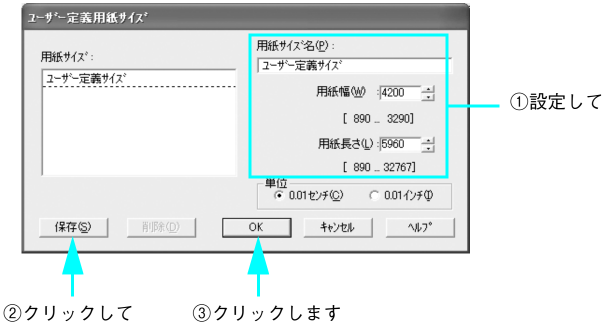


⑪ ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、［用紙長さ］を以下のように設定し、［保存］をクリックして、［OK］をクリックします。

❾ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

参考 印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



⑫ ［OK］をクリックしてプリンタドライバの［用紙設定］画面を閉じ、［OK］をクリックして Adobe Illustrator の［用紙設定］画面を閉じます。

⑬ ［OK］をクリックして［書類設定］画面を閉じ、［ファイル］メニューから［プリント］を選択して印刷を実行します。

Microsoft PowerPoint の場合

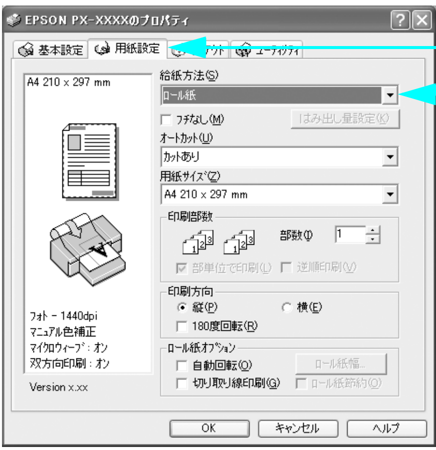
1. **Microsoft PowerPoint を起動します。**

2. **新規プレゼンテーションを作成します。**
   プレゼンテーションの作成方法については Microsoft PowerPoint の「ヘルプ」をご覧ください。

3. **［ファイル］メニューから［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、「EPSON　PX-6200S」または「EPSON PX-6500」が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。**
   選択されていない場合は、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」を選択して、［プロパティ］をクリックます。

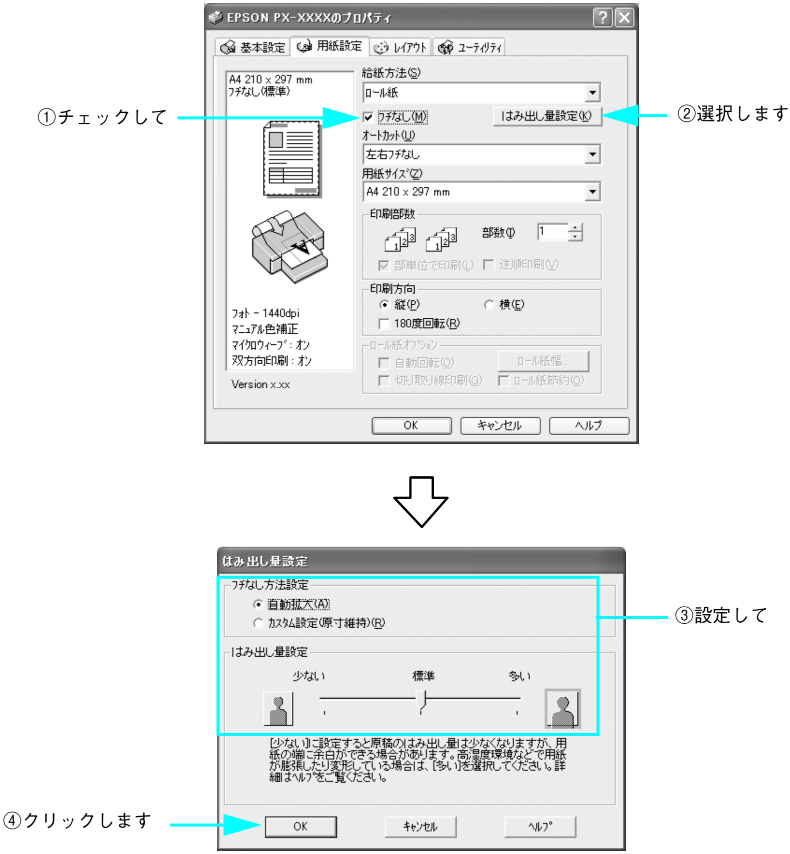


4. **［用紙設定］タブをクリックし、セットした用紙に合わせて［給紙方法］を選択します。**



5 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。

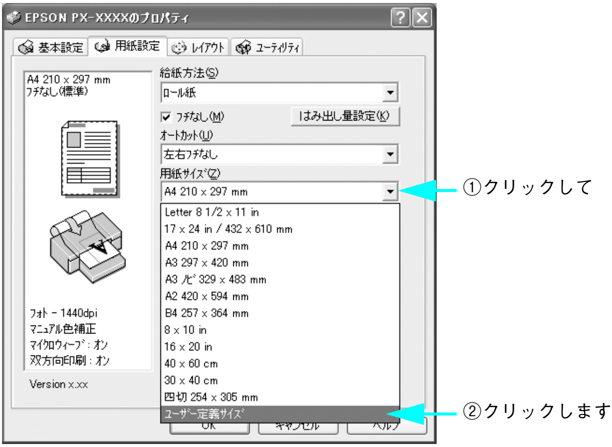


6 ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を設定します。

設定内容については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 169 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

7 **❹ で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択し、❺ で［カスタム設定（原寸維持）］を選択した場合は、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択した場合や、［自動拡大］を選択した場合は、❾ へ進みます。

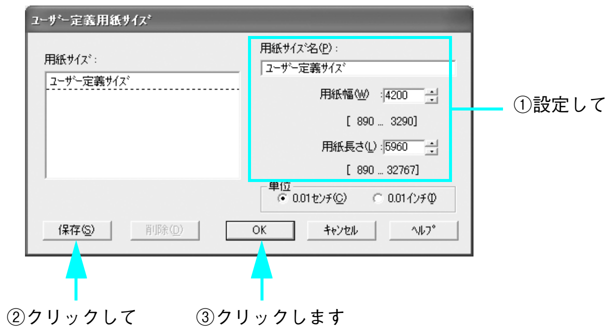


8 **［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、［用紙長さ］を以下のように設定して、［OK］をクリックします。**

❻ で選択したフチなし印刷方法		設定する用紙の長さ
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

> **参考**
> 印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



> **参考**
> - 幅が 420mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
>   ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
> - A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙にはフチなし印刷はできません。

9 **［OK］をクリックしてプリンタドライバの［用紙設定］画面を閉じ、［キャンセル］をクリックして Microsoft PowerPoint の［印刷］画面を閉じます。**

⑩ ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［ページ設定］画面で［幅］と［高さ］を以下のように設定して、［OK］をクリックします。

❻ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

> **参考**　印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］と同じ設定をします。

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



⑪ ［ファイル］メニューから［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、［用紙サイズに合わせて印刷する］をチェックして、［OK］をクリックして印刷を実行します。



Microsoft Word の場合

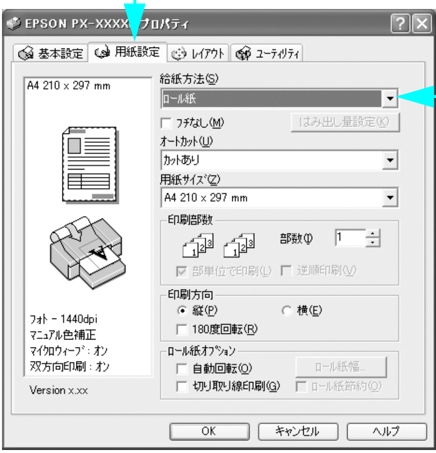
1. Microsoft Word を起動します。

2. ［ファイル］メニューから［新規作成］を選択して新規文書を作成します。

3. ［ファイル］メニューから［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、「EPSON　PX-6200S」または「EPSON PX-6500」が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。
   選択されていない場合は、「EPSON PX-6200S」または「EPSON PX-6500」を選択して、［プロパティ］をクリックます。



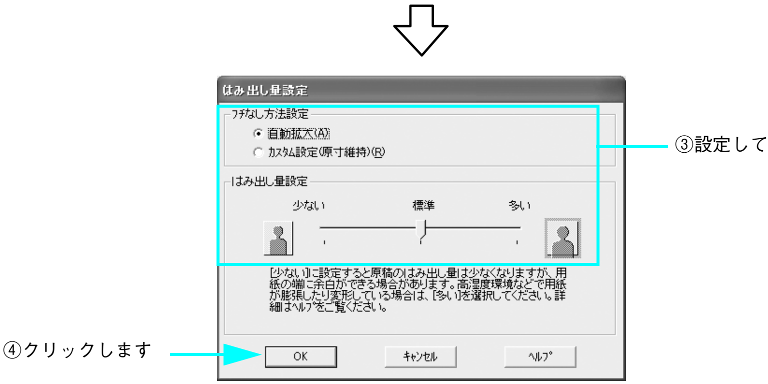
4. ［用紙設定］タブをクリックし、セットした用紙に合わせて［給紙方法］を選択します。



5 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、フチなし印刷の方法を［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。

ロール紙 長尺モードでは［カスタム設定］に固定されます。
「自動拡大」を選択した場合は、はみ出し量を設定できます。





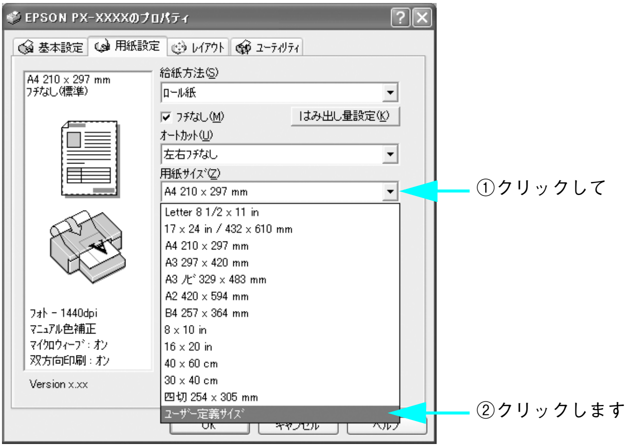
6 ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を設定します。

設定内容については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 129 ページ「プリンタドライバの設定」

7 **❹ で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択し、❺ で［カスタム設定（原寸維持）］を選択した場合は、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択した場合や、［自動拡大］を選択した場合は、❾ へ進みます。



8 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、［用紙長さ］を以下のように設定して、［OK］をクリックします。

❻ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	用紙サイズと同じサイズ

参考　印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。

以下は A3 サイズ（297 × 420mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。



参考
- 幅が 420mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。
  ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
- A2サイズと幅が203.0mm（8インチ）の単票紙にはフチなし印刷できません。

9 ［OK］をクリックしてプリンタドライバの［用紙設定］画面を閉じ、［閉じる］をクリックして Microsoft Word の［印刷］画面を閉じます。

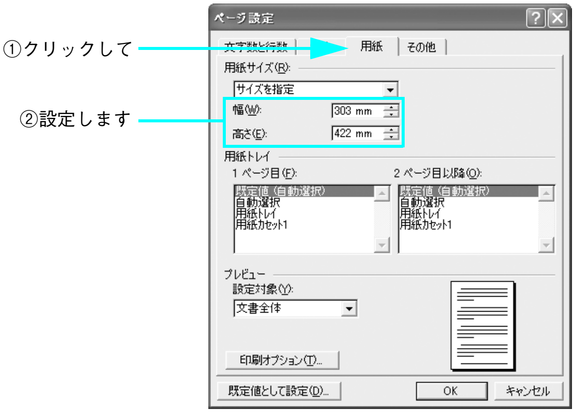
⑩ ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［用紙］または［用紙サイズ］タブをクリックして、画面で［幅］と［高さ］を以下のように設定します。

❻ で選択したフチなし印刷方法	設定する用紙の長さ	
［四辺フチなし 1 カット］	［用紙長さ］	用紙サイズと同じサイズに設定
	［用紙幅］	印刷する用紙サイズより 6mm 長いサイズ
［四辺フチなし 2 カット］	［用紙長さ］	印刷する用紙サイズより 2mm 長いサイズ
	［用紙幅］	印刷する用紙サイズより 6mm 長いサイズ

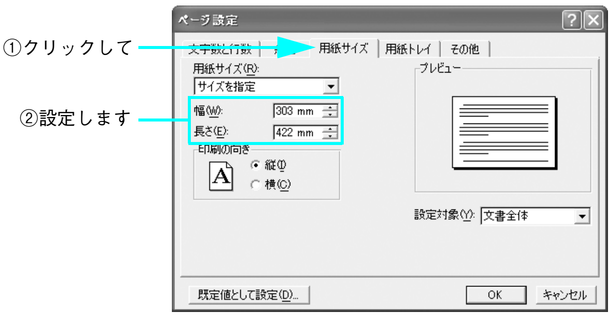
> **参考** 印刷データが 1 つしかない場合は、［四辺フチなし 1 カット］を選択しても［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作となるため、［四辺フチなし 2 カット］を選択した場合と同じ設定をします。

以下は A3 サイズ（297 × 420mm）の用紙に［四辺フチなし 2 カット］でフチなし印刷する場合の例です。

- Microsoft Word 2003 の場合

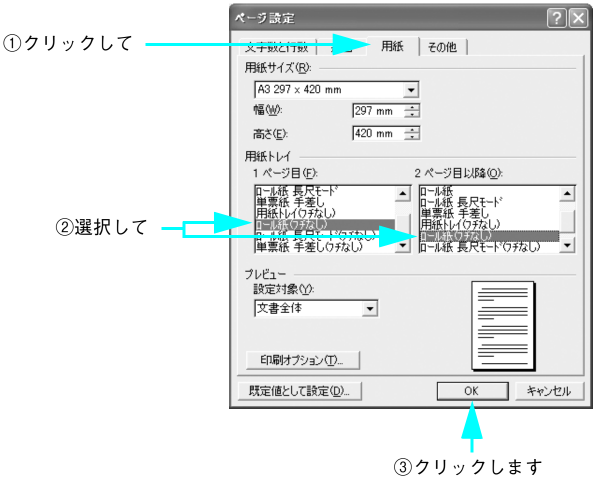


- Microsoft Word 2000 の場合

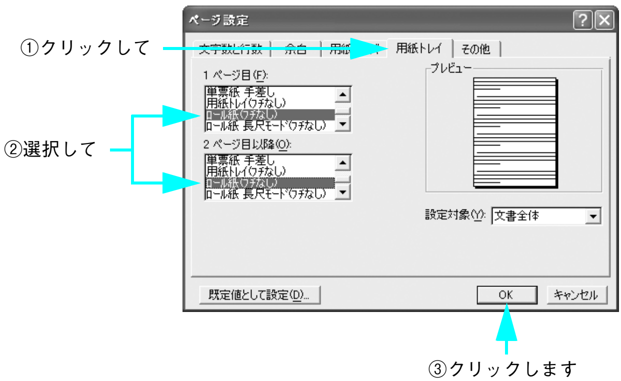


⑪ Microsoft Word 2003では同じ画面の「用紙トレイ」を、Microsoft Word 2000では、［用紙トレイ］タブをクリックし、［1ページ目］と［2ページ目以降］で、それぞれ印刷する用紙に合わせて、［ロール紙（フチなし）］、［ロール紙 長尺モード（フチなし）］、［単票紙（フチなし）］のいずれかを選択して、［OK］をクリックします。

- Microsoft Word 2003の場合



- Microsoft Word 2000の場合

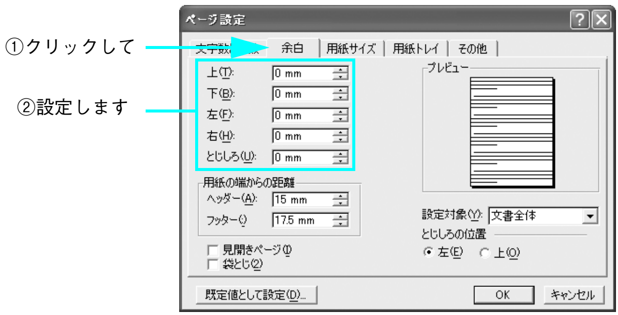


⑫ ［余白］タブをクリックし、［上］、［下］、［左］、［右］すべて 0mm に設定します。

- Microsoft Word 2003 の場合



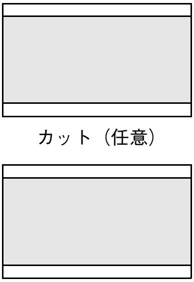
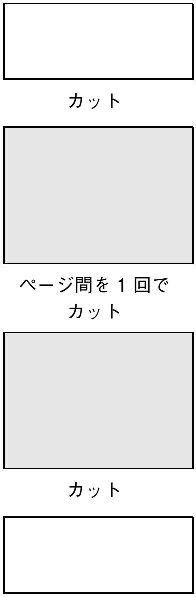
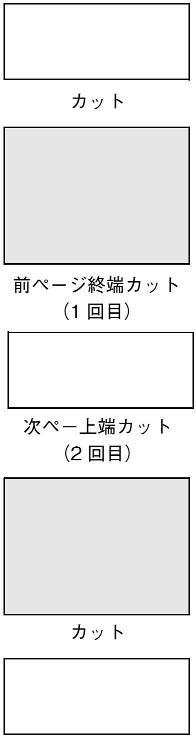
- Microsoft Word 2000 の場合



⑬ ［ファイル］メニューから［印刷］を選択して印刷を実行します。

フチなし印刷時のロール紙カット動作について

ロール紙を使ってフチなし印刷を行う場合は、プリンタドライバの設定（「フチなし」/「オートカット」）によって、用紙カット動作が以下のように異なります。

	左右フチなし	四辺フチなし （1 カット）	四辺フチなし （2 カット）
プリンタドライバの設定	フチなし：オン オートカット：左右フチなし	フチなし：オン オートカット：四辺フチなし 1 カット	フチなし：オン オートカット：四辺フチなし 2 カット
プリンタの動作	カット（任意）  カット（任意） カット（任意）	カット  カット ページ間を 1 回でカット カット カット	カット  カット 前ページ終端カット（1 回目） 次ペー上端カット（2 回目） カット カット

	左右フチなし	四辺フチなし （1 カット）	四辺フチなし （2 カット）
備考	プリンタドライバの初期設定は「左右フチなし」です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残る場合がありますが、印刷時間は短くなります。 • 1 カットを選択、あるいは 1 部のみ印刷する場合は「四辺フチなし（2 カット）」と同じ動作をします。複数部数を連続して印刷する場合には 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように1mm内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより2mm程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、80 ～ 130mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

参考

- カット動作を「サイレントモード」に設定すると、静かできれいにカットできます。またカット時に発生する紙粉を押さえることができます。ただし、カットの速度は通常よりも遅くなります。
  ☞ 450 ページ「［プリンタセッテイ］メニュー」
- 「カットなし」の場合は、ロール紙はカットされません（手動でカットします）。

色合いを調整して印刷

本製品のプリンタドライバには、印刷データに対してカラーマネージメントを行うための設定と、プリンタドライバのみで、よりきれいな印刷を行う色調整が用意されています。いずれの場合も、印刷用の元データを加工せずに色調整を行い印刷します。

カラーマネージメント

- ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント
- ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント
- アプリケーションによるカラーマネージメント

プリンタドライバによる色調整

- プリンタドライバによる色調整
- オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）

カラーマネジメントについて

カラーマネージメントシステム（CMS）

画像データを印刷（または表示）する場合、入力装置や出力装置の特性の違いのため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれてしまいます。そのため、同じ画像データを扱っていても装置により結果が異なって見えてしまいます。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。
Mac OS には ColorSync、Windows には ICM というカラーマネージメントシステムが搭載されています。プリンタドライバでカラーマネージメントを行う場合も、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。このマネージメントシステムでは、装置間のカラーマッチングを行う方法として ICC プロファイルと呼ばれる色情報の定義ファイルを使用します。プリンタの場合は、機種ごとに、さらに用紙種類ごとに ICC プロファイルが用意されています（デジタルカメラなどでは、sRGB や AdobeRGB などの色領域をプロファイルとして指定する場合があります）。
カラーマネージメントでは、データの処理時に入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。

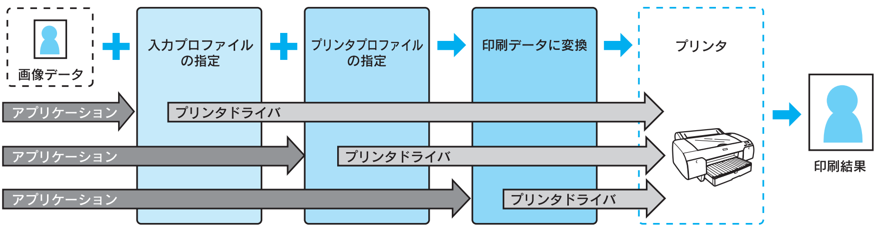
！注意

デジタルカメラやスキャナで取り込んだ画像をプリンタで印刷すると、多くの場合ディスプレイで見た色と､実際の印刷結果の間に色合いにズレが生じます。その原因は、「取り込み」、「表示」、「印刷」の 3 者間で、色の発色方法が異なるためです。
各装置間の色合いのズレを少なくするために、それぞれの装置間でカラーマネージメントを行ってください。画像データに対して、取り込み装置とプリンタの間でカラーマネージメントを行っても、取り込み装置とディスプレイの間でカラーマネージメントが行われていないと、ディスプレイの表示と印刷結果の色合いは異なってしまいます。

カラーマネージメントの方法

本機でカラーマネージメントを行うには、次の３つの方法があります。

カラーマネジメント	入力プロファイル指定	プリンタプロファイル指定	内容
ドライバICM	プリンタドライバ	プリンタドライバ	すべてのプロファイル指定をプリンタドライバで行いカラーマネージメントします。Windows 2000/XPのみで使用可能です。カラーマネージメントに対応していないアプリケーションから印刷するときにもカラーマネージメントを行うことができます。カラーマネージメントに対応したアプリケーションでは、印刷時のマネージメント機能を無効（カラースペースを変更しない）にしてください。 ☞ 本書174ページ「ドライバICM補正によるカラーマネージメント」
ICM/ColorSync	アプリケーション	プリンタドライバ	印刷時のカラーマネージメントをプリンタドライバで行います。OSのカラーマネージメント機能に依存するため、WindowsとMac OSでは、印刷色に差が出る場合があります。アプリケーションソフトは、ICMまたはColorSyncのカラーマネージメントに対応している必要があります。 ☞ 本書177ページ「ホストICM/ColorSyncによるカラーマネージメント」
アプリケーション	アプリケーション	アプリケーション	すべてのプロファイル指定をアプリケーションソフトで行い、カラーマネージメントします。プリンタドライバ側では、カラー補正をオフ（色調整なし）にします。ICMまたはColorSyncのカラーマネージメントに対応したアプリケーションが必要です。 ☞ 本書180ページ「アプリケーションソフトによるカラーマネージメント」



ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント

印刷する画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルをプリンタドライバで管理して印刷します。

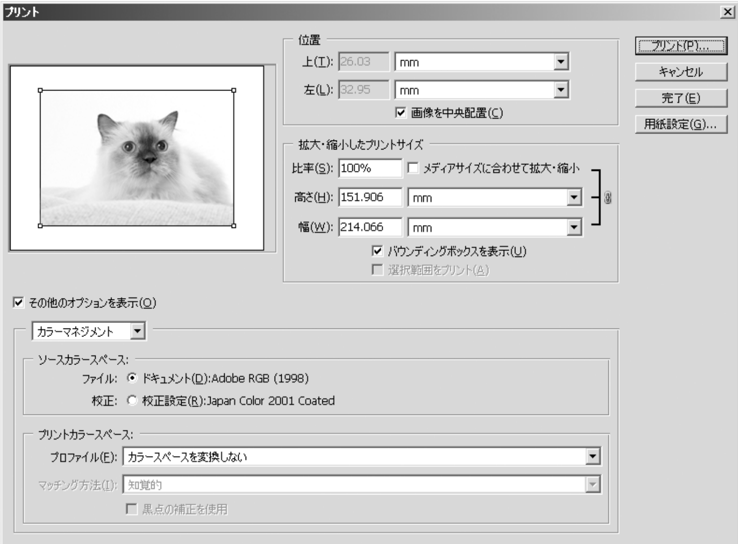
！注 意　Windows 2000/XP のみで使用可能です。

ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1　Adobe Photoshop の［ファイル］－［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。



❷ ［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで［カラースペースを変更しない］を選択して、［完了］をクリックします。



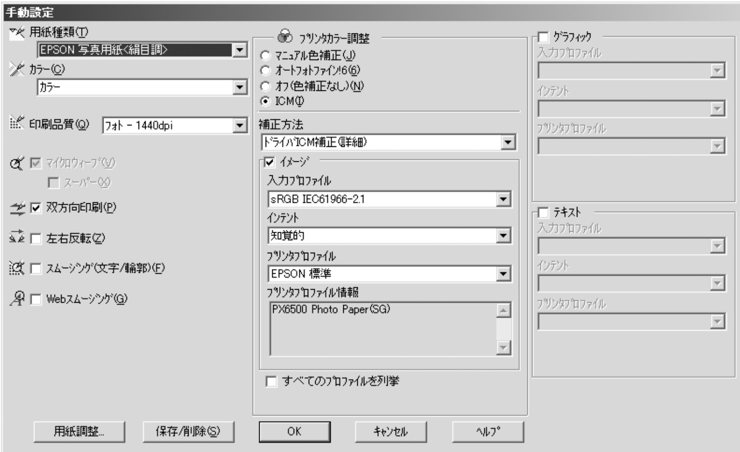
❸ ［ファイル］－［プリント］を選択して、本機のプリンタドライバの［基本設定］画面を表示します。

❹ ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 **［プリンタカラー調整］の［ICM］を選択して、［補正方法］メニューから［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、描画したグラフィックデータやテキストデータに対してもプロファイルの指定が可能になります。



［すべてのプロファイルを列挙］をチェックすると、コンピュータに登録されているすべてのプロファイルを表示し選択することができます。
［OK］をクリックすると元の画面に戻ります。

- **インテント**

指定されたプロファイルを元に、印刷用にデータ変換するときの条件を指定します。

彩度	彩度の高い変換を行います。グラフやグラフィックデータなど、正確な色再現よりも鮮やかさを重視する場合に使用します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

6 **その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント

プリンタ側のカラーマネージメントをプリンタドライバで行います。画像データはアプリケーションソフトなどで、あらかじめ入力機器やシステムに合わせてカラーマネージメントされている必要があります。

!注意

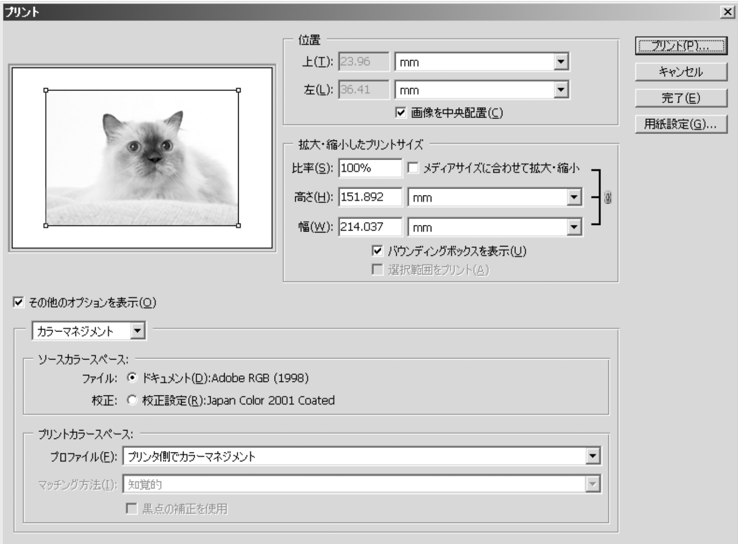
- 画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。
- アプリケーションソフトは、ICM または ColorSync に対応している必要があります。

ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1 **Adobe Photoshop の［ファイル］－［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。**

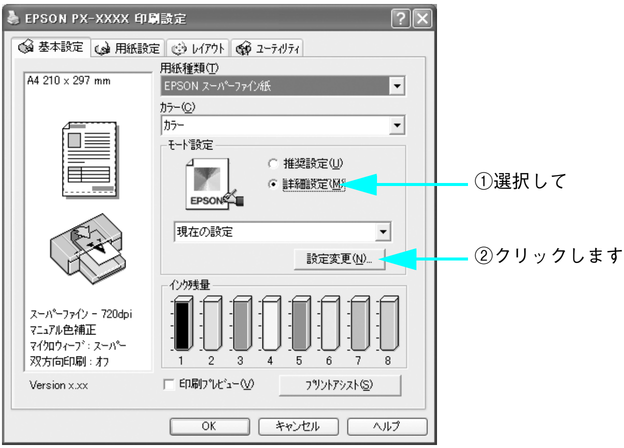


2 ［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで［プリンタ側でカラーマネジメント］を選択して、［完了］をクリックします。



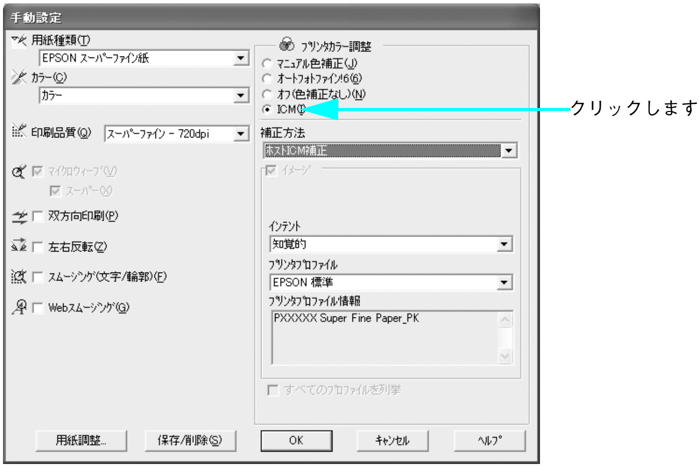
3 ［ファイル］－［プリント］をクリックして、本機のプリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS X、Mac OS 9）または［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［プリンタカラー調整］の［ICM］（Windows）または［ColorSync］（Mac OS）を選択します。さらに、Windows 2000/XP では、［補正方法］メニューで［ホスト ICM 補正］を選択します。Mac OS では ColorSync を選択します。

［入力プロファイル］には、あらかじめアプリケーションソフトなどで設定した ICC プロファイルが設定され、［プリンタプロファイル］には、用紙種類に対応した ICC プロファイルが自動的に設定されます。このとき、［インテント］は「知覚的」に固定されます。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

アプリケーションソフトによるカラーマネージメント

カラーマネージメントシステムに対応したアプリケーションソフトを使用すると、画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をアプリケーションソフトで行い印刷することができます。この場合、プリンタドライバのカラー調整は「オフ（色調整なし）」にします。カラーマネージメントシステムとして Mac OS の ColorSync や Windows の ICM を使用しないので、印刷結果に OS による違いが発生しません。設定の詳細については、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

基本的な手順は次の通りです。
① アプリケーションソフトで画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をする。
② プリンタドライバのカラー調整をオフにして印刷する。

！注意 画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。

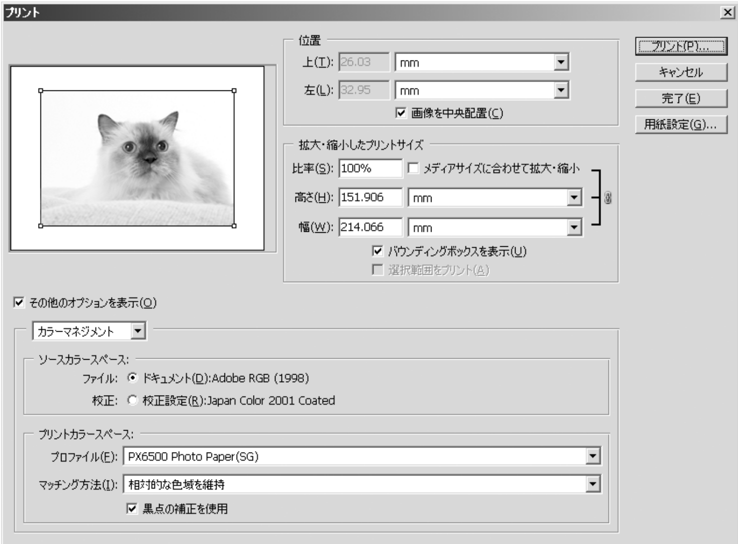
ここでは Adobe Photoshop CS を例に説明します（画面は Windows）。

1 Adobe Photoshop の［ファイル］－［プリントプレビュー］をクリックして、表示された画面の［その他のオプションを表示］をチェックします。



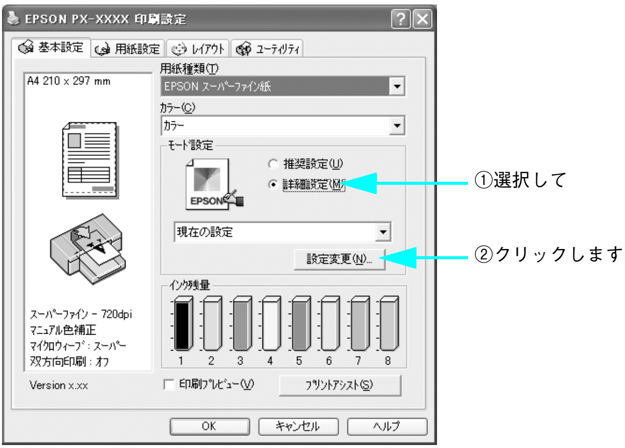
2 ［カラーマネジメント］を選択して、［ソースカラースペース］の［ファイル］をチェックします。［プリントカラースペース］の［プロファイル］メニューで印刷に使用する用紙の ICC プロファイルと［マッチング方法］を選択して、［完了］をクリックします。

☞ 使い方ガイド「用紙の仕様と設定」

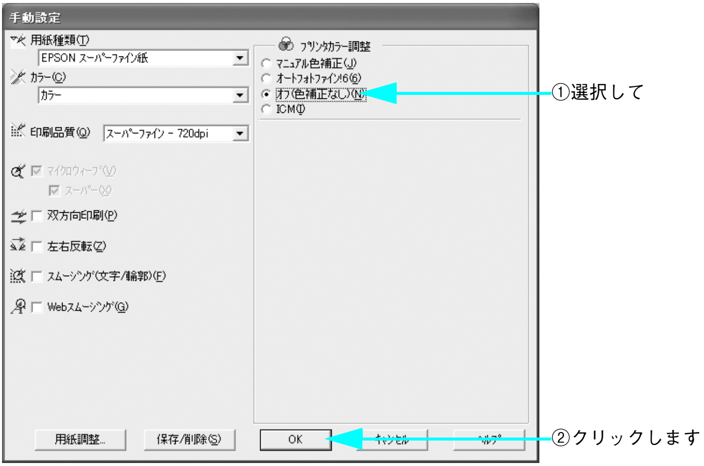


3 ［ファイル］－［プリント］をクリックして、プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）または［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［プリンタカラー調整］の［オフ（色補正なし）］を選択して、［OK］をクリックします。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

プリンタドライバによる色調整

プリンタドライバによる手動色調整

印刷するデータの色合いや明度などを、プリンタドライバ上で微調整して印刷します。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能が無く、さらに手動でカラー調整する場合などに使用します。

1 **プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS X、Mac OS 9）または［基本設定］画面（Windows）を表示します。**

Mac OS X☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」
Mac OS 9☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」
Windows☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

- **Mac OS X の場合**



- **Mac OS 9 の場合**

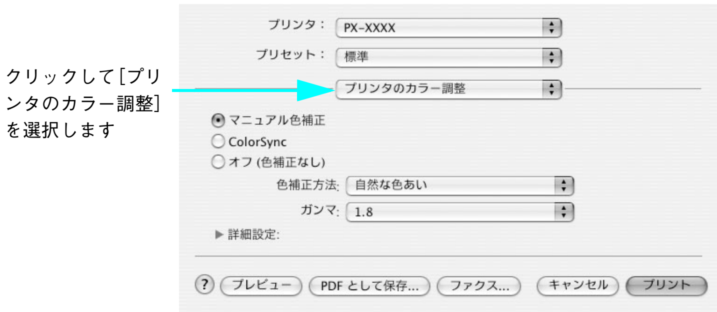


- Windows の場合

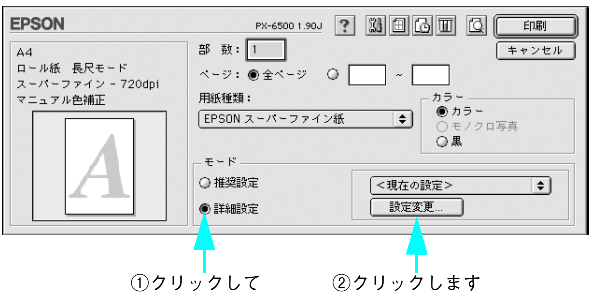


2 Mac OS X の場合は、リストから［プリンタのカラー調整］を選択します。Mac OS 9 または Windows の場合は、［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。

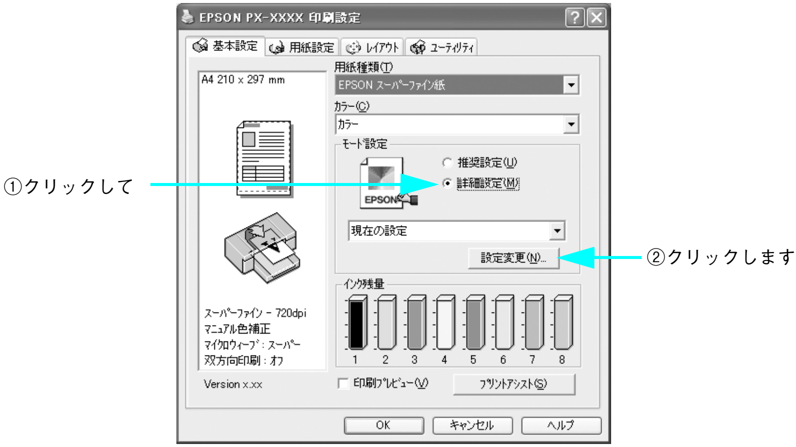
- Mac OS X の場合



- Mac OS 9 の場合

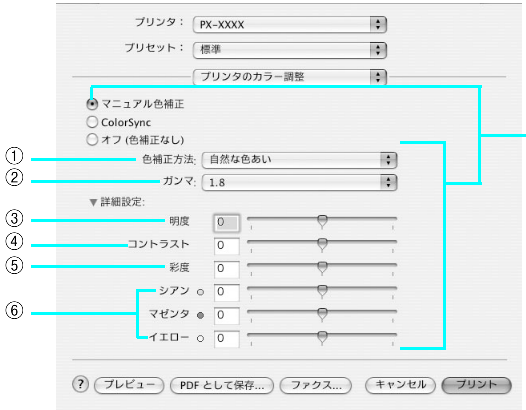


• Windows の場合


EPSON PX-XXXX 印刷設定
基本設定
用紙設定
レイアウト
ユーティリティ
A4 210 x 297 mm
用紙種類(T)
EPSON スーパーファイン紙
カラー(C)
カラー
モード設定
推奨設定(U)
詳細設定(M)
EPSON
現在の設定
設定変更(N)...
インク残量
1 2 3 4 5 6 7 8
スーパーファイン - 720dpi
マニュアル色補正
マイクロウィーブ : スーパー
双方向印刷 : オフ
Version x.xx
印刷プレビュー(V)
プリントアシスト(S)
OK
キャンセル
ヘルプ
①クリックして
②クリックします

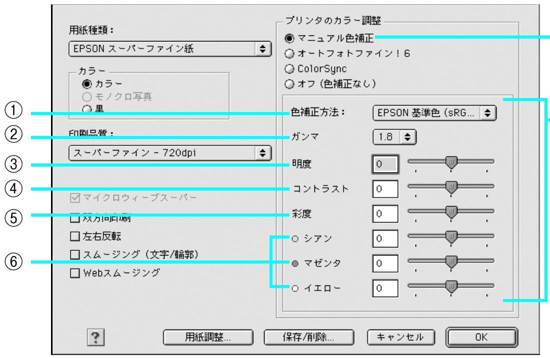
3 ［マニュアル色補正］をクリックして、以下に説明する①から⑥の各項目を設定します。

- Mac OS X の場合



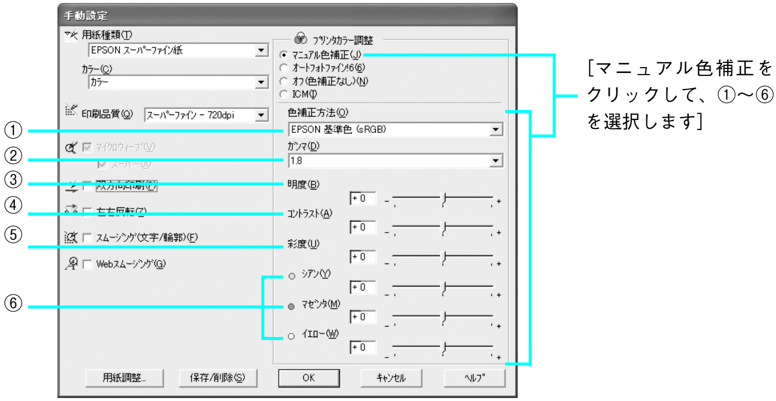
［マニュアル色補正をクリックして、①～⑥を選択します］

- Mac OS 9 の場合



［マニュアル色補正をクリックして、①～⑥を選択します］

• Windows の場合



①	色補正方法	次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。	
		自然な色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、自然な発色状態になるように色処理をします。
		あざやかな色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、彩度を上げ、色味を強くする処理をします。
		EPSON 基準色 (sRGB) (PX-6500 のみ)	本プリンタドライバの初期値。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。 Maxart 従来機種との互換性を持っています。
		Adobe RGB (PX-6500 のみ)	Adobe の色基準に合わせた色処理をします。
②	ガンマ	画像の明るい部分と暗い部分に影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整します。	
		1.5	1.8 よりも、柔らかい感じの印刷をします。
		1.8	本プリンタドライバの初期値です。
		2.2	1.8 よりも硬い感じの印刷をします。
③	明度	画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で、マイナス（－）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。	
④	コントラスト	画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で調整します。プラス（＋）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。	

⑤	彩度	画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、− 25%〜＋ 25%の間で調整します。プラス（+）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（−）方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。 ［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。
⑥	シアン マゼンタ イエロー	それぞれの色の強さを調整します。標準を 0 として、− 25%〜＋ 25%の間で調整します。［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。

4 その他の設定を確認して、［プリント］（Mac OS X）、［印刷］（Mac OS 9）、［OK］（Windows）をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

参考

- Mac OS X の場合、［印刷］画面の［プリセット］で［別名で保存］を選択すると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、［プリセット］で選択して呼び出します。
- Mac OS 9 または Windows の場合、［手動設定］画面の［保存 / 削除］をクリックすると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、［印刷］画面（Mac OS 9）、［基本設定］画面（Windows）のリストボックスから呼び出します。

オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）

オートフォトファイン !6 は、画像データを最適な状態に自動色補正します。シャープネスなどの特殊効果も加えて印刷することができます。画像データにカラーマネージメント情報がない場合や、お手軽に色調整を行う場合に使用します。画像データの色領域を PX-6200S では sRGB、PX-6500 では Adobe RGB と想定して、より好ましい色に調整して印刷します。

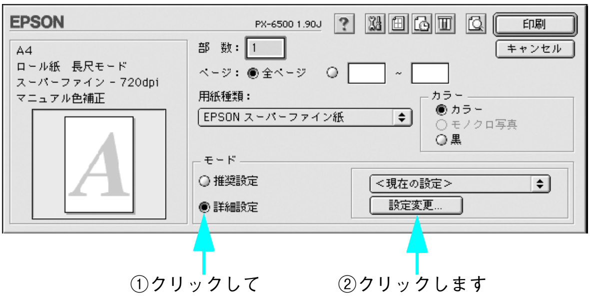
> **! 注 意** Mac OS X では、この機能は使用できません。

1 **プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS 9）または［基本設定］画面（Windows）を表示します。**

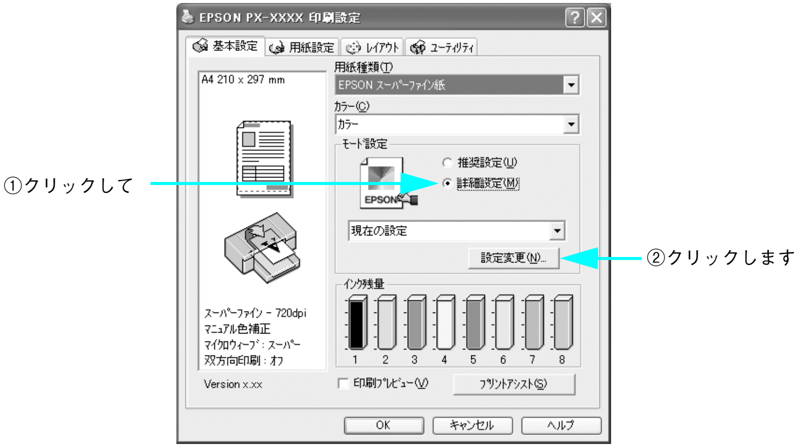
Mac OS X☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」
Mac OS 9☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」
Windows☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［詳細設定］をクリックして、［設定変更］をクリックします。**

- Mac OS 9 の場合



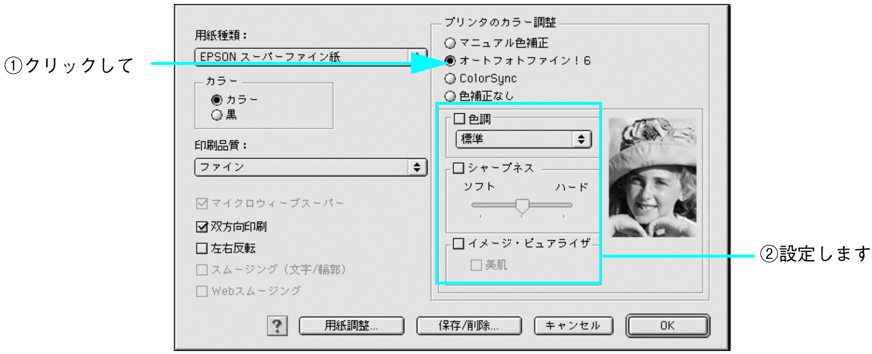
- Windows の場合



3 ［オートフォトファイン !6］をチェックして、印刷データにかける効果を選択します。

［色調］を変更できるのは PX-6200S のみです。

- Mac OS 9 の場合



- Windows の場合



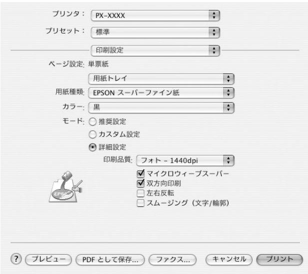
- ［色調］は「標準」「セピア」「モノクロ」から選択します。(PX-6200S のみ)
- ［シャープネス］では、ソフト / ハード（Windows）または弱 / 強（Mac OS 9）のスライドバーで、効果の強さを調節することができます。
- ［イメージピュアライザ］ではデジタルカメラ画像などのノイズを低減します。また、「美肌」効果オン / オフの選択をします（「標準」「セピア」のみ適用できます）。

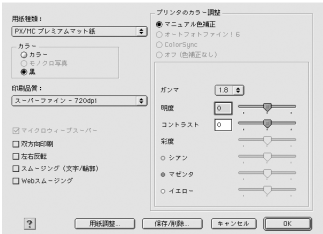
4 **その他の設定を確認して、［印刷］（Mac OS 9）または［OK］（Windows）をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

モノクロ印刷

モノクロ印刷について

本機ではプリンタドライバのカラー設定に応じて、以下のモノクロ印刷を行うことができます。







カラー設定	使用するインク	用紙	用途
黒	マットブラック	マット系の用紙	CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷が可能です。
	フォトブラック	光沢系の用紙	
モノクロ写真 （PX-6500 のみ）	マットブラック ＋その他のカラーインク	マット系の用紙	モノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です。 印刷時に補正されるだけでデータそのものは変更しません。
	フォトブラック ＋その他のカラーインク	光沢系の用紙	

※「マットブラック」インクと「フォトブラック」インクは、使用する用紙に応じて交換します。

ブラックインク種類変更（PX-6500 のみ）

PX-6500 ではフォトブラックとマットブラックの使い分け（ブラックインクの種類変更）ができます。インクの種類を変える通常のインク交換手順と異なりますので、必ず次の手順に従って交換してください。
同じ種類のインクを交換する場合は 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」をご覧ください。

> **！注意**
> - ブラックインク種類変更の操作（インク交換からインク充てん終了まで）には約 10 ～ 12 分かかります。
> - ブラックインク種類変更を行うと各色約 15 ～ 20ml のインクが消費されます。必要なとき以外は種類変更を行わないでください。
> - 印刷途中でインクがなくなった場合は、ブラックインク種類変更を行わないでください。印刷途中で異なる黒色のインクカートリッジに交換すると、エラー状態になり印刷が中断されます。

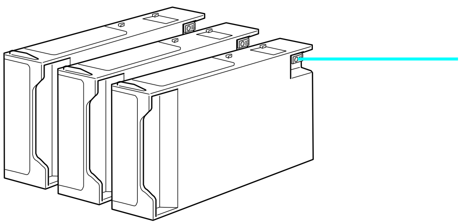
交換に必要なもの

■ 新しく装着するインクカートリッジ

場合によっては、交換対象でないインクカートリッジや、新品のメンテナンスタンクが必要になることがあります。以下の項目をご覧ください。
本書 331 ページ「インク残量の確認」

■ ブラックインクコンバージョンキット（別売：型番 ICCVK36）

ブラックインクコンバージョンキットは、コンバージョンカートリッジ 3 本のセットです。



緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。
正常に動作できなくなるおそれがあります。

■ メンテナンスタンク

ディスプレイ表示に「メンテナンスタンク　コウカン」と表示されたら、メンテナンスタンクを交換してください。
「メンテナンスタンク　ケイコク」が表示された場合は、ブラックインク種類変更後に「メンテナンスタンク　コウカン」が表示されるまで使用できます。

入れ替え手順の流れ

まず、入れ替え手順の大まかな流れを説明します。流れを把握してから作業を始めることをお勧めします。

① 操作パネルで、すべてのインク残量および、メンテナンスタンクの空き容量を確認します。
② 操作パネルで、インクセット交換メニューを選択します。
③ 本体左側のインクカートリッジ（4 本）を引き抜きます。
④ プリンタ内部のインク流路に残っているインクをメンテナンスタンクに排出します。インクの排出には「ブラックインクコンバージョンキット（3 本)」が必要になります。
⑤ インクカートリッジをセットし、インクを充てんします。
⑥ プリンタドライバのインク情報を更新します。

参考
- ブラックインク種類変更の操作が終了するまで、プリンタから離れないでください。作業の途中で放置した場合、インク充てんのやり直しなどでインクを余分に消費してしまうことがあります。
- インク交換には時間がかかり、その間は印刷できません。プリンタをネットワーク共有している場合は接続ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

■ インク残量とメンテナンスタンクの空き容量の確認

プリンタドライバの EPSON プリンタウインドウでインク残量とメンテナンスタンクの空き容量の確認をします。

Mac OS X☞ 本書 35 ページ「EPSON プリンタウィンドウ」
Mac OS 9☞ 本書 67 ページ「EPSON プリンタウィンドウ」
Windows☞ 本書 111 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3」

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

インクカートリッジ交換時のご注意（PX-6500 のみ）

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しているので、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- インク充てん中（インクエンドランプが点滅中）は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。
- 入れ替え手順の最後にインクを充てんします（これによりインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、カートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するインクカートリッジの予備をあらかじめ用意しておいてください。
- 交換作業が数回目の場合は、メンテナンスタンクの空き容量が不足する可能性があります。特に、短期間で頻繁に交換すると、メンテナンスタンク内のインクが蒸発しないため、メンテナンスタンクがすぐにいっぱいになってしまいます。空き容量が足りない場合は新品に交換する必要があるため、あらかじめメンテナンスタンクの予備を用意しておいてください。

ブラックインクの交換

1. ［パネル設定］ボタン（ ）を押し、プリンタをインクセット交換モードにします。

プリンタセッテイ	←最初の設定メニューです

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押します

メンテナンスメニュー	

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

メンテナンスメニュー カッターコウカン	←最初の項目が表示されます

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押します

メンテナンスメニュー Bk インクシュルイヘンコウ	←インクセット交換モードを選択します

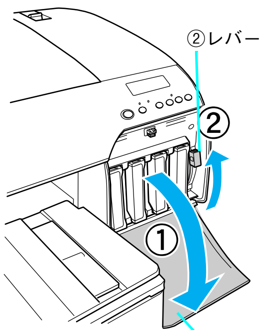
↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

2 へ進みます

> **参考** 3 までの間は作業を中止することができます。中止する場合は［ポーズ］ボタンを押してください。

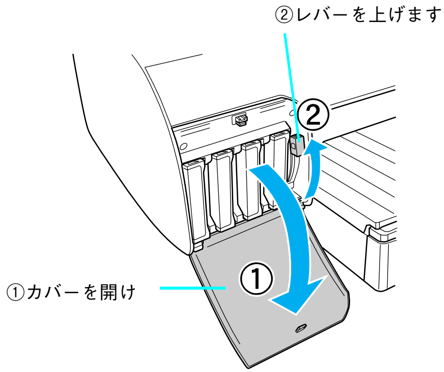
2. 次のメッセージが表示されたら、インクカートリッジ収納ボックス（右）のカバーを開けて、インクレバーを上げます。

ミギノインクレバーヲ アゲテクダサイ



3 **次のメッセージが表示されたら、インクカートリッジ収納ボックス（左）のカバーを開けて、インクレバーを上げます。**

ヒダリノインクレバーヲ アゲテクダサイ

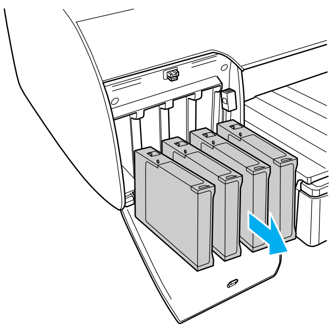


ディスプレイに「インクガタリマセン」と「インクレバーヲカイジョシテクダサイ」が交互に表示された場合、または、ディスプレイに「メンテナンスタンクノアキヨウリョウガタリマセン」と「アタラシイメンテナンスタンクニコウカンシテクダサイ」が交互に表示された場合は、下記をご覧ください。

☞ 本書 380 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」

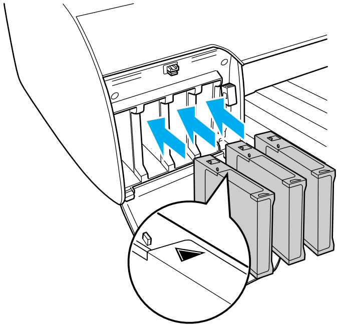
4 **次のメッセージが表示されたら、インクカートリッジ収納ボックス（左）のインクカートリッジを取り外します。**

インクカートリッジヲ ヌイテクダサイ



5 次のメッセージが表示されたら、コンバージョンカートリッジを #2 ～ #4 のカートリッジスロットの位置にセットします。

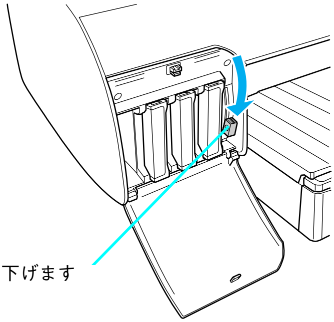
```
コンバージョンカートリッジ
イレル
```



カートリッジは▲マークを上にして、プリンタ側に向けて奥までしっかり挿入してください。

6 **次のメッセージが表示されたら、インクレバーを下げます。**

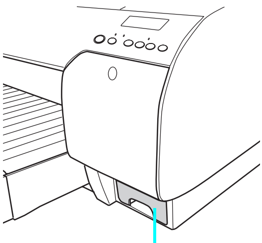
ヒダリノインクレバーヲ サゲテクダサイ



インクレバーを下げると、以下のメッセージが表示され、インクの排出が始まります。

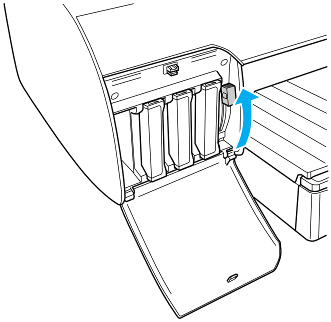
ハイシュツチュウ 〇〇〇%

←「0～100%」と表示されます

> **! 注意** インクはメンテナンスタンクに排出されます。排出が完了するまでメンテナンスタンクを絶対に引き抜かないでください。引き抜くとインクがこぼれます。
>
> 
>

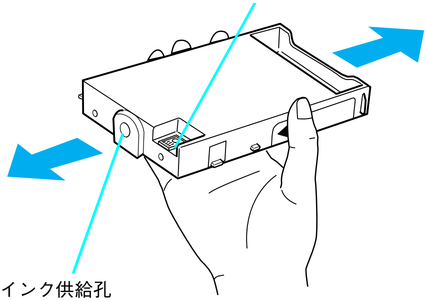
7 **次のメッセージが表示されたら、左側のインクレバーを上げます。**

```
ヒダリノインクレバーヲ
アゲテクダサイ
```



> **参考** 次のメッセージが表示されたら、以下の操作をしてください。
>
> ```
> コンバージョンカートリッジ
> ヌク
> ```
>
> ①[ポーズ] ボタンを押します。
> ②インクレバーを上げた状態でコンバージョンカートリッジを抜きます。
> ③新しいインクカートリッジをセットし、インクレバーを下げます。
> ④[用紙送り] ボタンを数回押して「メンテナンスメニュー　Bk インクシュルイヘンコウ」が表示されたら、[パネル設定] ボタンを押します。
> ⑤手順 ❷ に戻って交換作業を続けてください。

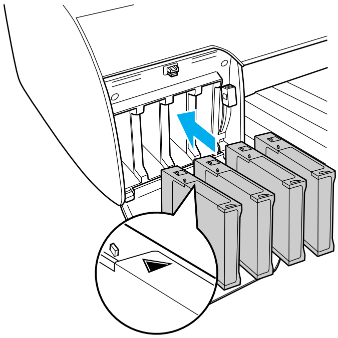
8 **新たにセットするインクカートリッジを用意し、図のように持って振ります。水平方向に（約５秒ほど）よく振ってください。**



!注意	・インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。 ・インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

9 **次のメッセージが表示されたら、新たにセットするインクカートリッジと、一旦抜いたインクカートリッジ（#2 ～ #4）を左側のインクカートリッジ収納ボックスのスロットにセットし、インクレバーを下げます。**

インクカートリッジヲ
イレテ　クダサイ



カートリッジは▲マークを上にして、プリンタ側に向けて奥までしっかり挿入してください。

⑩ 次のメッセージが表示されたら、左右のインクレバーを下げます。

```
サユウノインクレバーヲ
サゲテクダサイ
```

⑪ 次のメッセージが表示されたら左右のインクレバーを上げます。

```
サユウノインクレバーヲ
アゲテクダサイ
```

インクの充てんが始まります。充てんには約 10 ～ 11 分かかります。インクの充てん中は次のメッセージが表示されます。

```
インクジュウテンチュウ
                  ○○○%
```
←「0 ～ 100%」と表示されます

⑫ ディスプレイに表示されるメッセージに従って、インクレバーを数回上げたり下げたりします。

必ずディスプレイに表示されるメッセージに従ってください。メッセージに従わずにインクレバーを上げたり下げたりした場合、インク充てんが正常に行われない可能性があります。必ず守ってください。

ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら充てんは終了です。

インク情報の更新（PX-6500 のみ）

ブラックインクを交換した場合は必ずプリンタドライバのインク情報を更新してください。更新しないと正常な印刷結果が得られません。

■ Mac OS X の場合

プリンタ設定ユーティリティを開き、表示されているプリンタ名を削除し、追加し直してください。追加し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



■ Mac OS 9 の場合

アップルメニューから［セレクタ］を開き、プリンタドライバのアイコンとポートを選択し直してください。選択し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



■ Windows の場合

通常は、印刷時にプリンタドライバが自動でインク情報を取得して、セットされているインクカートリッジに応じた印刷モードで印刷します。



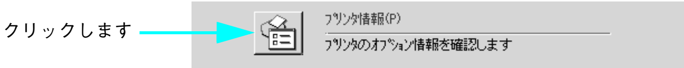
参考

- 「EPSON プリンタウインドウ !3」がインストールされていない場合は、インク残量は表示されません。
- プリンタドライバの［基本設定］画面でインク残量が表示されない場合は、セットしたインクカートリッジの情報（色）を手動で設定する必要があります。詳しくは下記をご覧ください。
  ☞ 本書 206 ページ「インク情報の更新手順（PX-6500 のみ）」

インク情報の更新手順（PX-6500 のみ）

1. プリンタドライバのプロパティ画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。

2. ［プリンタ情報］をクリックします。



3. 装着している黒インクカートリッジの組み合わせを［カートリッジオプション］で選択して、［OK］をクリックします。
   - フォトブラックの場合は、［フォトブラック：ICBK36］を選択します。
   - マットブラックの場合は、［マットブラック：ICMB24］を選択します。



これで、カートリッジオプション情報が設定されました。
手動の場合も、一度設定すれば何度も設定し直す必要はありません。
以上でブラックインク種類変更作業はすべて終了です。

インクカートリッジの保管

- 交換したインクカートリッジにインクが残っている場合、インクカートリッジの個装箱に印刷されている有効期限内であれば、再び交換して使用することができます。
- カートリッジは、インクの供給孔部にホコリが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れる必要はありません。また、供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないように注意してください。
- カートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

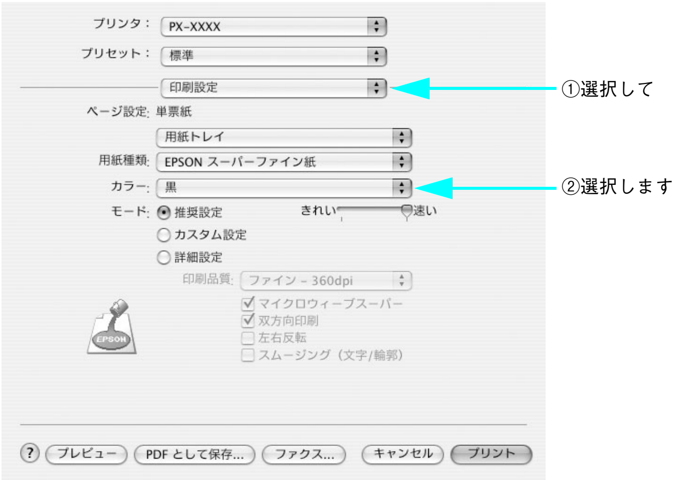
モノクロ印刷の設定

CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷を行うときは、プリンタドライバのカラー設定で「黒」を設定します。

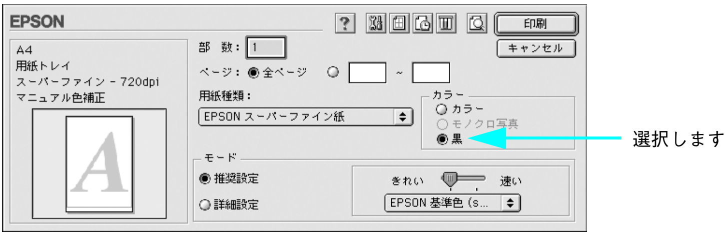
1 **プリンタドライバの［基本設定］画面で、［黒］を選択し、各項目を設定します。**

Mac OS X☞ 本書 17 ページ「［印刷］画面を表示する」
Mac OS 9☞ 本書 47 ページ「［印刷］画面を表示する」
Windows☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

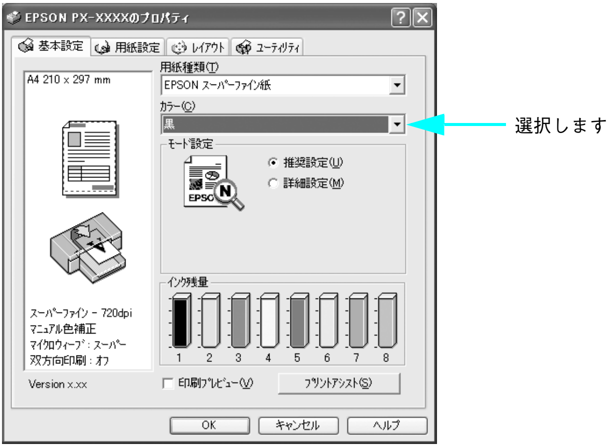
- Mac OS X ＜ PX-6500 の場合＞



- Mac OS 9 ＜ PX-6500 の場合＞



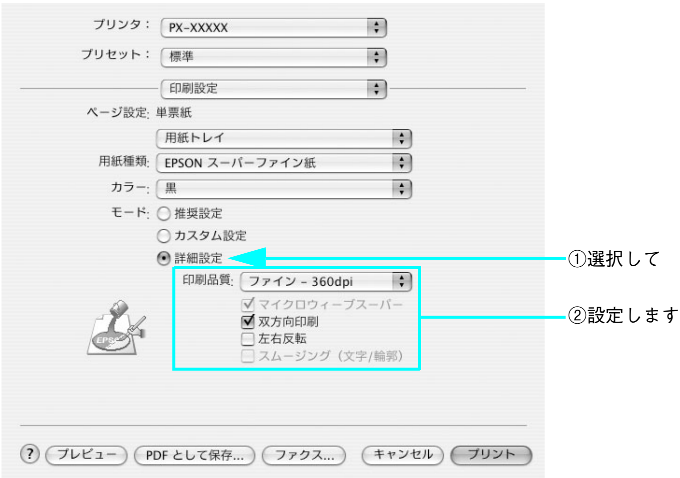
- Windows



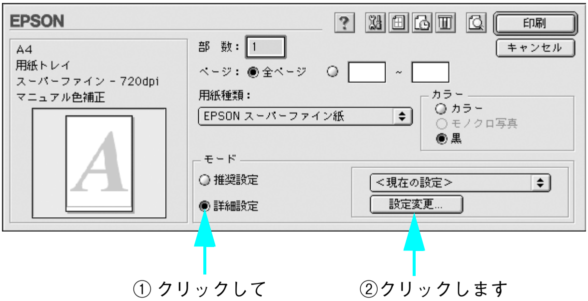
2 **必要に応じて [詳細設定] を選択し、[設定変更] をクリックします。**

Mac OS X の場合は［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］画面が表示されます。

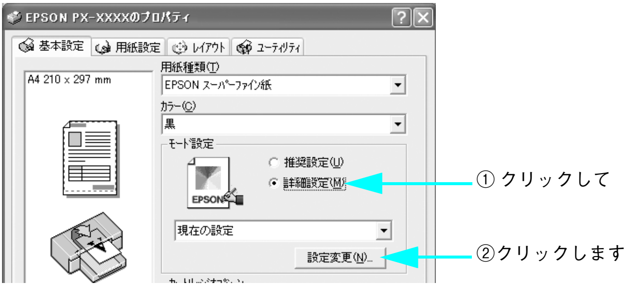
- Mac OS X



- Mac OS 9 < PX-6500 の場合>



- Windows



3 **以降はカラー印刷と同様の手順で設定をします。**

☞ 本書 183 ページ「プリンタドライバによる色調整」

モノクロ写真印刷の詳細設定（PX-6500 のみ）

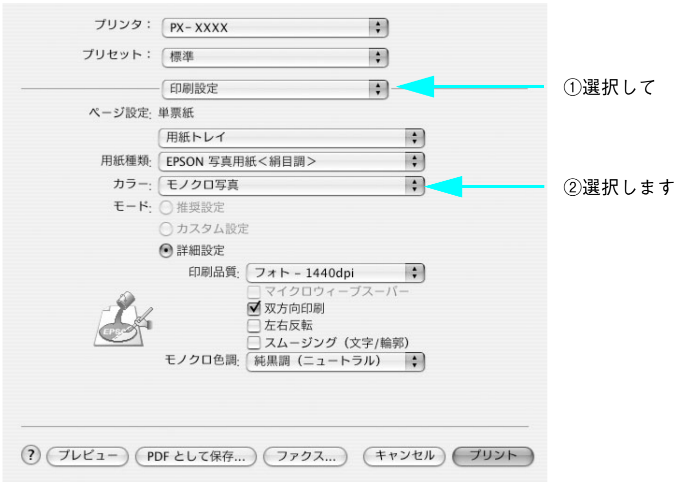
PX-6500 では、プリンタドライバのモノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です（印刷時に補正を行うだけで、データそのものは変更されません）。

☞ 使い方ガイド「用紙について」

1 プリンタドライバの［基本設定］画面で［モノクロ写真］（PX-6500）を選択し、各項目を設定します。

Mac OS X☞ 本書 17 ページ「［印刷］画面を表示する」
Mac OS 9☞ 本書 47 ページ「［印刷］画面を表示する」
Windows☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

- Mac OS X



- Mac OS 9

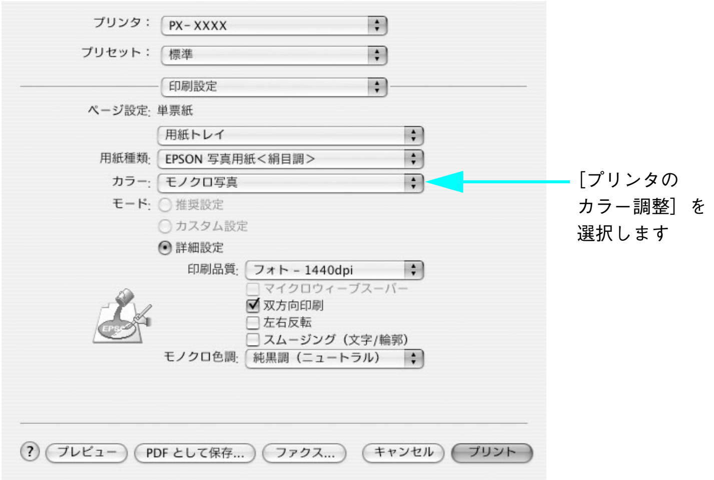


- Windows


EPSON PX-XXXXのプロパティ
基本設定
用紙設定
レイアウト
ユーティリティ
A4 210 x 297 mm
用紙種類(T)
EPSON 写真用紙<絹目調>
カラー(C)
モノクロ写真
モード設定
推奨設定(U)
詳細設定(M)
選択します

2 ［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックします。

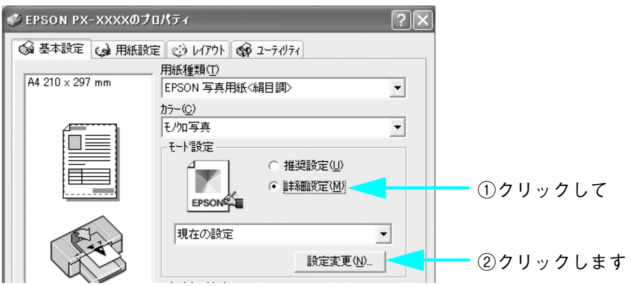
- Mac OS X



- Mac OS 9

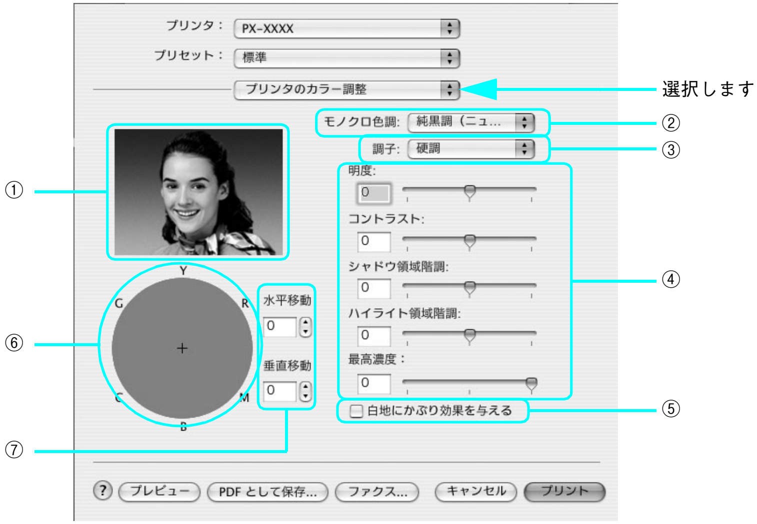


- Windows

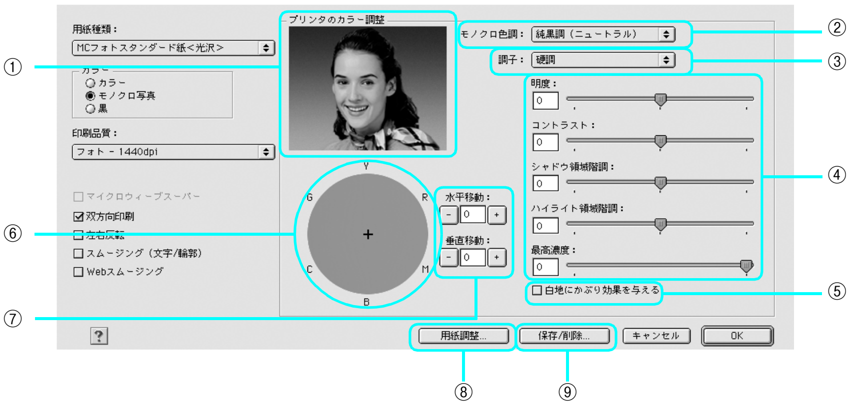


3 各項目を設定します。

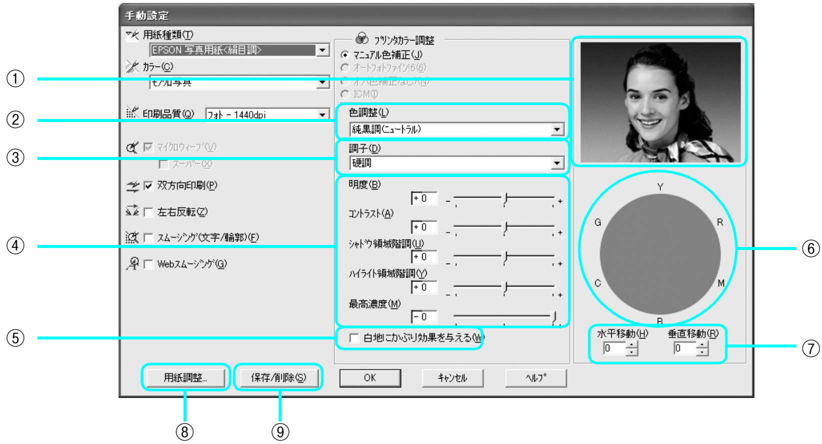
- Mac OS X



- Mac OS 9



- Windows



説明		
①	プレビューウィンドウ	設定した色調のサンプル画像が表示されます。
②	モノクロ色調	代表的な色調が選択できます。 純黒調（ニュートラル）、冷黒調（クール）、温黒調（ ウォーム ）、セピアから選択します。 より詳細な調整をするには③〜⑦を使用します。このとき、「手動設定」の表示になります。
③	調子	ガンマ値を変更します。次の項目から選択します。 軟調、標準、やや硬調、硬調、より硬調
④	詳細設定	スライドバーを動かして設定します。数値入力もできます。
⑤	白地にかぶり効果を与える	チェックボックスをオンにすると、微量のインクを画像全体に付加して印刷することで、白色部分（紙地）と色のある部分との質感の差をなくします。 本書の巻頭には、この機能の効果を強調した印刷サンプルが掲載されています。
⑥	色調	色調の一覧です。マウスでクリックすると、クリックした部分の色調が設定されます。
⑦	座標入力	⑥での座標位置を表示します。数値入力もできます。
⑧	用紙調整	エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合に、この画面で用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。

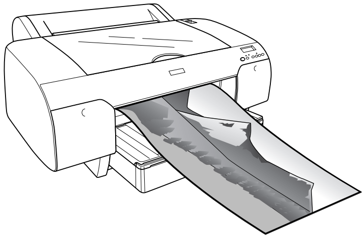
⑨	保存 / 削除	設定を保存することができます。 • 設定を保存する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、名称を入力して、［保存］をクリックします。 • 保存した設定は、「基本設定」のモード設定で［詳細設定］を選択すると、呼び出すことができます。 • 保存した設定を削除する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

4 **Windows、Mac OS 9 は設定が終わったら、［OK］をクリックします。**

以上で設定は完了です。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

ロール紙を使って、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などを印刷する手順を説明します。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタドライバの［給紙方法］	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど
［ロール紙 長尺モード］	長尺印刷対応ソフト

印刷可能な用紙サイズは、以下の通りです。

	PX-6200S/PX-6500	
用紙幅	203mm ～ 432mm	
用紙長さ*	Windows 2000/XP： 最大 15000mm Windows 98/Me： 最大 1117.6mm	Mac OS 9： 最大 1117.6mm Mac OS X： 最大 15240mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すれば、「用紙長さ」以上の印刷も可能です。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、プリンタにセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などにより変わります。

！注意 長尺印刷をする前に、ロール紙が印刷物のサイズ以上残っていることを確認してください。

アプリケーションソフトの設定

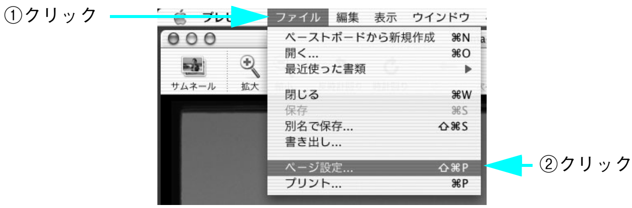
アプリケーションソフト側で、長尺印刷向けに印刷データの作成と設定をします。
アプリケーションソフト側の最大設定可能サイズより、印刷したい用紙のサイズの方が小さい、または同サイズの場合は、希望の用紙サイズを指定します。逆に、印刷したい用紙のサイズがアプリケーションソフトの最大設定可能サイズより大きい場合は、アプリケーションソフト上で設定可能な用紙サイズに縮小して印刷データを作成します。印刷時に、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］－［フィットページ］機能（Mac OS X 以外）を使用して拡大印刷します。
Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPointでの設定と印刷方法については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 228 ページ「アプリケーションソフトごとの設定例」

プリンタドライバの設定

Mac OS X の場合

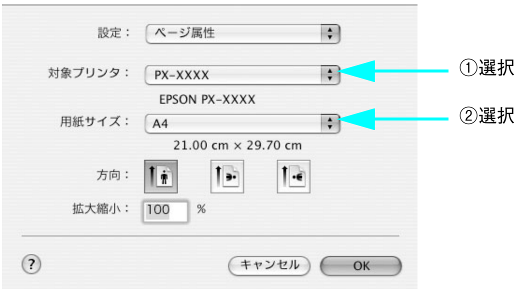
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。



［用紙設定］画面が表示されます。



2 **［対象プリンタ］で本機を選択し、［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。**



［カスタム用紙］で自由に用紙サイズを設定できます。

項目	PX-6200S/PX-6500
幅	87mm ～ 432mm
長さ	127mm ～ 15240mm

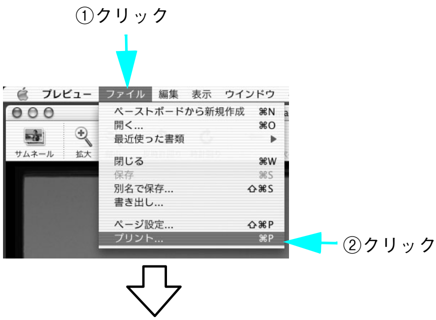
> **参考**
> ［長さ］には15240mmよりも大きい長さを入力できますが、実際には15240mm（15.24m）までしか印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書 216ページを参照してください。

3 印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を指定します。



4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、以下の手順で［印刷］画面を表示して印刷を実行します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。

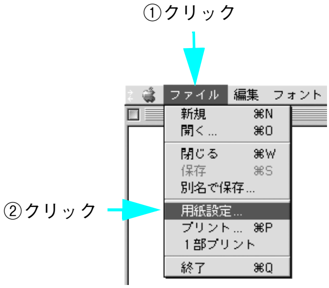


［印刷］画面が表示されます。

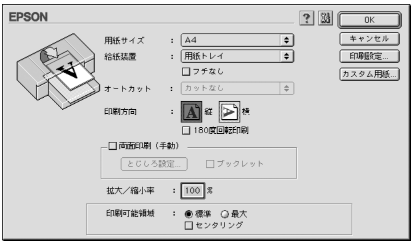


Mac OS 9 の場合

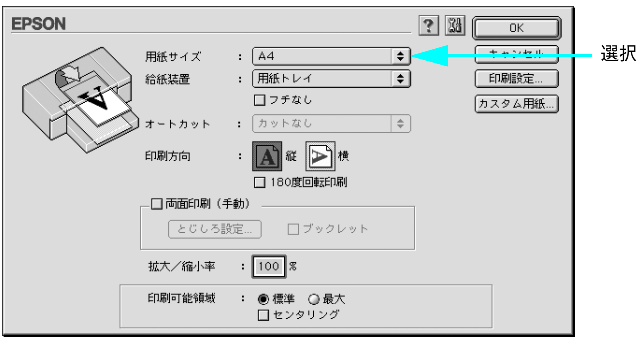
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［用紙設定］をクリックします。



［用紙設定］画面が表示されます。



2 **［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。**

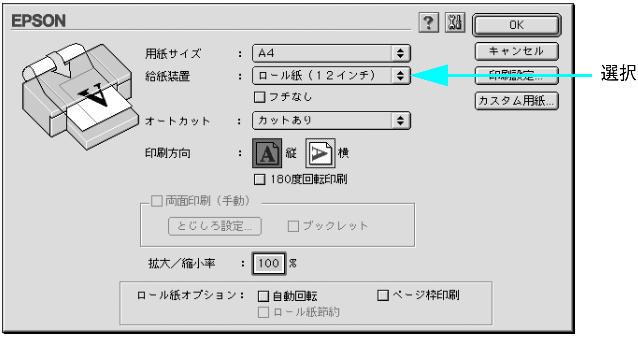


［カスタム用紙］で自由に用紙サイズを設定できます。

項目	PX-6200S/PX-6500
用紙幅	89mm ～ 432mm
用紙長さ	127mm ～ 1117.6mm

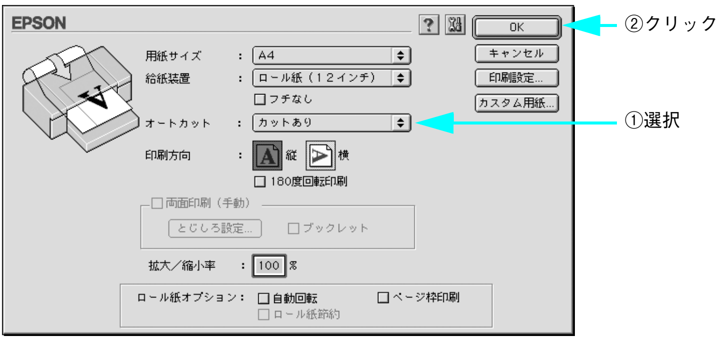
> **参考**
> - ［用紙幅］には 432mm よりも大きい長さを入力できますが、実際には 432mm までしか縮小印刷のために印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書 216 ページを参照してください。
> - 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙装置］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［カスタム用紙］を設定する必要ありません。プリンタにセットした用紙のサイズを選択し、手順 ⑧ へ進んでください。

3 ［給紙装置］で、［ロール紙］または［ロール紙　長尺モード］を選択します。

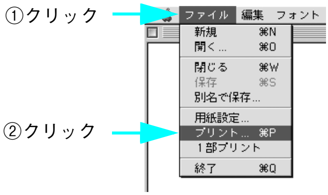


> **参考**
> ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトで使用できます。

4 ［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択して、［OK］をクリックします。



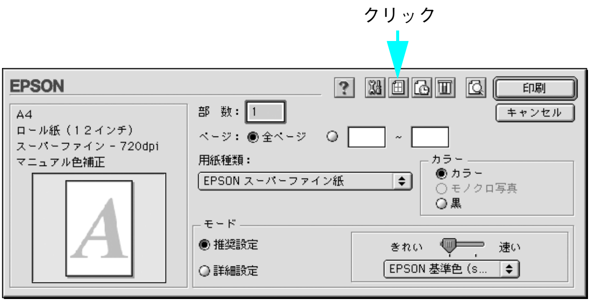
5 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。



［印刷］画面が表示されます。



6 **をクリックします。**



参考

- 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙装置］で［ロール紙長尺モード］を選択すれば［フィットページ］を設定する必要ありません。手順 8 へ進んでください。
- ［用紙設定］画面から［印刷設定］をクリックして表示される［印刷設定］画面には、は表示されません。必ず手順 1（219 ページ）の方法で［印刷］画面を表示してください。

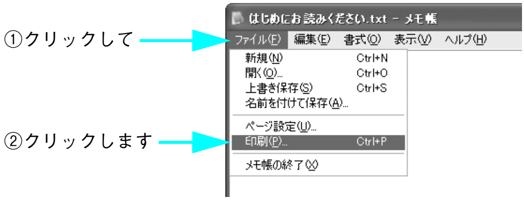
7 ［フィットページ］をチェックし、［出力用紙サイズ］から印刷したい用紙のサイズを選択します。



8 ［OK］をクリックして画面を閉じ、そのほかの設定を確認して、印刷を実行します。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］をクリックします。



2 **本機を選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**



プリンタドライバの設定画面が表示されます。



3 ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



参考
- ［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。
- 給紙方法によって、使用できない用紙はグレーアウト表示されます。

4 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。



参考
［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトで使用できます。

5 ［オートカット］で、［カットあり］または［カットなし］を選択します。



6 ［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



［ユーザー定義サイズ］で自由に用紙サイズを設定できます。

OS	項目	PX-6200S/PX-6500
Windows 2000/XP	用紙幅	89mm ～ 432mm
	用紙長さ	127mm ～ 15000mm
Windows 98/Me	用紙幅	89mm ～ 432mm
	用紙長さ	127mm ～ 1117.6mm

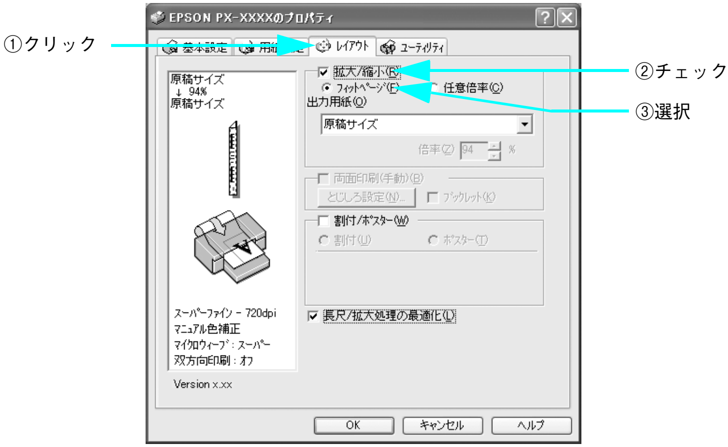
参考

- ［用紙幅］には 432mm よりも大きい長さを入力できますが、実際には 432mm までしか縮小印刷のために印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書 216 ページを参照してください。
- 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］を設定する必要ありません。プリンタにセットした用紙のサイズを選択し、手順 ❾ へ進んでください。

［ユーザー定義サイズ］の作成方法は、以下を参照してください。

☞ 本書 228 ページ「アプリケーションソフトごとの設定例」

❼ ［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［フィットページ］を選択する必要ありません。［OK］をクリックして手順 ❾ へ進んでください。

8 ［出力用紙］に印刷したい用紙のサイズを設定し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



9 印刷を実行します。

アプリケーションソフトごとの設定例

ここでは、Microsoft Word 2003 、Microsoft Excel 2003、Microsoft PowerPoint 2003 を例に、それぞれのアプリケーションソフトで長尺印刷する場合の設定と印刷方法を説明します。

Microsoft Word 2003 の場合

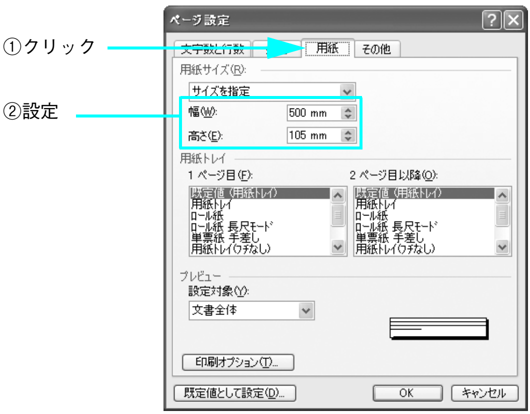
A2（16.5 インチ /420mm）幅のロール紙で、長さ 2.0m（2000mm）の横断幕を作成します。
Microsoft Word では、実寸の 4 分の 1 に縮小した原稿を作成します。



1 **Microsoft Word 2003 を起動します。**

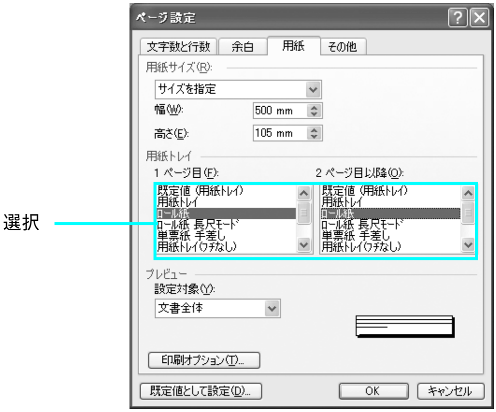
2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［用紙］タブをクリックして、［幅］と［高さ］を以下のように設定します。**

項目	設定値
［幅］	2.0m（2000mm）の 4 分の 1 = 500mm
［高さ］	A2（420mm）の 4 分の 1 = 105mm

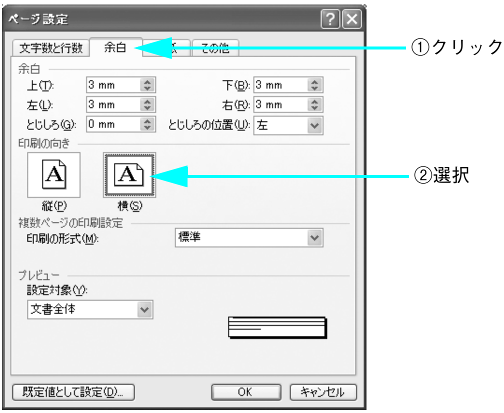


参考 印刷するプリンタとして本機を選択しておく必要があります。本機の選択方法は手順 7 （230 ページ）を参照してください。

3 同じ画面の［用紙トレイ］で、［1 ページ目］と［2 ページ目以降］とも［ロール紙］を選択します。



4 ［余白］タブをクリックし、［印刷の向き］を選択します。ここでは、横向きの原稿を作成しますので［横］を選択します。



5 必要に応じて、その他の項目を設定し、［OK］をクリックします。

6 Microsoft Word 2003 で原稿を作成します。

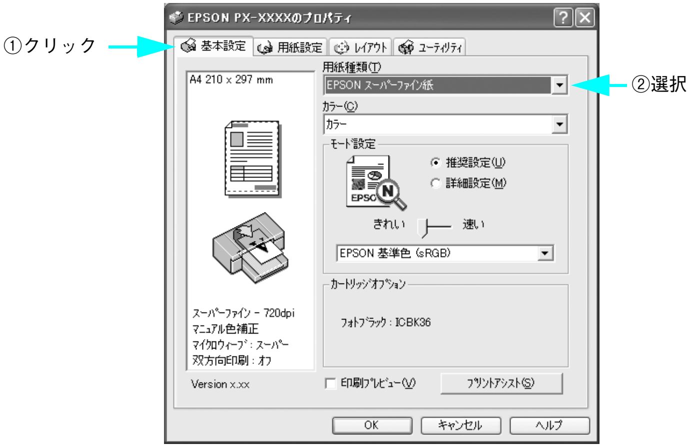


7 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、本機を選択して、［プロパティ］をクリックします。



❽ ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。

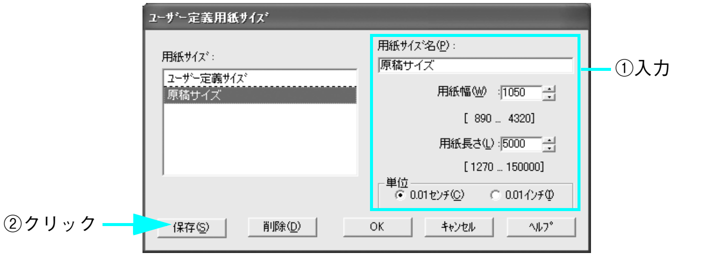


参考 ［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

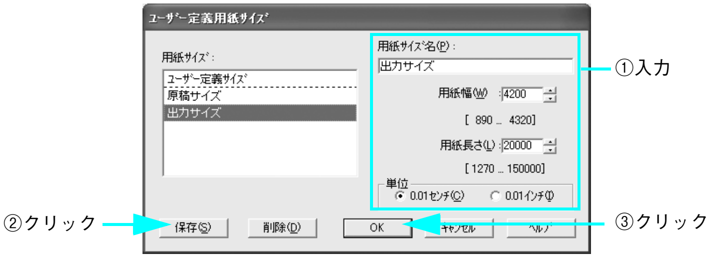
❾ ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。



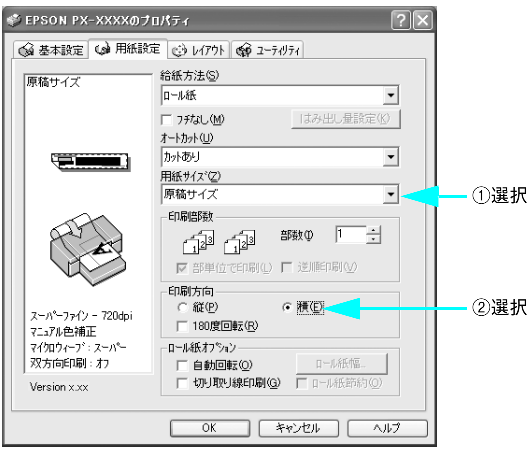
10 ［用紙サイズ］に、Microsoft Word 2003 で作成した原稿のサイズを設定します。
［ユーザー定義サイズ］を選択し、［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］をクリックします。



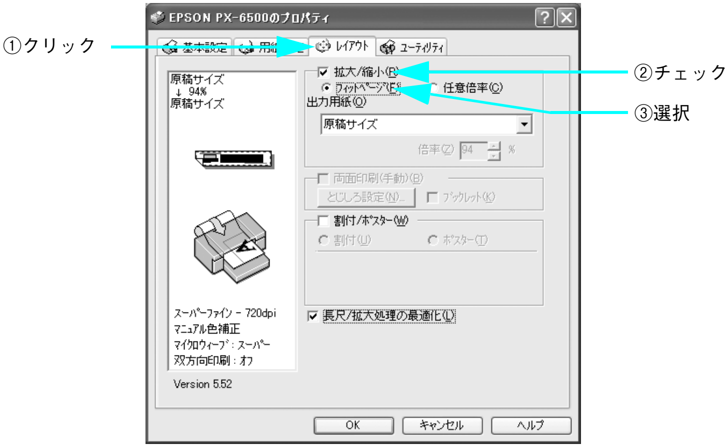
11 **手順 10 と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。**
［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力して、［保存］をクリックし、［OK］をクリックします。



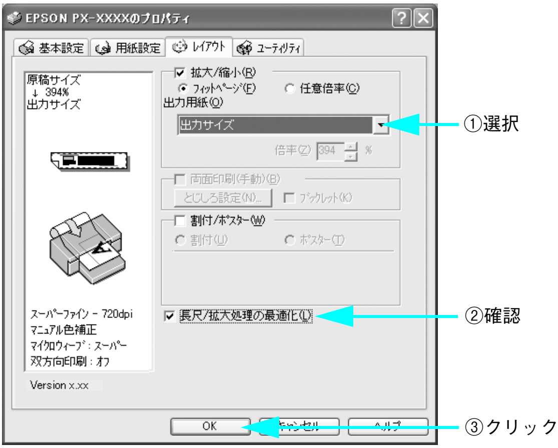
12 **［用紙サイズ］に、手順 10 で設定した原稿のサイズを設定し、［印刷方向］を選択します。**
［用紙方向］は Microsoft Word 2003 での設定（手順 4）に合わせてください。ここでは［横］を選択します。



⑬ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］をクリックします。



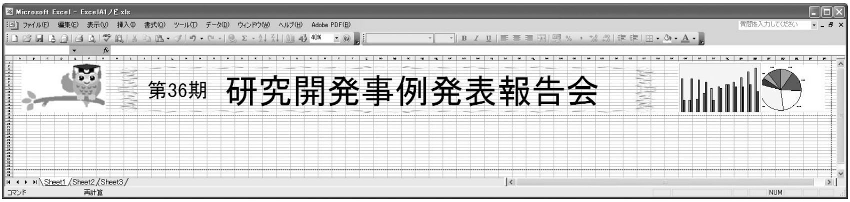
⑭ ［出力用紙］から、手順 ⑪ で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



⑮ 印刷を実行します。

Microsoft Excel 2003 の場合

A2(16.5インチ/420mm)幅のロール紙で、長さ4m(4000mm)の横断幕を作成します。
Microsoft Excel では、実寸の 4 分の 1 に縮小した原稿を作成します。



1 **Microsoft Excel 2003 を起動します。**

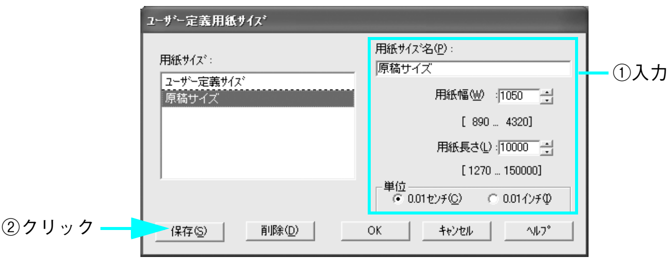
2 **作成する原稿のサイズと、印刷する用紙のサイズを設定します。**
［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、本機を選択して、［プロパティ］をクリックします。



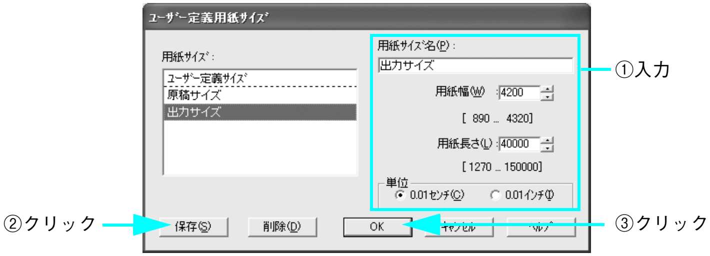
3 **［用紙設定］タブをクリックし、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択し、アプリケーションソフトで作成する原稿のサイズを以下のように設定します。**

項目	設定値
［幅］	A2（420mm）の 4 分の 1 ＝ 105mm
［高さ］	4m（4000mm）の 4 分の 1 ＝ 1000mm

［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］をクリックします。

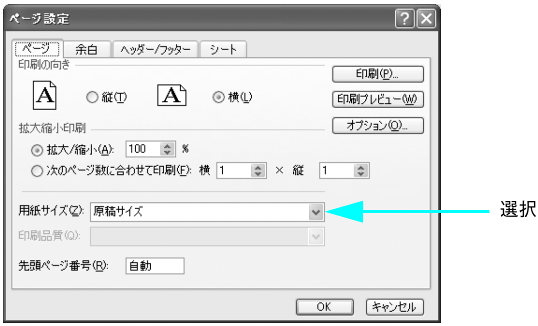


4 **手順 ❸ と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。**
[用紙サイズ名]、[用紙幅]、[用紙長さ] を入力して、[保存] をクリックし、[OK] をクリックします。



5 **[OK] をクリックしてプリンタドライバの画面を閉じ、[閉じる] をクリックして [印刷] 画面を閉じます。**

6 **[ファイル] メニューから [ページ設定] を選択して、[ページ] タブをクリックし、[用紙サイズ] から、手順 ❸ で設定した [原稿サイズ] を選択します。**

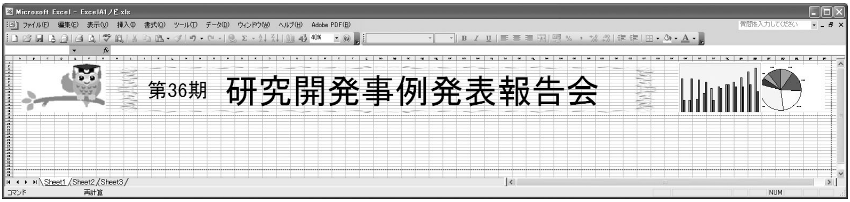


7 **作成する原稿に合わせて [印刷の向き] を選択します。ここでは、横向きの原稿を作成しますので [横] を選択します。**

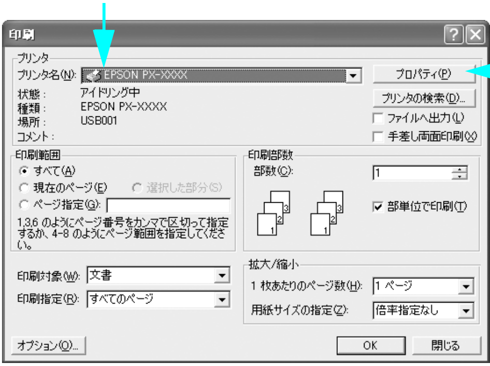


8 その他の項目も設定し、[OK]をクリックして画面を閉じます。

9 Microsoft Excel 2003 で原稿を作成します。



10 [ファイル]メニューから[印刷]を選択し、本機を選択して、[プロパティ]をクリックします。



11 ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



参考	［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

12 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。

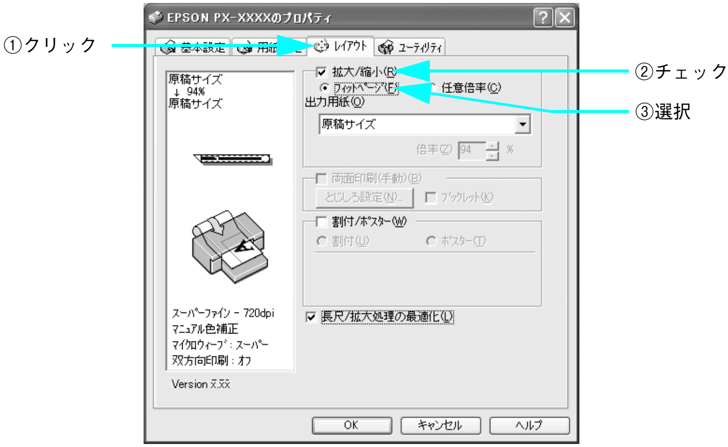


⑬ ［用紙サイズ］から、手順 ❸ で設定した［原稿サイズ］を選択します。

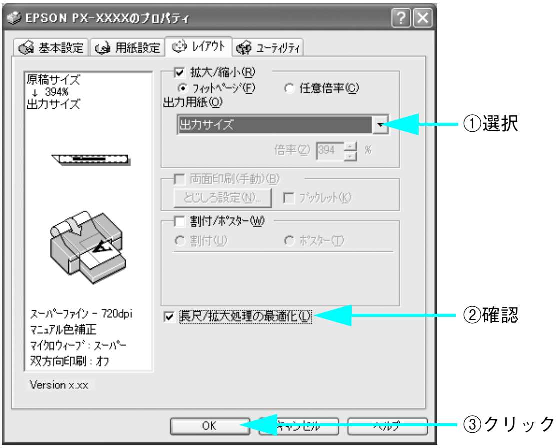


参考　［印刷方向］は、Microsoft Excel 2003 での設定（手順 ❼）に合わせてください。ここでは、［横］を選択します。

⑭ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



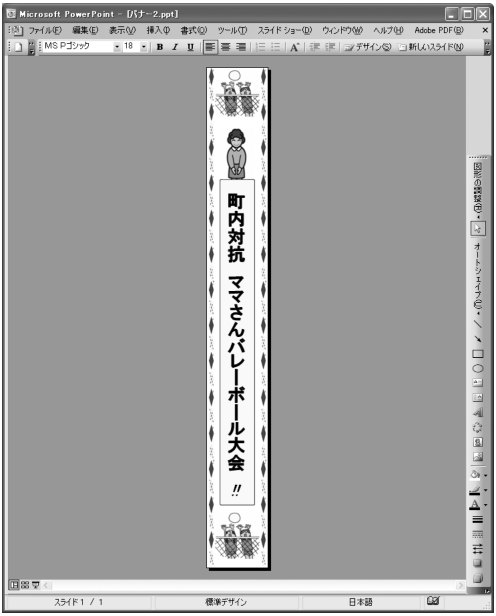
15 ［出力用紙］から、手順 4 で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



16 印刷を実行します。

Microsoft PowerPoint 2003 の場合

A2(16.5インチ/420mm)幅のロール紙で、長さ4m(4000mm)の垂れ幕を作成します。PowerPoint では、実寸の 4 分の 1 に縮小した原稿を作成します。



1. Microsoft PowerPoint 2003 を起動します。

2. [ファイル]メニューから[ページ設定]を選択し、[幅]と[高さ]を以下のように設定します。

項目	設定値
[幅]	A2(420mm)の 4 分の 1 = 10.5cm(105mm)
[高さ]	4m(4000mm)の 4 分の 1 = 100cm(1000mm)

設定

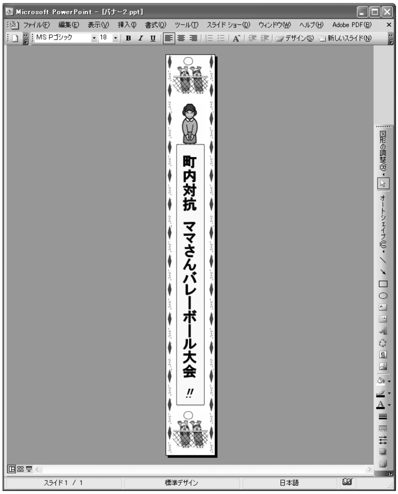


3 作成する原稿（スライド）に合わせて［印刷の向き］を選択します。ここでは、縦向きの原稿を作成しますので［縦］を選択します。



4 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

5 Microsoft PowerPoint 2003 で原稿を作成します。



6 **［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、本機を選択して、［プロパティ］をクリックします。**



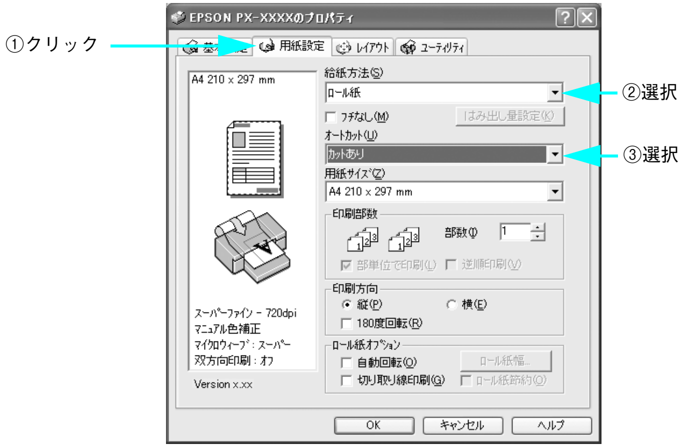
7 **［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。**

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



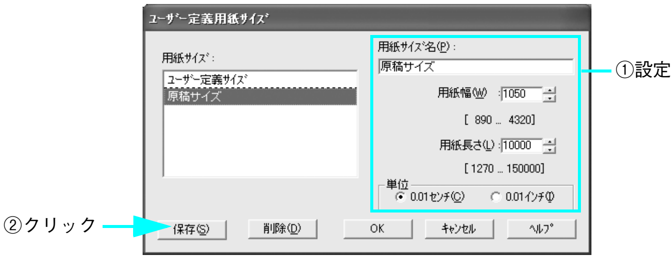
参考	［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

8 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。



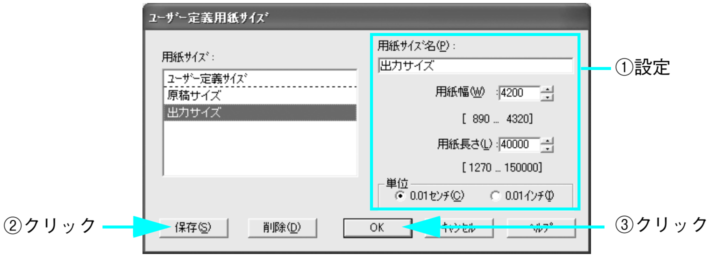
参考　［印刷方向］は、Microsoft PowerPoint 2003 での設定（手順 **3**）に合わせてください。ここでは、［縦］を選択します。

9 ［用紙サイズ］に、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを設定します。［ユーザー定義サイズ］を選択し、［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］をクリックします。

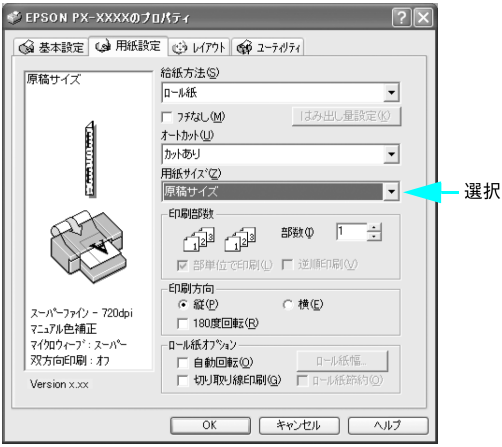


⑩ 手順 ❾ と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。

［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］してから［OK］をクリックします。



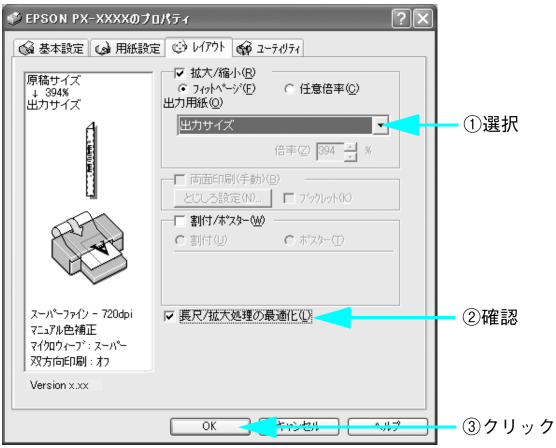
⑪ ［用紙サイズ］から、手順 ❾ で設定した［原稿サイズ］を選択します。



⓬ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



⓭ ［出力用紙］から、手順 ⓾ で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。

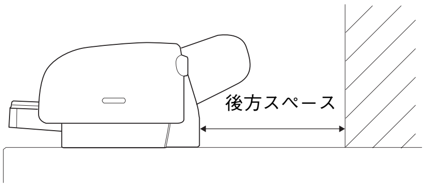


⓮ ［印刷］をクリックして、印刷を実行します。

厚紙印刷

厚紙（用紙厚 0.8mm ～ 1.5mm）は､以下の手順でセットします。

- セット可能な厚紙の長さは 610mm までですが印刷可能な最大のサイズは A2 サイズのため、実際に印刷できる大きさは 594mm までとなります。
- 厚紙をセットするときは用紙がプリンタ後方にはみ出します。プリンタを壁際に設置している場合は、セットする用紙のサイズによって、プリンタの後方に以下のスペースを確保してください。



用紙	後方スペース
A2	約 380mm
A3 ノビ	約 270mm
A3	約 205mm
A4	約 81mm

- エプソン純正専用紙以外の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- 用紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

Mac OS X の場合

1 厚紙をプリンタにセットします。

☞ 使い方ガイド「厚紙のセット」

2 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

3 ［用紙設定］画面の各項目を設定して、［OK］をクリックします。



①	対象プリンタ	お使いのプリンタを選択します。
②	用紙サイズ	印刷データの用紙サイズを選択します。
③	方向	印刷データの印刷方向を選択します。［用紙設定］画面のサブで、実際の印刷方向を確認できます。

参考

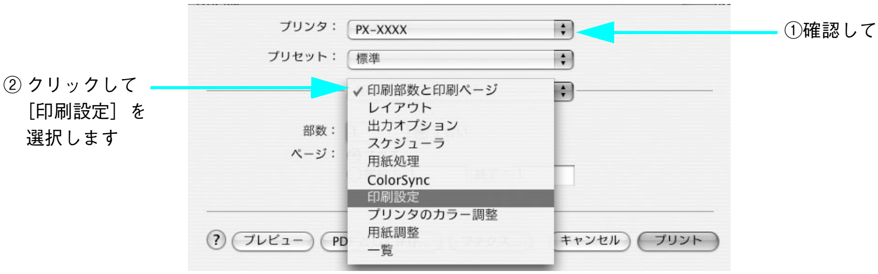
- 印刷する用紙によっては、フチなし印刷ができない場合があります。
  ☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」
- 厚紙に印刷する場合、画面では［対象プリンタ］で［xxxxx（最大）］を選択しますが、実際には［xxxxx］を選択した場合の印刷結果（下端の余白が 14mm）となります。

4 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

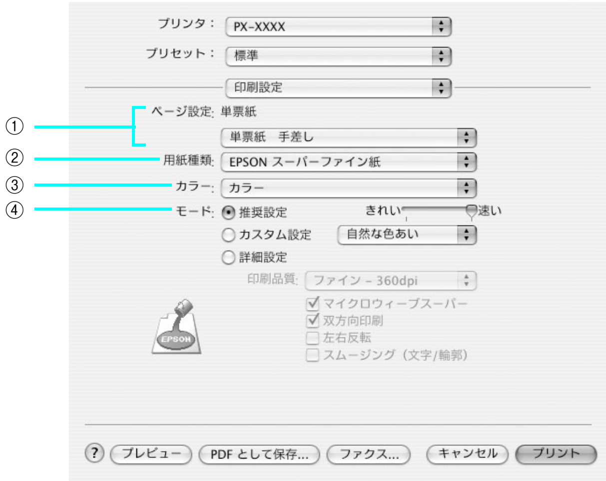
☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

5 **［印刷］画面で、❸ で設定したプリンタ名が表示されていることを確認し、リストから［印刷設定］を選択します。**

違うプリンタ名が表示されている場合は、選択し直してください。



6 各項目を設定します。



①	ページ設定	［単票紙　手差し］を選択します。
②	用紙種類	プリンタにセットした用紙の種類を選択します。
③	カラー	• カラー印刷する場合は、［カラー / 白黒画像］（PX-6200S）、［カラー］（PX-6500）を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は、［モノクロ写真］を選択します。（PX-6500のみ） • 線画などのモノクロを印刷をする場合は、［黒］を選択します。
④	モード	印刷モードを選択します。選択するごとに画面が切り替わります。各モードの詳細はヘルプをご覧ください。ヘルプは［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。

7 ［プリント］をクリックして、［印刷］画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で厚紙印刷は終了です。

Mac OS 9 の場合

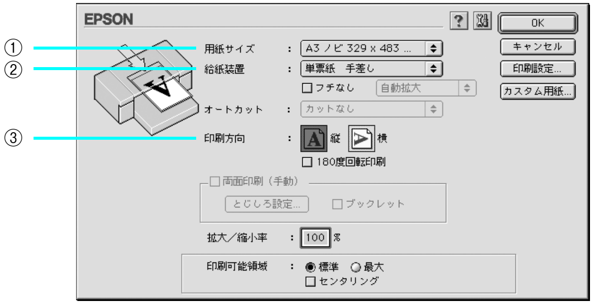
1 **厚紙をプリンタにセットします。**

☞ 使い方ガイド「厚紙のセット」

2 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

3 **［用紙設定］画面の各項目を設定して、［OK］をクリックします。**



①	用紙サイズ	印刷データの用紙サイズを選択します。
②	給紙装置	［単票紙　手差し］を選択します。
③	印刷方向	印刷データの印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。

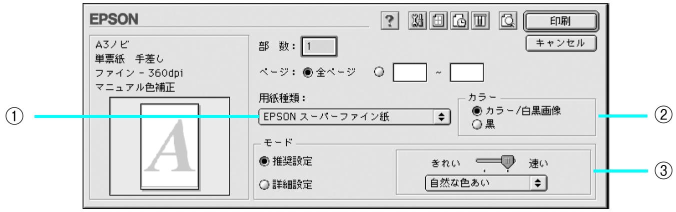
参考

- 印刷する用紙によっては、フチなし印刷ができない場合があります。
  ☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」
- 厚紙に印刷する場合、画面では［印刷可能領域］で［最大］を選択しますが、実際には［標準］を選択した場合の印刷結果（下端の余白が 14mm）となります。

4 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

❺ ［印刷］画面の各項目を設定します。



①	用紙種類	プリンタにセットした用紙の種類を選択します。
②	インク	• カラー印刷する場合は、［カラー / 白黒画像］（PX-6200S）、［カラー］（PX-6500）を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は、［モノクロ写真印刷］を選択します（PX-6500 のみ）。 • 線画などのモノクロ印刷をする場合は、［黒］を選択します。
③	モード	印刷モードを選択します。印刷するモードによって画面が切り替わります。各モードの詳細はヘルプをご覧ください。ヘルプは ? をクリックすると、表示されます。

❻ ［印刷］をクリックして、［印刷］画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で厚紙印刷は終了です。

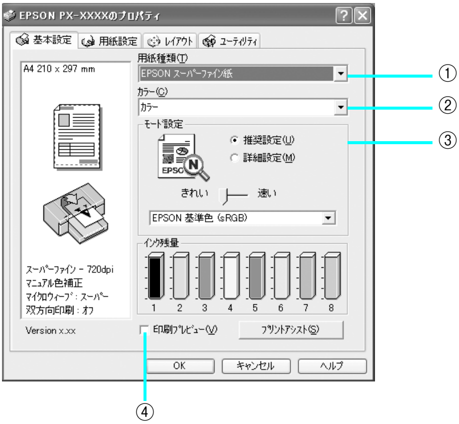
Windows の場合

1. **厚紙をプリンタにセットします。**
   ☞ 使い方ガイド「厚紙のセット」

2. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
   ☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

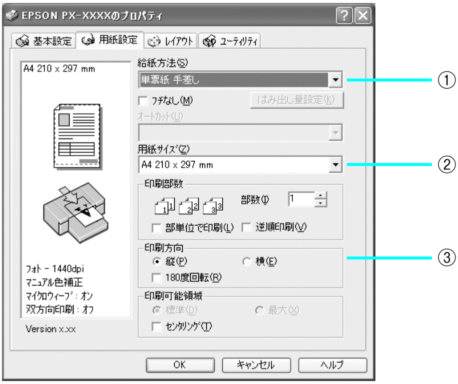
3. **［基本設定］画面の各項目を設定します。**

＜ PX-6500 の場合＞



①	用紙種類	プリンタにセットした用紙の種類を選択します。
②	カラー	• カラー印刷する場合は、［カラー / 白黒画像］（PX-6200S）、［カラー］（PX-6500）を選択します。 • モノクロ写真を印刷する場合は、［モノクロ写真印刷］を選択します（PX-6500 のみ）。 • 線画などのモノクロ印刷をする場合は、［黒］を選択します。
③	モード設定	印刷モードを選択します。選択するモードによって画面が切り替わります。［推奨設定］は、設定した用紙種類、インク、用紙サイズに合わせて、自動的に最適な設定で印刷します。［詳細設定］は、印刷に関する項目を手動で設定します。各モードの詳細はヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。
④	印刷プレビュー	チェックすると、印刷実行時に［印刷プレビュー］画面が表示され、印刷前に印刷イメージを確認できます。

❹ ［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。



①	給紙方法	［単票紙　手差し］を選択します。
②	用紙サイズ	印刷データの用紙サイズを選択します。
③	印刷方向	印刷データの印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。

参考

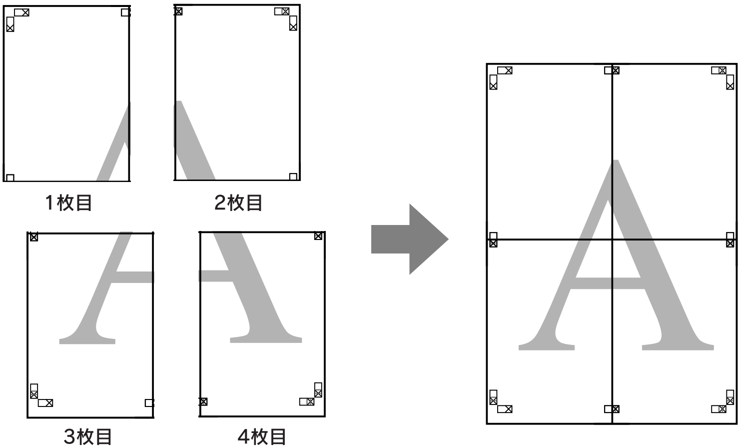
- 印刷する用紙によっては、フチなし印刷ができない場合があります。
  ☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」
- 厚紙に印刷する場合、画面では［印刷可能領域］で［最大］を選択しますが、実際には［標準］を選択した場合の印刷結果（下端の余白が 14mm）となります。

❺ ［OK］をクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で厚紙印刷は終了です。

ポスター印刷（拡大分割して印刷）（Mac OS X 以外）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷することができる機能です。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーを作ることができます。Mac OS X では、この機能は使用できません。



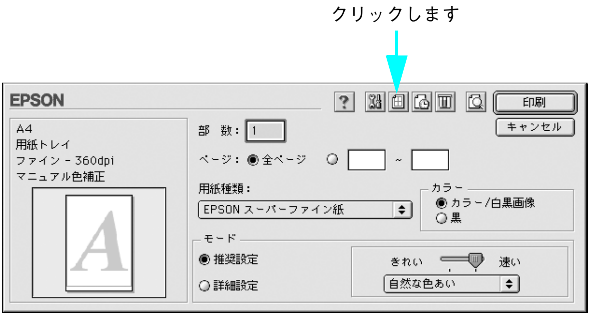
参考

- ポスター印刷機能は、定形紙（A4 など）を用紙トレイから給紙してフチありで印刷する場合のみ使用できます。
- ［給紙方法］で用紙トレイ以外を選択すると、［ポスター印刷］はグレーアウトされ、使用できません。

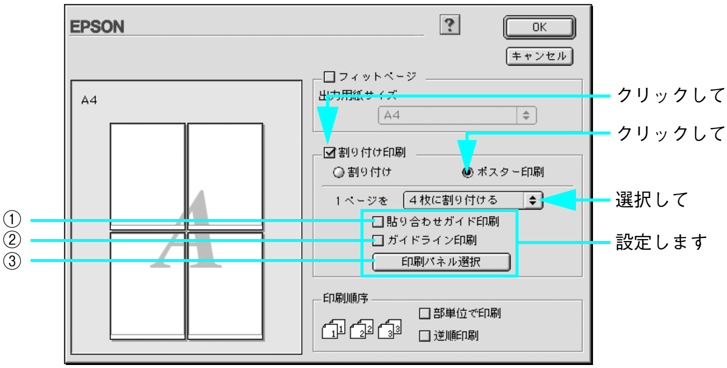
Mac OS 9 の場合

1. **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**
   ☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. **をクリックします。**



3. **［割り付け印刷］をチェックして、［ポスター印刷］をクリックし、何分割で印刷するかを設定します。また、そのほかの項目も設定します。**



①	貼り合わせガイド印刷	チェックすると、貼り合わせる際に用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷されます。また、貼り合わせるためのガイドも印刷されます。
②	ガイドライン印刷	チェックすると、余白部分を切り取る際のガイド線が印刷されます。
③	印刷パネル選択	各ページをクリックすることで、分割したページの印刷する／しないを選択します。全体の中の一部を印刷したいときに便利です。印刷しない部分は、グレーで表示されます。

！注意 Mac OS 9 では、2.3m を超える印刷はできません。

参考

- ［用紙設定］画面から［印刷設定］をクリックして表示される［印刷設定］画面には、[icon]は表示されません。必ず以下のページに記載されている方法で［印刷］画面を表示してください。
☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」
- 設定した枚数と同じ枚数を、プリンタにセットしてください。
- 分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターを作成できます。
- ［ガイドライン印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイド印刷］を選択した場合は、重ね合わせ分だけ小さくなります。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、そのほかの設定を確認して、印刷を実行します。

以上でポスター印刷は終了です。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

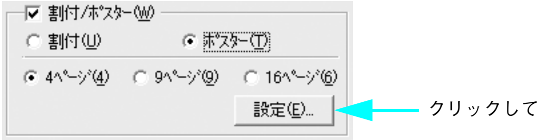
2 **［レイアウト］タブをクリックして、［割付 / ポスター］をチェックし、［ポスター］をクリックして、何分割で印刷するかを設定します。**

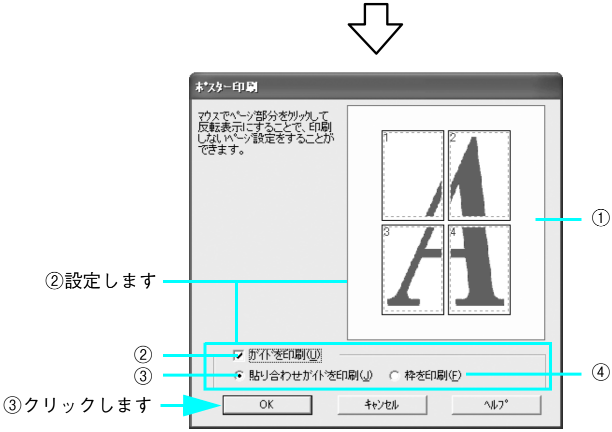


参考

- 設定したページ数と同じ枚数を、用紙トレイにセットしてください。
- 分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターを作成できます。

3 ［設定］をクリックして、①から④の項目を設定し、［OK］をクリックして元の画面に戻ります。





①	印刷面の選択	各ページをクリックすることで、分割したページの印刷する / しないを選します。全体の中の一部を印刷したいときに便利です。印刷しない部分は、グレーで表示されます。
②	ガイドを印刷	貼り合わせるときに便利なガイドや枠線を印刷します。
③	貼り合わせガイドを印刷	貼り合わせるときに用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷します。また、貼り合わせるためのガイドも印刷します。
④	枠を印刷	余白部分を切り取る際の枠線を印刷します。

！注意 Windows98/Me では、2.3m を超える印刷はできません。

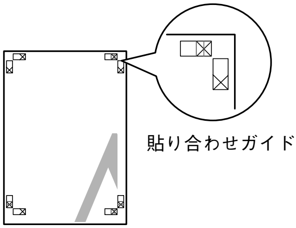
参考 貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択した場合は、重ね合わせ分だけ小さくなります。

4 そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

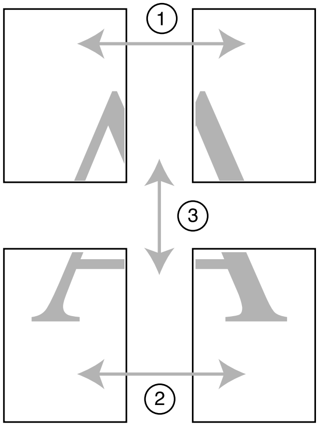
以上でポスター印刷は終了です。

貼り合わせガイド印刷時の用紙の貼り合わせ方

［貼り合わせガイド印刷］を選択して印刷すると、下図のような貼り合わせガイドを印刷します。ここでは、その貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる方法を説明します。



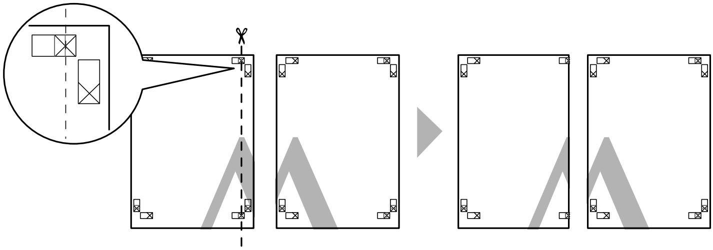
4 枚の用紙を貼り合わせる場合は、下図の順番で貼り合わせます。



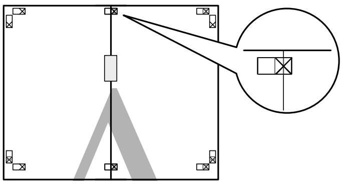
貼り合わせ手順

1. **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

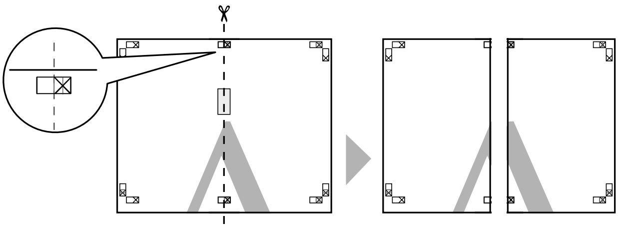


2. **切り落とした左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**



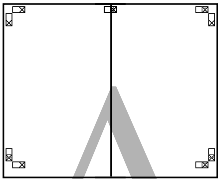
3. **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。



❹ **2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。**

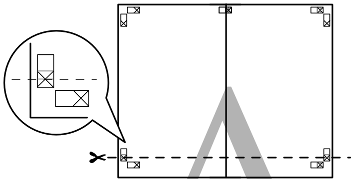
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



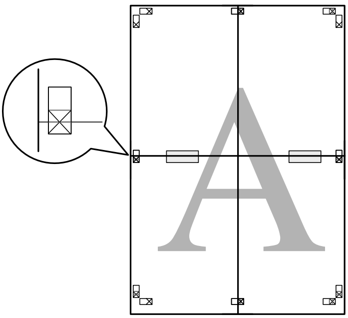
❺ **下段の 2 枚の用紙も、❶ ～ ❹ に従って貼り合わせます。**

❻ **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

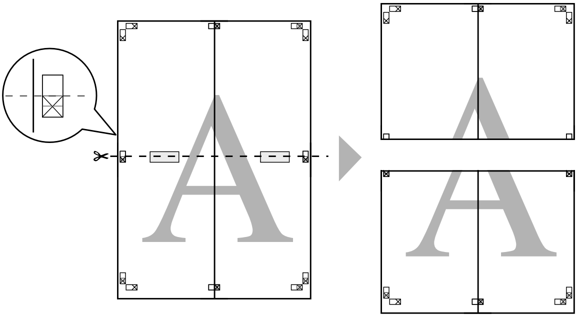


❼ **切り落とした上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**



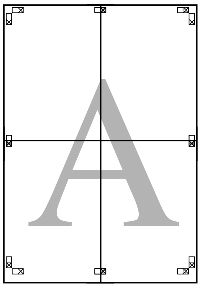
8 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

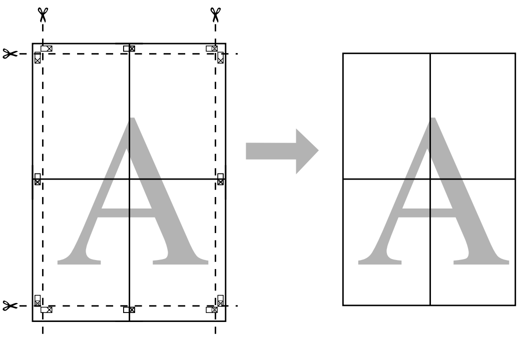


9 **2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**



これで、大きなポスターの完成です。

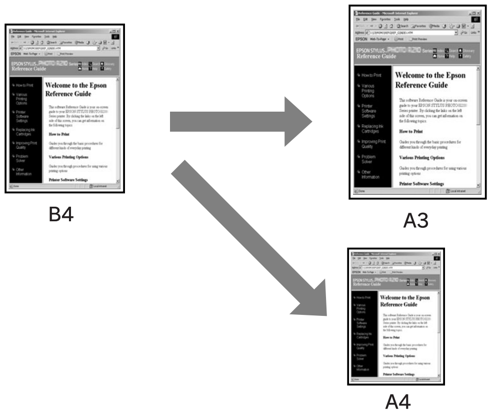
拡大 / 縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷できます。設定方法には以下の 2 種類があります。

フィットページ印刷

印刷する用紙サイズを選択するだけで自動的に用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小して印刷できます。

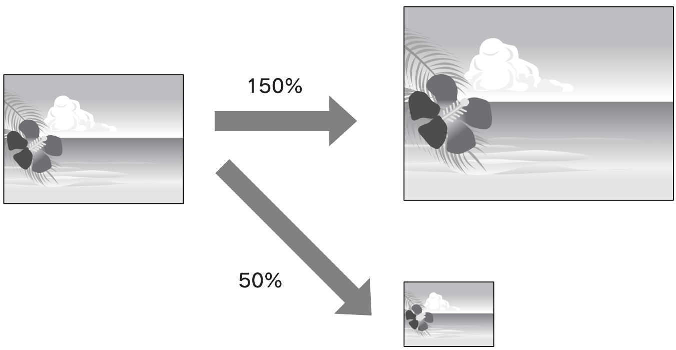
☞ 264 ページ「フィットページ印刷（Mac OS X 以外)」



任意倍率設定

定形外の用紙サイズの場合など、拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷できます。

☞ 268 ページ「任意倍率設定印刷」



フィットページ印刷（Mac OS X 以外）

プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷できます。

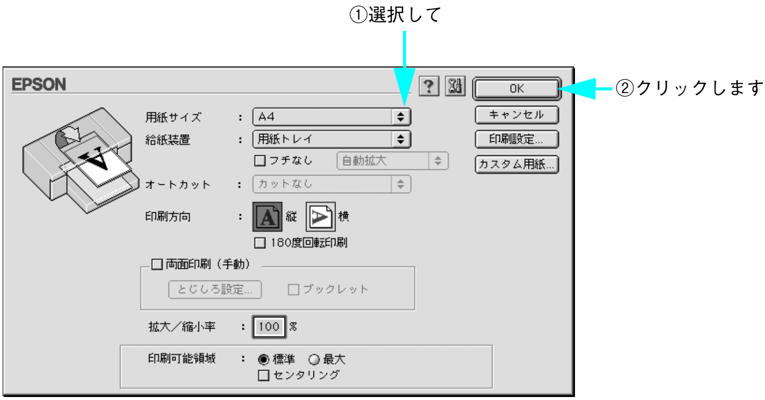
参考
- フィットページ印刷機能は、ロール紙の長尺モードで印刷する場合は設定できません。
- Mac OS X では、フィットページ印刷はできません。

Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

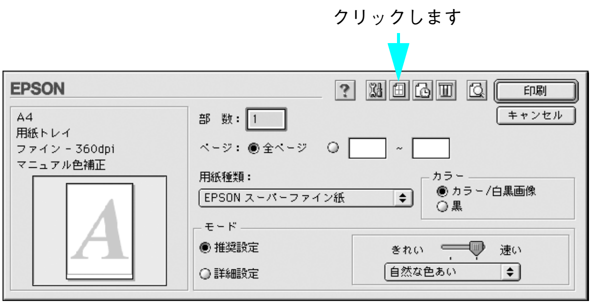
2 **［用紙サイズ］で、データサイズと同じ用紙サイズを設定して、［OK］をクリックします。**



3 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

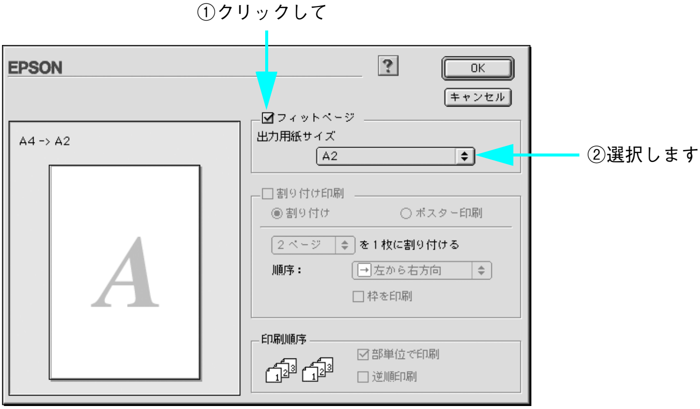
4  **をクリックします。**



参考

［用紙設定］画面から［印刷設定］をクリックして表示される［印刷設定］画面には、▦は表示されません。必ず以下のページに記載されている方法で［印刷］画面を表示してください。
☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

5 ［フィットページ］をチェックして、［出力用紙サイズ］からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。



参考

［用紙設定］画面で設定してある用紙サイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、そのほかの設定を確認して、印刷を実行します。

以上でフィットページ印刷は終了です。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］でデータサイズと同じ用紙サイズを設定します。**



3 **［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］をクリックして、［出力用紙］からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。**



参考	［用紙設定］画面で設定してある用紙サイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。

4　そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上でフィットページ印刷は終了です。

任意倍率設定印刷

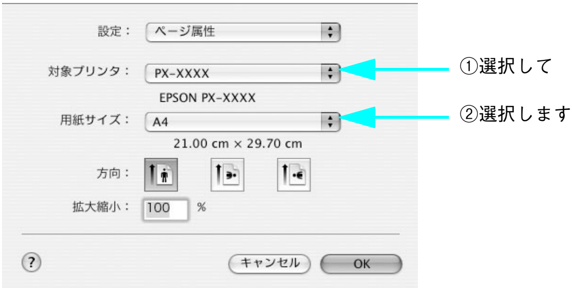
拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

参考	任意倍率印刷機能は、フチなし印刷またはロール紙の長尺モードで印刷する場合、設定できません。

Mac OS X の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［対象プリンタ］と［用紙サイズ」を選択します。**
［用紙サイズ］は、プリンタにセットした用紙サイズを選択します。



3 **［拡大 / 縮小］を入力します。1 〜 100000% の間で倍率を指定できます。**



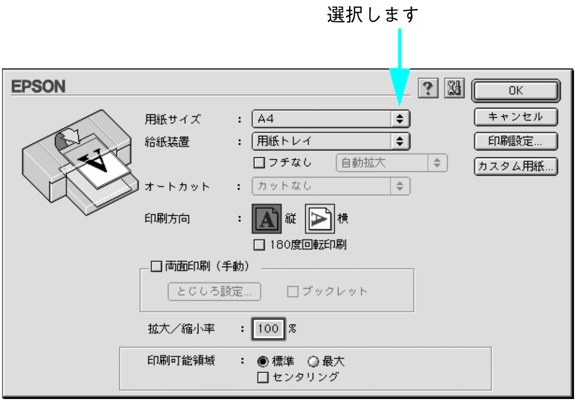
4 **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。**

以上で任意倍率設定印刷は終了です。

Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［用紙サイズ］で、プリンタにセットした用紙サイズを選択します。**



3 **［拡大 / 縮小率］を入力します。**
25 ～ 400% の間で倍率を指定できます。



4 **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。**

以上で任意倍率設定印刷は終了です。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして、［出力用紙］を選択し、［倍率］を設定します。**

［出力用紙］は、プリンタにセットした用紙サイズを選択します。
倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定してください。10 ～ 400% の間で倍率を指定できます。

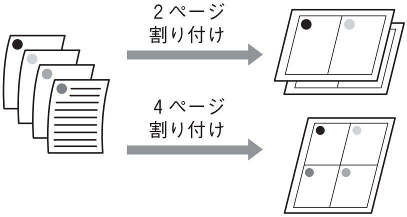


3 **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で任意倍率設定印刷は終了です。

割付印刷

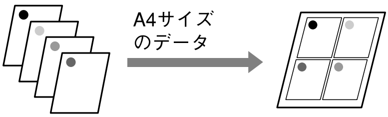
1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷することができます。A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



Windows と Mac OS 9 ではプリンタドライバの機能で、Mac OS X では OS の機能で割り付け印刷をします。

参考

- Windows と Mac OS 9 での割付印刷機能は、定形紙（A4 など）を用紙トレイから給紙してフチありで印刷する場合のみ使用できます。そのほかの場合は、画面がグレーアウトされて設定できません。
- 拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
  ☞ 本書 263 ページ「拡大 / 縮小印刷」



- 両面印刷と組み合わせて設定することができます。
  ☞ 本書 275 ページ「両面印刷（Mac OS X 以外）」

Mac OS X の場合

1 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

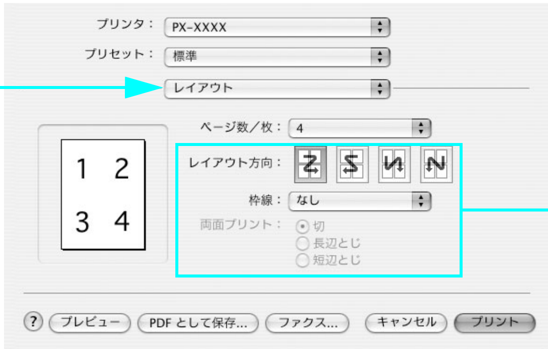
2 **［プリンタ］で、使用するプリンタを選択します。**



選択します

3 **リストから［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数や割り付け順を設定します。**

①選択して



②設定します

参考	［枠線］で［なし］以外を選択すると、割り付けたページに、選択した線種で枠線が印刷されます。

4 **そのほかの設定を確認し、［プリント］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

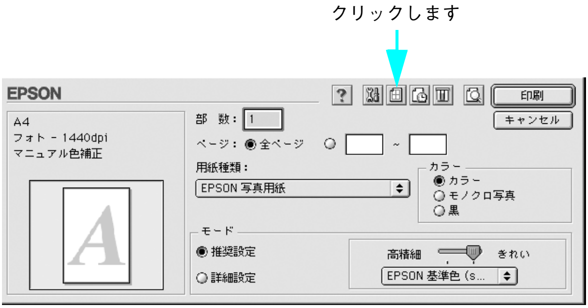
以上で割付印刷は終了です。

Mac OS 9 の場合

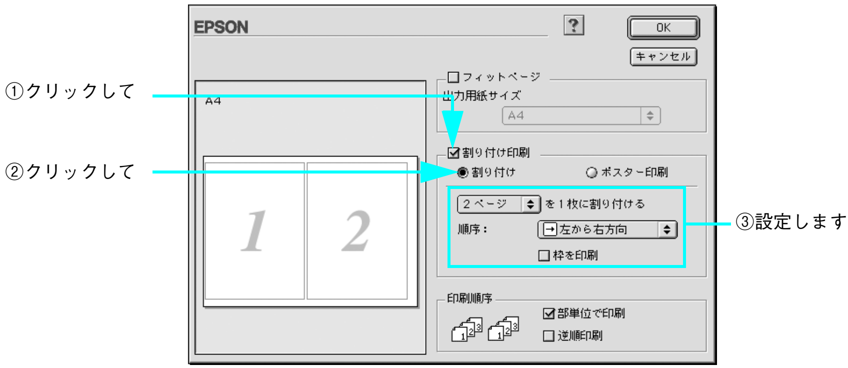
1 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **をクリックします。**



3 **［割り付け印刷］をチェックし、［割り付け］をクリックして、割り付けるページ数や割り付け順を設定します。**



［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

4 **［OK］をクリックして画面を閉じ、そのほかの設定を確認して、印刷を実行します。**

> **参考**　印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合があります。

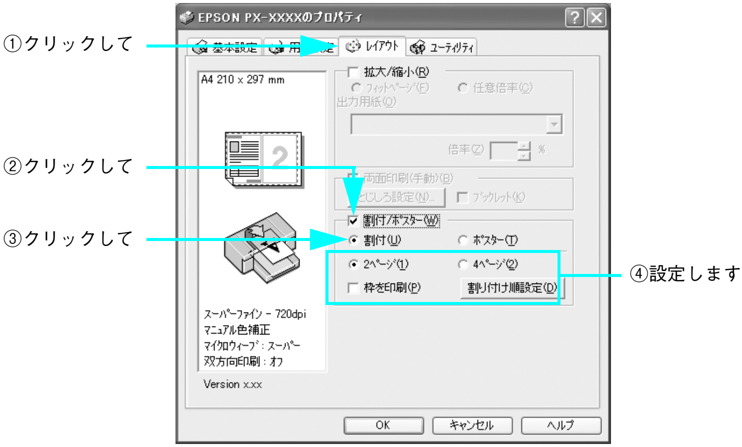
以上で任意倍率設定印刷は終了です。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［レイアウト］タブをクリックして、［割付 / ポスター］をチェックし、［割付］をクリックして、割り付けるページ数や割り付け順を設定します。**



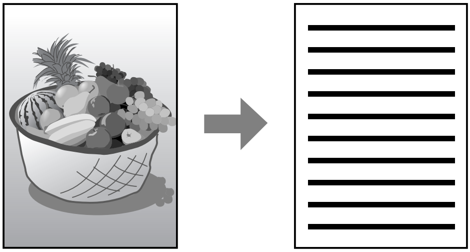
［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

3 **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で任意倍率設定印刷は終了です。

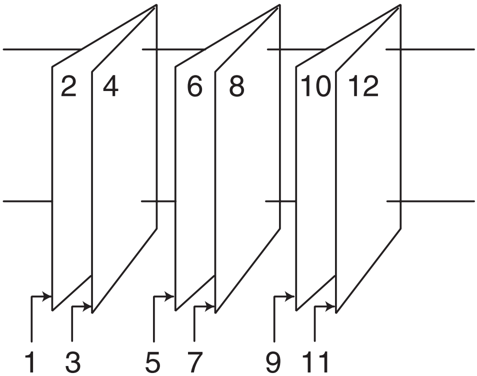
両面印刷（Mac OS X 以外）

奇数ページ印刷終了後、用紙を裏返してセットし直し、偶数ページを印刷することによって、両面に印刷ができます。



また、両面印刷設定時に［ブックレット］にチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。
［ブックレット］をチェックした場合の印刷順序は以下のようになります。
この例では、用紙を 2 つに折りたたんだ際に外側にくる面（1, 4, 5, 8, 9, 12 ページ）を先に印刷します。外側の印刷が終了してから用紙をセットし直し、内側にくる面（2, 3, 6, 7, 10, 11 ページ）を印刷します。

＜例＞



！注意 両面印刷に対応していない用紙は、使用しないでください。

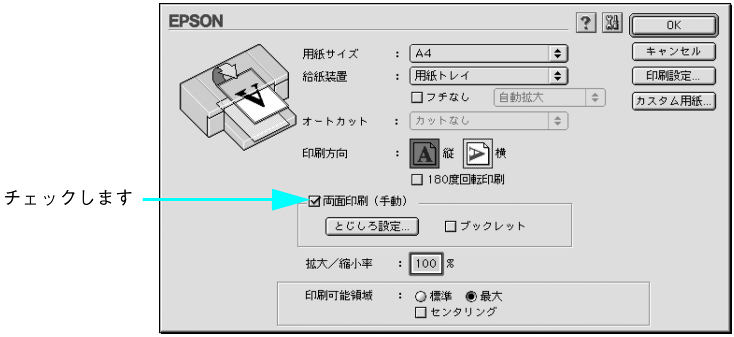
参考

- 両面印刷機能は、定形紙（A4 など）を用紙トレイから給紙してフチありで印刷する場合のみ使用できます。そのほかの場合は、画面がグレーアウトされて設定できません。
- 割付印刷と組み合わせて設定できます。
- 両面印刷に使用する用紙は、表裏の印刷品質に差の出ない両面上質普通紙（A3 以外）のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむ場合があります。
- 両面印刷は印刷中に用紙を裏返してセットし直すため、ネットワーク接続などで遠くに離れたプリンタに両面印刷した場合、プリンタの設置場所まで用紙をセットし直しに行かなければなりません。そのため、お使いのコンピュータから離れた場所にあるプリンタに両面印刷することはお勧めできません。また両面印刷は、ネットワーク仕様により LPR 印刷では正常に動作しません。IP 印刷を利用したい場合は、Standard TCP/IP 印刷（「LPR バイトカウント有効にする」チェックもはずして）を使用してください。
- Windows の場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていないと、両面印刷の機能は使用できません。
- Mac OS X には、この機能はありません。

Mac OS 9 の場合

1. **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. **［両面印刷（手動）］をチェックします。**



- ［とじしろ設定］をクリックすると、複数枚印刷してその用紙をとじるときの［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。なお、ご利用のアプリケーションソフトによっては、設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。
- ［ブックレット］をチェックすると、印刷した用紙が冊子に仕上がるように印刷できます。

3. **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。**
まず奇数ページから印刷します。
奇数ページの印刷が終わり、用紙を裏返して再セットする案内画面が表示されるまでお待ちください。

4. **奇数ページの印刷が終了すると［案内］画面を表示します。画面の指示に従って印刷する面を下に向けて用紙トレイにセットし直し、［印刷再開］をクリックします。**
残りの偶数ページが印刷されます。

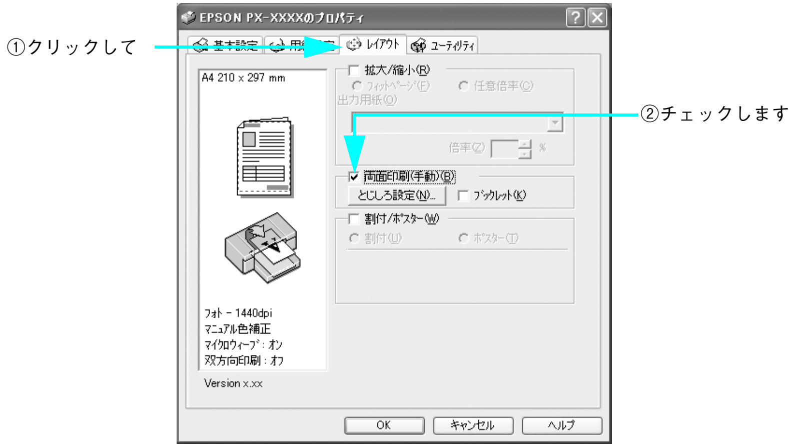
以上で両面印刷は終了です。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **［レイアウト］タブをクリックして、［両面印刷（手動）］をチェックします。**



- ［とじしろ設定］をクリックすると、複数枚印刷してその用紙をとじるときの［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。なお、ご利用のアプリケーションソフトによっては、設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。
- ［ブックレット］をチェックすると、印刷した用紙が冊子に仕上がるように印刷できます。

3 **そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

まず奇数ページから印刷します。
奇数ページの印刷が終わり、用紙を裏返して再セットする案内画面が表示されるまでお待ちください。

4 **奇数ページの印刷が終了すると［案内］画面を表示します。画面の指示に従って印刷する面を下に向けて、用紙トレイにセットし直し、［印刷再開］をクリックします。**

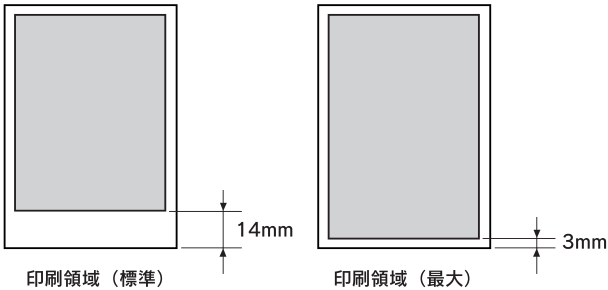
残りの偶数ページが印刷されます。

以上で両面印刷は終了です。

印刷領域を拡大して印刷

単票紙に印刷するとき、通常の印刷では下端の余白が 14mm になりますが、下記の単票紙の場合、印刷領域を［最大］に設定すると、余白が 3mm になり印刷領域を下側に拡大して印刷できます。

- 普通紙
- 普通紙（線画）
- トレーシングペーパー（線画）
- PX マット紙<薄手>（線画）



印刷領域（標準）　　印刷領域（最大）

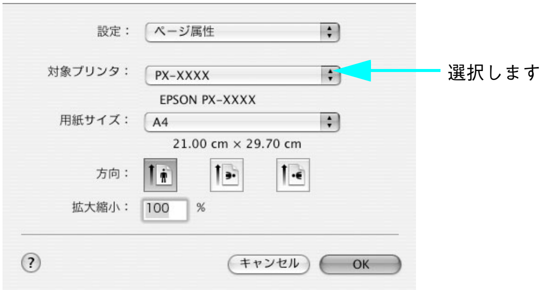
参考

- 印刷領域の拡大は、普通紙、普通紙（線画）、トレーシングペーパー（線画）、PX マット紙<薄手>（線画）の単票紙でのみ有効です。ほかの単票紙やロール紙には設定できません。
- 設定メニューの［ユーザーヨウシ］メニューでユーザー用紙を登録すると、印刷領域を［最大］には設定できません。ユーザー用紙の登録方法については、本書 293 ページ「本機でのユーザー用紙設定」をご覧ください。
- 残りがわずかなロール紙に拡大印刷をするときなどは、下端部の印刷品質が低下するおそれがあります。

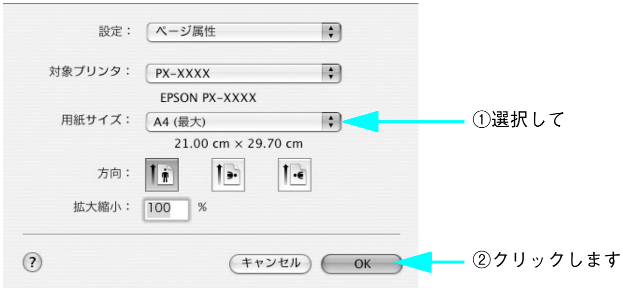
Mac OS X の場合

1. プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。
☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. ［対象プリンタ］を接続しているインターフェイスに合わせて選択します。

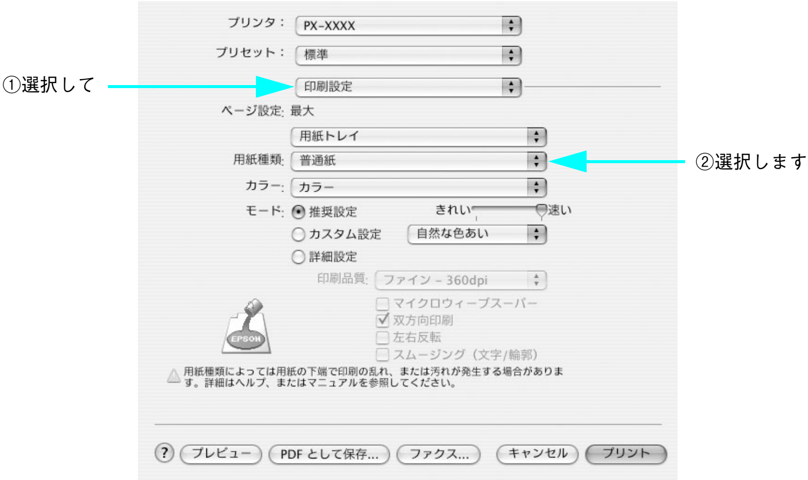


3. ［用紙サイズ］で「xxxxx（最大)」を選択し、［OK］をクリックします。



4. プリンタドライバの［印刷］を表示します。
☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

5 リストから［印刷設定］を選択して［用紙種類］で［普通紙］などを選択します。



6 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

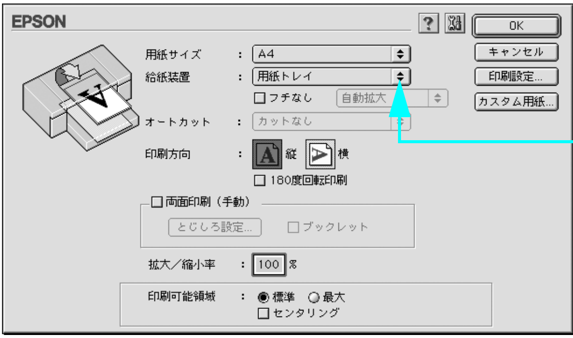
☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2 **用紙サイズを選択します。**

選択します

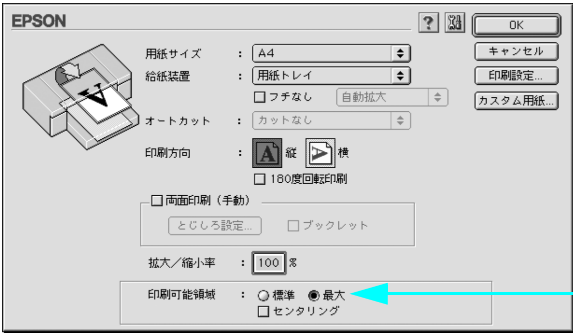


3 **［給紙装置］で［用紙トレイ］または［単票紙　手差し］を選択します。**



［用紙トレイ］または［単票紙 手差し］を選択します

4 ［印刷可能領域］で［最大］を選択します。

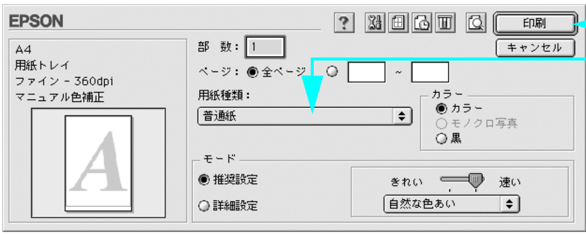


5 プリンタドライバの［印刷］を表示します。

☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

6 ［用紙種類］で［普通紙］などを選択し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

＜ PX-6500 の場合＞



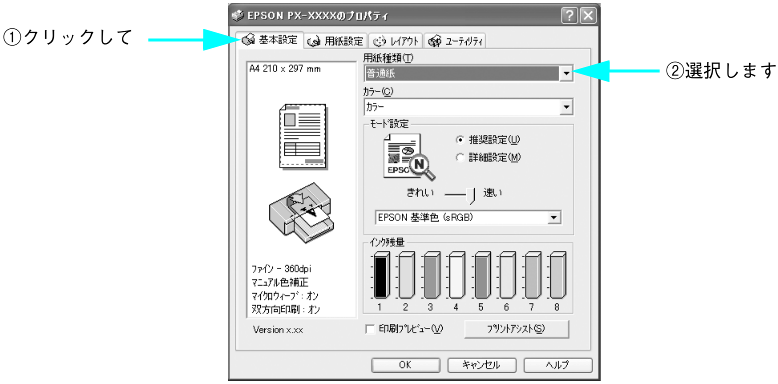
Windows の場合

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

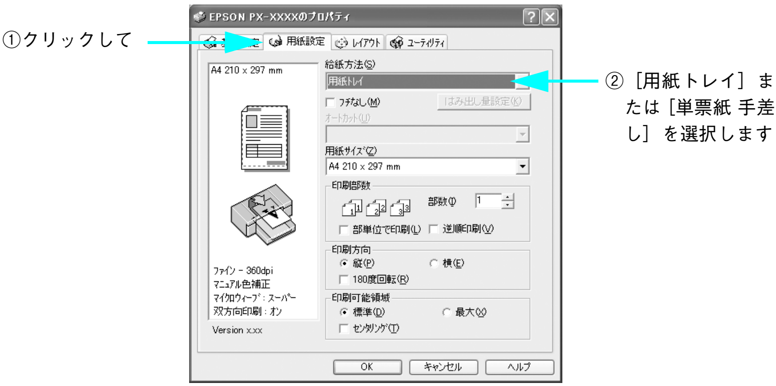
☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］で［普通紙］などを選択します。

< PX-6500 の場合>



3. ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］で［用紙トレイ］または［単票紙　手差し］を選択します。



4 ［用紙サイズ］を選択します。



5 ［印刷可能領域］で［最大］を選択します。



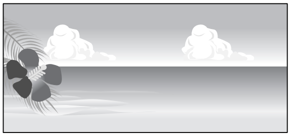
6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを自分で設定して印刷できます。



定形紙（A4など）



不定形紙

！注意

- Mac OS X では、Mac OS X 10.2.3 以降でこの機能を使用できます。
- Mac OS X では、プリンタにセットできる最大サイズよりも大きな用紙サイズを［カスタム用紙サイズ］として設定できますが、正しく印刷できません。
- 印刷に使用するアプリケーションソフトによって、出力可能サイズに制限がある場合があります。

Mac OS X の場合（v10.2.3 以降のみ）

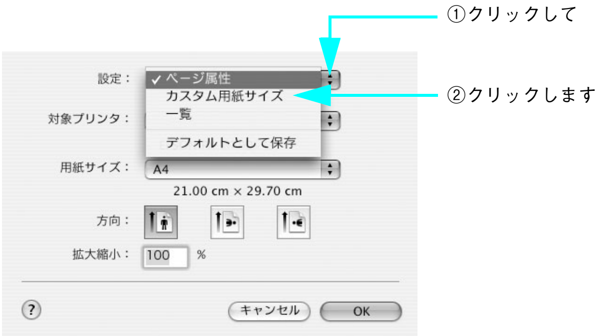
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 16 ページ「プリンタドライバの起動方法」

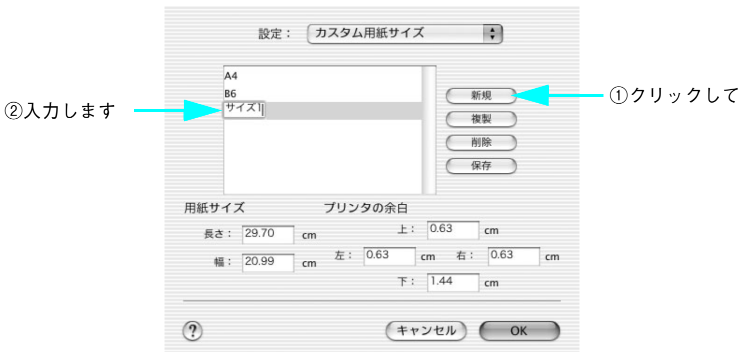
2 **［対象プリンタ］を選択します。**



3 **［設定］で［カスタム用紙サイズ］を選択します。**

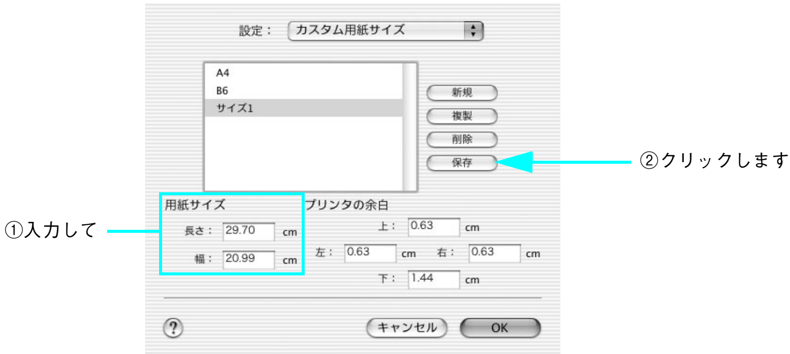


4 **［新規］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。**



5 ［用紙サイズ］の［長さ］と［幅］を入力してから、［保存］をクリックします。指定できる用紙サイズの範囲は次の通りです。

長さ	12.70 ～ 1500.00cm（5.00 ～ 591.55 インチ）
幅	8.70 ～ 43.20cm（3.43 ～ 17.01 インチ）



参考

- A4 未満の用紙サイズを設定できますが、プリンタにセットできる最小用紙サイズは A4 です。A4 未満の用紙サイズを設定したときは、拡大印刷機能を使って A4 サイズ以上の用紙に印刷してください。
- ［長さ］には 1500.00cm よりも大きい長さを入力できますが、実際には 1500.00cm までしか印刷されません。
- 長さは1500.00cmまで設定できますが、使用するアプリケーションによっては、1500.00cm 以下でも正しく印刷できないことがあります。
- 以前に登録した内容を変更したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを複製したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 設定画面では、余白の設定もできます。［プリンタの余白］の［上］、［下］、［左］、［右］に余白の大きさを入力して設定します。

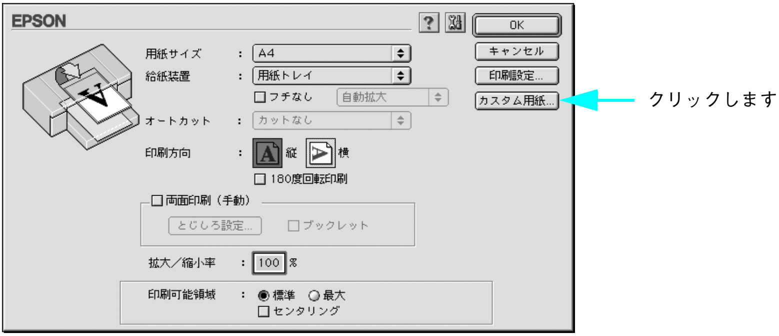
6 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューに、設定した用紙サイズが登録されました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

Mac OS 9 の場合

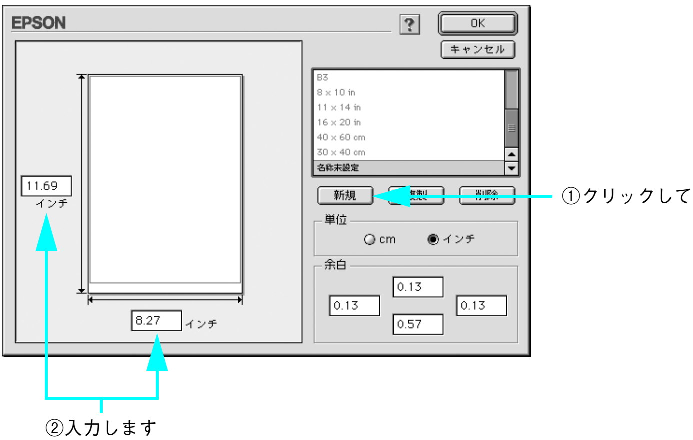
1. **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
   ☞ 本書 46 ページ「プリンタドライバの起動方法」

2. **［カスタム用紙］をクリックします。**



3. **［新規］をクリックしてから、用紙サイズを入力します。**
   - 数値の単位は、［cm］または［インチ］のどちらかを選択します。画面右側の［単位］で選択します。
   - 指定できる用紙サイズの範囲は次の通りです。

用紙幅	8.90 〜 55.88cm（3.50 〜 22.00 インチ）
用紙長さ	12.70 〜 111.76cm（5.00 〜 44.00 インチ）

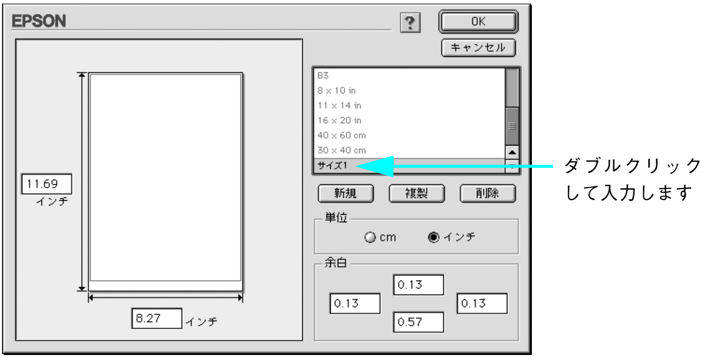


参考

- A4 未満の用紙サイズを設定できますが、プリンタにセットできる最小用紙サイズは A4 です。A4 未満の用紙サイズを設定したときは、拡大印刷機能を使って A4 サイズ以上の用紙に印刷してください。
- 画面では用紙幅に 55.99cm（22.00 インチ）まで入力できますが、実際に印刷できる用紙の幅は 43.20cm（17 インチ）までです。
- 以前に登録した内容を変更したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを複製したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、画面右のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 設定画面では、余白の設定もできます。余白の入力欄に直接入力するか、左のプレビュー部でグレーのラインをドラッグしたまま移動して設定します。

4 リスト内の［名称未設定］と表示されている部分をダブルクリックして、登録したい名称を入力します。

用紙サイズ名の入力可能文字数は、全角 15 文字、半角 31 文字です。



参考

- 本機で印刷できないサイズを登録して印刷すると、自動的に拡大／縮小（フィットページ）されます。
- 登録できる用紙サイズは 100 個までです。

5 ［OK］をクリックします。

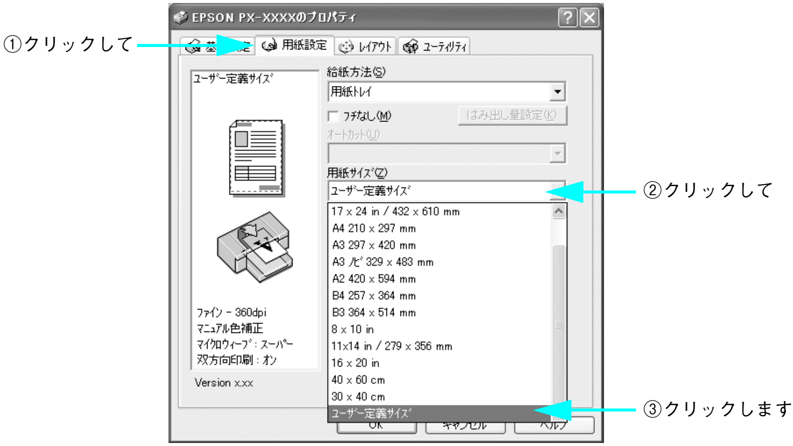
これで用紙サイズのポップアップメニューに、設定した用紙サイズが登録されました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 79 ページ「プリンタドライバの起動方法」

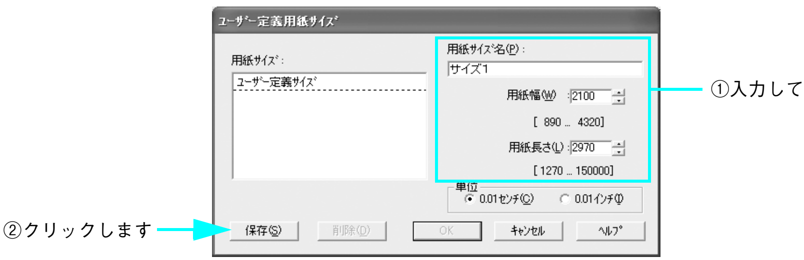
2 **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択します。**



3 **［用紙サイズ名］と［用紙幅］・［用紙長さ］を入力してから、［保存］をクリックします。**

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字・半角 24 文字です。
- 数値の単位は、［0.01 センチ］または［0.01 インチ］のどちらかを選択します。画面右側の「単位」で選択します。
- 指定できる用紙サイズの範囲は次の通りです。

用紙幅	10.00 ～ 43.20cm（3.94 ～ 17.01 インチ）
用紙長さ	14.80 ～ 111.70cm（5.83 ～ 43.98 インチ） ＊ Windows 2000/XP の場合は、1500.00cm（590.55 インチ）まで



参考

- A4 未満の用紙サイズを設定できますが、プリンタにセットできる最小用紙サイズは A4 です。A4 未満の用紙サイズを設定したときは、拡大印刷機能を使って A4 サイズ以上の用紙に印刷してください。
- 以前に登録した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 登録できる用紙サイズは 100 個です。

4 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのリストボックスに、設定した用紙サイズが登録されました。
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

エプソン純正以外の用紙に印刷する前に

エプソン純正専用紙以外の用紙を使う場合は、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせた設定を行ってから印刷してください。設定と印刷を行うには 2 つの方法があります。

- 本機の設定メニューでユーザー用紙を登録し、登録した設定を使用して印刷する。
- プリンタドライバの［用紙調整］画面を開いてユーザー用紙の設定を行う（［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Mac OS）画面の設定の一部として保存することもできます）。

> **参考**
> - 用紙の切り取りやすさ、張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
> - 本機の設定メニューと［用紙調整］画面で重複する設定は、［用紙調整］画面での設定が優先されます。

ユーザー用紙として登録した用紙に印刷をしたときに印刷のムラが発生する場合は、単方向で印刷してください。プリンタドライバの［双方向印刷］のチェックを外すと、単方向印刷を行います。

本機でのユーザー用紙設定

本機の設定メニューでは、ユーザー用紙を 10 種類まで登録ができます。以下の手順に従ってください。
ここで選択した登録番号は、プリンタ使用時に操作パネルのディスプレイの下段に表示されます。

> **参考**
> どの階層で［ポーズ］ボタン（ ）を押しても、設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。ただし、その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定となります。

1 使用する用紙をプリンタにセットし、［用紙選択］ボタン（ ）で用紙を選択します。

実際に印刷を行う用紙を必ずセットしてください。

> **! 注意**
> ロール紙の種類によっては自動カットできないものやカッターに損傷を与えるものがありますので、［ロール紙カッター OFF］を選択してください。詳細は、各用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。また、エプソン純正専用紙に関しては、使い方ガイド「用紙について」をご覧ください。

2 **［パネル設定］ボタン（ ）を押して設定モードに入り、「ユーザヨウシセッテイ」を選択します。**

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ	最初の設定メニューです

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押します

ユーザヨウシメニュー

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

ユーザヨウシセッテイ ヨウシバンゴウ	←最初の項目が表示されます

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

3 **ユーザー用紙の設定を登録する番号を選択します。**

ユーザー用紙の設定は 10 種類まで登録できますので、任意の番号（1 ～ 10）を選択してください。エプソン純正専用紙に合わせて初期状態では「ヒョウジュン」に設定されています。

ヨウシバンゴウ ＊ヒョウジュン	エプソン純正専用紙の場合（初期値）

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押します

ヨウシバンゴウ No. 1	例：1 番に登録する場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

これ以降の手順で設定する設定値は、ここで有効となった登録番号で記憶されます。

参考

- エプソン純正専用紙を使う場合は、「ヒョウジュン」に戻してから［ポーズ］ボタン（ ）を押して設定モードから抜けます。
- 登録番号とこれ以降で設定する設定値は、メモを取るなどして記録に残すことをお勧めします。
- すでに登録してあるユーザー用紙の設定を実際に使用する場合は、印刷を始める前にここで登録番号を選択してから［ポーズ］ボタン（ ）を押して設定モードから抜けます。

4 **必要に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔の広さ（プラテンギャップ）を設定します。**

用紙の厚さ	［プラテンギャップ］の設定
厚い用紙	［サイダイ］
	［ヨリヒロメ］
	［ヒロメ］
標準的な厚さの用紙	［ヒョウジュン］
薄い用紙	［セマイ］

プラテンギャップ	
＊ヒョウジュン	初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］ボタン（ ∨ / ∧ ）を数回押します

プラテンギャップ	
ヒロメ	「広め」を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ >/↵ ）を押して、［用紙選択］ボタン（ < ）を押します。

次へ進みます

5 **用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。**

「ヒョウジュン」以外のユーザー用紙の登録番号を選択している場合は、以下のように表示されます。

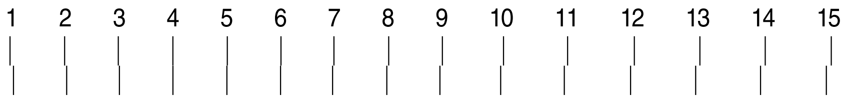
```
ヨウシアツケンシュツパターン
                      インサツ
```

↓［パネル設定］ボタン（ >/↵ ）を押します

パターンの印刷中は以下のメッセージがディスプレイに表示されます。メッセージが消えたら、次へ進みます。

```
インサツチュウ
```

＜例＞



6 **印刷されたパターンを見て、もっとも線のズレが少ない番号（1 ～ 17）を選択します。**

印刷が終了すると以下のように表示されます。

ヨウシアツバンゴウ ＊６

初期値 6 の場合

↓［用紙送り］ボタン（ ⌄ / ⌃ ）を数回押します

ヨウシアツバンゴウ ５

例：5 を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

7 **必要に応じて用紙カット時のカット方法を選択します。**

用紙の厚さに応じて、以下のように選択します。

用紙厚	薄く腰がない	→		厚く腰が強い
設定	［ウスガミ］	［ヒョウジュン］	［アツガミ＋カットコウソク］	［アツガミ＋カットテイソク］

カットホウホウ ＊ヒョウジュン

初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］ボタン（ ⌄ / ⌃ ）を数回押します

カットホウホウ アツガミ＋カットテイソク

例：「厚紙＋カット低速」を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

8 **必要に応じて用紙送り補正値を設定します。**

補正値は、用紙送り 1m に対する割合（-0.7 ～ 0.7%）で設定します。

ヨウシオクリホセイ ＊０．００％

初期値 0% の場合

↓［用紙送り］ボタン（ ⌄ / ⌃ ）を数回押します

ヨウシオクリホセイ ＋０．７０％

例：0.70% を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

9 必要に応じて、排紙ローラーを設定します。

用紙の種類	［ハイシローラーセンタク］の設定
単票紙	［タンピョウ］
カールしにくいロール紙	［ロール］
カールしやすいロール紙	［ロールシ カール ツヨイ］
自動認識	［ジドウ］ 単票紙：［タンピョウ］の設定 ロール紙：［ロール］の設定

```
ハイシローラーセンタク
                *ジドウ
```
初期値「自動」の場合

↓［用紙送り］ボタン（⌄ / ⌃）を数回押します

```
ハイシローラーセンタク
                  ロール
```
「ロール紙」を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

！注意 単票紙に印刷する場合は、絶対に［ロール］に設定しないでください。［ロール］の設定で単票紙に印刷すると、紙詰まりを起こし、プリントヘッドを破損するおそれがあります。

参考 単票紙で、印刷時に排紙ローラーの跡がついてしまう用紙の場合は、［ロールシ カール ツヨイ］に設定してください。

10 必要に応じて乾燥時間を設定します。

インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間 0.0 ～ 10.0 秒）を設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくい場合があります。このようなときは乾燥時間を長めに設定してください。

```
カンソウジカン
           *０．０ビョウ
```
初期値 0 秒の場合

↓［用紙送り］ボタン（⌄ / ⌃）を数回押します

```
カンソウジカン
            ５．０ビョウ
```
例：5 秒を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

> **参考**
> インクの乾燥中に［用紙選択］ボタン（ < ）を 3 秒以上押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。
> ☞ 本書 440 ページ「ボタン」

11 必要に応じて吸着力を設定します。

用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を選択します。ただし、ここで選択した吸着力の設定は、ユーザー用紙の設定すべてに適用されます。
通常は［ヒョウジュン］のまま使用してください。
薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ［-1］～［-4］のいずれかを選択します。［ヒョウジュン］が最も吸着力が強く、［-1］、［-2］、［-3］、［-4］の順に吸着力が弱くなります。

```
キュウチャクリョク
          ＊ヒョウジュン
```
初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］ボタン（ v / ʌ ）を数回押します

```
キュウチャクリョク
                - 1
```
例：「-1」を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

12 必要に応じて印字調整を設定します。

マイクロウィーブモードの調整をします。［ヒョウジュン］が最も低い設定値で、［1］、［2］の順に高くなります。
印字速度を優先する場合は、設定値を下げます。
印刷品質を優先する場合は、設定値を上げます。

```
M/W インジチョウセイ
          ＊ヒョウジュン
```
初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］ボタン（ v / ʌ ）を数回押します

```
M/W インジチョウセイ
                  2
```
例：2 を選択した場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

```
ユーザーヨウシセッテイ     1
  ヨウシバンゴウ      1
```

↓［用紙送り］ボタン（ v / ʌ ）を数回押します

⓭ **操作をすべて終了したら、［ポーズ］ボタン（ ◯ ）を押して設定モードから抜けます。**

以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。

ユーザー用紙の設定は 10 種類登録できます。ほかの設定を登録するには ❶ から手順を繰り返してください。

登録した複数のユーザー用紙の設定を使い分けるには、印刷を実行する前に、設定モードの［ユーザヨウシセッテイ］メニューに入り ❸ の［ヨウシバンゴウ］で登録番号（1 〜 10）を選択してから印刷を実行してください。

参考	用紙の情報については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

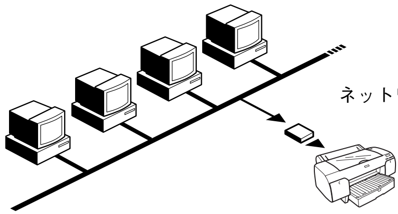
簡単なネットワーク共有の方法

ここでは、ネットワーク環境で本機を共有する手順について説明します。

ネットワーク接続の形態

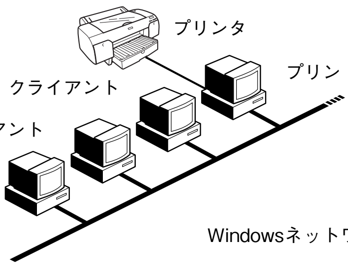
本機は、以下の 2 つの方法によりネットワーク上での共有が可能です。

オプションのネットワーク I/F（インターフェイス）カードによる共有



本機の拡張スロットに、オプションのネットワーク I/F カードを装着することにより、異なる環境が混在するネットワークや特定のネットワーク上で本機を共有できます。インストールや使い方などの詳細は、オプションのネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。

ネットワークコンピュータを 経由した共有



コンピュータに直接（ローカル）接続されたプリンタをネットワーク共有として設定することで、ほかのコンピュータからもネットワークプリンタ（共有プリンタ）として使用できます。
上記の設定方法は、すでにコンピュータのネットワーク環境が構築されていること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。このプリンタ共有形態では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ * の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

* サーバ：ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

Mac OS X☞ 本書 302 ページ「Mac OS X でのプリンタ共有」
Mac OS 9☞ 本書 306 ページ「Mac OS 9 でのプリンタの共有」
Windows☞ 本書 310 ページ「Windows でのプリンタの共有」

Mac OS X でのプリンタ共有

Mac OS X にローカル（直接）接続されたプリンタを、ほかの Mac OS X でネットワークプリンタ（共有プリンタ）として使用できます。

参考
- Mac OS X と Mac OS 9 の間ではプリンタを共有できません。
- 以下の説明では、共有するプリンタを接続するコンピュータをプリントサーバ、そのプリンタを利用するコンピュータをクライアントと呼びます。

プリントサーバ側の設定

1 ［システム環境設定］アイコンをクリックします。



クリックします

2 ［共有］アイコンをクリックします。



クリックします

3 ［プリンタ共有］をチェックします。



4 ［システム環境設定］メニューから［システム環境設定を終了］を選択して画面を閉じます。

以上でプリントサーバ側の設定は終了です。

クライアント側の設定

1 「プリントセンター」または「プリンタ設定ユーティリティ」を開きます。
☞ 使い方ガイド「プリンタの追加」

2 プリンタの一覧が表示されることを確認し、メニューから［プリントセンターの終了］を選択します。



プリンタの一覧が表示されない場合は、次の手順で環境設定を確認してください。
① 「プリントセンター」または「プリンタ設定ユーティリティ」メニューから［環境設定］を選択します。
② ［ほかのコンピュータに接続されているプリンタを表示する］がチェックされていることを確認します。

以上でクライアント側の設定は終了です。

クライアント側から印刷するときは

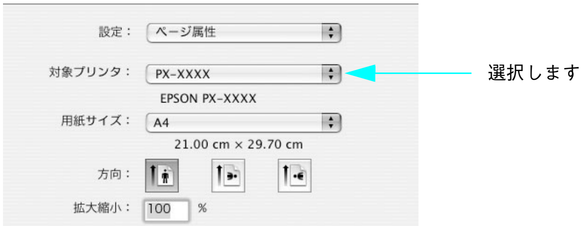
クライアントから印刷する時は、以下の手順でプリンタを選択します。

1. **アプリケーションソフトを起動し、［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［ページ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。**

2. **［対象プリンタ］リストをクリックします。［共有プリンタ］にカーソルを合わせ、プリンタを選択します。**

   リストに表示されるプリンタの詳細は、下記をご覧ください。
   ☞ 使い方ガイド「①対象プリンタ」

   ＜例＞

3. **［用紙サイズ］と［方向］を設定し、［OK］をクリックします。**

   この後の印刷手順については、以下のページをご覧ください。
   ☞ 使い方ガイド「印刷の基本手順」

以上でクライアント側からの印刷設定は終了です。

Mac OS 9 でのプリンタの共有

Mac OS 9 にローカル（直接）接続されたプリンタを、ほかの Mac OS 9 でネットワークプリンタ（共有プリンタ）として使用できます。

参考

- Mac OS X と Mac OS 9 の間ではプリンタを共有できません。
- 以降の説明では、共有するプリンタを接続するコンピュータをプリントサーバ、そのプリンタを利用するコンピュータをクライアントと呼びます。

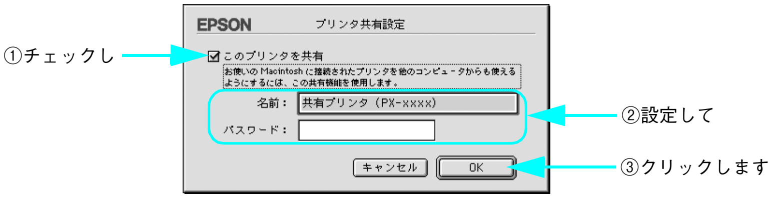
プリントサーバ側の設定

1. **画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。**

2. **［AppleTalk］の設定が［使用］になっていることを確認して、［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンをクリックしてから［設定］をクリックします。**



3. **［このプリンタを共有］をチェックして、［OK］をクリックします。**
共有名は、ネットワーク上で表示される名称です。パスワードを入力すると、ほかのコンピュータから共有プリンタに接続する際にパスワードの入力が必要になります。



4. **画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。**

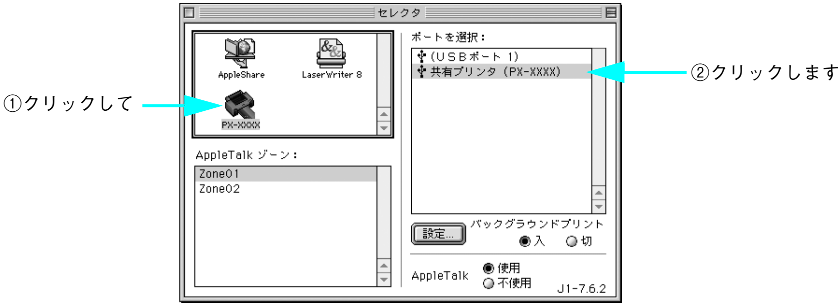


以上でプリントサーバ側の設定は終了です。

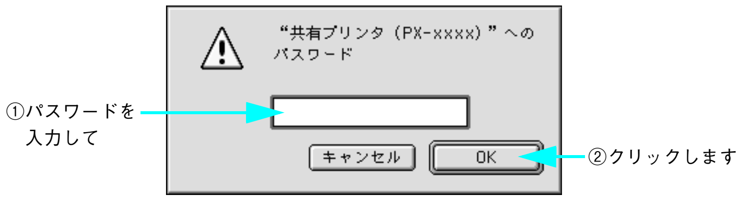
クライアント側の設定

1. 画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。

2. ［AppleTalk］の設定が［使用］になっていることを確認して、［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンをクリックして、［ポートを選択］の一覧に表示された共有プリンタの名前をクリックして選択します。



> **参考**
> - プリンタの名称が変更されている可能性があります。プリンタを直接接続しているコンピュータで名称を確認してください。
> - 以下の画面が表示された場合は、パスワードを入力して［OK］をクリックします。



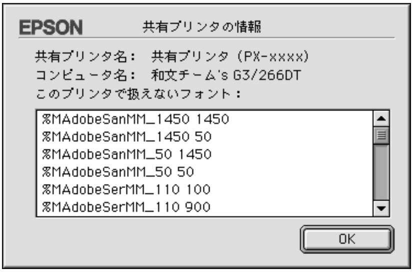
3. 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。



以上でクライアント側の設定は終了です。

参考

プリンタを接続しているコンピュータとクライアント側のコンピュータとでは、インストールされているフォントが異なる場合があります。セレクタで［情報］をクリックすると、プリンタを接続しているコンピュータにインストールされているフォントのうち、お使いのコンピュータにはインストールされていないフォントが表示されます。印刷するデータによってはフォントが置き換わり、レイアウトなど見た目が変わることがあります。解消するためには、置き換わってしまったフォントをご利用のコンピュータにインストールする必要があります。



Windows でのプリンタの共有

Windows にローカル（直接）接続されたプリンタを、ほかの Windows でネットワークプリンタ（共有プリンタ）として使用できます。

> **参考** 以降の説明では、共有するプリンタを接続する Windows をプリントサーバ、そのプリンタを利用する Windows をクライアントと呼びます。

プリントサーバ側の設定

Windows XP/2000 の場合

> **参考** Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとして、Windows 2000 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとしてログオンする必要があります。

1 Windowsの[スタート]メニューから[プリンタとFAX]または[プリンタ]を開きます。

- **Windows XP の場合**

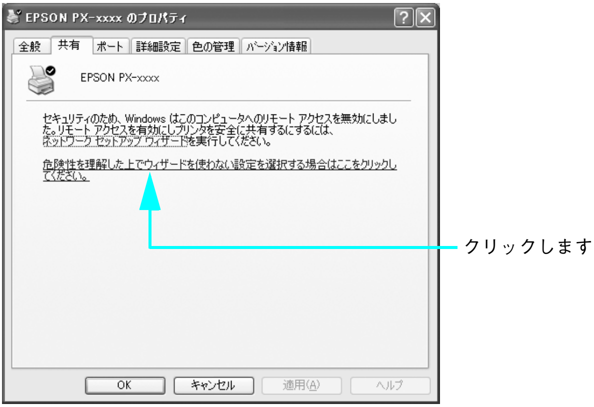
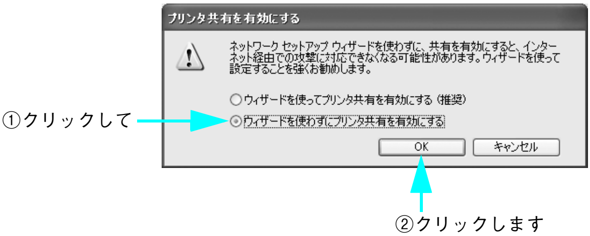
① [スタート] ー [コントロールパネル] をクリックします。
[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されている場合は、[プリンタと FAX] をクリックして、2 へ進みます。
② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
③ [プリンタと FAX] をクリックします。

- **Windows 2000 の場合**

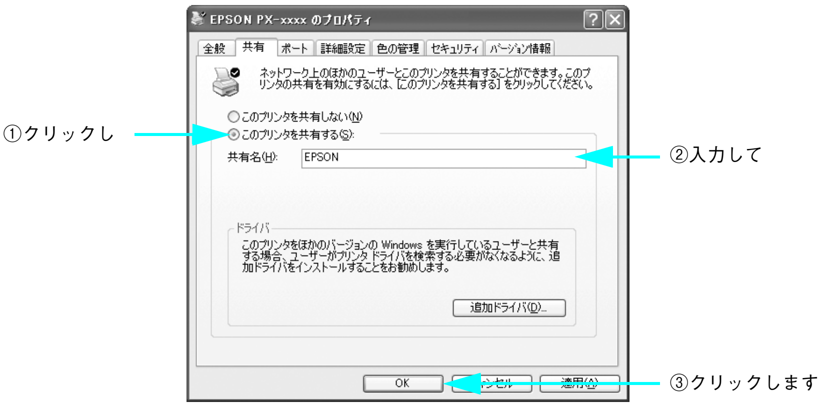
[スタート] ー [設定] ー [プリンタ] をクリックします。

2 [PX-6200S] または [PX-6500] アイコンを右クリックし、表示されたメニューの [共有] をクリックします。



> **参考**
>
> Windows XP で以下の画面が表示された場合は、[危険性を理解した上でウィザードを使わない設定を選択する場合はここをクリックしてください。] をクリックします。
>
> 
>
>
> 以下の画面が表示されますので［ウィザードを使わずにプリンタ共有を有効にする］を選択して［OK］をクリックします。
>
> 
>

3 ［このプリンタを共有する］または［共有する］を選択して［共有名］を入力し、［OK］をクリックします。



参考

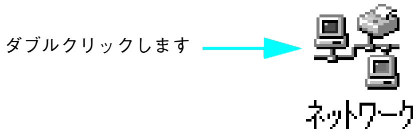
- エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や -（ハイフン）を使用しないでください。
  良い例：PX_6500、PX6500 など
  悪い例：PX □ 6500、PX-6500
- Windows XP/2000 の［追加ドライバ］はクリックしないでください。
- ［セキュリティ］タブをクリックして、ネットワークプリンタに対するセキュリティ（クライアントのアクセス許可）を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- 共有プリンタをクライアント側からモニタさせる場合には、EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能の設定で［共有プリンタをモニタさせる］をチェックしてください
  本書 114 ページ「モニタの設定」

以上でプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

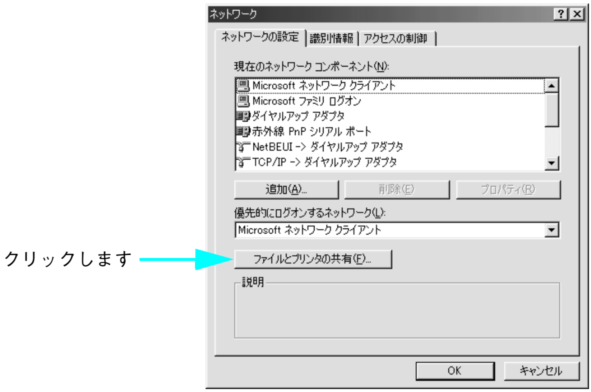
Windows 98/Me の場合

1 画面左下の［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

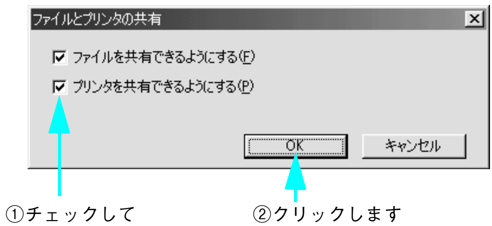
2 表示された画面の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。



3 ［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。



4 ［プリンタを共有できるようにする］をチェックし、［OK］をクリックします。

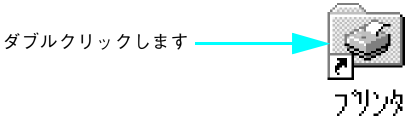


5 ネットワークの設定画面で［OK］をクリックします。

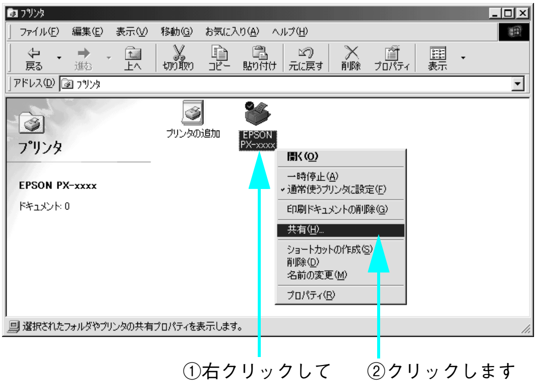
参考

- Windows の CD-ROM を要求する画面が表示された場合は Windows の CD-ROM をコンピュータにセットし、［OK］をクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、6 の手順から設定してください。

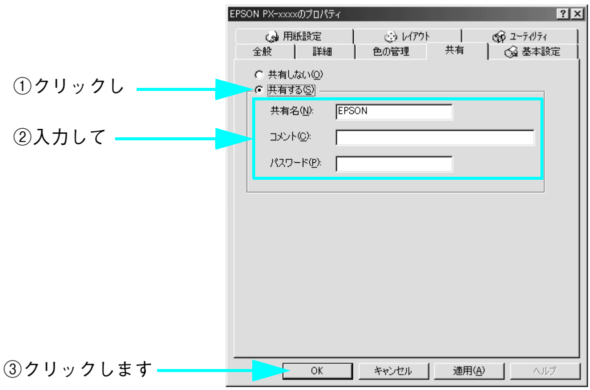
6 コントロールパネルで［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。



7 ［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［共有］をクリックします。



8 ［共有する］をクリックして、必要に応じて各項目を入力し、［OK］をクリックします。



参考

- エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や -（ハイフン）を使用しないでください。
  良い例：PX_6500、PX6500 など
  悪い例：PX □ 6500、PX-6500
- 共有プリンタをクライアント側からモニタさせる場合には、EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能の設定で［共有プリンタをモニタさせる］をチェックしてください
  本書 114 ページ「モニタの設定」

以上でプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

クライアント側の設定

Windows XP/2000 の場合

参考	Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとして、Windows 2000 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとしてログオンする必要があります。

1 Windowsの［スタート］メニューから［プリンタとFAX］または［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP の場合**

①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。

②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

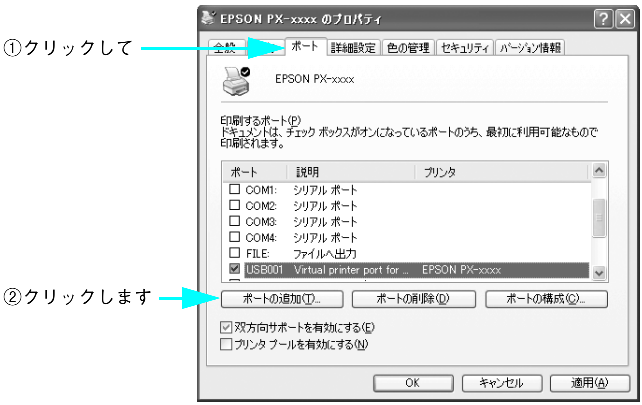
③［プリンタと FAX］をクリックします。

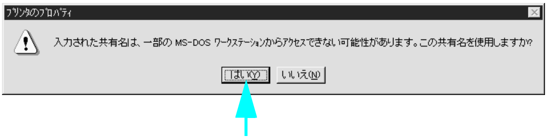
- **Windows 2000 の場合**

［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 ［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［ポート］タブをクリックして、［ポートの追加］をクリックします。



> **参考**
>
> 下記の画面の表示がされたら、［はい］をクリックして、次のステップに進んでください。
>
> 
>

4 ［Local Port］を選択して［新しいポート］をクリックします。



5 **プリンタを共有しているコンピュータ名と共有されているプリンタの共有名を、以下の書式で入力し、［OK］をクリックします。**

すべての文字は半角文字で入力します。書式や名称が正しくないと次のステップに進めません。

「¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名」

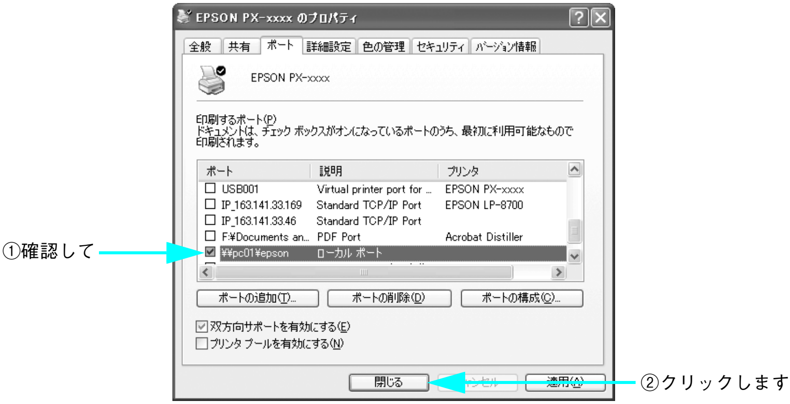


> **参考**
>
> コンピュータの名前は以下の方法で確認できます。各コンピュータのアイコンにつけられている名前がコンピュータ名です。
>
> - Windows XP では［スタート］から［マイネットワーク］を選択して開き、［ネットワークタスク］の［ワークグループのコンピュータを表示する］をクリックします。
> - Windows 2000 では［マイネットワーク］をダブルクリックして開き、さらに［近くのコンピュータ］をダブルクリックします。
>
> さらに目的のコンピュータ名のアイコンをダブルクリックして開くと、共有プリンタ名を確認できます。ダブルクリックして開いた画面内のプリンタアイコンにつけられている名称が共有プリンタ名です。

6 ［閉じる］をクリックします。



7 「印刷するポート」の一覧に設定した名前が表示され、チェックされていることを確認して、［閉じる］をクリックします。

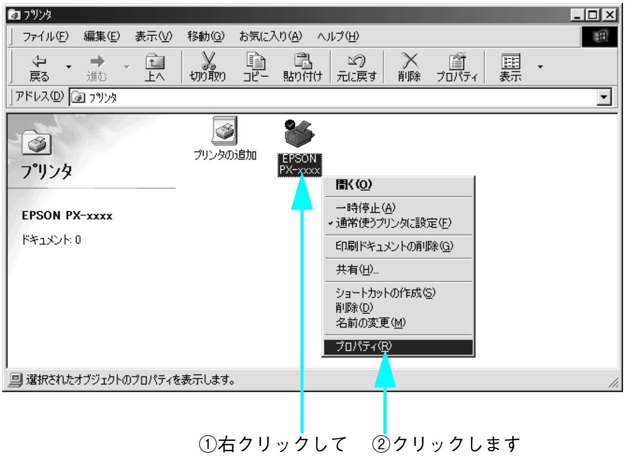


以上でクライアント側の設定は終了です。

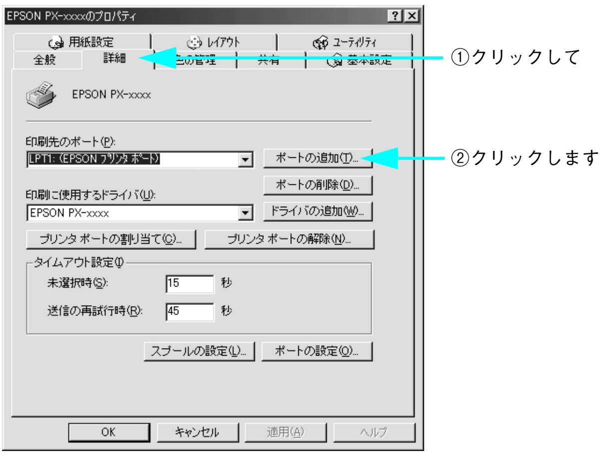
Windows 98/Me の場合

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］を開きます。
画面左下の［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 ［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンを右クリックし、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

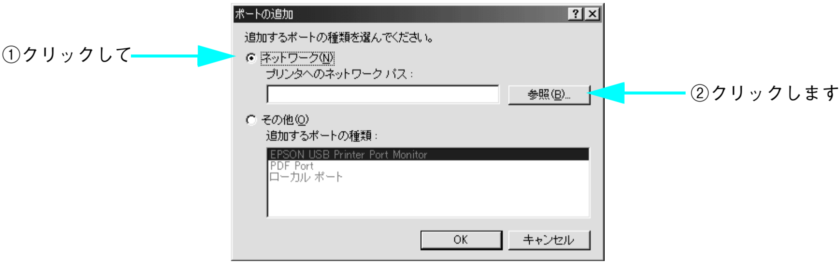


3 ［詳細］タブをクリックして、［ポートの追加］をクリックします。



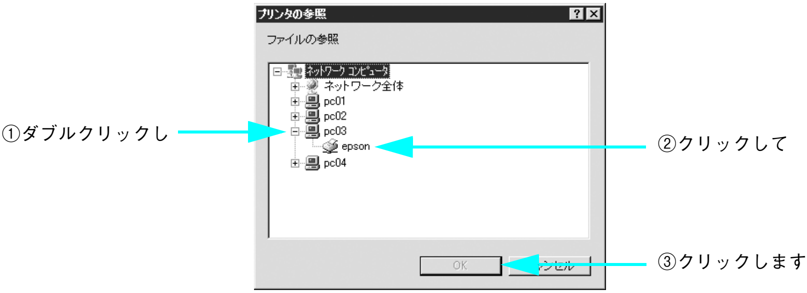
4 ［ネットワーク］を選択してから、［参照］をクリックします。

ご利用の環境のネットワーク構成図が表示されます。



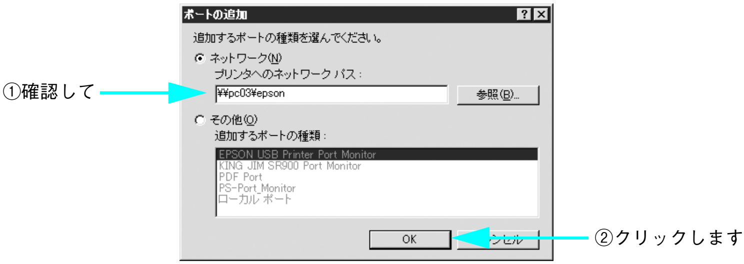
5 共有する PX-6200 S または PX-6500 を接続しているコンピュータをダブルクリックし、共有プリンタ名をクリックして、［OK］をクリックします。

共有プリンタ名を確認してください。

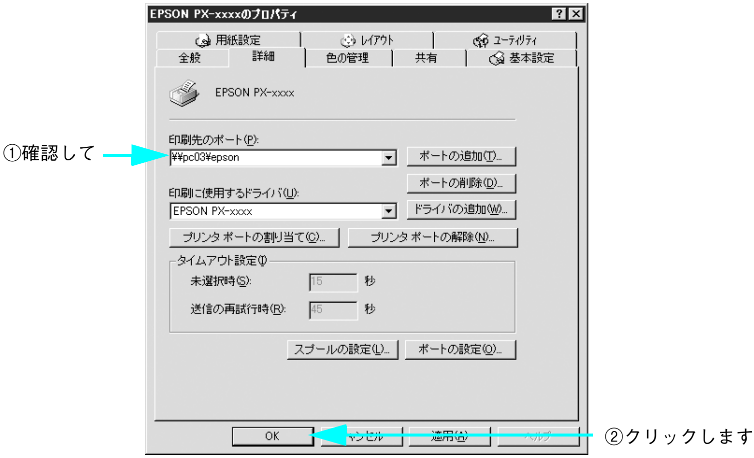


6 共有プリンタ名を確認して［OK］をクリックします。

［プリンタへのネットワークパス］の欄に［¥¥共有プリンタを接続しているコンピュータ名（プリントサーバ）¥共有プリンタ名］が入力されます。



7 ［印刷先のポート］が **6** で設定されたポートになっていることを確認して、［OK］をクリックします。



以上でクライアント側の設定は終了です。

オプションと消耗品

ここでは、オプションと消耗品を紹介します。

オプションと消耗品の紹介

本機をより幅広くお使いいただくために、以下のオプション（別売品）と消耗品を用意しています（2005 年 2 月現在）。

エプソン純正専用紙

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットからエプソンのホームページでご覧ください。

http://www.i-love-epson.co.jp

☞ 使い方ガイド「用紙について」

■ ロール紙

17 インチ幅までのロール紙を使用できます。

用紙名称	型番	用紙幅・サイズ	対象機種
PX 上質普通紙ロール	PXMCA2R8	420.0mm（16.5 インチ）	PX-6200S PX-6500
PX マット紙ロール＜薄手＞	PXMCA2R9	420.0mm（16.5 インチ）	PX-6200S PX-6500
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手光沢＞	PXMC16R1	406.4mm（16 インチ）	PX-6500
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手半光沢＞	PXMC16R2	406.4mm（16 インチ）	PX-6500
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手絹目＞	PXMC16R3 PXMC10R3	406.4mm（16 インチ） 254.0mm（10 インチ）	PX-6500
PX/MC 写真用紙ロール ＜厚手微光沢＞	PXMC16R4	406.4mm（16 インチ）	PX-6500
PX/MC プレミアムマット紙ロール	PXMC17R5	431.8mm（17 インチ）	PX-6200S PX-6500
Textured Fine Art Paper （コットン画材用紙）	PXMC17R6	431.8mm（17 インチ）	PX-6500
MC マット合成紙 2 ロール	MCSP17R10	431.8mm（17 インチ）	PX-6200S
MC フォトスタンダード紙ロール ＜光沢＞	MCSPA2R8	420.0mm（16.5 インチ）	PX-6200S PX-6500
MC フォトスタンダード紙ロール ＜半光沢＞	MCSPA2R9	420.0mm（16.5 インチ）	PX-6200S PX-6500
PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	KA3NROLPRF （329.0mm/13 インチ） PXMC17R7 （431.8mm/17 インチ）	329.0mm（13 インチ） 431.8mm（17 インチ）	PX-6500

■ 単票紙

A4 から A2（420 × 594mm）までの単票紙を使用できます。

用紙名称	型番	サイズ	対象機種
両面上質普通紙＜再生紙＞	KA4250NPD A4(250 枚入り)	A4、A3	PX-6200S PX-6500
	KA3250NPD A3(250 枚入り)		
スーパーファイン紙	KA4250NSF A4(250 枚入り)	A4、A3、A3 ノビ	PX-6200S PX-6500
	KA4100NSF A4(100 枚入り)		
	KA3100NSF A3(100 枚入り)		
	KA3N100NSF A3 ノビ (100 枚入り)		
フォトマット紙 / 顔料専用	KA450MM A4(50 枚入り)	A4、A3、A3 ノビ	PX-6200S PX-6500
	KA320MM A3(20 枚入り)		
	KA 3 N20MM A3 ノビ (20 枚入り)		
画材用紙 / 顔料専用	KA3N20MG A3 ノビ (20 枚入り)	A3 ノビ	PX-6500
写真用紙＜光沢＞	KA4250PSKN A4(250 枚入り)	A4、A3、A3 ノビ	PX-6500
	KA4100PSK A4(100 枚入り)		
	KA450PSK A4(50 枚入り)		
	KA420PSK A4(20 枚入り)		
	KA320PSK A3(20 枚入り)		
	KA3N20PSK A3 ノビ (20 枚入り)		
写真用紙＜絹目調＞	KA420MSH A4(20 枚入り)	A4、A3、A3 ノビ	PX-6500
	KA320MSH A3（20 枚入り）		
	KA3N20MSH A3 ノビ (20 枚入り)		
PX プルーフ用紙＜微光沢＞	KA3N100PRF A3 ノビ (100 枚入り)	A3 ノビ	PX-6500

用紙名称	型番	サイズ	対象機種
PX マット紙＜薄手＞	KA2100SWM A2（100 枚入り）	A2	PX-6200S PX-6500
Velvet Fine Art Paper	KA3N20VFA A3 ノビ（20 枚入り）	A3 ノビ	PX-6500
UltraSmooth Fine Art Paper	KA3N25USFA A3 ノビ（25 枚入り）	A3 ノビ	PX-6500

インクカートリッジ

PX-6500 と PX-6200S では、下表の通り使用するインクカートリッジが異なります。

インクの色	PX-6200S 型番	PX-6500 型番
フォトブラック	-	ICBK36
マットブラック	ICMB24	ICMB24 ※
シアン	ICC24	ICC36
マゼンタ	ICM24	ICM36
イエロー	ICY24	ICY36
グレー	-	ICGY36
ライトシアン	-	ICLC36
ライトマゼンタ	-	ICLM36
ライトグレー	-	ICLGY36

本製品に添付のプリンタドライバは純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

参考

- PX-6500 に同梱されているのはフォトブラックです。PX-6500 でマットブラックを使用するには、マットブラックインクを別途購入してください。
- ブラックインクの種類を変更するときはオプション（別売）の「ブラックインクコンバージョンキット」が必要です。

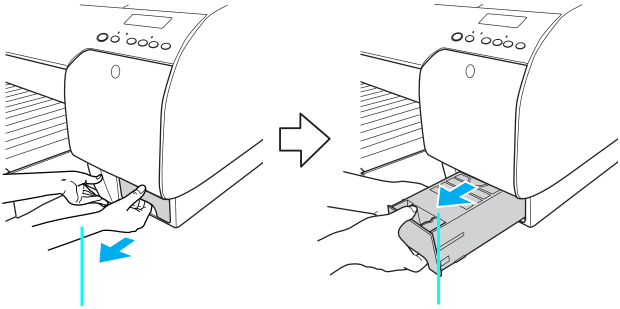
ブラックインクコンバージョンキット

型番	名称
ICCVK36	ブラックインクコンバージョンキット

メンテナンスタンク

型番	名称
PXMT2	メンテナンスタンク

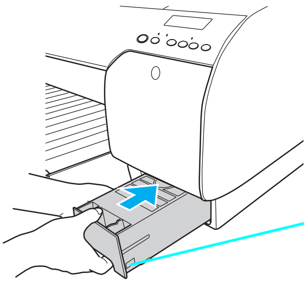
■ メンテナンスタンクの取り出し



インクカートリッジ収納ボックス（右側）の下部に右手の親指を当て、ほかの指をメンテナンスタンクの穴に入れて引いてください。

メンテナンスタンクが傾かないように、左手をメンテナンスタンクの下に添えて取り出します。

■ メンテナンスタンクのセット



新しいメンテナンスタンクをセットする際、緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。

■ メンテナンスタンクのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済メンテナンスタンクのリサイクル、再資源化を行っています。「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みメンテナンスタンクを定期的に回収しています。ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

☞ 本書 342 ページ「インクカートリッジの回収にご協力ください」

カッター替え刃

型番	名称
PXSPB1	ペーパーカッター替え刃

☞ 本書 430 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」

スピンドル

型番	名称
PX60RPSD	ロール紙スピンドル、2インチ/3インチ紙管兼用（本製品に1本同梱されています）
PX60HSD	ハイテンションスピンドル、2 インチ /3 インチ紙管兼用

！注意
ロール紙の種類によってはハイテンションスピンドル（オプション）を使用しないと正常に印刷できないものがあります。ハイテンションスピンドルを使用する必要があるかについてはロール紙の取扱説明書をご覧ください。また指定のロール紙以外で使用すると印刷品質に影響したり、プリンタが故障する原因となります。
☞ 使い方ガイド「用紙について」

インターフェイスカード

型番	名称・説明
PRIFNW6	100BASE-TX 、10BASE-T マルチプロトコルネットワーク I/F カード 本機を Ethernet でネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。IPX/SPX、TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk、Rendezvous に対応しています。接続には、Ethernet ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）が別途必要です。

インターフェイスケーブル

セットアップガイドをご覧ください。

通信販売（消耗品 / オプション品）のご案内

エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください (2006 年 3 月現在)。

インターネットでのご注文	ホームページ	http://epson-supply.jp
お電話でのご注文	電話番号	0120- 251- 528 （フリーコール） ※電話番号をよくお確かめの上おかけください。
	受け付け時間	月～金曜日　9:00 ～ 18:15 土曜日　9:00 ～ 17：00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法、お支払い方法など詳細につきましては、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

メンテナンス

ここでは、日常のメンテナンスについて説明します。

インク残量の確認

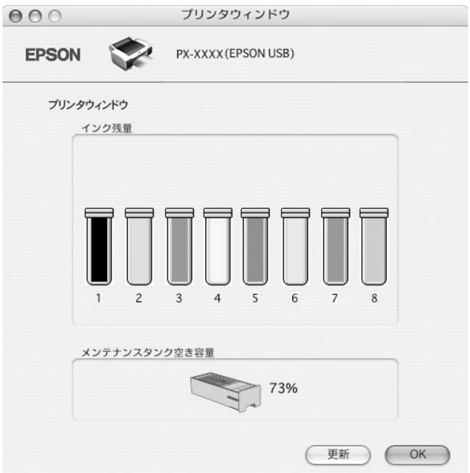
EPSON プリンタウィンドウ（Mac OS）または EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows）を使用すると、プリンタの状態を確認して、インク残量などを画面上に表示できます。

Mac OS X の場合

インク残量を確認するために、以下の方法で［インク残量］モニタを開くことができます。
［EPSON Printer Utility］画面を開いて［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。



＜ PX-6500 の場合＞



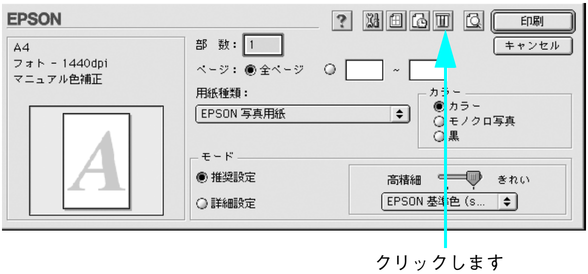
Mac OS 9 の場合

インク残量を確認するために、3 通りの方法で［インク残量］モニタを開くことができます。

［方法 1］

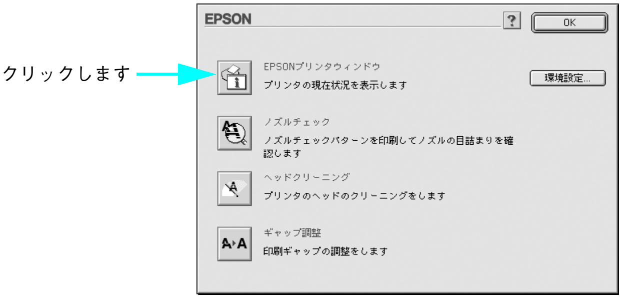
［印刷］画面を開いて  をクリックします。

＜ PX-6500 の場合＞



［方法 2］

［印刷］画面または［用紙設定］画面の  をクリックして［ユーティリティ］画面を開きます。［ユーティリティ］画面の  アイコンをクリックします。

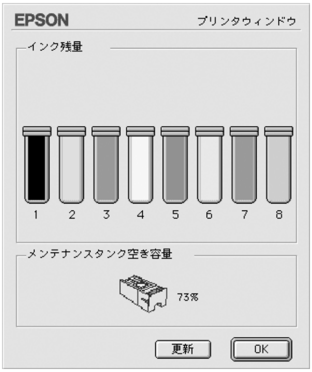


[方法 3]

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、印刷実行時に［EPSON Monitor IV］が起動します。［EPSON Monitor IV］の をクリックします。



＜ PX-6500 の場合＞

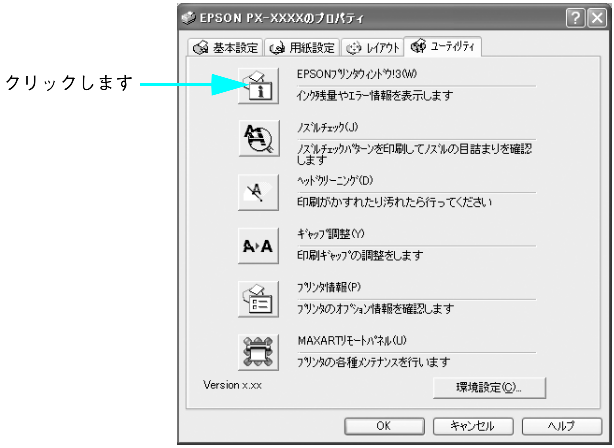


Windows の場合

2 通りの方法でインク残量を確認できます。

［方法 1］

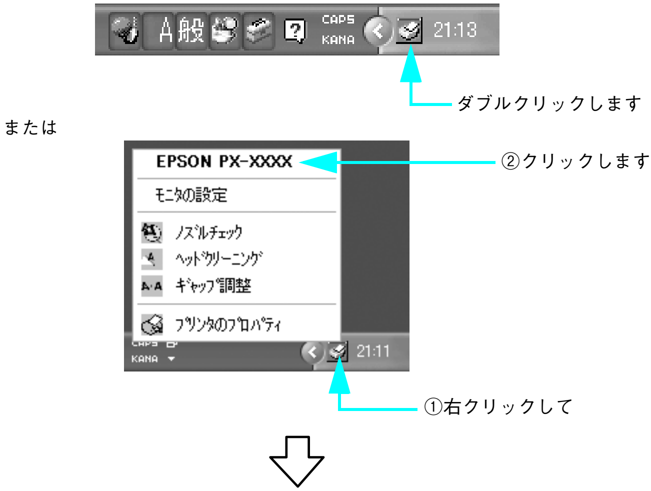
プリンタドライバのプロパティ画面を開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。



［方法 2］

［モニタの設定］画面で［呼び出しアイコン］を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから［EPSON PX-6200S］または［PX-6500］をクリックします。

☞ 本書 115 ページ「［モニタの設定］画面」



＜ PX-6500 の場合＞



印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。

＜ PX-6500 の場合＞



①［対処方法］
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合に表示されます。［対処方法］をクリックすると対処方法が順を追って表示されます。
②［閉じる］
［閉じる］をクリックすると、ウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法を説明します。

PX-6500 でのご注意－必ずお読みください－

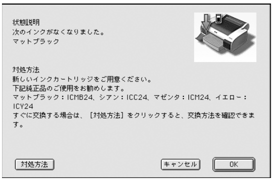
PX-6500 でマットブラックとフォトブラックの切り替えをする場合は、通常のインクカートリッジの交換とは手順が異なります。切り替えを行うときは必ず「ブラックインクコンバージョンキット」を使用して、本書 193 ページ「ブラックインク種類変更（PX-6500 のみ）」の手順に従って交換してください。

インクがなくなった / 残り少なくなったときは

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。また、インクがなくなったときや残り少なくなったときには、コンピュータの画面にメッセージが表示されます。エプソンプリンタウィンドウ（!3）がインストールされていないと表示されません。インクがなくなるまで印刷できますが、インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。すべてのインクカートリッジのうち 1 個でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、ディスプレイにインクなしのアイコンが表示されているインクカートリッジを交換すると印刷を続行できます。

＜ PX-6500 の場合＞







※ 画面上の［対処方法］をクリックすると交換手順が表示されますので、その表示に従うと簡単に交換できます。

> **参考**
>
> ［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X 以前は［プリントセンター］という名前になります。
>
> 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、必ず「インク残量のチェック」を行ってください。
>
> ☞ 本書 331 ページ「インク残量の確認」
>
> 印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。
>
> - インクカートリッジ装着時
> - 印刷前に定期的に行われるセルフクリーニング時
> - プリントヘッドのクリーニング時

インクカートリッジの種類

本機では、以下のインクカートリッジを使用します。

インクの色	PX-6200S 型番	PX-6500 型番
フォトブラック	-	ICBK36
マットブラック	ICMB24	※
シアン	ICC24	ICC36
マゼンタ	ICM24	ICM36
イエロー	ICY24	ICY36
グレー	-	ICGY36
ライトシアン	-	ICLC36
ライトマゼンタ	-	ICLM36
ライトグレー	-	ICLGY36

！注意

- 本製品のプリンタドライバは、本製品対応の純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、本製品対応の純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。
- PX-6500 と PX-6200S とでは、インクの種類が異なりますのでご注意ください。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

⚠注意

インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

インクカートリッジを分解しないでください。
分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。

⚠注意

インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

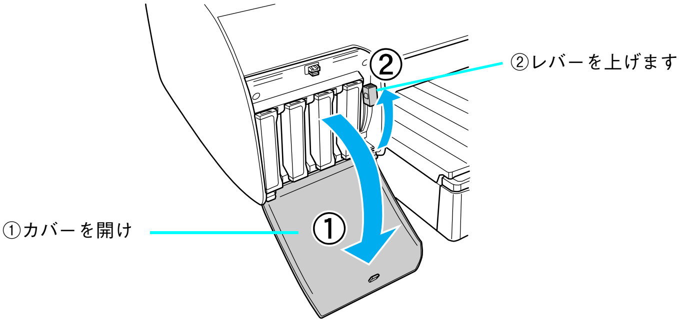
インクカートリッジ交換時のご注意

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

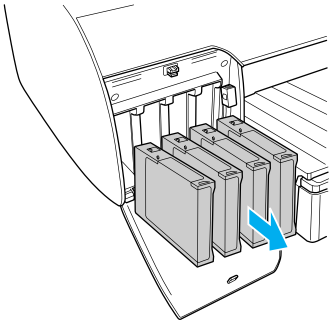
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しているので、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- インク充てん中は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。
- 入れ替え手順の最後にインクを充てんします（これによりインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、カートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するインクカートリッジの予備をあらかじめ用意しておいてください。
- 交換作業が数回目の場合は、メンテナンスタンクの空き容量が不足する可能性があります。特に、短期間で頻繁に交換すると、メンテナンスタンク内のインクが蒸発しないため、メンテナンスタンクがすぐにいっぱいになってしまいます。空き容量が足りない場合は新品に交換する必要があるため、あらかじめメンテナンスタンクの予備を用意しておいてください。

インクカートリッジの交換手順

1. 左側のインクカートリッジ収納ボックスのカバーを押してカバーを開け、インクレバーを上げます。

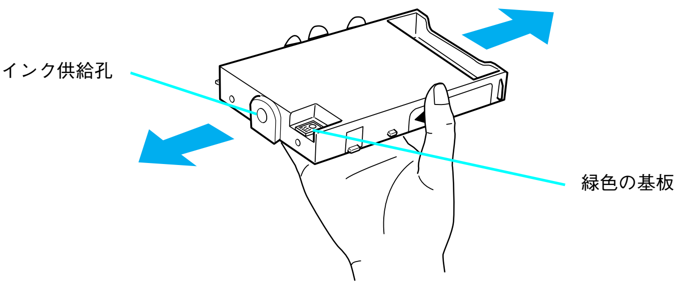


2. カートリッジスロットから交換するインクカートリッジを外します。



！注意	インク供給部からインクが漏れることがあります。手や服を汚さないように注意してください。

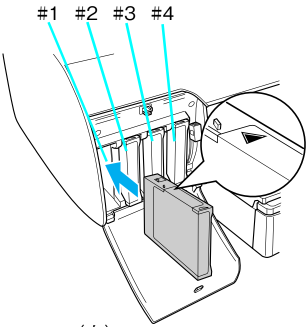
3. インクカートリッジを袋から取り出し、図のように持って振ります。水平方向に（約５秒ほど）よく振ってください。



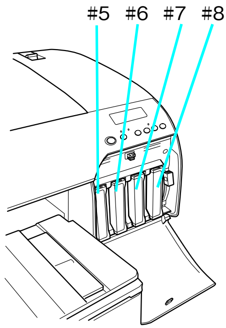
> **！注意**
> - インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
> - インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

4 **カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。**

色によって装着するスロットが決まっています。図と表に従って装着してください。



（左）



（右）
#5〜#8はPX6500のみ

PX-6200S

＃1※	＃2	＃3	＃4
マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー

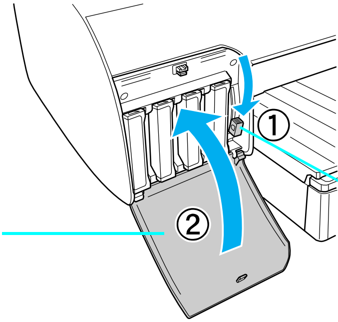
PX-6500

＃1	＃2	＃3	＃4
フォトブラック／マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー
＃5	＃6	＃7	＃8
グレー	ライトシアン	ライトマゼンタ	ライトグレー

- インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。
- インクカートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。インクカートリッジが挿入されると、操作パネルのインクエンドランプが消灯しますので、インクエンドランプを確認してください。
  ※＃1のスロットはフォトブラック、マットブラックの交換ができます。（PX-6500のみ）

色の種類を切り替えるときは一旦プリンタのインク経路のクリーニングが必要となります。
本書 193 ページ「ブラックインク種類変更（PX-6500 のみ）」

5 **インクレバーを下げ、インクカートリッジ収納ボックスのカバーを閉じます。**



レバーを押し下げ、カバーが固定されるまで閉じてください。PX-6500 は左右とも行います。印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を再開してください。

参考

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

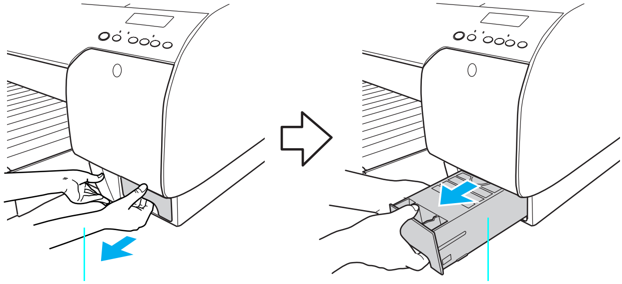


メンテナンスタンクの交換

ディスプレイに「メンテナンスタンク　コウカン」と表示された場合は、メンテナンスタンクを交換してください。
本機で使用できるメンテナンスタンクの当社純正品は、以下の通りです。

名称	型番
メンテナンスタンク	PXMT2

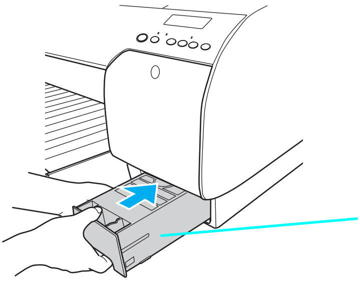
メンテナンスタンクの取り出し



インクカートリッジ収納ボックスの下部に右手の親指を当て、他の指をメンテナンスタンクの穴に入れて引いてください。

メンテナンスタンクが傾かないように、左手をメンテナンスタンクの下に添えて取り出します。

メンテナンスタンクのセット



新しいメンテナンスタンクをセットする際、緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。

メンテナンスタンクのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済メンテナンスタンクのリサイクル、再資源化を行っています。「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みメンテナンスタンクを定期的に回収しています。ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。本機で使用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

名称	型番
ペーパーカッター替え刃	PXSPB1

> **！注意**
> - カッター交換作業は短時間で行ってください。プリントヘッドがカッター交換位置にあるままで放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
> - カッター刃を傷付けないように取り扱ってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 ［パネル設定］ボタンを押してパネル設定モードに入り、プリンタをカッター交換モードにします。

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ	最初の設定メニューです

↓［用紙送り］ボタン（ ∨ / ∧ ）を数回押します

メンテナンスメニュー

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

メンテナンスメニュー カッターコウカン	←最初の設定項目が表示されます

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

カッターコウカン ジッコウ

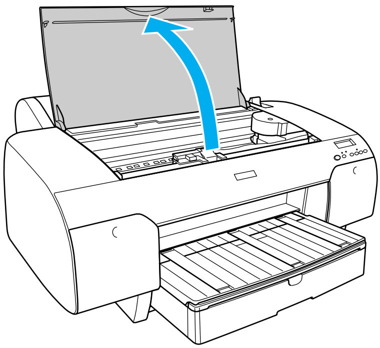
↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

トップカバーヲアケテ コウカンラベルヲミテクダサイ

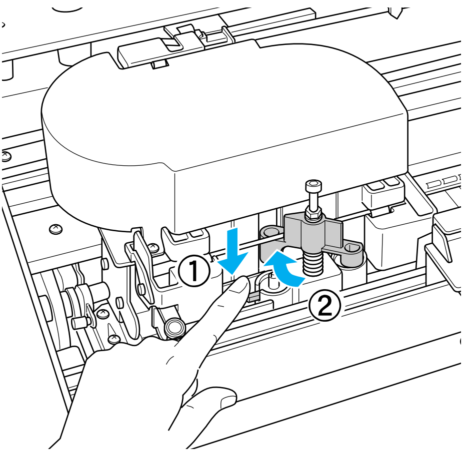
3 **トップカバーを開けます。**

カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止しています。

ラベルヲミナガラ カッターコウカンシテクダサイ



4 **①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを図の方向に回転させます。**

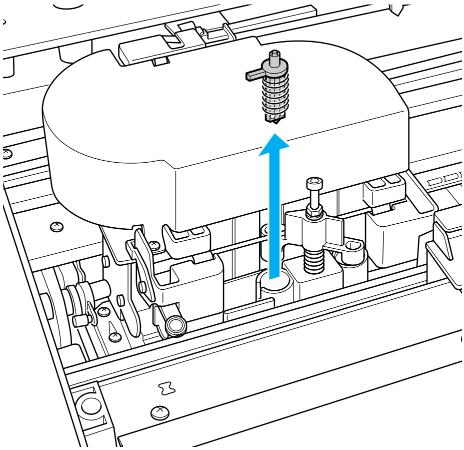


!注意	カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

5 **カッターを取り出します。**

取り出したカッターを、プリンタ内部に落とさないように注意してください。

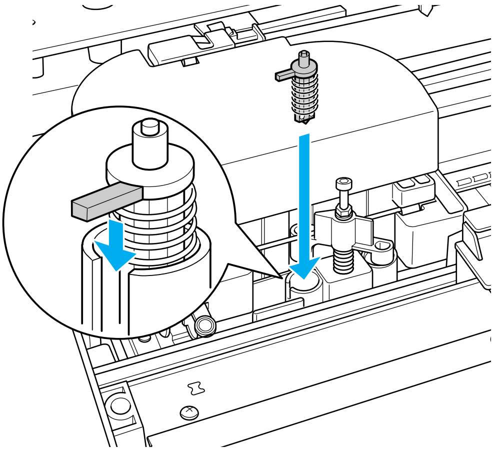
!注意	カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように十分に注意してください。なお、子供の手に触れないようにご注意ください。



参考	使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

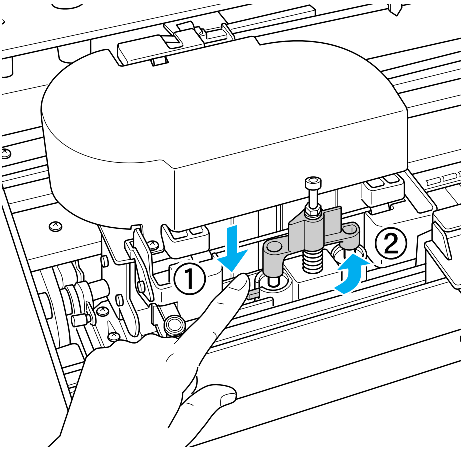
6 **新しいカッターを箱から取り出し、カッターを図のように取り付けます。**

ガイドに沿って奥まで差し込みます。



カッターホルダに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。

7 ①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを元の位置に戻します。



! 注意

- カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。
- カッター押さえのレバーが元の位置に戻っていることを確認してください。レバーが戻っていないと用紙をカットできません。

8 トップカバーを閉じます。

```
トップカバーヲ
トジテクダサイ
```

プリントヘッドが右端に移動します。
以上でカッター交換作業は終了です。
カッター交換が終了したら、ノズルチェックパターン印刷をして目詰まりしてないことを確認してください。
☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

プリントヘッドの調整

白い線が入る、印刷が汚いなどの印刷状態の場合はプリントヘッドの調整を行う必要があります。本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

手動クリーニング機能

印刷の状況に応じて、手動でクリーニングを行います。

調整項目	内容
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認します。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから
ヘッドクリーニング	印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから
パワークリーニング	ヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルが詰まっている場合に、より強力なクリーニングを行います。 • プリンタから • MAXART リモートパネルから
オートクリーニング	ノズルチェックパターンを印刷とヘッドクリーニングを自動的に行います。 • MAXART リモートパネルから

本機が自動的に行うクリーニング機能（自動メンテナンス機能）

本機は、自動的に以下のクリーニングを行っています。

セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にすべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能です。電源を ON にしたときや印刷を開始するときなどに行われます。
キャッピング	プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。プリントヘッドが右端に位置しているときはキャッピングされています。

設定メニューでのクリーニング機能

本体操作パネルの「設定メニュー」でノズルチェック時の動作を設定します。

オートクリーニング	［プリンタセッテイ］メニューの［オートクリーニング］を ON にしておくと、ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしている場合に自動的にヘッドクリーニングを開始します。 お買い上げ時は「ON」に設定されています。
オートノズルチェック	印刷データを受信後、印刷開始前に毎回自動的にノズルチェックパターンを印刷するかどうかを設定します。 ［オートクリーニング］が［ON］に設定されている場合にのみ有効です。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

プリントヘッドの位置調整機能

手動でプリントヘッドのズレを修正します。

ギャップ調整	印刷した画像が荒れている、ぼやけた印象になる場合は、ギャップ調整でプリンタヘッドの位置を調整できます。 • ドライバユーティリティから • MAXART リモートパネルから • プリンタから

参考

MAXART リモートパネルは、以下の方法で起動します。

Windows の場合

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- ［スタート］メニューから［プログラム］または［すべてのプログラム］－［MAXART リモートパネル］－［MAXART リモートパネル］を選択する
- プリンタドライバの［ユーティリティ］画面で「MAXART リモートパネル」をクリックする

Mac OS 9 の場合

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- ［Applications］フォルダを開き、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする

※プリンタドライバからは MAXART リモートパネルを起動できません。

Mac OS X からの起動方法

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- ［Applications］フォルダを開き、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする
- ［EPSON Printer Utility］アイコンをダブルクリックし、［MAXART リモートパネル］アイコンをクリックする

MAXART リモートパネルからの操作の詳細については、MAXART リモートパネルを起動した画面にある［ヘルプ］をクリックし、ヘルプをご覧ください。

ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド[*1]のノズル[*2]が目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が空く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

[*1] プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。
[*2] ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。

> 参考　インクエンドランプが点灯中は実行できません。

プリンタドライバから行う場合

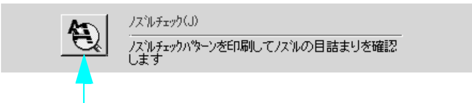
ここではWindowsを例に説明します。

1. **A4サイズ以上のエプソン純正専用紙をセットします。**

> 参考
> - 両面上質普通紙＜再生紙＞のA3、写真用紙＜光沢＞、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paperは、用紙トレイからの給紙はできません。
> - 使用する用紙に合わせて、給紙装置も正しく設定してください。

2. **プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。**

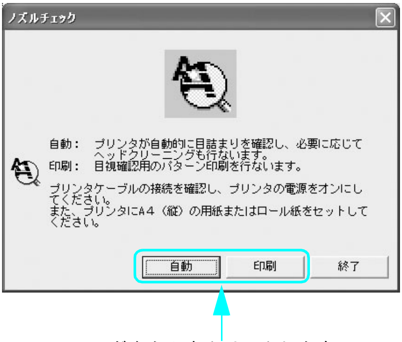
3. **［ノズルチェック］をクリックします。**



クリックします

❹ ［自動］または［印刷］をクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。



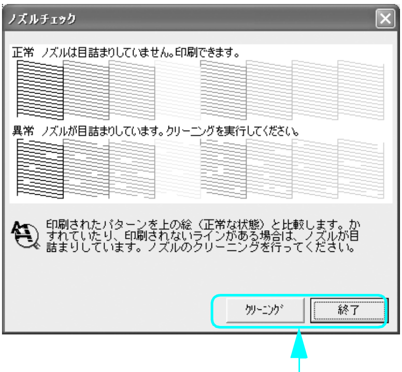
どちらかをクリックします

［自動］をクリックした場合は、ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしていると自動的にクリーニングします。これで手順は完了です。

［印刷］をクリックした場合は、手順 ❺ へ進みます。

❺ 印刷されたノズルチェックパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は［終了］を、問題があった場合は［クリーニング］をクリックします。

画面は機種によって異なることがあります。



どちらかをクリックします

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

!注意

連続して3回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず、4回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。
また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。
☞ 本書 360 ページ「パワークリーニング」
パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。
それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

本体の操作パネルで行う場合

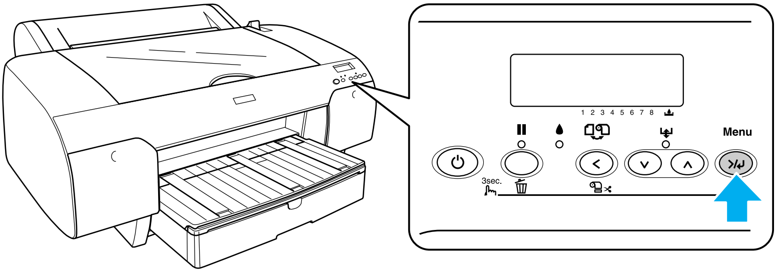
1 **A4 サイズのエプソン純正専用紙をセットします。**

> **参考** 両面上質普通紙＜再生紙＞の A3、写真用紙＜光沢＞、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper は、用紙トレイからの給紙はできません。

2 **［用紙選択］ボタン（ < ）を押して、セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。**

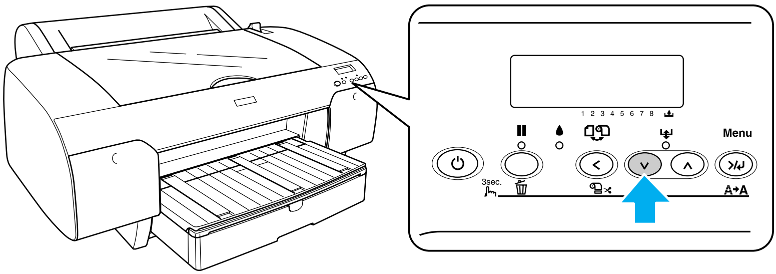
3 **［パネル設定］ボタン（ >/↵ ）を押して、パネル設定モードに入ります。**

プリンタセッテイ



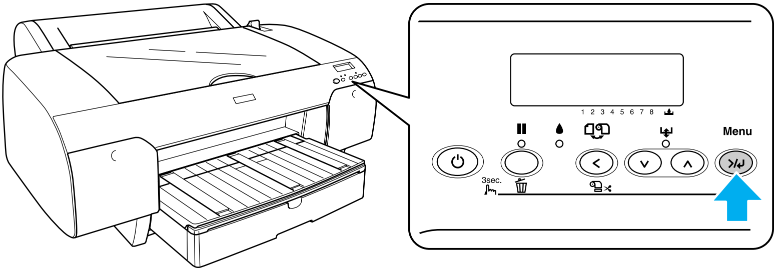
4 **［用紙送り］ボタン（ ∨ ）を 1 回押して「テストインサツメニュー」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（ >/↵ ）を押します。**

テストインサツメニュー



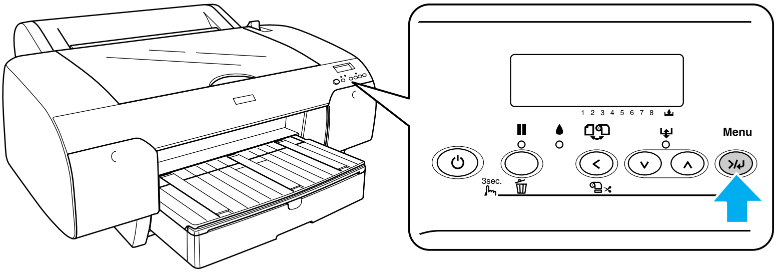
5 ディスプレイの 2 段目に「ノズルチェックパターン」が表示されたことを確認し、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

テストインサツメニュー
ノズルチェックパターン

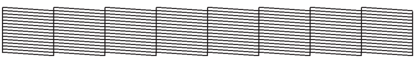


6 「インサツ」と表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

ノズルチェックパターン
インサツ



7 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

＜良い例＞	＜悪い例＞
	
ノズルチェックパターンが欠けていません。ノズルは目詰まりしていません。	ノズルチェックパターンが欠けています。ノズルが目詰まりしています。「ヘッドクリーニング」を行ってください。 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

! 注意

連続して3回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず、4回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。
「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。
☞ 本書 360 ページ「パワークリーニング」
パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。
それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

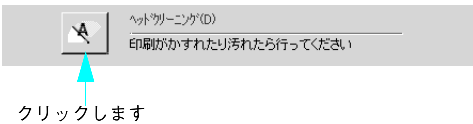
！注意

- ヘッドクリーニングはすべてのインクカートリッジのインクを同時に使います（モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用している場合でも、ヘッドクリーニングをするときはカラーのインクも消費します）。
- 文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください（クリーニングに必要なインクが残っている場合は、本体の操作パネルからヘッドクリーニングができる場合があります）。
本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンタドライバから行う場合

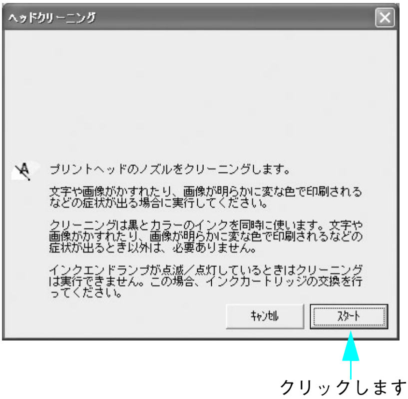
ここでは Windows を例に説明します。

1. **プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。**
2. **［ヘッドクリーニング］をクリックします。**



3 **［スタート］をクリックします。**

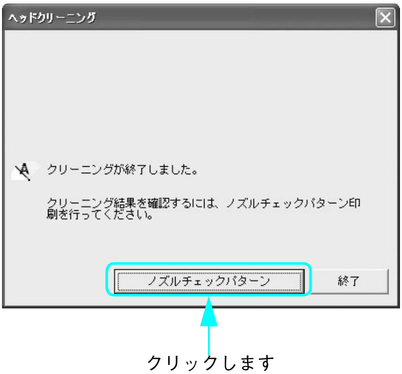
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。



次の画面が表示されたら、ヘッドクリーニングは終了です。

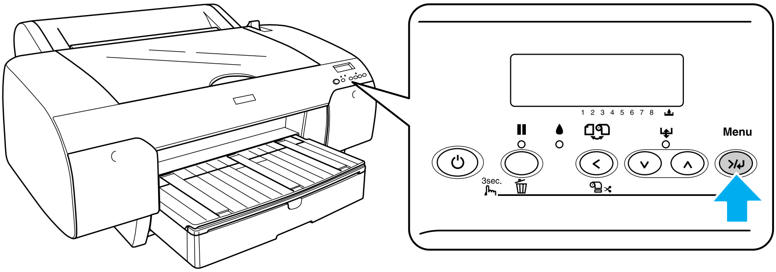
4 **［ノズルチェックパターン］をクリックし、印刷結果を確認します。終了する場合は［終了］をクリックします。**

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」



本機の操作パネルで行う場合

1 印刷可能な状態で本機の［パネル設定］ボタンを 3 秒以上押します。



3 秒以上押します

プリンタのポーズランプが点滅し、ヘッドクリーニング（約 1 分）が始まります。ポーズランプが消灯すれば、クリーニングは終了です。

2 ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。

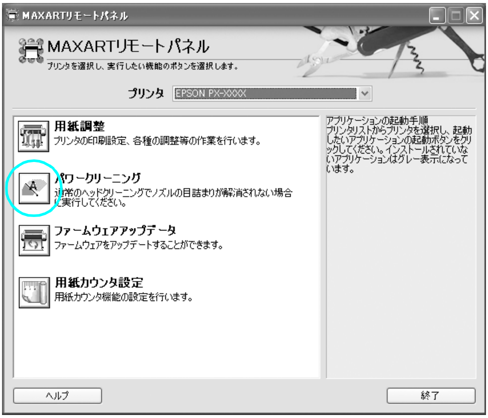
ノズルチェックパターンが欠けていないか確認します。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

> **! 注意**
>
> 連続して3回クリーニングを実行しても目詰まりが改善されず､4回目のクリーニングを実行すると、パワークリーニングまたは通常のクリーニングの選択画面が操作パネルに表示されます。
>
> 「パワークリーニングヲジッコウ」を選択すると、インク残量を自動的にチェックします。一定量以下の場合は、クリーニングを中止します。
>
> 「パワークリーニングヲジッコウ」を選択しない場合は、通常のクリーニングが実行されます。
>
> また、パワークリーニングを実行するときは、レバー操作があるので、パネルのメッセージに従ってレバーの上げ下げをしてください。
>
> ☞ 本書 360 ページ「パワークリーニング」
>
> パワークリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。
>
> それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

参考

「MAXART リモートパネル」で「パワーヘッドクリーニング」を選択しても実行されます。



Mac OS X☞ 本書 35 ページ「ユーティリティの使い方」
Mac OS 9☞ 本書 67 ページ「ユーティリティの使い方」
Windows☞ 本書 110 ページ「ユーティリティの使い方」

パワークリーニング

ヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルが詰まっている場合は、以下の手順でパワークリーニングを行ってください。
パワークリーニングには 2 つの方法があります。

- 本機の操作パネルで行う場合
- MAXART リモートパネルで行う場合
  Mac OS X☞ 本書 40 ページ「MAXART リモートパネル」
  Mac OS 9☞ 本書 74 ページ「MAXART リモートパネル」
  Windows☞ 本書 121 ページ「MAXART リモートパネル」

> **! 注意** パワークリーニングにはレバー操作がありますので、プリンタから離れないでください。パネルの表示に従って、レバーの上げ下げをしてください。

本機の操作パネルで行う場合

1 ［パネル設定］ボタン（ ）を押して、パネル設定モードに入ります。

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ

2 ［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押して「メンテナンスメニュー」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

メンテナンスメニュー

3 ［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押して「パワークリーニング」が表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

パワークリーニング

4 「ジッコウシマスカ？」と表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

パワークリーニング N ジッコウシマスカ？ Y

パワークリーニングが始まります。ディスプレイに「シバラクオマチクダサイ xx%」とクリーニングの進行状況が表示されます。パワークリーニングは約 5 分かかります。

5 ディスプレイに表示されるメッセージに従って、左右のインクレバーを数回上げたり下げたりします。

ポーズランプが消灯すれば、パワークリーニングは終了です。

6 **ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**

ノズルチェックパターンが欠けていないか確認します。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

自動メンテナンス機能

本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（インクカートリッジすべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

- セルフクリーニング中に［電源］ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源はオフになりません。クリーニング中はプリンタの電源プラグを抜かないでください。

キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、以下のときに実行されます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。プリントヘッドが右端に位置していない場合（キャッピングされていない場合）は、一度、プリンタの電源をオン / オフしてください。プリンタの［電源］ボタンをオフにすることによって、確実にキャッピングされます。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

プリントヘッドのギャップ調整

画像にズレがあるなどの印刷状態の場合はギャップ調整を行ってください。
ギャップ調整とは、印刷時のプリントヘッドのズレを修正する作業です。

- プリンタドライバで行う場合
- MAXART リモートパネルで行う場合
- 本機の操作パネルで行う場合

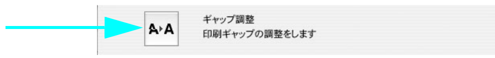
ギャップ調整は通常はプリンタドライバから自動で行ってください。それでも印刷結果が改善されない場合には MAXART リモートパネルから自動で行ってください（コンピュータやソフトウェアが手元にない場合は、本機の操作パネルから手動でギャップ調整ができます）。

> **参考**
> - ギャップ調整は、A2 サイズの用紙で行った場合、約 9 分かかります。
> - A2 より小さいサイズの用紙でもギャップ調整できます。ただし、ギャップ調整はセットした用紙幅の分だけ行われるため、A2 サイズの用紙を使用するとプリンタの印刷可能領域の全域でギャップ調整できます。そのため、A2 サイズ幅以上の用紙の使用をお勧めします。

プリンタドライバで行う場合

1. **A2 サイズの用紙をセットします。**
2. **プリンタドライバの「ユーティリティ」画面を表示します。**
3. **［ギャップ調整］をクリックします。**
   画面の指示に従ってギャップ調整を行います。

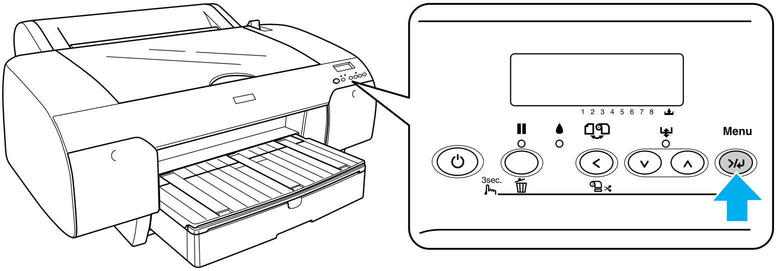
クリックします



本機の操作パネルで行う場合

1. **以下のエプソン純正専用紙をセットします。**
   - A2 サイズの単票紙またはロール紙（写真用紙＜光沢＞、両面上質普通紙、PX 上質普通紙ロールを除く）
   - 16 または 17 インチのロール紙（PX 上質普通紙ロールを除く）
2. **［用紙選択］ボタン（ ◁ ）を押し、セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。**

3 ［パネル設定］ボタン（ ）を押してパネル設定モードに入り、「ギャップチョウセイ」を選択します。



ディスプレイ表示

プリンタセッテイ

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を数回押します

ギャップチョウセイ

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

ギャップチョウセイメニュー ヨウシアツ

↓

4 「ヨウシアツ」が「ヒョウジュン」に設定されていることを確認します。

ギャップ調整するためには最初に用紙厚を設定する必要があります。使用する用紙の厚さが 0.2mm または 1.2mm の場合は、「ヒョウジュン」を選択します。用紙の厚さについては、以下のページをご覧ください。

☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

ギャップチョウセイメニュー ヨウシアツ

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

ヨウシアツ ＊ヒョウジュン

＊は現在の設定を示します

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

参考

0.2mm または 1.2mm 以外の用紙を使う場合は、以下の手順で用紙の厚さに合わせて「ヨウシアツ」を設定します。

ギャップチョウセイメニュー ヨウシアツ

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

ヨウシアツ ＊ヒョウジュン

＊は現在の設定を示します

↓［用紙送り］ボタン（ / ）を押して用紙厚を選択します

ヨウシアツ 0.5mm

←下記「設定範囲」をご覧ください

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押し、［用紙選択］ボタン（ ）を押します

設定範囲

「ヨウシアツ」は 0.1 ～ 1.5mm の範囲で 0.1mm 単位で設定します。

☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

5 ［用紙選択］ボタン（ ）を押し、［用紙送り］ボタン（ ）を押します。

6 操作パネルのディスプレイの 2 行目に「チョウセイ」と表示されたら、［パネル設定］ボタン（ ）を押します。

7 ［シュドウ］を選択します。

チョウセイ シュドウ

←［用紙送り］ボタン（ / ）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

以降は選択するギャップ調整方法により、手順が異なります。以下を参照して目的の手順に進んでください。

- UNI-D
  ブラックを基準に、ブラック以外のすべてのインクを使ってインク色ごとの印刷位置のズレを単方向印刷で調整（列間補正）を行います。8 に進みます。
- BI-D ニショク
  PX-6200S ではシアンとマゼンタインクを使い、PX-6500 ではライトシアンとライトマゼンタインクを使って双方向印刷時のズレを調整します。9 に進みます。
- BI-D ゼンショク
  すべてのインクを使い、双方向印刷でギャップ調整を行います。10 に進みます。

8 **「UNI-D」でギャップ調整を行います。**

① UNI-D のギャップ調整パターンを印刷します。

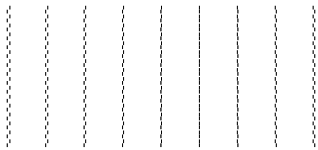
```
チョウセイ　シュドウ
                UNI－D
```
←［用紙送り］ボタン（　/　）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（　）を押します

```
インサツチュウ

```
ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは 3 パターン× 7 色、合計 21 パターン印刷されます。まず、印刷されたパターン #1 を見てもっとも線のズレが少ない番号を確かめ、その番号を設定します。



1　2　3　4　5　6　7　8　9

以下の設定例は PX-6500 の場合です。

```
UNI－D
             ＃1　C5
```
最初のパターン＃ 1 の最初のシアン色

←［用紙送り］ボタン（　/　）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（　）を押します

```
UNI－D
             ＃1　M5
```
最初のパターン＃ 1 のマゼンタ色

←［用紙送り］ボタン（　/　）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（　）を押します

同様の手順で残りすべてのパターンと色の設定を行います。メッセージのパターン番号（#1 ～ #3）と色記号（PK フォトブラック、C シアン、M マゼンタ、Y イエロー、LK グレー、LC ライトシアン、LM ライトマゼンタ、LLK ライトグレー）をディスプレイで確かめながら設定してください。

```
UNI－D
           ＃3　LLK5
```
最後のパターン＃ 3 の最後のグレー色

←［用紙送り］ボタン（　/　）で選択します

最もズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［パネル設定］ボタン（　）を押してください。

③ すべてのパターンと色で番号（3 パターン× 7 色、合計 21）を設定したら、［パネル設定］ボタン（　）を押して以下の表示状態に戻ります。

```
チョウセイ　シュドウ
                UNI－D
```

9 **「BI-D ニショク」でギャップ調整を行います。**

① BI-D ニショクのギャップ調整パターンを印刷します。

```
チョウセイ　シュドウ
          ＢＩ－Ｄ ニショク
```
←［用紙送り］ボタン（▽/△）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（）を押します

```
インサツチュウ
```
ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは 3 パターン印刷されます。印刷されたパターン（#1 ～ #3）を見てもっとも線のズレが少ない番号を確かめ、その番号を設定します。
以下の設定は PX-6500 の場合です。

```
ＢＩ－Ｄ ニショク
          ＃ １ LC ５
```
パターン＃１
←［用紙送り］ボタン（▽/△）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（）を押します

```
ＢＩ－Ｄ ニショク
          ＃ ２ LC ５
```
パターン＃２
←［用紙送り］ボタン（▽/△）で選択します

↓［パネル設定］ボタン（）を押します

```
ＢＩ－Ｄ ニショク
          ＃ ３ LC ５
```
パターン＃３
←［用紙送り］ボタン（▽/△）で選択します

最もズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［パネル設定］ボタンを押してください。

③ すべてのパターンで番号を設定したら、［パネル設定］ボタンを押して以下の表示状態に戻ります。

```
チョウセイ　シュドウ
          ＢＩ－Ｄ ニショク
```

⑩ 「BI-D ゼンショク」でギャップ調整を行います。

① BI-D ゼンショクのギャップ調整パターンを印刷します。

```
チョウセイ　シュドウ
　　　　　　ＢＩ－Ｄ ゼンショク
```
← ［用紙送り］ボタン（ / ）で選択します

↓ ［パネル設定］ボタン（ ）を押します

```
インサツチュウ
```
ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは 3 パターン× 8 色、合計 24 パターン印刷されます。印刷されたパターン＃ 1 を見て下表の通り確認し、その番号を設定します。

モード	色記号	確認内容
PX-6200S	K	もっとも線のズレが少ない番号
	C、M、Y	もっとも四角と線のズレが少ない番号
PX-6500	PK/MK、LK	もっとも線のズレが少ない番号
	C、M、Y、LC、LM、LLK	もっとも四角と線のズレが少ない番号

以下の設定例は PX-6500 の場合です。

```
ＢＩ－Ｄ ゼンショク
　　　　　　　＃１ ＰＫ ５
```
最初のパターン #1 の最初のフォトブラック色

← ［用紙送り］ボタン（ / ）で選択します

↓ ［パネル設定］ボタン（ ）を押します

```
ＢＩ－Ｄ ゼンショク
　　　　　　　＃１ Ｃ ５
```
最初のパターン #1 のシアン色

← ［用紙送り］ボタン（ / ）で選択します

↓ ［パネル設定］ボタン（ ）を押します

同様の手順で残りすべてのパターンと色の設定を行います。メッセージのパターン番号（＃ 1 ～＃ 3）と色記号をディスプレイで確かめながら設定してください。

```
ＢＩ－Ｄ ゼンショク
　　　　　　　＃３ ＬＫ ５
```
最後のパターン #3 の最後のグレー色

← ［用紙送り］ボタン（ / ）で選択します

もっともズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［パネル設定］ボタンを押してください。

③ すべてのパターンと色で番号（3 パターン× 8 色、合計 24）を設定したら、［パネル設定］ボタンを押して以下の表示状態に戻ります。

```
チョウセイ　シュドウ
　　　　　　ＢＩ－Ｄ　ゼンショク
```

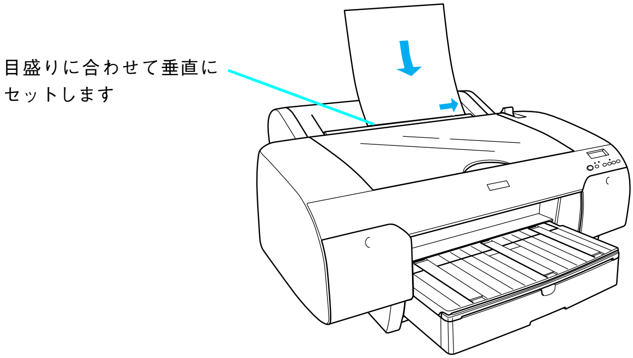
⑪ ［ポーズ］ボタンを押して、パネル設定モードを終了します。

排紙 / 給紙ローラのクリーニング

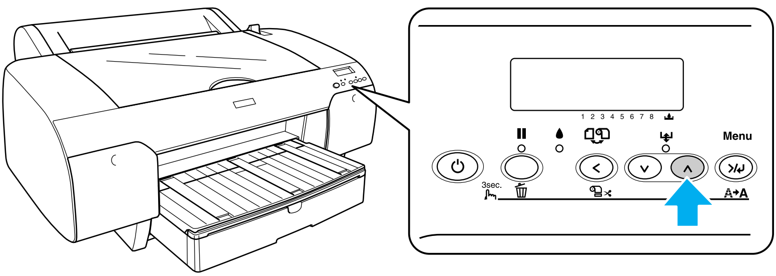
印刷後の用紙にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。

1. **プリンタの電源をオンにします。**

2. **A2 サイズの普通紙を 1 枚セットします。**



3. **［用紙送り］ボタン（∧）を押します。**
用紙が排紙されます。



4. **手順 ❷ ～ ❸ までの操作を 2、3 回繰り返します。**
以上で、ローラのクリーニングは終了です。

プリンタ本体のお手入れ

プリンタをいつでも良い状態でご使用できるように、定期的（1ヵ月に1回程度）にプリンタのお手入れをしてください。

本体が汚れたときは

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**

2. **プリンタの電源をオフにして、ディスプレイの表示が消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。**

3. **柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**
汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後柔らかい布で水気をふいてください。

⚠注意	プリンタ内部に水気が入らないように、注意してふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。

！注意	ベンジン / シンナー / アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

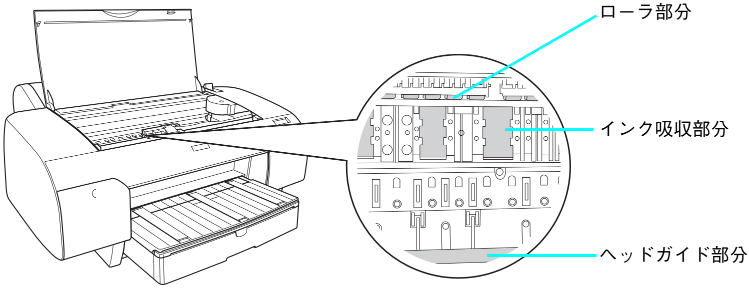
本体内部のクリーニング

1. **電源をオフにして、ディスプレイの表示が消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2. **コンセントを抜いたあと、1分程放置します。**

⚠注意	プリンタ内部に水滴が入らないようにしてください。プリンタ内部が濡れたり、異物が混入したりするとプリンタ品質が低下するだけでなく電気回路がショートするおそれがあります 。

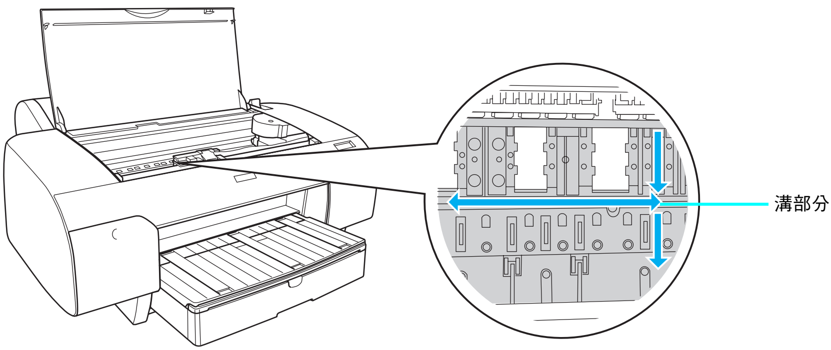
！注意 クリーニング後、下図の３箇所には絶対に触れないでください。印刷物の汚れなどの原因になります。



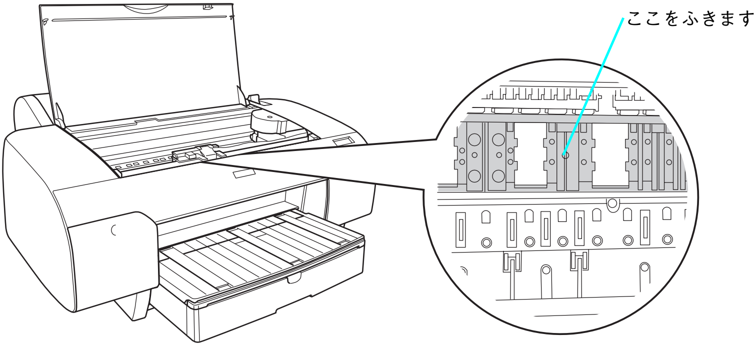
3 トップカバーを開け、柔らかい布（ウエスなど）を使って、ホコリや汚れをふき取ります。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

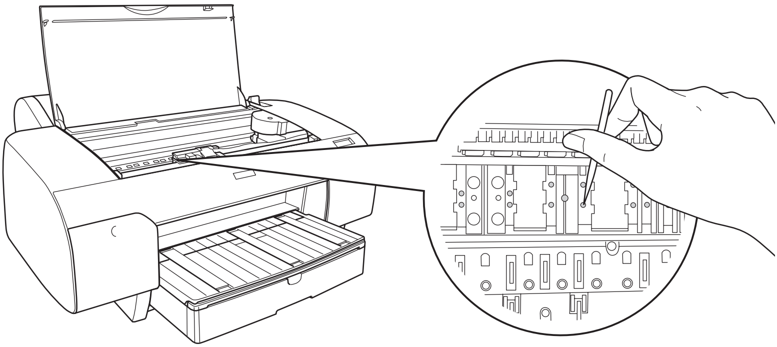
下図のグレーの部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、下図の矢印の方向でふき取ってください。



4　印刷時に用紙の裏が汚れるような場合は、プラテン（図のグレー部分）を丁寧にふきます。



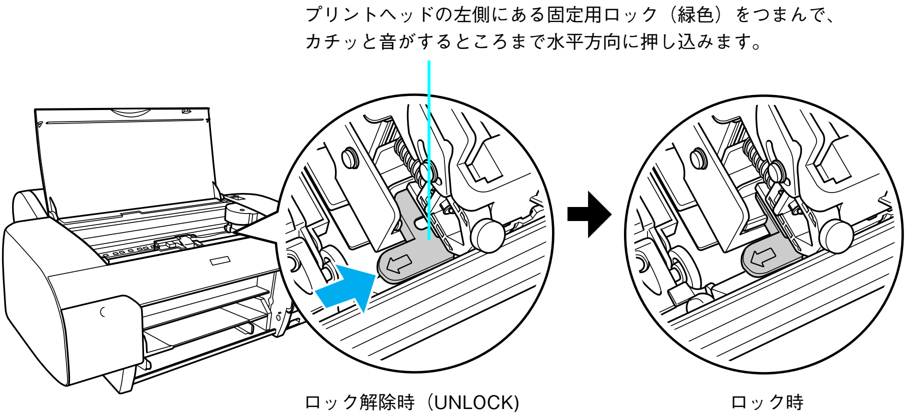
5　プラテン部に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっている場合は、爪楊枝のような先が細いもので中に押し込みます。



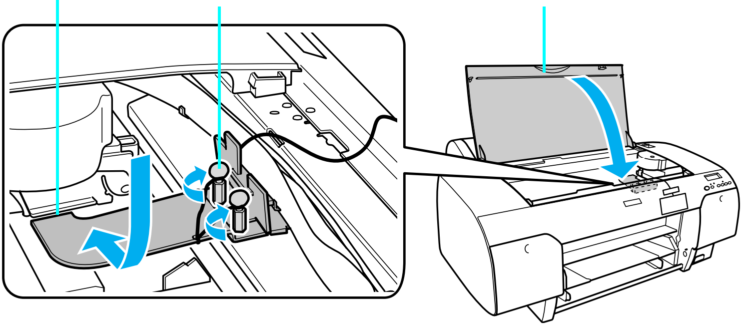
プリンタの移動・輸送・保管

移動の準備

1. 電源をオンにし、用紙セットレバーを手前に戻します。
2. 左右のインクレバーを上げます。
3. 電源をオフにして、プリンタの電源が切れたことを確認してから電源コードなどのケーブル類をすべて取り外します。
4. スピンドルを取り外します。
5. トップカバーを開け、プリントヘッド固定用ロックを右側に押してプリントヘッドを固定します。



6 キャリッジ固定版を取り付けてネジで固定し、トップカバーを閉じます。

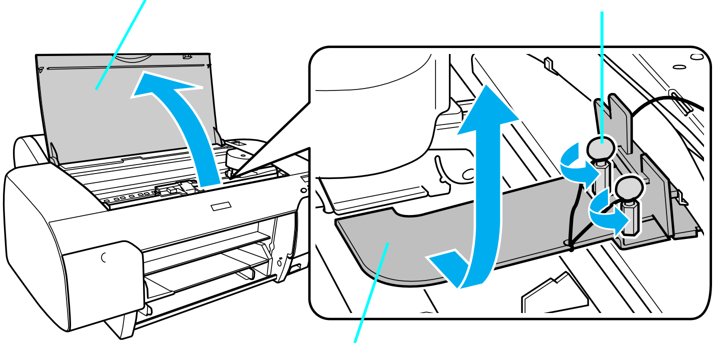


移動後の手順

移動後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1 **設置場所に適した場所を確認します。**

2 **キャリッジ固定板を取り外します。**



3 **プリントヘッド固定用ロックを解除します。**

☞ セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」

④ **電源ケーブルを取り付けます。**

☞ セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」

⑤ **左右のインクレバーを下げ、プリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**

☞ セットアップガイド「2. 用紙をセットして、プリンタに異常がないかを確認します」

⑥ **ギャップ調整を行います。**

☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

水平な状態で移動させてください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。

輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。輸送する場合は、本機をお買い求めの販売店にご相談ください。

プリンタの保管

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

> **！注意** プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

プリンタを長期間使用しない場合は

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に 1 回はプリンタの電源をオンにして、数分（1 ～ 2 分）おいてください。

- 長期間使用していないプリンタを使用する場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
  ☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」
  ☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」
- 長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを 3 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、パワークリーニングを実行してください。
  ☞ 本書 459 ページ「[メンテナンス］メニュー」
  ☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」
- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全色を取り付けた状態にしてください。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、エプソン修理センターへお問い合わせください。エプソン修理センターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。
- プリンタを長期間使用しない場合は、用紙を取り除いてください。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

プリントヘッドの保護について

本機には、「キャッピング機能」があります。
キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。
キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。

プリンタドライバのバージョンアップ

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承ります。

参考　各種ドライバの最新バージョンについては、エプソンのホームページまたは FAX インフォメーションにてご確認ください。ホームページまたは FAX インフォメーションの詳細は、使い方ガイド巻末にてご案内しています。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1] ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍[*2] してからインストールしてください。

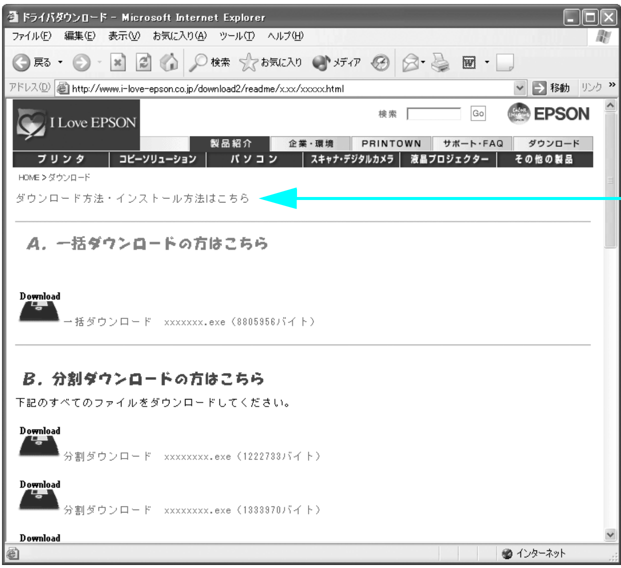
[*1] 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

[*2] 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

> **参考**
> インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
> MacOS X☞ 本書 32 ページ「プリンタドライバの削除」
> MacOS 9☞ 本書 64 ページ「プリンタドライバの削除」
> Windows☞ 本書 102 ページ「プリンタドライバの削除」

1. **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**
   手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。



クリックします

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

困ったときは

ここでは、トラブル発生時の対処方法を説明をしています。現在の症状がどれに当てはまるのかを以下の項目から選び、該当するページをご覧ください。

操作パネルにエラーメッセージが表示される

通常表示されるメッセージ（パネル設定モード時以外）には、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの 2 種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 446 ページ「ディスプレイメッセージ一覧」

エラーメッセージ一覧

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプ表示とディスプレイメッセージでお知らせます。以下のメッセージ内容を確認し、必要な処置をしてください。ランプ表示の詳細は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 443 ページ「ランプ」

エラーメッセージ	内容	処置方法
インクカートリッジカクニン	取り付けたインクカートリッジの型番が、本機で使用できる純正の型番ではありません。	本機で使用できる純正型番のインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インクカートリッジコウカン （2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクがなくなりました。	新しいインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インクカートリッジコウカン	本機では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本機で使用できるインクカートリッジを正しくセットしてください。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
	装着しているインクカートリッジに不良箇所が発見されました。または、接触不良の可能性があります。	インクレバーを上げて、インクカートリッジをしっかりとセットし直してレバーを下げてください。セットし直しても同じエラーとなった場合は、新しいインクカートリッジに交換してください（不良インクカートリッジは取り付けないでください）。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」

エラーメッセージ	内容	処置方法
インクカートリッジナシ	インクカートリッジがセットされていないか、外れています。	新しいインクカートリッジを正しく取り付けてください。エラーを起こしたインクカートリッジは取り付けないでください。 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
カートリッジガチガイマス	間違ったカートリッジがセットされています。	インクレバーを上げて間違ったカートリッジを抜き、手順に応じた正しいカートリッジをセットし、インクレバーを下げてください。
インクガスクナクナリマシタ （2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクの残量が少なくなりました。	インクエンドランプが点灯するまで印刷することはできますが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」
インクガタリマセン	インクが足りないためクリーニングが実行できません。	新しいインクカートリッジを取り付けてからクリーニングを実行してください。 ☞ 本書338 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
	インク交換時、手順の最後にすべてのインクを充てんしますが、インクカートリッジの容量が不足しているため、インクを充てんすることができません。	インクレバーを上げ、ディスプレイにインクなしのアイコンが表示されているインクカートリッジを抜き、インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書340 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インサツデキマセン	パネル設定モード中に何らかのエラーが発生しているためノズルチェックパターン、ギャップ調整パターンなどを印刷できません。	パネル設定モードを一旦終了してください。その後表示されたエラーを解除してから再度印刷を実行してください。 ☞ 本書 447 ページ「設定メニュー」
オプション I/F カード エラー	本機では使用できないインターフェイスカードが取り付けられています。	インターフェイスカードを取り外して、正しいカードを装着してください。 ☞ 本書328 ページ「インターフェイスカード」
キュウシトレイニヨウシヲ セットシテクダサイ	用紙トレイに単票紙がセットされていません。	用紙トレイに単票紙をセットしてください。またプリンタドライバの設定が［用紙トレイ］に、［用紙選択］ボタンの設定が［単票紙］になっていることを確認してください。

エラーメッセージ	内容	処置方法
コノヨウシサイズハフチナシインサツデキマセン (「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と交互に表示)	A2 サイズまたは幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙がセットされています。	A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）の単票紙はフチなし印刷に対応していません。［ポーズ］ボタン（◯）を 3 秒以上押してプリンタをリセットし、セットされている単票紙を排紙します。排紙後、ほかのサイズの単票紙をセットするか、ロール紙をセットしてください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」 ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
	単票紙のサイズが正しく認識されていません。	用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」
	ロール紙または A2 サイズと幅が 203.0mm（8 インチ）以外の単票紙をセットした場合、用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」 ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
コノヨウシハキュウシトレイカラオクレマセン (「テザシインサツシテクダサイ」と交互に表示)	プリンタドライバで、用紙トレイから印刷できない用紙を、用紙トレイから印刷するように設定し、印刷を実行しました。	［リセット］ボタン（◯）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。リセット後、プリンタドライバの［用紙種類］を正しく設定してください。

エラーメッセージ	内容	処置方法
サービスコールエラー nnnnnnnn	00010007 または 001001D が表示されたときは、プリントヘッドが固定されている可能性があります。	ヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。 ☞ セットアップガイド「1. 保護材を取り外して付属品を取り付けます」 すでにヘッド固定用ロックが解除されている場合は、電源を一旦オフにし、電源ケーブルをコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットにしっかり差し込んで、電源を数回入れ直してください。
	100001C0 が表示されたときは、電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれていません。	電源を一旦オフにし、電源ケーブルをコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットにしっかり差し込んで、電源を数回入れ直してください。エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。再び同じエラーが発生したら、エプソンの修理窓口へ連絡してください。対処方法は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書387 ページ「サービスコールが発生したら」
	エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました（2 行目の「nnnnnnnn」はどんなトラブルが発生したかを示すコードです）。	電源を一旦オフにして電源を数回入れ直してください。エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。再び同じエラーが発生したら、エプソンの修理窓口へ連絡してください。対処方法は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書387 ページ「サービスコールが発生したら」
サイキドウシテクダサイ	エラー復帰途中でプリンタの再起動が必要になっています。	電源を一旦オフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。
シバラクオマチクダサイ	プリンタ内部で、タイマのリセットやバッファのクリアをしています。	そのまましばらくお待ちください。
タンピョウシヲイチマイ テザシシテクダサイ	給紙スロットまたは前面に単票紙がセットされていません。	給紙スロットまたは前面に手差しで単票紙をセットしてください。またプリンタドライバの設定が［単票紙 手差し］に、［用紙選択］ボタンの設定が［単票紙］になっていることを確認してください。
トップカバーガ アイテイマス	トップカバーが開いています。	トップカバーを閉じてください。
ノズルヌケガナオリマセン	オートクリーニングを実行しましたが、ノズルがまだ目詰まりしています。	［ポーズ］ボタン（◯）を押してエラーを解除し、クリーニングをやり直してください。 ☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

エラーメッセージ	内容	処置方法
プリントヘッドノ＿ロックヲ＿カイジョ＿シテクダサイ	プリントヘッドが固定されている可能性があります。	ヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。すでにヘッド固定用ロックが解除されている場合は、次の「ほかの数値が表示されたとき」と同じ対処方法を行ってください。 ☞ セットアップガイド「1．保護材を取り外して付属品を取り付けます」
メンテナンスコール ｎｎｎｎ	交換部品の交換時期が近付きました（「nnnn」には交換時期が近付いた部品のコードを示します）。	エプソンの修理窓口へ連絡してください。部品を交換しない限り解除されません。対処方法は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書387 ページ「サービスコールが発生したら」
メンテナンスタンクノコリワズカ	メンテナンスタンクの空き容量が少なくなりました。	すみやかに新しいメンテナンスタンクと交換してください。 ☞ 本書 327 ページ「メンテナンスタンク」
メンテナンスタンクノアキヨウリョウガタリマセン」と「アタラシイメンテナンスタンクニコウカンシテクダサイ」が交互に表示	メンテナンスタンクの空き容量が不足しているため、インクを交換することができません。	オプションのメンテナンスタンクをお買い求め、交換してください。 商品名：メンテナンスタンク型番：PXMT2 交換方法については以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 327 ページ「メンテナンスタンク」
メンテナンスタンクコウカン	メンテナンスタンクの空き容量がありません。	新しいメンテナンスタンクと交換してください。 ☞ 本書 327 ページ「メンテナンスタンク」
メンテナンスタンクナシ	メンテナンスタンクが取り外されています。	メンテナンスタンクを正しく取り付けてください。 ☞ 本書 327 ページ「メンテナンスタンク」
ヨウシガカット サレマセンデシタ	［ロール紙自動カット］の設定で、用紙がカットされませんでした。	• トップカバーを開けて、カットされなかった用紙片を取り除きます。「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と表示されたら、用紙セットレバーを解除して用紙をセットし直します。 ☞ 本書 419 ページ「給紙ミス／紙詰まり」 • カッター刃が磨耗している場合は、交換してください。 ☞ 本書 430 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」
ヨウシガツマリマシタ	用紙が詰まりました。	トップカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。フロントカバーを閉め「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、プリンタの電源を一旦オフにして、しばらくたってから再度オンにします。 ☞ 本書 419 ページ「給紙ミス／紙詰まり」

エラーメッセージ	内容	処置方法
ヨウシガシャコウシテイマス	ロール紙が斜めに給紙されています。	• 印刷領域に正しく印刷されていない可能性があります。印刷結果を確認してください。 • 次の印刷のために用紙を正しくセットし直してください。 ☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」
ヨウシガシャコウシテイマス サイセットシテクダサイ	単票紙が斜めに給紙されています。	単票紙を正しくセットし直してください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」
ヨウシサイズガチガイマス	単票紙に印刷するときに、プリンタにセットした用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっています。	• 印刷データと同じサイズの用紙をセットしてください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」 • ［ポーズ］ボタン（◯）を押すと印刷を開始します。ただし、用紙からはみ出した印刷データの部分は印刷されません。
ヨウシナシ	• 用紙がセットされていません。 • 印刷の途中で用紙がなくなりました。	• 用紙を正しくセットし直してください。それでもエラーが解除されない場合は、［用紙送り］ボタン（⌄ / ⌃）を押してください。 ☞ 使い方ガイド「用紙のセット」 • 印刷の終了した用紙を取り外し、新しい用紙をセットします。残ったデータが印刷されます。
ヨウシレバーヲ モドシテクダサイ	用紙セットレバーが後ろに倒れています（解除状態）。	用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲセットシテクダサイ （2 行目は吸着力を表示）	用紙をセットするために用紙セットレバーを後ろに倒しています（解除状態）。	用紙をセットし、用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲタダシク セットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。 ☞ 使い方ガイド「用紙のセット」
	単票紙の用紙サイズが正しく認識されていません。	用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。
	単票紙が正しく排紙されませんでした。	単票紙を取り除いてください。
	用紙が印刷可能位置にセットされる前に、このメッセージが表示されました。	用紙セットレバーを後ろに倒して解除し、もう一度手前に戻して固定し直してください。 ☞ 使い方ガイド「各部の名称と働き」
ヨウシヲトリカエテクダサイ	クリーニング用、自動ギャップ調整用の印字結果を正常に読み取れませんでした。	セットした用紙が汚れていたり、しわになっていたりすると、印字結果を正常に読み取れないことがあります。汚れやしわのない用紙をセットし直してください。また、エプソン純正専用紙 *1 の使用をお勧めします。 *1：スーパーファイン紙、両面上質普通紙を除く

エラーメッセージ	内容	処置方法
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。	厚紙を取り外してから用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ（「[ポーズスイッチ]ヲオシテクダサイ」と交互に表示）	紙経路に用紙がある状態で、ほかの用紙を排出しようとしました（ロール紙がセットされている状態で用紙トレイの単票紙に印刷した場合など）。	紙経路にある用紙を取り除いてください。
	用紙種類が［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッター OFF］に設定されているときに、単票紙を印刷しました。	単票紙を取り除いてください。
ヨウシヲヌキ　モット　オクマデセットシナオシテクダサイ	給紙スロットから手差しで単票紙をセットしたときに、挿入が浅くて単票紙が確認されていません。	セットした単票紙を一旦取り出してから、単票紙をもっと奥に挿入してください。 ☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」
リアカバーガアイテイマス	リアカバーが外れています。	リアカバーをセットしてください。
ロールシヲセットシテクダサイ	ロール紙が正しくセットされていません。	ロール紙を正しくセットしてください。またプリンタドライバの設定が［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］に、［用紙選択］ボタンの設定が［ロール紙自動カッター OFF］になっていることを確認してください。
ミスマッチエラー	• コマンドで指定したインクの種類と本機に装着しているインクの種類が異なっています。 • 本機が対応していない形式のデータを受信しました。 • 受信コマンドにエラーがあります。	印刷を中止して、［リセット］ボタン（◯）を3秒以上押して本機をリセットしてください。 ［ポーズ］ボタン（◯）を押している時間が 3 秒以下のときは、印刷が始まりますのでご注意ください。
ミスマッチエラー（「ドライバ→ユーティリティ→プリンタジョウホウヲヘンコウ」と交互に表示）	インクチェンジを行い、インクカートリッジの変更はしましたが、ドライバのカートリッジオプションを変更していません。	［リセット］ボタン（◯）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。リセット後、セットしたインクカートリッジの組み合わせに合わせて、プリンタドライバのカートリッジオプションを切り替えてください。 ☞ 本書 120 ページ「プリンタ情報（PX-6500 のみ）」

メンテナンスコールが発生したら

メンテナンスコールは、本機の交換部品の交換時期が近付いたことを示す警告メッセージです。「メンテナンスコール nnnn」が表示された場合は、すぐに本機を購入した販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。2 行目の「nnnn」（数字）を必ず伝えてください。

☞ 本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

メンテナンスコールが発生した状態で使い続けると、サービスコールが発生します。

サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- 電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面のACインレットに、正しく差し込まれていない
- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。電源を一旦オフにし、電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれているか確認します。電源プラグをしっかり差し込んでから再度電源をオンにしてください。サービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入した販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。2 行目の「nnnnnnnn」（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。

☞ 本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

印刷できない

プリンタとコンピュータの接続を確認する

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタ＊とコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。

予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

＊コネクタ：インターフェイスケーブルの先端を差し込むところ。

☞ セットアップガイド「コンピュータと接続します」

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

☞ 使い方ガイド「コンピュータとの接続条件」

コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？

プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファ＊および延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できません。プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

＊プリンタバッファ：コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

☞ セットアップガイド「コンピュータと接続します」

コネクタのピンが折れたりしていませんか？

コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。

ネットワーク上の設定は正しいですか？

ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

☞ 本書 300 ページ「簡単なネットワーク共有の方法」

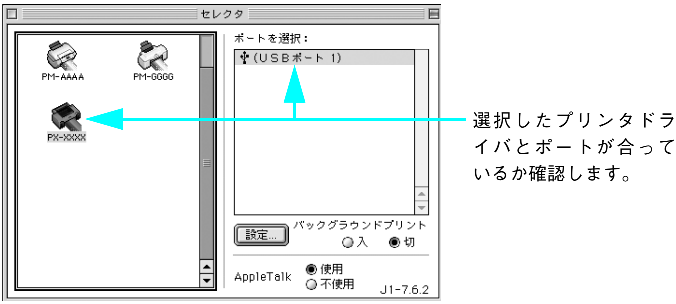
プリンタドライバがインストールされているか確認する

プリンタドライバが正しく登録されていますか？

- **Mac OS X の場合**
  本機のプリンタドライバ［PX-6200S］または［PX-6500］がプリンタリストに正しく追加されているかを確認してください。



- **Mac OS 9 の場合**
  本機のプリンタドライバ［PX-6200S］または［PX-6500］がセレクタ画面で正しく選択されているか、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。



- **Windows の場合**
  PX-6200S または PX-6500 のプリンタドライバが、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダにアイコンとして登録されていますか ? また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、以下の手順に従って通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

1 Windowsの［スタート］メニューから［プリンタとFAX］または［プリンタ］を開きます。

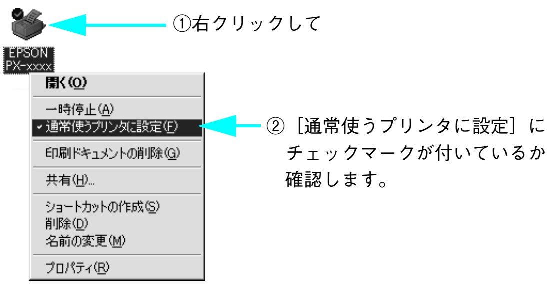
- **Windows XP の場合**
  ①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
  ［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、❷ へ進みます。
  ②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
  ③［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows 98/Me/2000 の場合**
  ［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

- **Windows XP の場合**
  ［プリンタと FAX］内のプリンタアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名（PX-6200S または PX-6500）を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。

- **Windows 98/Me/2000 の場合**
  使用するプリンタ名（PX-6200S または PX-6500）を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。



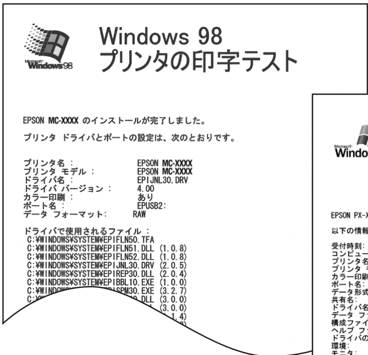
Windows において、プリンタドライバからの印字テストは正常に行えますか？

プリンタドライバからの印字テストを行うことにより、プリンタとコンピュータの接続、およびプリンタドライバの設定が正しいかどうかを確認できます。

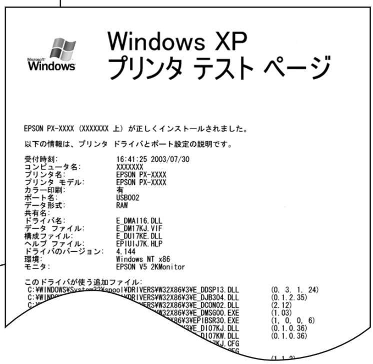
① プリンタが印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、プリンタに用紙をセットします（単票紙の場合は複数枚セットします）。
② ［スタート］から［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。
③ ［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選択します。
④ プロパティ画面で Windows 98 の場合は［情報］または［全般］タブを選択し、右下の［印字テスト］をクリックします。Windows XP/2000 の場合は［全般］タブを選択し、右下の ［テストページの印刷］をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。下図を参考にして印刷結果が正常かどうかを確認してください。

Windows 98 の例



Windows XP の例



印刷されるページは 1 枚のみです。A4 サイズなどの用紙の場合、用紙の下端において印刷が途切れますが、異常ではありません。

※ テストページに記載されている「ドライババージョン」とは Windows 内部のドライババージョンであり、お客様がインストールされた当社のプリンタドライバのバージョンとは異なります。

- テストページが正しく印刷された場合は、プリンタとコンピュータの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- テストページが正しく印刷されない場合は、本書のここまでの項目を再度確認してください。

☞ 本書 388 ページ「印刷できない」

エラーが発生していないか確認する

プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示とパネルメッセージで確認します。

☞ 本書 443 ページ「ランプ」
☞ 本書 380 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」

Windows の EPSON スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

- **Windows 98/Me その 1**

① タスクバー上の［EPSON PX-6200S］または［EPSON PX-6500］をクリックしてスプールマネージャを開きます。

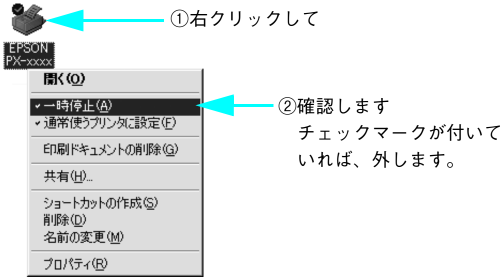
② 印刷データの［状態］が［一時停止］になっている場合は、印刷データをクリックして［一時停止 / 再開］をクリックしてください。
印刷の必要のないデータは削除してください。



- **Windows 98/Me その 2**

  ①［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

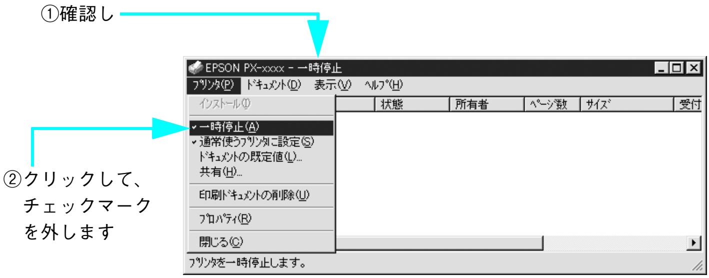
  ②［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［一時停止］にチェックが付いている場合は、クリックして「✔」を外します。



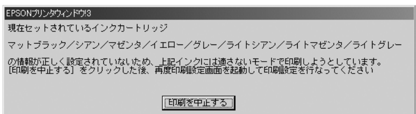
- **Windows XP/2000**

  ①［スタート］から［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

  ②［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックして「✔」を外します。



Windows の場合、以下のメッセージが表示されていませんか？



［印刷を中止する］をクリックし、セットしたインクカートリッジの組み合わせに合わせて、プリンタドライバのカートリッジオプションを切り替えてください。

☞ 本書 120 ページ「プリンタ情報（PX-6500 のみ）」

プリンタを接続したポートと、Windows プリンタドライバのプリンタ接続先の設定が合っていますか？

Windows では通常、プリンタの接続先は、USB インターフェイスの場合は［EPUSBx］（Windows 98/Me）/［USBx］（Windows 2000/XP）に、IEEE1394 インターフェイスの場合は［EP1394D3_xxx］に 設定されています。接続先に誤りがある場合は、ご使用のインターフェイスケーブルに応じて印刷先のポートを変更してください。

☞ 本書 428 ページ「機器のトラブル」

コンピュータのシステムメモリの空き容量は十分ですか？（Mac OS）

Mac OS 用プリンタドライバは、コンピュータ本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

印刷時に必要な空きメモリ容量については、以下のページをご覧ください。

☞ 使い方ガイド「システム条件」

- **Mac OS 9 でのメモリの設定**

① アップルメニューから「コントロールパネル」を選択し、その中の「メモリ」を起動します。

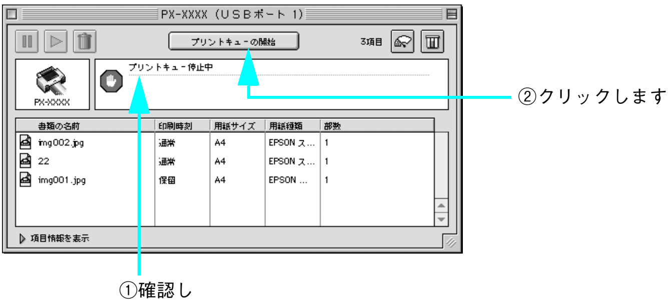
② メモリのウィンドウで「ディスクキャッシュ」や「仮想メモリ」の設定を変更します。

Mac OS 9 の EPSON Monitor IV で、ステータスが「プリントキュー停止中」になっていませんか？

EPSON Monitor IV の［プリンタ］メニューで［プリントキューの停止］を選択すると、停止が解除されるまで印刷は行われません。

① 画面右上のアプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。

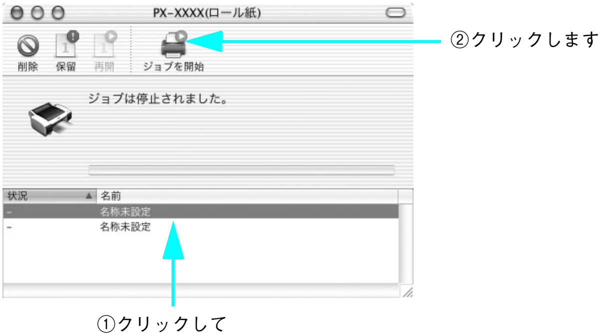
② ステータスが「プリントキューの停止中」の場合は、画面上部の［プリンタ］メニューから［プリントキューの開始］をクリックします。



Mac OS X のプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで、状況が「停止中」になっていませんか？

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで［ジョブの停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷は行われません。

① Dock で［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］のアイコンをクリックします。
② 状況が［停止中］と表示されているプリンタがある場合は、そのプリンタをダブルクリックします。
③ 停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。



コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません。」または「用紙がありません。」などが表示されていませんか？

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタのランプがエラーを示していないか確認してください。

☞ 使い方ガイド「コンピュータとの接続条件」
☞ 本書 443 ページ「ランプ」

アプリケーションソフトを確認する

ここでは、トラブルが特定のアプリケーションソフトまたは特定のデータだけで起こるものなのかどうかについて判断します。

違うデータを印刷した場合、またはデータ量が少ない場合は正常に印刷が可能ですか？

データが壊れているなどの理由により、特定のデータだけ印刷ができないという可能性があります。ほかのデータを印刷することで確認してください。また、データ量が大きな場合はデータ量を少なくして確認してください。データ量が大きいときにだけ印刷ができない場合は、アプリケーションソフトとメモリの関係、コンピュータのシステムなどに問題がある可能性があります。

Mac OS 9 で、アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては適切ですか？

メモリの空き容量を確保した上で、以下の方法で使用するアプリケーションソフトへのメモリの割り当てサイズを増やして、正常な印刷が行えるかどうかを確認してください。

① ハードディスクの中から、メモリの割り当てサイズの変更を行いたいアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックして開きます。
② 開いたフォルダの中の、アプリケーションソフトを起動させるファイル（起動ファイル）をクリックして選択した状態で、画面左上の［ファイル］から［情報を見る］を選択します。
③ 画面上に選択したアプリケーションソフトの情報が表示されますので、そのウィンドウの［メモリ使用条件］の項目の［最小サイズ］と［使用サイズ］を増やしてください。

インクカートリッジの状態を確認する

プリントヘッドは動くが印刷しない場合は、プリンタの動作確認をしてみましょう。

本機は、プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷状態を確認できます。まず、ノズルチェックパターン印刷をしてください。

☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

オートクリーニングの設定が OFF になっているとき、ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

参考

- クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
  ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換すると、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印刷ができない場合があります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンタを長期間使用せずにいませんでしたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。プリンタを長期使用しなかった場合の処理については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 375 ページ「プリンタを長期間使用しない場合は」

もう一度コンピュータを確認する

システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、PX-6200S または PX-6500 をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞ 使い方ガイド「システム条件」

OS は正常に動作していますか？

以下の方法で、簡単な OS のチェック、修復ができます。詳しい方法はそれぞれの取扱説明書などをご覧ください。

- **Mac OS 9 の場合**
  Mac OS に添付の［DiskFirstAid］を実行することにより、OS のチェック、修復が行えます。詳しくは、Mac OS の取扱説明書をご覧ください。
- **Windows XP/Me/98 の場合**
  ［スタート］から［すべてのプログラム］または［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［スキャンディスク］を起動し、Windows XP/Me/98 が入っているドライブのチェック、修復を行ってください。
- **Windows 2000 の場合**
  ［マイコンピュータ］の中から、Windows NT4.0/2000 がインストールされているドライブを選択し、［プロパティ］-［ツール］-［エラーチェック］を行ってください。

プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。一度プリンタドライバを削除（アンインストール）してから、再度インストールしてください。

☞ 本書 32 ページ「プリンタドライバの削除」
☞ 本書 64 ページ「プリンタドライバの削除」
☞ 本書 102 ページ「プリンタドライバの削除」
☞ セットアップガイド「プリンタソフトウェアをインストールします」

以上のことを確認しても印刷できない場合は、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。

☞ 本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

「インクシステムが違います」と警告が出る

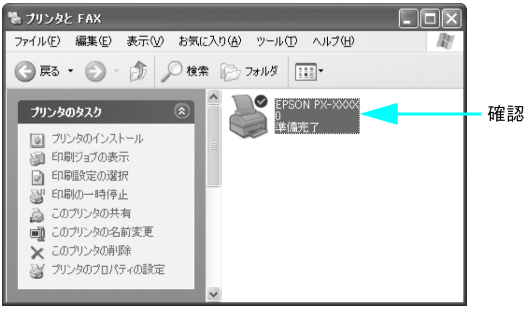
インク交換後、インク情報を更新していますか？

インク交換後にインク情報を更新していない場合、「インクシステムが違います」と警告が出ることがあります。この場合は、インク情報を更新してください。

本書 204 ページ「インク情報の更新（PX-6500 のみ）」

USB 接続または IEEE1394 接続で印刷できない（Windows）

［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダに［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンはありますか？



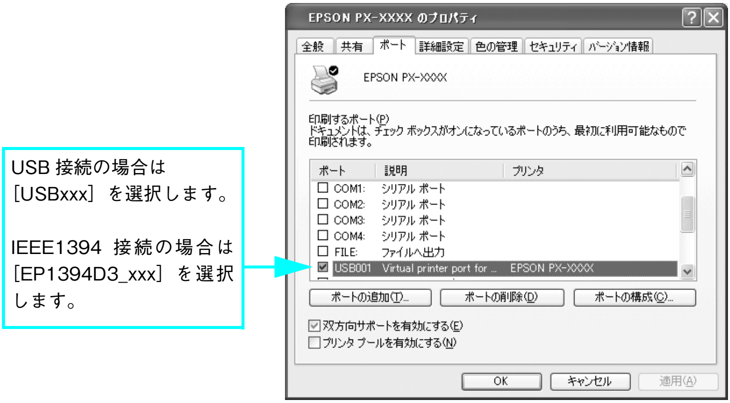
- **［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンがある場合**
  プリンタドライバはインストールされています。次項の［印刷先のポート］（Windows 98/Me）または［印刷するポート］（Windows XP/2000）を確認します。
- **［PX-6200S］または［PX-6500］アイコンがない場合**
  プリンタドライバが正常にインストールされていません。プリンタドライバをインストールしてください。
  セットアップガイド「ソフトウェアのインストールをします（Windows）の場合」

［印刷するポート］または［印刷先のポート］が［USBxxx］/［EPUSBx］/［EP1394D3_xxx］になっていますか？

プリンタの電源をオンにして、印刷先のポートを確認します。

- **Windows XP/2000 の場合**
  プリンタドライバの［ポート］画面を開いて、［印刷するポート］で［USBxxx］または［EP1394D3_xxx］が選択されているか確認します（x はポート番号を表す数字）。
- **Windows 98/Me の場合**
  プリンタドライバの［詳細］画面を開いて、［印刷先のポート］に［EPUSBx］または［EP1394D3_xxx］が選択されているか確認します（x はポート番号を表す数字）。

<例> Windows XP の場合



［USBxxx］/［EPUSBx］/［EP1394D3_xxx］の表示がない場合	［USBxxx］/［EPUSBx］/［EP1394D3_xxx］の表示がある場合
プリンタドライバが正しくインストールされていません。プリンタドライバを削除して、インストールし直してください。 ☞ 本書 161 ページ「プリンタドライバの削除」 ☞ セットアップガイド「4. プリンタソフトウェアをインストールします」	プリンタドライバは正常にインストールされています。［USBxxx］/［EPUSBx］または［EP1394D3_xxx］を選択してテスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

プリンタドライバの接続先は正しいですか？（Windows 98/Me）

新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートを確認してください。

参考
Windows 98/Me 使用時は次の点に注意してください。
- EPUSBx の表示がない場合は、USB デバイスドライバがインストールされていません。USB デバイスドライバをインストールしてください。
- USB デバイスドライバをインストールする前に、一旦プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除してください。

EPSON プリンタウインドウ !3 で「通信エラーが発生しました」と表示される

プリンタの電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオンにします。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

Windows プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、双方向通信機能を利用して動作可能なユーティリティです。通常は、インストールすることで自動的に設定されますが、プリンタが監視できない場合などに双方向通信機能の設定を確認してください。

- Windows 98/Me の場合、プリンタドライバの［詳細］画面で［スプールの設定］をクリックして［プリンタスプールの設定］画面を開き、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］が選択されているか確認してください。
- Windows XP/2000 の場合、プリンタドライバの［ポート］画面で［双方向サポートを有効にする］が選択されているか確認してください。

お使いのコンピュータ（またはケーブル）は、双方向通信に対応していますか？

お使いのコンピュータが双方向通信に対応しているかをコンピュータのメーカーに確認してください。EPSON PC シリーズ全機種および NEC PC-9800 シリーズ、各社 DOS/V 系の一部の機種は対応しておりません。

Windows 98/Me/2000/XP をご利用の場合、接続に使用しているインターフェイスケーブルと印刷先のポートの設定が合っていますか？

USB ケーブルをご利用の場合は［USBx］（Windows XP/2000）または「EPUSBx」（Windows 98/Me）を、IEEE1394 ケーブルをご利用の場合は［EP1394D3_xxx］を印刷のポートに設定します。

プリントサーバのコンピュータで、［モニタの設定］画面の［共有プリンタをモニタさせる］がチェックされていますか？

プリントサーバのコンピュータで、［モニタの設定］画面を表示し、［共有プリンタをモニタさせる］がチェックされているか確認してください。チェックされていない場合は、チェックして［OK］をクリックしてください。

☞ 本書 114 ページ「モニタの設定」

IPX/SPX プロトコルを使用していませんか？

プリンタとの通信に、IPX/SPX プロトコルは使用できません。コンピュータのネットワークの設定で、IPX/SPX プロトコルがないか確認してください。ある場合は、削除してください。

プリンタにエラーが発生していませんか？

プリンタにエラーが発生していると、コンピュータとプリンタが通信できなくなる場合があります。プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示を確認してください。

☞ 本書 443 ページ「ランプ」

両面印刷、割付印刷、ポスター印刷ができない

プリンタドライバで、給紙装置を［給紙トレイ］以外、またはフチなし印刷の設定をしていませんか？

両面印刷、割付印刷、ポスター印刷時は、給紙装置を［給紙トレイ］に設定し、フチなし印刷の設定はしないでください。それ以外の設定をすると各印刷の設定ができません。

フィットページ印刷ができない

プリンタドライバで、給紙装置を［ロール紙 長尺モード］に設定していませんか？

フィットページ印刷時は、給紙装置を［ロール紙 長尺モード］以外に設定してください。［ロール紙 長尺モード］に設定をするとフィットページ印刷の設定ができません。

任意倍率印刷ができない

プリンタドライバで、給紙装置を［ロール紙 長尺モード］、またはフチなし印刷の設定をしていませんか？

任意倍率印刷時は、給紙装置を［ロール紙 長尺モード］以外に設定し、フチなし印刷の設定はしないでください。［ロール紙 長尺モード］またはフチなし印刷の設定をすると任意倍率印刷の設定ができません。

オプションのネットワーク I/F カード経由で印刷できない

ネットワーク I/F カードは正しく取り付けられていますか?

ネットワークI/Fカードがプリンタ内部のコネクタにしっかりと差し込まれているか確認してください。また、カードはネジで必ず固定してください。

ネットワーク I/F カードとコンピュータの設定条件が合っていますか?

ネットワーク I/F カードとコンピュータの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。

ネットワーク I/F カードが有効となる設定になっていますか?

ネットワークI/Fカードによってはカード上のディップスイッチなどで有効/無効を選択するものがあります。カードの取扱説明書で確認してください。

パネル設定モードで[USB]または[IEEE1394]になっていませんか?

パネル設定モードの[インターフェイス]が[USB]または[IEEE1394]になっているとオプションのネットワーク I/F カードが使用できません。[ジドウ]または[オプション]に設定してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ]メニュー」

ネットワーク環境下で印刷ができない

プリンタとコンピュータを 1 対 1 で接続して、印刷をしてみてください。

1 対 1 の接続で印刷ができる場合は、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムやネットワーク I/F カードなどの取扱説明書をご覧ください。1 対 1 の接続で印刷ができない場合は、本書の該当項目をご覧ください。

Mac OS 9 で印刷に時間がかかる、印刷が始まらない

コンピュータ本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、コンピュータのメモリを増設してください。

- システムの空きメモリ容量とは、アップルメニューから［このコンピュータについて ...］を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
- 印刷に必要な空きメモリ容量については、以下のページをご覧ください。
  ☞ 使い方ガイド「システム条件」
- 必要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的にコンピュータの仮想メモリを使用してください（［システムが使用するメモリ］＋［印刷に必要な空きメモリ容量］以上の値を割り当ててください）。

ご使用の環境にもよりますが、以上の措置により、より快適に使用できる場合があります。

印刷できるが思い通りにいかない

思った通りの印刷ができないときは、まずプリントヘッドのヘッドクリーニングをお勧めします。
☞ 本書 356 ページ「ヘッドクリーニング」

> **参考** MAXART リモートパネルは、ヘッドクリーニングのほかに本機に必要なメンテナンスを簡単に行えます。使い方については、MAXART リモートパネルを起動した画面にある［ヘルプ］をクリックし、ヘルプをご覧ください。

ヘッドクリーニングを行っても印刷結果が改善されない場合は、以降の項目をご覧ください。

印刷品質のトラブル

プリンタを、長期間使用しないでいましたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 375 ページ「プリンタを長期間使用しない場合は」

ギャップ調整がされていますか？

双方向印刷をしていて画像がぼけたときは、ギャップ調整をしてください。
☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

> **参考** ギャップ調整が必要な場合の印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
> ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質に影響する場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

参考

- クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを使い方ガイド（紙マニュアル）に掲載していますのでご覧ください。
  ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換すると、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印刷ができない場合があります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」

印刷される文字が画面表示と異なる

ネットワーク環境で、他機種のプリンタドライバを使って本機に接続していませんか？

本機のプリンタドライバが正しく選択されているか確認してください。また、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。
☞ 本書 389 ページ「プリンタドライバがインストールされているか確認する」

印刷位置が画面表示と異なる

Mac OS 9でお使いの場合、アプリケーションソフトウェアでページレイアウトの設定をしましたか？

ページレイアウトの設定で用紙サイズと余白（マージン）を確認してください。用紙サイズに対して印刷設定が適切か見直してください。

プリンタドライバで設定した用紙サイズと、実際に使用している用紙サイズは同じですか？

プリンタドライバ［用紙設定］画面の設定と実際の用紙サイズが合っていなければ正しい位置に印刷されません。設定と実際に印刷する用紙のサイズは合わせてください。

他機種と色味が異なる

機器別にカラーマッチングをしていますか？

プリンタにはそれぞれのカラープロファイルを持っており、同じデータで印刷をしても色味が異なって印刷されます。この色味のズレを可能な限り近付けるのがカラーマッチングです。本機はプリンタドライバでカラーマッチングができます。
エプソンの推奨設定でプリントする場合は機種ごとに印刷色が異なります。印刷色をできるだけ近づけたい場合はカラーマネージメントを利用して印刷してみてください。
また、アプリケーションソフトから、本機のカラープロファイル情報を取り込むこともできます。
☞ 本書 171 ページ「色合いを調整して印刷」
本機以外のカラーマッチングについては、その機器やアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

カラー印刷ができない

ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？

ソフトウェア上でカラーデータになっているかどうか確認してください。
例）
アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」の場合は［モード］メニューをクリックしてカラーになっているかどうかを確認します。

プリンタドライバのインクの設定が［カラー］になっていますか？

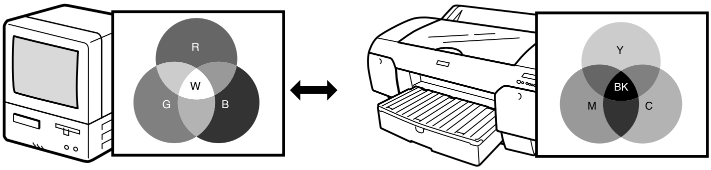
プリンタドライバ［基本設定］画面（Windows）/［印刷］画面（Mac OS 9）/［印刷］画面の［印刷設定］（Mac OS X）内のインクの設定が［黒］に設定されていると、カラー印刷ができません。設定が［カラー / 白黒画像］になっているか確認してください。

イメージした色と違う色合いで印刷される

出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

- テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる 3 色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3 色すべてが光っている状態が白となります。
- 一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。まったく色を付けないのが白で、3 色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせ込み）を行うのが、ICM/sRGB/Adobe RGB（Windows 98/2000）や ColorSync（Mac OS）です。

プリンタドライバのオートフォトファイン !6 機能を有効にしていませんか？

オートフォトファイン !6 は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン !6 を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なる場合があります。

☞ 本書 189 ページ「オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）」

ColorSync（Mac OS）、または ICM（Windows）などのカラーネージメントシステムをお使いの場合、システム特性の設定を行いましたか？

正しくマネージメントを行うためには、入力機器・使用アプリケーションが ColorSync（Mac OS）、または ICM（Windows）に対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

☞ 本書 171 ページ「色合いを調整して印刷」

普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けることをお勧めします。

プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙種類は同じですか？

プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS）/［基本設定］画面（Windows）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。

［速い］で印刷していませんか？

プリンタドライバで［推奨設定］を［速い］に設定していると速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で［きれい］または［高精細］を選択してください。

ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり色合いが変わる場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

参考

- 使い方ガイド（紙マニュアル）にクリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
  ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換すると、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印刷ができない場合があります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限（プリンタ装着後は6ヵ月以内）までに使用することをお勧めします。

正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで色合いが変わる場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

印刷中にトップカバーを開けませんでしたか？

印刷中にトップカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はトップカバーを開けないでください。

長期間プリンタを使用していませんでしたか？

長期間プリンタを使用しないと、インクカートリッジ中のインクが分離してしまい、色合いが変わる場合があります。インクカートリッジを抜き、5 回軽く振ってもう一度セットしてください。

☞ 本書 340 ページ「インクカートリッジの交換手順」

罫線が左右にガタガタになる

ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

一部のデータが印刷されない

印刷範囲は合っていますか？

アプリケーションやプリンタの設定で印刷範囲の確認をしてください。

プリントヘッドのクリーニングをしていますか？

ヘッドクリーニングを実行してください。

プリントヘッドが目詰まりを起こすと、特定の色が出なくなり印刷されない場合があります。長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを 3 回繰り返しても印刷結果が改善されない場合は、パワークリーニングを実行してください。

☞ 本書 459 ページ「[メンテナンス] メニュー」、本書 38 ページ「ヘッドクリーニング」

ロール紙余白を 15mm または 25mm に設定していませんか？

自動回転した場合や用紙幅いっぱいの印刷（17 インチ幅のロール紙に A2 縦サイズの印刷をしたり A3 横サイズの印刷をする場合など）をする場合、パネル設定モードの [ロールシヨハク] を 15mm、または 25mm に設定すると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなります。ロール紙余白を 3mm に設定して印刷してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

用紙が斜行していませんか？

通常は用紙が斜行すると印刷が停止しますが、パネル設定の [シャコウエラーケンシュツ] が [OFF] になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。パネル設定モードの [シャコウエラーケンシュツ] を [ON] に設定してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

用紙幅は適切ですか？

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、パネル設定の [ヨウシハバケンシュツ] が [OFF] になっていると用紙幅を超えても印刷してしまいます。パネル設定モードの [ヨウシハバケンシュツ] を [ON] に設定してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

印刷にムラがある、薄い、または濃い

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限（プリンタ装着後は6ヵ月以内）までに使用することをお勧めします。

正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで印刷品質に影響する場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？

プリンタドライバ［基本設定］画面（Windows）/［印刷］画面（Mac OS 9）/［印刷］画面の［印刷設定］（Mac OS X）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。

［速い］で印刷していませんか？

プリンタドライバ上で［推奨設定］を［速い］に設定していると速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、［きれい］を選択してください。

プリンタドライバでカラー調整をしましたか？

出力装置（この場合はディスプレイとプリンタ）の違いによってカラー出力の色合いが多少違うことがあります。このような場合に、ディスプレイの色をより忠実に再現するためのカラー調整の機能が用意されています。こうした機能を使ってカラー調整をしてみてください。

☞ 本書 183 ページ「プリンタドライバによる色調整」

印刷中にトップカバーを開けませんでしたか？

印刷中にトップカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はトップカバーを開けないでください。

参考	以上のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを、使い方ガイド（紙マニュアル）に掲載していますのでご覧ください。 ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

印刷が汚い、汚れる、にじむ

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはRIP の製造元にお問い合わせください。

厚い用紙でプリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？

厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。このような場合には､パネル設定モードの［プラテンギャップ］を［ヒロメ］から［サイダイ］の間より選択して設定してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

薄い用紙で用紙が送れず同じ部分に印刷していませんか？

薄い用紙を使用すると、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないことがあります。このような場合には､パネル設定モードの［キュウチャクリョク］を［ヨワイ］に設定してください。

☞ 本書 458 ページ「[ユーザヨウシ] メニュー」

普通紙を使用していませんか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

プリンタの内部が汚れていませんか？

用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、プリンタ内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。プリンタの内部の汚れをきれいにしてください。

☞ 本書 369 ページ「本体が汚れたときは」

ロール紙の余白（マージン）を 3mm に設定していますか？

使用する用紙や環境によっては印刷が汚れる場合があります。パネル設定モードの［ロールシヨハク］の設定を［15mm］、［タテ 15mm］、［タテ 25mm］のいずれかに設定して印刷してください。

☞ 本書 450 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

枠線がぼやけていますか？

使用環境の温度あるいは湿度が動作保証外になっている場合に発生します。動作保証環境下で印刷してください。

用紙の余白や、プラテンギャップを調整していますか？

ロール紙を使っている場合は、パネルでの用紙の余白設定を 25mm にしてみてください。それでも改善されなければ、プリンタドライバの［用紙設定］画面の［プラテンギャップ］を広めに設定してください。
☞ 使い方ガイド「印刷可能領域」
Mac OS X☞ 本書 23 ページ「［用紙調整］画面」
Mac OS 9☞ 本書 55 ページ「［用紙調整］画面」
Windows☞ 本書 93 ページ「［用紙調整］画面」

> **参考** 以上のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
> ☞ 使い方ガイド巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

ドライバで設定した用紙サイズと印刷物の用紙サイズが異なる

ロール紙で余白（フチ）のある印刷をしていませんか？

操作パネルの設定モードの［ロールシヨハク］を 3mm に設定しても 15mm（用紙によっては 20mm も可能）に設定しても、印刷可能領域のサイズは変わりません。印刷物の用紙サイズは、プリンタドライバで指定した用紙サイズにパネルで設定されている余白を加えたサイズになります。つまり、プリンタドライバで A4 サイズ（297mm × 210mm）を指定して、上下左右の余白設定が 15mm になっていると、327mm × 240mm の印刷物ができあがります。
ただし、印刷物の横幅については、ロール紙幅のままになります。したがって、印刷物の右側余白は、印刷物の先端を上にした場合、次のようになります。

［右側余白］＝［ロール紙幅］－［ドライバの用紙サイズ幅］－［左側ロール紙余白設定値］

☞ 使い方ガイド「印刷可能領域」

用紙にしわが発生する

用紙に合ったロール紙スピンドルを使用していますか？

オプションのハイテンションスピンドルを使用しないで印刷すると、用紙にしわが発生します。用紙に合ったスピンドルを使用してください。
例）
MC マット合成紙 2 ロール
以下のページを参照するか、用紙の取扱説明書をご覧ください。
☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

印刷した用紙の裏側が汚れる

プリンタ内部が汚れていませんか？

プリンタ内部の汚れを取り除いてください。

☞ 本書 369 ページ「本体が汚れたときは」

参考

通常は印刷イメージが用紙幅より大きい場合や用紙が斜行すると印刷が停止しますが、パネル設定モードの［ヨウシハバケンシュツ］や［シャコウエラーケンシュツ］が［OFF］になっているとそのまま印刷され、印刷領域からはみ出すためプリンタ内部が汚れます。プリンタ内部を汚さないためにも、パネル設定の［ヨウシハバケンシュツ］や［シャコウエラーケンシュツ］は［ON］に設定してください。

☞ 本書 450 ページ「［プリンタセッテイ］メニュー」

印刷結果が粗くなる

プリンタドライバで印刷の設定は合っていますか？

プリンタドライバの画面で画質の設定をしてください。

☞ 本書 123 ページ「目的別印刷方法」

プリントヘッドのクリーニングをしていますか？

プリントヘッドのクリーニングをしてください。

プリントヘッドのクリーニングを定期的に行うことでプリンタヘッドの目詰まりを防ぎ、最適の状態に保ちます。クリーニングのためにすべての色のインクを消費します。

☞ 本書 38 ページ「ヘッドクリーニング」

インクが出すぎてしまう

インクカートリッジをしっかり振ってからプリンタにセットしていますか？

本機は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前にしっかり振って中のインクをよく混ぜて使用してください。

☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？

お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。

用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、たとえば、写真用紙の設定で普通紙に印刷すると、用紙に対し、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

インクの濃度を濃く設定していませんか？

プリンタドライバの「用紙調整」でインクの濃度を下げてください。
用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。
Mac OS X☞ 本書 23 ページ「[用紙調整] 画面」
Mac OS 9☞ 本書 55 ページ「[用紙調整] 画面」
Windows☞ 本書 93 ページ「[用紙調整] 画面」

フチなし印刷がうまくいかない

アプリケーションで用紙の設定をしていますか？

アプリケーションで用紙設定をしてから印刷をしてください。
☞ 本書 124 ページ「フチなし印刷」

フチなし印刷時、余白が発生する

プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？

お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。

フチなし印刷の設定をしていますか？

フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。
はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残る場合があります。
☞ 本書 124 ページ「フチなし印刷」

カスタム設定の場合、アプリケーションでページ設定をしましたか？

カスタム設定でフチなし印刷をする場合、アプリケーションで用紙サイズを左右で 6mm 広くする設定をしてください。
☞ 本書 128 ページ「カスタム設定（原寸維持）でフチなし印刷する場合」

用紙の保管は適切でしたか？

用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管については用紙の取扱説明書をご覧ください。

フチなし印刷対応用紙を使用していますか？

フチなし印刷対応用紙以外の用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし推奨用紙を使用することをお勧めします。
☞ 126 ページ「フチなし印刷の対応用紙」

給紙ミス／紙詰まり

給紙･排紙がうまくできない

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙種類の設定がセットされている用紙と合っていますか？

［用紙選択］ボタンで用紙の種類をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。プリンタドライバの［用紙設定］画面の設定をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

用紙セット位置に合わせて用紙をセットしましたか？

以下のページを参照して正しい位置に用紙をセットしてください。

☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
☞ 使い方ガイド「単票紙のセット」
☞ 使い方ガイド「厚紙のセット」

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認します。

用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

用紙に合ったロール紙スピンドルを使用していますか？

オプションのハイテンションスピンドルを使用しないで印刷すると、用紙にしわが発生します。用紙に合ったスピンドルを使用してください。

例）

MC マット合成紙 2 ロール

以下のページを参照するか、用紙の取扱説明書をご覧ください。

☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙は一般の室温環境下(温度:15 ～ 25 ° C、湿度 40 ～ 60%)で使用してください。

用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。未使用のロール紙はプリンタ本体から取り外し、膨らまないように巻き直してから梱包されていた個装袋に戻してください。

用紙が波打ったり、たわんでいませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、たわんでしまい、プリンタ本体が用紙サイズを正しく認識できなくなってしまう場合があります。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合や、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

プリンタに用紙が詰まっていませんか？

プリンタのフロントカバーを開き、プリンタに異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。もし紙詰まりが発生している場合は、以下のページを参照しながら用紙を取り除いてください。

☞ 本書 421 ページ「ロール紙が詰まった」
☞ 本書 423 ページ「用紙トレイにセットした単票紙が詰まった」
☞ 本書 425 ページ「給紙スロットに手差しでセットした単票紙が詰まった」
☞ 本書 426 ページ「厚紙（前方からセットした単票紙）が詰まった」

用紙を縦長にセットしていますか？

用紙サイズが A4、Letter、8 × 10 インチの単票紙を給紙スロットから手差しする場合は、必ず縦長にセットして印刷してください。また、普通紙や再生紙の単票紙は、サイズに関係なく常に縦長にセットしてください。横長にセットすると、用紙が認識されず、エラーが発生します。

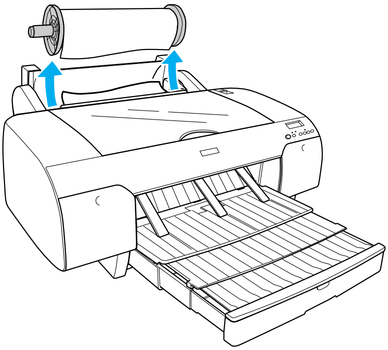
☞ 本書 468 ページ「用紙仕様」
☞ 使い方ガイド「各部の名称と働き」

ロール紙が詰まった

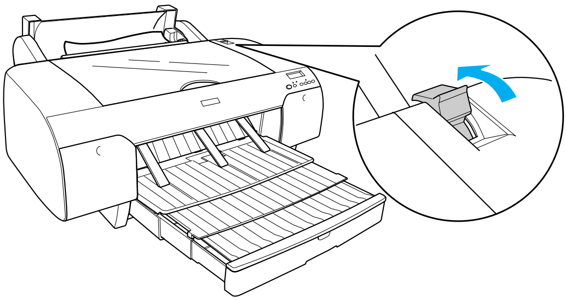
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1. **ロール紙カバーを開き、給紙スロットにセットされている用紙を市販のカッターなどで切り取ります。**

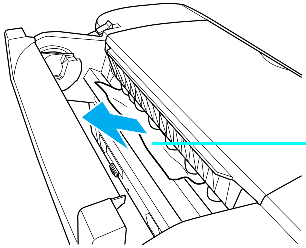
2. **スピンドルをプリンタから外します。**

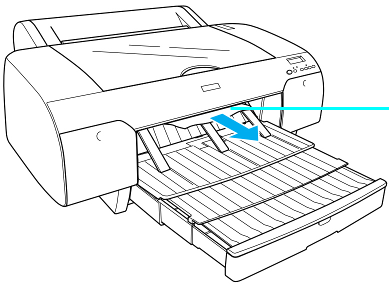


3. **用紙セットレバーを後方に倒します。**

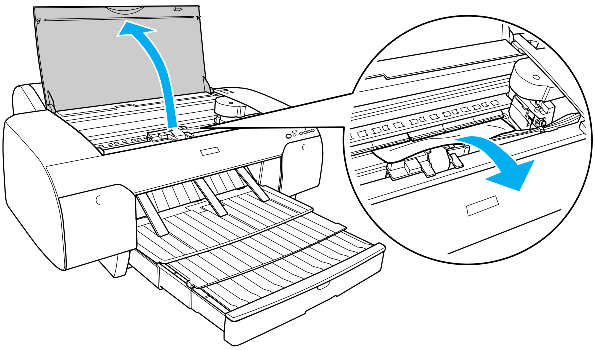


4 詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。





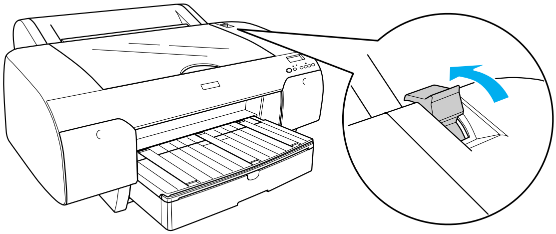
5 必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。



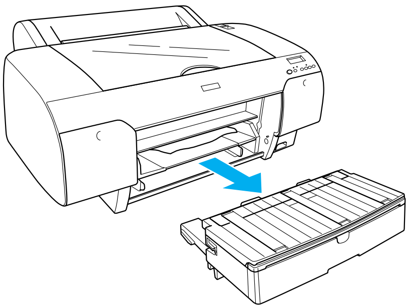
用紙トレイにセットした単票紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

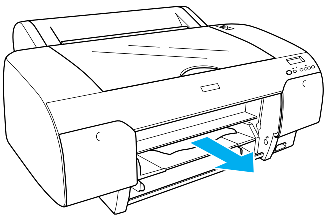
1. 用紙セットレバーを後方に倒します。



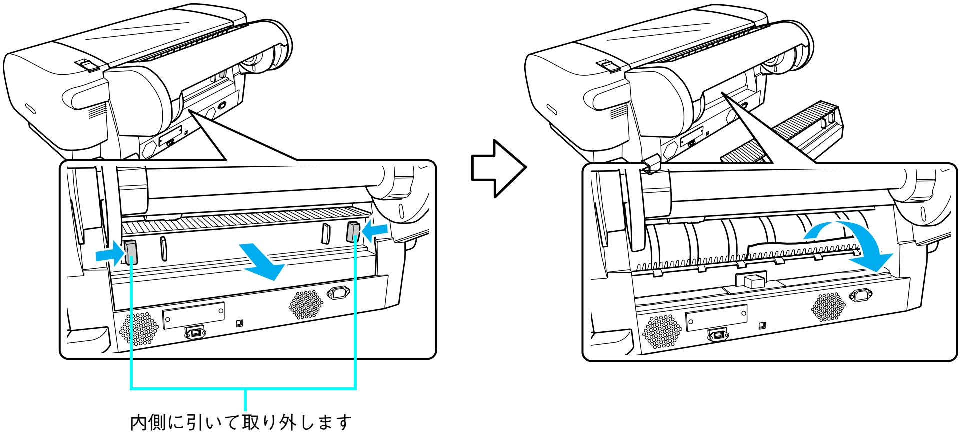
2. 用紙トレイをプリンタから取り外します。



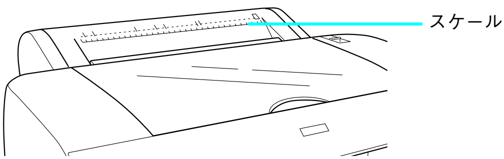
3. 詰まった用紙を用紙トレイ取り付け部から取り除きます。



4 リアカバーのあたりに用紙が詰まっている場合は、リアカバー両端のノブを内側に引いて取り外し、詰まった用紙を取り除きます。



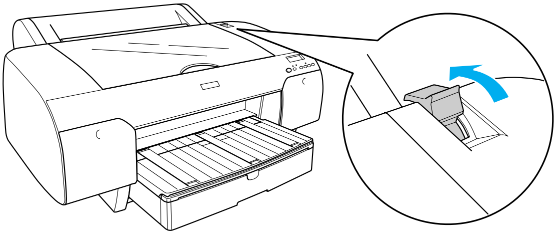
参考 用紙がまっすぐ給紙されず斜行してしまったときは、用紙をスケール位置にしっかり合わせてセットしてください。



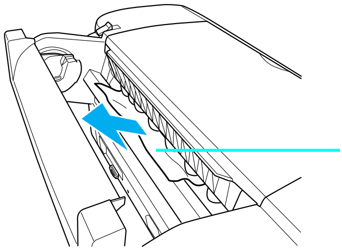
給紙スロットに手差しでセットした単票紙が詰まった

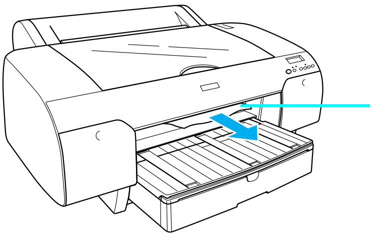
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1. **用紙セットレバーを後方に倒します。**

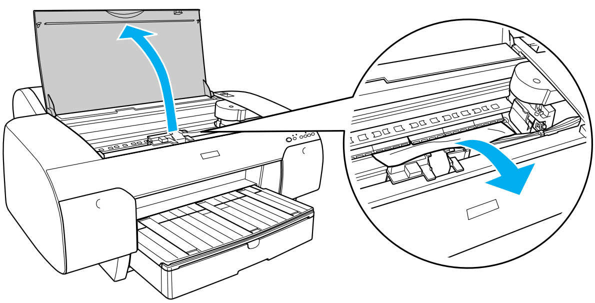


2. **詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。**





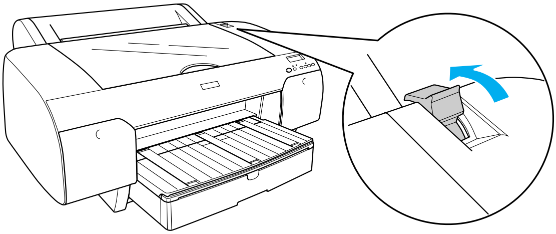
3. **必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。**



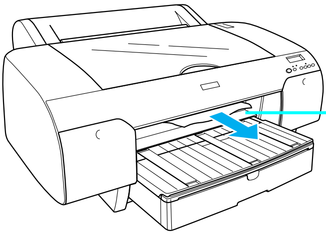
厚紙（前方からセットした単票紙）が詰まった

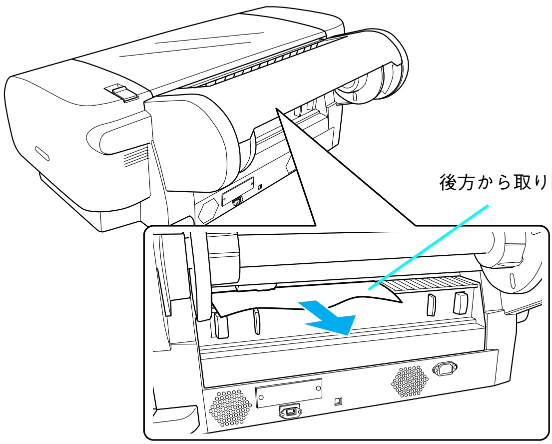
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1. **用紙セットレバーを後方に倒します。**

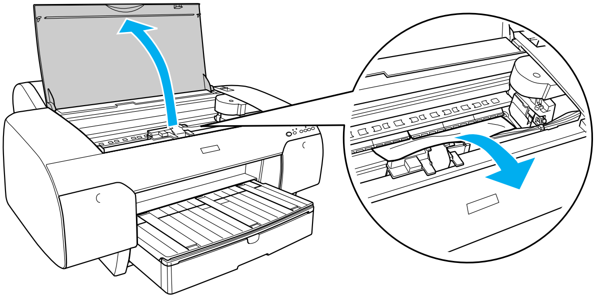


2. **詰まった用紙を前方または後方から取り除きます。**





3 必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。



機器のトラブル

電源がオンにならない

本機の電源がオンにならない場合は、次の 3 点を確認してください。

電源プラグがコンセントまたはプリンタ本体から抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。

電源コンセントに問題があることがあります。

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

AC 電源は規定の電圧になっていますか？

コンセントの電圧を確認し、正しい電圧で使用してください。また、タコ足配線や、テーブルタップへの接続、コンピュータの背面などに設けられているコンセントへの接続はしないでください。

以上の 3 点を確認の上で本機の電源がオンにならない場合は、お買い求めのエプソン販売店かエプソンの修理センターにご相談ください。

☞ 本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

USB 接続時にインストールできない（Windows）

ご利用のコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？

本機をUSBケーブルで接続するためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ、または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ）
- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ

Windows 95からWindows 98/Me/2000へアップグレードしたコンピュータやUSBポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

USB 接続時に印刷先のポートにプリンタ名が表示されない

プリンタの電源がオンになっていますか？

プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

USB ハブに接続すると正常に動作しない

本機は USB ハブの 1 段目（1 台目）までに接続されていますか？

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機を接続する場合はコンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してください。

Windows で USB ハブが正しく認識されていますか？

Windows の［デバイスマネージャ］の〈ユニバーサルシリアルバス〉の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。本機で使用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

ペーパーカッター替え刃	PXSPB1

！注意

- カッター交換作業は短時間で行ってください。プリントヘッドがカッター交換位置にあるままで放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- カッター刃を傷付けないように取り扱ってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 ［パネル設定］ボタンを押してパネル設定モードに入り、プリンタをカッター交換モードにします。

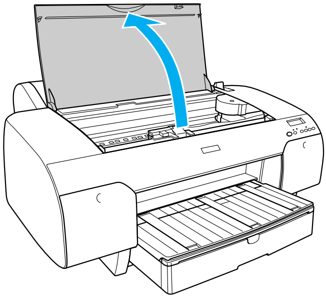
ディスプレイ表示

ディスプレイ表示	説明
プリンタセッテイ	最初の設定メニューです
↓［用紙送り］ボタンを数回押します	
メンテナンスメニュー	
↓［パネル設定］ボタンを押します	
メンテナンスメニュー カッターコウカン	←最初の設定項目が表示されます
↓［パネル設定］ボタンを押します	
カッターコウカン ジッコウ	
↓［パネル設定］ボタンを押します	
トップカバーヲアケテ コウカンラベルヲミテクダサイ	

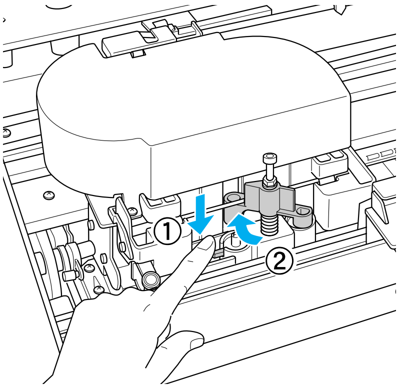
3 **トップカバーを開けます。**

カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止します。

ラベルヲミナガラ カッターコウカンシテクダサイ



4 **①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを図の方向に回転させます。**

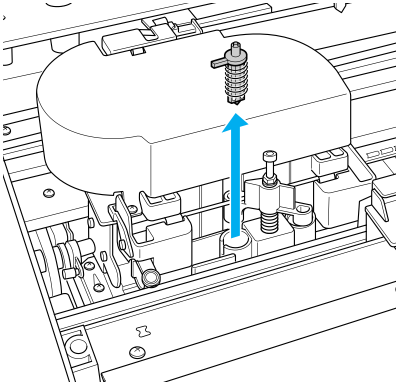


！注意 カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

5 **カッターを取り出します。**

取り出したカッターを、プリンタ内部に落とさないように注意してください。

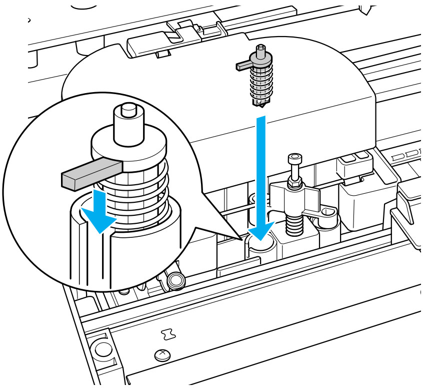
⚠注意	カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように十分に注意してください。なお、子供の手に触れないようにご注意ください。



参考	使用済みのカッターは、ビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

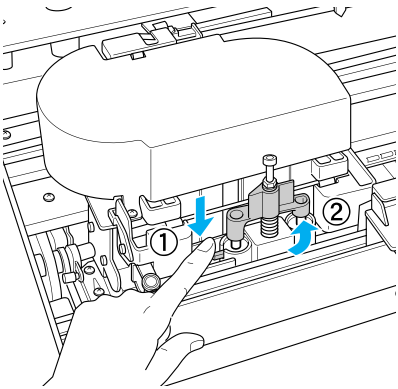
6 **新しいカッターを箱から取り出し、カッターを図のように取り付けます。**

ガイドに沿って奥まで差し込みます。



カッターホルダに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。

7 ①カッター押さえのツマミを軽く押しながら、②カッター押さえのレバーを元の位置に戻します。



> **!注意**
> - カッターホルダにはバネが組み込まれています。カッター押さえのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。
> - カッター押さえのレバーが元の位置に戻っていることを確認してください。レバーが戻っていないと用紙をカットできません。

8 トップカバーを閉じます。

トップカバーヲ トジテクダサイ

プリントヘッドが右端に移動します。

以上でカッター交換作業は終了です。
カッター交換が終了したら、ノズルチェックパターン印刷をして目詰まりしてないことを確認してください。
☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」

Mac OS 9 のセレクタにプリンタドライバが表示されない

本製品に同梱のプリンタドライバは QuickDraw GX には対応していませんので、QuickDraw GX がインストールされている Mac OS のセレクタ画面には、本製品のプリンタドライバは表示されません。

この場合、QuickDraw GX を使用停止にしてから、セレクタ画面を開いてください。

Windows でプリンタドライバのコピーができてしまったら？

同じプリンタドライバを何度もインストールしていませんか？

Windows において、本機のプリンタドライバがインストールされている状態で新たに本機のプリンタドライバをインストールすると、[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダの中に [EPSON PX-6200S（コピー 2)]、[EPSON PX-6200S（コピー 3)] というように、コピーという名称でアイコンが増えていきます。本機のアイコンを残して、コピーのアイコンは削除しても問題はありません。プリンタフォルダ内に本機のアイコンが 1 つでも残っていれば、ほかのアイコンを削除しても、本機のプリンタドライバ自体が削除されることはありません。

その他

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

プリントヘッドのクリーニングをすると、すべての色のヘッドクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、以下のページを参照し、プリンタドライバを入手してください。
☞ 本書 377 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

お問い合わせいただく前に

ファームウェアのバージョンアップのご案内

エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）では最新のファームウェアのバージョンアップ情報をご提供しています。

> **参考** プリンタドライバのバージョンアップについては、本書 377 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」をご覧ください。

エプソンホームページの Q&A のご案内

エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）では機種ごとのトラブルシュートや発売以降に確認された最新の情報が掲載されています。

症状が改善されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。
→プリンタの動作確認

1. **電源をオフにし、プリンタケーブルを外します。**
2. **電源をオンにします。**
3. **プリンタに単票紙をセットし、［用紙選択］ボタンで用紙を選択します。**
4. **［パネル設定］ボタンを押します。**
5. **［用紙送り］ボタンを押して［テストインサツ］を表示させます。**
6. **［パネル設定］ボタンを押して、設定項目の階層に入ります。**
   ディスプレイに［ノズルチェックパターン］と表示されます。
7. **再度［パネル設定］ボタンを押して、設定値の階層に入ります。**
   ディスプレイの 2 行目に［インサツ］と表示されます。
8. **［パネル設定］ボタンを押します。**
   ノズルチェックパターンの印刷を開始します。印刷しない場合は、① からもう一度やり直してください。

正常に印刷ができない ↓

お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへご相談ください。
☞ 本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

正常に印刷できる →

次ページへ

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

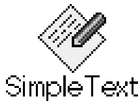
Windows 標準添付のワードパッド、Mac OS 9 標準添付の Simple Text、Mac OS X 標準添付の Text Edit で簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

Windows



［ファイル］メニュー内の［印刷］を実行します。

Mac OS 9



Mac OS X



［ファイル］メニュー内の［プリント］を実行します。

正常に印刷ができない

正常に印刷できる

正常に印刷ができない場合：

プリンタドライバのインストール･設定･バージョンに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

正常に印刷できる場合：

- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合せ先へご相談ください。
- プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
  ☞ 本書 170 ページ「プリンタドライバのバージョンアップ」

それでもトラブルが解消できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへご相談ください。
☞本書 465 ページ「サービス・サポートのご案内」

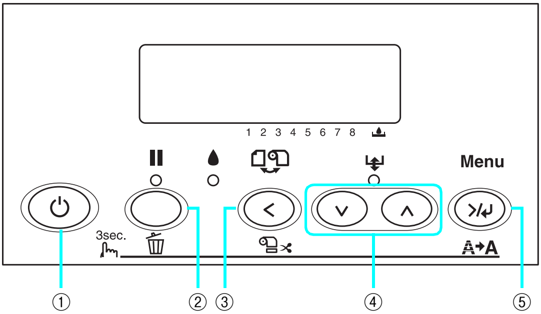
お問い合せの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトウェアの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称（PX-6200S または PX-6500）をご確認のうえ、ご連絡ください。

操作パネルの使い方

ここでは、操作パネルの使い方や設定項目について説明をしています。

操作パネルの名称と役割

ボタン



①	［電源］ボタン（⏻）	プリンタの電源をオン / オフします。
②	［ポーズ］ボタン・［リセット］ボタン（◯/⏸）	• 印刷可 / 不可状態を切り替えます。 • 3 秒以上押すと［リセット］ボタンとして機能します。この場合、印刷を中止し、現在稼働中のインターフェイスで受信した印刷データを消去（リセット）します。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。 • パネル設定モード中に押すと、パネル設定を終了し、印刷可能状態にします。

<table>
<tr><td>③</td><td>[用紙選択] ボタン（⊂）</td><td>

• 用紙種類の選択と、ロール紙選択時の切り離しの有 / 無を設定します。押すたびに、ディスプレイに表示されるアイコンが切り替わります。
• ロール紙選択時の切り離しはプリンタドライバの設定が優先されます。

<table>
<tr><th>アイコン</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td></td><td>ロール紙
自動カット ON</td><td>ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動カットします。</td></tr>
<tr><td></td><td>ロール紙
カッター OFF</td><td>ロール紙に印刷します。ロール紙をカットせずに印刷します。市販のカッターなどを使って切り離してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>単票紙</td><td>単票紙に印刷します。</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>

• プリンタの操作パネルに「インサツカノウ」と表示されているときにこのボタンを 3 秒以上押すと、アイコンごとに以下の動作を行います。

<table>
<tr><th>アイコン</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td></td><td>ロール紙
自動カット ON</td><td>紙送りしてカットします。</td></tr>
<tr><td></td><td>ロール紙
カッター OFF</td><td>切り取り線を印刷して、用紙をカット位置まで送ります。</td></tr>
<tr><td></td><td>単票紙</td><td>何も動作しません。</td></tr>
</table>

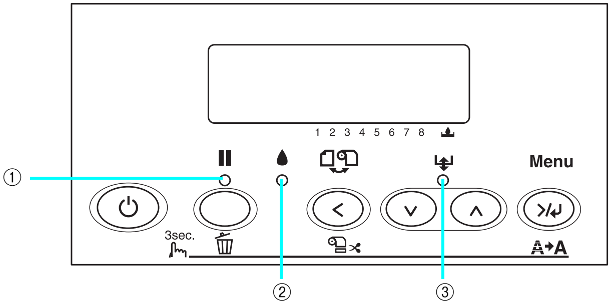
参考 ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書を確認するか、用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。このような用紙は、必ず [ロール紙カッター OFF] の設定で印刷し、印刷終了後市販のカッターなどでカットしてください。

</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>• パネル設定モード中に押すと、現在の階層から上位階層（設定値→設定項目→設定メニュー→印刷可状態）へ戻ります。</td></tr>
<tr><td>④</td><td>[用紙送り] ボタン（∨ / ∧）</td><td>• ロール紙を正方向（▼）または逆方向（▲）に送ります。
1 回の操作で戻すことができるのは、最大 20cm までとなります。
• ロール紙が検出され、用紙セットレバーが解除位置にある状態で操作すると、ロール紙を給紙経路に吸着する力を 3 段階に調整できます。
☞ 使い方ガイド「ロール紙のセット」
• パネル設定モード中に押すと、各階層（設定メニュー、設定項目、設定値）での次の選択肢（▼）または前の選択肢（▲）に切り替えます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">⑤</td><td rowspan="2">［パネル設定］
ボタン（ ）</td><td>• メニュー移行可能状態（印刷可能状態または用紙なし状態）で押すと、パネル設定モードに入ります。
本書 447 ページ「設定メニュー」

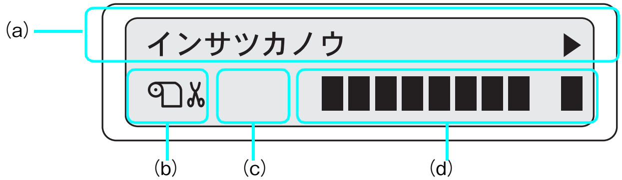
参考　印刷中に押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。
本書 454 ページ「［プリンタステータス］メニュー」</td></tr>
<tr><td>• パネル設定モード中に押すと、現在の階層から下位階層（設定メニュー→設定項目→設定値）へ進みます。
• 3 秒以上押すとプリントヘッド（全色）のクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。
• パネル設定モード中に設定値の階層で押すと、選択した設定値を有効にしてプリンタに登録したり、選択した機能を実行します。</td></tr>
</table>

ランプ

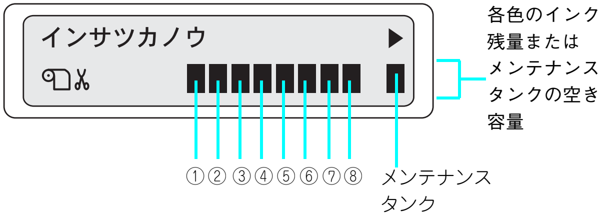


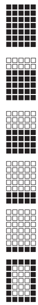
①	ポーズランプ	点灯	パネル設定モード中 / ポーズ中 / エラー発生時など
		点滅	インク乾燥時間中 / ヘッドクリーニング中 / インクエンドワーニング（復帰可）時など
		消灯	印刷可能状態
②	インクエンドランプ	点灯	インクエンド / カートリッジ未装着 / カートリッジ違いなど
		点滅	インク残量少
		消灯	インク関連の問題が発生していない状態
③	用紙チェックランプ	点灯	用紙なしエラー/ 用紙セットレバー解除中 / 用紙設定違いなど
		点滅	用紙詰まりエラー / 用紙斜行エラーなど
		消灯	用紙関連の問題が発生していない状態

ディスプレイ



<table>
<tr><td>(a)</td><td>メッセージ</td><td>プリンタの状態や、操作・エラーメッセージを表示します。
本書 380 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」
本書 446 ページ「ディスプレイメッセージ一覧」
また、ディスプレイのメッセージ 2 行目に以下の情報を表示する場合があります（表示可能な場合のみ）。</td></tr>
<tr><td>(b)</td><td>用紙種類とロール紙カット設定</td><td>• ［用紙選択］ボタン（ < ）で設定した、用紙種類とロール紙選択時の切り離しの有 / 無を表示します。
<table><tr><th>アイコン</th><th>説明</th></tr><tr><td></td><td>ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動カットします。</td></tr><tr><td></td><td>ロール紙に印刷します。自動カットをせずに印刷します。</td></tr><tr><td></td><td>単票紙に印刷します。</td></tr></table>
本書 440 ページ「ボタン」</td></tr>
<tr><td>(c)</td><td>［プラテンギャップ］の設定状態 / ［ユーザヨウシメニュー］の登録番号</td><td>［プラテンギャップ］の設定状態 / ［ユーザヨウシメニュー］の登録番号を表示します。
• ［プラテンギャップ］の設定状態
H：［ヒロメ］ / ［ヨリヒロメ］ / ［サイダイ］を選択した場合
S：［セマイ］を選択した場合
表示なし：［ヒョウジュン］を選択した場合
•「ユーザヨウシメニュー」で選択した登録番号が表示されている場合は、［プラテンギャップ］の設定状態は表示されません。
• ［ユーザヨウ］で選択した登録番号
［ユーザヨウシメニュー］の［ヨウシバンゴウ］で「1」～「10」のいずれかを選択した場合、選択した番号が表示されます。
本書 293 ページ「本機でのユーザー用紙設定」</td></tr>
</table>

<table>
<tr>
<td>(d)</td>
<td>各色インク残量とメンテナンスタンクの空き容量の目安</td>
<td>
各色のインクカートリッジ残量と メンテナンスタンク空き容量を示します。




十分なインク容量があります。
予備をお買い求めいただくことをお勧めします。
予備をお買い求めください。(点滅表示)
インクがなくなりました。交換してください。(点滅表示)
</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>
PX-6200S
<table>
<tr><th>⑤</th><th>⑥</th><th>⑦</th><th>⑧</th></tr>
<tr><td>マットブラック</td><td>シアン</td><td>マゼンタ</td><td>イエロー</td></tr>
</table>
①〜④は表示されません。
</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>
PX-6500
<table>
<tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th></tr>
<tr><td>フォトブラック/マットブラック</td><td>シアン</td><td>マゼンタ</td><td>イエロー</td></tr>
<tr><th>⑤</th><th>⑥</th><th>⑦</th><th>⑧</th></tr>
<tr><td>グレー</td><td>ライトシアン</td><td>ライトマゼンタ</td><td>ライトグレー</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
</table>

ディスプレイメッセージ一覧

通常表示されるメッセージ（パネル設定モード時以外）には、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの 2 種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は次の通りです。エラーメッセージについては以下のページをご覧ください。

☞ 本書 380 ページ「操作パネルにエラーメッセージが表示される」

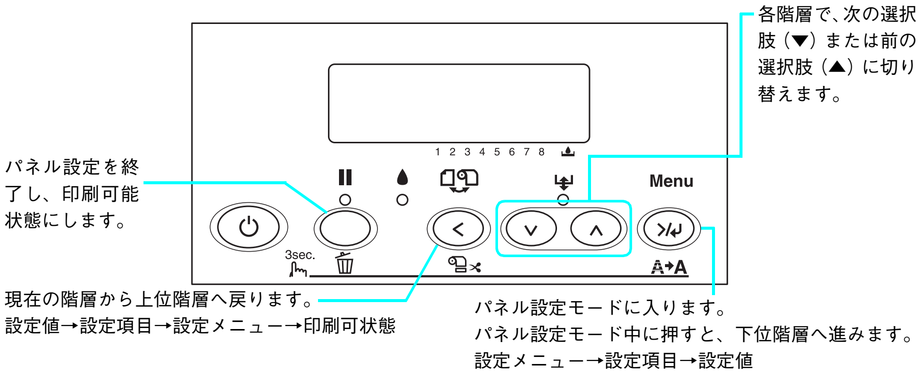
メッセージ	内容
インクカートリッジセット	インクカートリッジを交換する際に表示されるメッセージです。古いインクカートリッジを取り外して、新しいインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
レバーヲサゲテクダサイ	左右両方のインクレバーを下げてください（ロックします）。 ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
ヒダリインクレバーヲサゲル	左側のインクレバーを下げてください（ロックします）。 ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
ミギインクレバーヲサゲル	右側のインクレバーを下げてください（ロックします）。 ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカンソウチュウ ｎｎ ビョウ	インク乾燥中です。インク乾燥残り時間 nn 秒です。
インクジュウテンチュウ ｎｎｎ％	インクの初期充てん処理中です。処理が nnn％進んでいます。
［ポーズスイッチ］ヲ オシテクダサイ	［ポーズ］ボタン（ ◯ ）を押してください。
インサツカノウ （2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示	印刷ができます。
インサツチュウ （2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	印刷中です。
シバラクオマチクダサイ	そのまましばらくお待ちください。
パワーオフチュウ	パワーオフ状態です。
ポーズ （2 行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	ポーズ中です。
リセット	リセット中です。

参考 インクの乾燥中に［用紙選択］ボタン（ ⓒ ）を 3 秒以上押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。

設定メニュー

通常の印刷に必要なプリンタの設定は、プリンタドライバまたはアプリケーション上で行いますが、それ以外の設定は操作パネル上（パネル設定モード）から実行します。また、プリンタに関する情報を表示したり、ノズルチェックパターン印刷などの機能を実行できます。

設定メニューの使い方



パネル設定モードには、以下の設定メニューがあります。

プリンタセッテイ	450 ページ
テストインサツメニュー	453 ページ
プリンタステータスメニュー	454 ページ
ユーザヨウシメニュー	458 ページ
メンテナンスメニュー	459 ページ
ギャップチョウセイ	460 ページ
カッターコウカン	344 ページ

以下操作の概略を説明します（ディスプレイのメッセージはすべて表示例です）。

> **参考**
> - どの階層で［ポーズ］ボタン（◯/Ⅱ）を押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。
> - 各階層で［用紙選択］ボタン（<）を押すと、すぐ上の階層へ戻ります。

1　［パネル設定］ボタン（》）を押してパネル設定モードに入り、設定メニューを選択します。

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ

最初の設定メニューが表示されます

↓［用紙送り］ボタン（∨ / ∧）を数回押します

ユーザヨウシメニュー

↓［パネル設定］ボタン（》）を押します

設定項目の階層 2 へ進みます

2　設定項目を選択します。

ユーザヨウシセッテイ
ヨウシバンゴウ

最初の設定項目が表示されます

↓［パネル設定］ボタン（》）を押します

ヨウシバンゴウ
＊ヒョウジュン

↓［用紙送り］ボタン（∨ / ∧）を数回押します

ヨウシバンゴウ
No.1

↓［パネル設定］ボタン（》）を押します

設定値の階層 3 へ進みます

3 **設定値を選択します。**

- 設定値が選択できる場合は最初に現在値が表示されます。

プラテンギャップ ＊ヒョウジュン	［ユーザヨウシ］メニューの場合 現在の設定値（＊）が表示されます

↓［用紙送り］ボタン（ ⌄ / ⌃ ）を数回押します

プラテンギャップ ヒロメ

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

プラテンギャップ ＊ヒロメ	選択した設定値がプリンタに登録されます

↓

［用紙選択］ボタン（ ＜ ）を押して設定項目の階層 **2** へ戻るか、**4** へ進みます

- 機能を実行する場合は設定値はありません。［インサツ］または［ジッコウ］と表示されます。

ノズルチェックパターン インサツ	［テストインサツ］メニューで ノズルチェックパターンの印刷を行う場合

↓［パネル設定］ボタン（ ）を押します

機能の実行が終了すると、自動的にパネル設定モードから抜けます。ここで操作は終了ですので、再度パネル設定モードに入る場合は、**1** へ戻ります。

- プリンタの各種情報を表示する場合は、表示情報を選択します。

インクザンリョウ MK　　　　E＊＊＊＊＊F	［プリンタステータス］メニューで 左端スロット #1 のインク残量を表示する場合

↓［用紙送り］ボタン（ ⌄ / ⌃ ）を数回押します

インクザンリョウ C　　　　E＊＊＊＊＊F	左スロット #2 のインク残量を表示する場合

↓

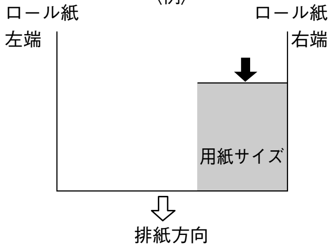
［用紙選択］ボタン（ ＜ ）を押して設定項目の階層 **2** へ戻るか、**4** へ進みます

4 **操作をすべて終了したら、［ポーズ］ボタン（ ◯ ）を押してパネル設定モードから抜けます。**

設定メニュー一覧

［プリンタセッテイ］メニュー

は工場出荷時の設定（初期値）です。

設定項目	設定値	説明
プラテンギャップ	セマイ ヒョウジュン ヒロメ ヨリヒロメ サイダイ	プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）の広さを調整します。 • 通常は［ヒョウジュン］のまま使用します。 • ［セマイ］を選択すると、パネルに［S］が表示されます。 • ［ヒロメ］/［ヨリヒロメ］/［サイダイ］を選択するとパネルに「H」が表示されます。
キリトリセン	ON OFF	［用紙選択］ボタン（ ）で［ロール紙カッター OFF］を選択してロール紙を排紙する場合、切り取り線（実線）を印刷できます。 • ［ON］に設定すると、用紙下端に切り取り線（実線）を印刷します。 • ［OFF］に設定すると、切り取り線を印刷しません。 〈例〉 
インターフェイス	ジドウ USB IEEE1394 オプション	データを受信するインターフェイスを選択します。 • ［ジドウ］を選択すると、受信データに応じてインターフェイスを自動的に切り替えます。 • データを受信する単一のインターフェイス（［USB］、［IEEE1394］、［オプション］）を選択します。指定したインターフェイス（USB インターフェイス、IEEE1394 インターフェイス、オプションスロットに装着したインターフェイスカード）からのみデータを受信します。
コードページ	PC437 PC850	コードページの切り替えをします。PC437（拡張グラフィックス）または PC850（マルチリンガル）の文字コードをセットします。

設定項目	設定値	説明
ロールシヨハク	ディフォルト	ロール紙の余白を設定します。 • ［タテ 15mm］に設定すると用紙サイズの上下に 15mm、左右に 3mm の余白を確保します。 • ［タテ 25mm］に設定すると用紙サイズの上下に 25mm、左右に 3mm の余白を確保します。 • ［15mm］に設定すると用紙サイズの上下左右に15mmの余白を確保します。 • ［3mm］に設定すると用紙サイズの上下左右に3mmの余白を確保します。
	タテ 15mm	
	タテ 25mm	
	15mm	
	3mm	
ヨウシハバケンシュツ	ON	用紙幅を検出するかどうかを設定します。 • ［ON］にすると用紙幅を検出します。 • ［OFF］にすると用紙幅を検出しません。ただし、セットされた用紙より大きなイメージを印刷すると用紙外に印刷してしまいプリンタ内部が汚れますので、通常は［ON］で使用することをお勧めします。
	OFF	
シャコウエラーケンシュツ	ON	用紙の斜行を検出するかどうかを設定します。 • ［ON］にすると斜行を検出します。 • ［OFF］にすると斜行を検出せず「ヨウシガシャコウシテイマス」エラーが発生しなくなります。ただし、用紙が斜行した状態で印刷すると用紙外に印刷してしまいプリンタ内部が汚れますので、通常は［ON］で使用することをお勧めします。
	OFF	
タイムアウト	OFF	設定した時間以上に印刷データの受信が途切れた場合、その印刷ジョブを終了とみなして排紙動作を行います。
	30 ビョウ	
	60 ビョウ	
	180 ビョウ	
	300 ビョウ	
カッターイチチョウセイ	ジッコウ	カッター位置を調整します。印刷実行によりカッター位置調整パターンが印刷されたら、位置のもっともずれが少ないパターン番号を［用紙送り］ボタン（▽ / △）を押して入力してください。
マージンリフレッシュ	ON	ロール紙へフチなし印刷時に、プリンタドライバの［オートカット］の設定を［四辺フチなし 1 カット］/［四辺フチなし 2 カット］から［左右フチなし］に切り替えると、用紙の先端部分に前の印刷ジョブの画像が印刷汚れとして残る場合があります。［ON］に設定すると、紙送りしてカット（マージンリフレッシュ）しますので、この印刷汚れをなくすことができます。
	OFF	

設定項目	設定値	説明
ヨウシサイズチェック	ON OFF	単票紙の用紙サイズを検出するかどうかを設定します。 • ［ON］にすると用紙サイズを検出します。検出された用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なる場合、エラーとなり印刷できません。 • ［OFF］にすると用紙サイズを検出しません。検出された用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なる場合でも印刷します。ただし、印刷データの用紙サイズの方が大きい場合は、用紙からはみ出す部分は印刷されません。
オートノズルチェック	OFF ON	印刷データを受信後、印刷開始前に毎回自動的にノズルチェックパターンを印刷するかどうかを設定します。［オートクリーニング］が［ON］に設定されている場合にのみ有効です。 • ［ON］にすると自動的にノズルチェックパターンを印刷します。 • ［OFF］にすると自動的にノズルチェックパターンを印刷しません。
オートクリーニング	ON OFF	ノズルチェックパターン印刷後、ノズルが目詰まりしている場合に、自動的にヘッドクリーニングするかどうかを設定します。 • ［ON］にすると、自動的にノズルの目詰まりをチェックし、目詰まりしている場合はヘッドクリーニングします。 • ［OFF］にすると、ノズルの目詰まりのチェックはせず、ヘッドクリーニングもしません。
サイレントカットモード	OFF ON	ロール紙をサイレントカットモードでカットするかどうかを設定します。プリンタドライバの［オートカット］を［四辺フチなし 2 カット］に設定した場合の、ページ終端のカット時のみ、このモードが適用されます。サイレントカットモードでカットすると、静かできれいにカットでき、紙紛の発生を抑えることができます。ただし、カット時の動作は遅くなります。 • ［ON］にするとサイレントカットモードでロール紙をカットします。 • ［OFF］にすると通常のカット動作でロール紙をカットします。
セッテイショキカ	ジッコウ	パネル設定された項目の内容を初期値に戻します。

［テストインサツ］メニュー

設定項目	設定値	内容
ノズルチェックパターン	インサツ	ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンは［プリンタセッテイ］メニューの［オートクリーニング］の設定により異なります。また、ノズルチェックパターンのほかに、ファームウェアバージョン、用紙 / インク使用量、メンテナンスタンクの空き容量も印刷します。 ☞ 本書 350 ページ「ノズルチェック」
ステータスシート	インサツ	現在のパネル設定の内容（ステータス）を印刷します。
ジョブジョウホウ	インサツ	プリンタ内に保存されている印刷ジョブ（最大 10 ジョブ）に関する情報を印刷します。
ユーザーヨウシセッテイ	インサツ	［ユーザヨウシセッテイ］メニューに登録されている情報を印刷します。

［プリンタステータス］メニュー

プリンタの現在の状態をパネル上で確認できます。

設定項目		設定値	内容
バージョン		lxxxxx P	プリンタのファームウェアバージョンを表示します。
インサツカノウマイスウ		□ xxxxxxx マイ □＝ K（PX6200S）、MK または PK（PX6500）	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、PX-6200S はマットブラック、PX-6500 はマットブラックまたはフォトブラック（スロット＃ 1）であと何枚印刷可能かを表示します。
		C xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、シアンインクカートリッジ（スロット＃ 2）であと何枚印刷可能かを表示します。
		M xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、マゼンタインクカートリッジ（スロット＃ 3）であと何枚印刷可能かを表示します。
		Y xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、イエローインクカートリッジ（スロット＃ 4）であと何枚印刷可能かを表示します。
	PX-6500 のみ	LK xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、グレーインクカートリッジ（スロット＃ 5）であと何枚印刷可能かを表示します。
		LC xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、ライトシアンインクカートリッジ（スロット＃ 6）であと何枚印刷可能かを表示します。
		LM xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、ライトマゼンタインクカートリッジ（スロット＃ 7）であと何枚印刷可能かを表示します。
		LLK xxxxxxx マイ	直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、ライトグレーインクカートリッジ（スロット＃ 8）であと何枚印刷可能かを表示します。

設定項目		設定値	内容
インクザンリョウ		□ E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）* □＝ K（PX6200S）、MK または PK（PX6500）	PX-6200S はマットブラック、PX-6500 はマットブラックまたはフォトブラック（スロット＃ 1）の残量を表示します。
		C E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	シアンインク（スロット＃ 2）の残量を表示します。
		M E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	マゼンタインク（スロット＃ 3）の残量を表示します。
		Y E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	イエローインク（スロット＃ 4）の残量を表示します。
	PX-6500 のみ	LK E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）	グレーインク（スロット＃ 5）の残量を表示します。
		LC E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	ライトシアンインク（スロット＃ 6）の残量を表示します。
		LM E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	ライトマゼンタインク（スロット＃ 7）の残量を表示します。
		LLK E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）	ライトグレー（スロット＃ 8）の残量を表示します。
メンテナンスタンク		E ＊＊＊＊＊ F（nn%、0%）*	メンテナンスタンクの空き容量を表示します。
ショウヒカウンタ		インク xxxxx.x ml	インクの使用量（フラッシングおよびクリーニング実行時のインク使用量を含む）をミリリットル（ml）で表示します。
		ヨウシ xxxxx.x cm	使用した用紙の長さをセンチメートル（cm）で表示します。ただし、手動で用紙送りした分の用紙長は含みません。
ショウヒカウンタクリア		インク ジッコウ	［ショウヒカウンタ］-［インク］の表示で使用するインクカウンタを 0 に初期化します。初期化後の任意の印刷物でのインク消費量を計測できます。
		ヨウシ ジッコウ	［ショウヒカウンタ］-［ヨウシ］の表示で使用する用紙カウンタを 0 に初期化します。初期化後の任意の印刷物での用紙の使用量を計測できます。
ジョブリレキ		No.0 ～ No.9	プリンタ内に保存されている印刷ジョブが消費したインク量「l」（ミリリットル）と用紙面積「P」（縦×横平方センチメートル）を表示します。表示できるのは最大 10 ジョブ分で、最新ジョブ番号は No. 0 です。
ジョブリレキクリア		ジッコウ	［ジョブリレキ］で表示するジョブの履歴情報をすべて消去します。
インサツマイスウ		nnnnnn マイ	総印刷枚数（6 桁まで）を表示します。

設定項目	設定値	内容
ショウモウヒンジュミョウ	カッター* E ＊＊＊＊＊ F	カッターの寿命を表示します（実際の使用状況によってカッターの摩耗度は異なりますので、あくまでも目安とお考えください）。
	CR モーター E ＊＊＊＊＊ F	これらの情報はサービスエンジニアがプリンタの保守を行う際に必要となるメンテナンス情報です。プリンタを通常お使いいただく上で必要はありません。
	PF モーター E ＊＊＊＊＊ F	
	H ユニット E ＊＊＊＊＊ F	
	CL ユニット E ＊＊＊＊＊ F	

* インクの残量、メンテナンスタンクの空き容量、カッターの寿命は、以下の表示の通りです。

パネル表示	インク残量	メンテナンスタンクの空き容量	カッターの寿命（目安）
E ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ F	100 ～ 81% インク満杯状態（フル）	100 ～ 81% 十分な空き容量	100 ～ 81%
E ＊ ＊ ＊ ＊ F	80 ～ 61%	80 ～ 61%	80 ～ 61%
E ＊ ＊ ＊ F	60 ～ 41%	60 ～ 41%	60 ～ 41%
E ＊ ＊ F	40 ～ 21%	40 ～ 21%	40 ～ 21%
E ＊ F	20 ～ニアエンド直前	20 ～ 10%	20 ～ 1%
E F	－	－	1% 未満
nn%	ニアエンド（残量わずか / インクエンドランプ点滅）	10% 未満 空き容量が少ない（xxx% 未満で廃インクランプ点滅）	－
0%	0% インクエンド（インクエンドランプ点灯）	0% 空き容量なし（廃インクランプ点灯）	－

参考

- インクエンドランプが点滅または点灯したら、新しいインクカートリッジと交換してください。正しく交換を行うと、カウンタは自動的にリセットされます。
  ☞ 本書 337 ページ「インクカートリッジの交換」
- ディスプレイに「メンテナンスタンクケイコク」または「メンテナンスタンクコウカン」と表示されたら、新しいメンテナンスタンクと交換してください。正しく交換すると、カウンタは自動的にリセットされます。交換方法については以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 327 ページ「メンテナンスタンク」
- カッターの切れが悪くなったり、カッターの寿命（目安）表示が少なくなったら、新しいカッターと交換してください。正しく交換すると、カウンタは自動的にリセットされます。
  ☞ 本書 430 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」

［ユーザヨウシ］メニュー

任意の用紙に関する付帯情報をあらかじめ設定して登録できます。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>設定値</th><th>内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">ヨウシバンゴウ</td><td>ヒョウジュン（STD）</td><td rowspan="2">エプソン純正専用紙は［ヒョウジュン（STD)］の設定でお使いください。プリンタドライバで選択した用紙種類に応じて、最適な印刷を行います。
任意の用紙に合わせた設定値（プラテンギャップ、用紙厚、カット方法、用紙送り補正、排紙ローラ選択、乾燥時間、吸着力、マイクロウィーブ印字調整）を登録する際に番号（1 ～ 10）を選択したり、印刷時に登録番号で設定値を呼び出して印刷を行います。
ここで選択した登録番号は、プリンタ使用時に操作パネルのディスプレイの下段に表示されます。</td></tr>
<tr><td>1 ～ 10</td></tr>
<tr><td rowspan="5">プラテンギャップ</td><td>セマイ</td><td rowspan="5">用紙の厚さに合わせて、プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）の広さを調整します。
通常は［ヒョウジュン］のまま使用します。
［セマイ］にすると、［ヒョウジュン］より狭くなります。
［ヒロメ］にすると、［ヒョウジュン］より広くなります。
［ヨリヒロメ］にすると、［ヒロメ］より広くなります。
［サイダイ］にすると、［ヨリヒロメ］より広くなります。</td></tr>
<tr><td>ヒョウジュン</td></tr>
<tr><td>ヒロメ</td></tr>
<tr><td>ヨリヒロメ</td></tr>
<tr><td>サイダイ</td></tr>
<tr><td>ヨウシアツパターン</td><td>インサツ</td><td>セットした用紙の厚みを検出するためのパターン印刷を行います。この項目は、用紙番号で［ヒョウジュン］を選択している場合には表示されません。</td></tr>
<tr><td>ヨウシアツバンゴウ</td><td>1 ～ 15</td><td>［ヨウシアツパターン］で印刷されたパターンを見て、もっとも線のズレが少ないパターン番号を選択します（［ヨウシアツパターン］実行時のみ表示されます)。
［ギャップチョウセイ］メニューの［ヨウシアツ］で設定した用紙の厚さを初期値として番号で表示します。厚さと番号は下表のように対応しています。
<table>
<tr><th>用紙厚</th><th>番号</th></tr>
<tr><td>0.1mm
≀
1.5mm</td><td>1
≀
15</td></tr>
</table>
この項目は、［ヨウシバンゴウ］で［ヒョウジュン（STD）］を選択している場合には表示されません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">カットホウホウ</td><td>ヒョウジュン</td><td rowspan="4">用紙の厚さに合わせて、用紙カット時のカット方法を選択します。
薄くて腰のない用紙の場合は、［ウスガミ］を選択します。
用紙が厚くなるにしたがって、［ヒョウジュン］、［アツガミ＋カットコウソク］、［アツガミ＋カットテイソク］の順に選択します。</td></tr>
<tr><td>アツガミ＋カットテイソク</td></tr>
<tr><td>アツガミ＋カットコウソク</td></tr>
<tr><td>ウスガミ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ヨウシオクリホセイ</td><td>0.00%</td><td rowspan="2">用紙送りの補正値を設定します。補正値は、1m に対する割合で設定します。</td></tr>
<tr><td>-0.70 ～ 0.70%</td></tr>
</table>

設定項目	設定値	内容
ハイシローラセンタク	ジドウ タンピョウ ロールシ カール ツヨイ ロール	排紙ローラを設定します。 単票紙の場合は、［タンピョウ］を選択します。 カールしやすいロール紙の場合は、［ロールシ カール ツヨイ］を選択します。 カールしにくいロール紙の場合は、［ロール］を選択します。 ［ジドウ］を選択すると、単票紙の場合は［タンピョウ］、ロール紙の場合は［ロール］の設定となります。
カンソウジカン	0.0 ビョウ 0.0 〜 10.0 ビョウ	インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間）を設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくい場合があります。このような場合は乾燥時間を長めに設定してください。
キュウチャクリョク	ヒョウジュン -4 〜 -1	用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を選択します。ただし、ここで選択した吸着力の設定は、ユーザー用紙の設定すべてに適用されます。 通常は［ヒョウジュン］のまま使用してください。 薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ［-4］〜［-1］にします。［-1］、［-2］、［-3］、［-4］の順に吸着力が弱くなります。
M/Wインジチョウセイ	ヒョウジュン 1 〜 2	マイクロウィーブモードを調整します。［ヒョウジュン］が最も低い設置値で、［1］、［2］の順に高くなります。 印字速度を優先する場合は、設定値を下げます。 印刷品質を優先する場合は、設定値を上げます。

ユーザー用紙設定に関する詳細な説明は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 293 ページ「本機でのユーザー用紙設定」

参考 インクの乾燥中に［用紙選択］ボタン（⊙）を 3 秒以上押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。

［メンテナンス］メニュー

パワークリーニング、インクセットの交換、またはロール紙カッターの交換を行う際に設定します。

設定項目	設定値	内容
カッターコウカン	ジッコウ	カッターの交換作業を行います。実行したら、表示されるメッセージに従ってください。手順の詳細は、以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 430 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」
Bkインクシュルイヘンコウ	ジッコウ	ブラックインクの変更を行います。実行したら、表示されるメッセージに従ってください。手順の詳細は、以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 193 ページ「ブラックインク種類変更（PX-6500 のみ）」
パワークリーニング	ジッコウ	［クリーニング］ボタンで行う通常のクリーニングよりも強力なクリーニングを行います。
ニチジセッテイ	YY/MM/DD HH:MM （設定時の日時を表示）	現在の年月日と時分を設定します。

[ギャップチョウセイ] メニュー

プリントヘッドのギャップ調整ができます。

メニュー	設定項目	設定値	内容
ヨウシアツ	ヒョウジュン	−	ギャップ調整で使用する用紙の厚さを選択します。 • エプソン純正専用紙を使用する場合は、[ヒョウジュン] を選択してください。用紙厚センサーが用紙厚を検出して、自動的に値を設定します。 薄紙の場合→ 0.2mm 厚紙の場合→ 1.2mm • エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合は、用紙厚を 0.1mm 単位で設定してください。 この設定項目は、[ヨウシアツ] を設定した場合のみ表示されます。
	XXmm (XX は設定値)	0.1 ～ 1.5mm	
チョウセイ	ジドウ	UNI-D	ブラックを基準に、すべてのインクを使って単方向印刷でギャップ調整を自動で行います。
		BI-D 2 ショク	ライトシアンとライトマゼンタを使い、双方向印刷でギャップ調整を自動で行います。
		BI-D ゼンショク	すべてのインクを使い、双方向印刷で BI-D ＃1～＃3 のすべてのギャップ調整を自動で行います。
		BI-D #1 ～ #3	BI-D #1 ～ #3 のそれぞれについて、すべてのインクを使い、双方向印刷でギャップ調整を自動で行います。
	シュドウ *	UNI-D	ブラックを基準に、すべてのインクを使って単方向印刷でギャップ調整を手動で行います。
		BI-D ブラック (PX-6500)	ブラックを使い、双方向印刷でギャップ調整を手動で行います。
		BI-D シアン (PX-6200S)	シアンを使い、双方向印刷でギャップ調整を手動で行います。
		BI-D ゼンショク	すべてのインクを使い、双方向印刷でギャップ調整を手動で行います。
		UNI-D #1 C ～ #3 LK 1 ～ 5 ～ 9	[UNI-D] を選択した場合に、#1 から #3 までブラックを基準に全色のギャップ調整を行います。調整パターンの中からもっともズレの少ないパターン番号を設定します。
		BI-D ブラック #1MK ～ #3 MK 1 ～ 5 ～ 9	[BI-D ブラック] を選択した場合に、#1 から #3 までブラックのギャップ調整を行います。調整パターンの中からもっともズレの少ないパターン番号を設定します。
		BI-D ゼンショク #1 MK ～ #3 LK 1 ～ 5 ～ 9	[BI-D ゼンショク] を選択した場合に、#1 から #3 まで全色のギャップ調整を行います。調整パターンの中からもっともズレの少ないパターン番号を設定します。

* [チョウセイ] メニューの [ジドウ] はギャップ調整パターン印刷後、パターンを確認してパネル上で設定してギャップ調整を行います。

ギャップ調整に関する詳細な説明は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 362 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

［カッターコウカン］メニュー

［メンテナンス］メニューの「カッターコウカン」と同様に、カッター交換をします。

設定項目	設定値	内容
カッターコウカン	ジッコウ	カッターの交換作業を行います。実行したら、表示されるメッセージに従ってください。手順の詳細は、以下のページを参照してください。 ☞ 本書 430 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら（カッター交換方法）」

付録

ここでは、より快適にお使いいただくための提案や、本製品をお使いいただくうえで知っておいていただきたいことなどについて説明しています。

プリンタドライバのシステム条件

付属のプリンタドライバを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

Mac OS X v10.2 以降

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2 以降
メモリ空き容量	128MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上

Mac OS 9

システムソフトウェア	Mac OS 9.1 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
メモリ空き容量	128MB 以上
ハードディスク空き容量	60MB 以上

Windows 98

オペレーティングシステム	Windows 98 日本語版
CPU	Pentium® 以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度

Windows Me

オペレーティングシステム	Windows Me 日本語版
CPU	Pentium® 150MHz 以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
インターフェイス	USB/IEEE1394
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度

Windows 2000

オペレーティングシステム	Windows 2000 日本語版
CPU	Pentium® 133MHz 以上
主記憶メモリ	64MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上 （推奨 3GB 以上）
インターフェイス	USB
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度

参考　Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。

Windows XP

オペレーティングシステム	Windows XP 日本語版
CPU	Pentium® 300MHz 以上
主記憶メモリ	128MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上 （推奨 3GB 以上）
インターフェイス	USB/IEEE1394
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度

参考　Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。(東京・大阪)

受付時間	使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには"より楽しく"、ビジネスユーザーには"経費削減"を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは使い方ガイド巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間(3 年、4 年、5 年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応:スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心:万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単:エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化:エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ 本書 379 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。
保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください）。
  受付日時、受付時間については、使い方ガイド巻末の一覧表をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。詳細は、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください。

* 定期交換に伴う出張基本料・技術料・部品代が、保証期間内・外を問わず有償となります。
（年間保守契約の場合は、定期交換部品のみ、有償となります）

* 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので持込保守および持込修理はご遠慮願います。

プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

仕様一覧

■ 基本仕様

印刷方式	インクジェット
ノズル配列	PX-6500 ブラック系：180 ノズル× 3 色（合計 540 ノズル） カラー：180 ノズル× 5 色（合計 900 ノズル）
	PX-6200S ブラック系：180 ノズル× 2 列 カラー：180 ノズル× 3 色 2 列（合計 1080 ノズル）
印刷方向	双方向最短距離印刷
解像度（最大）	PX-6500：2880 × 1440dpi
	PX-6200S：1440 × 720dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開）
紙送り方式	フリクションフィード
用紙幅（最大）	432mm（約 17 インチ）、A2 対応
内蔵メモリ	64MB
インターフェイス	標準：USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） IEEE1394
	オプション：Type B I/F（1 スロット）

■ インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
顔料インク色	PX-6500 ブラック系：フォトブラック / マットブラック、グレー、ライトグレー カラー：シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー
	PX-6200S ブラック系：マットブラック カラー：シアン、マゼンタ、イエロー
有効期間	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温）
印刷品質保証期限	6ヵ月（プリンタ取り付け後）
保存温度	梱包保存時：-30 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	本体装着時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	包輸送時：-30 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
容量	標準 110ml タイプ
カートリッジ外形寸法	幅 25.1mm ×奥行き 165.8mm ×高さ 105.3mm
重量	約 200g

! 注意	• インクは -15 ℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 ℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。 • インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

■ 用紙仕様

エプソン純正専用紙については以下のページをご覧ください

☞ 使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

市販の用紙を使用する場合は、以下の仕様を満たす必要があります。

ロール紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	ロール紙サイズ	2 インチ芯径：外径 103mm 以内 /1 本セット可能
		3 インチ芯径：外径 150mm 以内 /1 本セット可能
	用紙サイズ 2 インチ芯径	203mm ～ 432mm(横)× ～ 45m(縦)(ロールサイズ内のこと)
	用紙サイズ 3 インチ芯径	203mm ～ 432mm(横)× ～ 202m(縦)(ロールサイズ内のこと)
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.15mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2）
		そのほかの用紙種類の場合：0.08mm ～ 0.50mm
	フチなし印刷可能幅 （左右フチなし印刷）	210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）、355.6mm（14 インチ）、400.0mm、406.4mm（16 インチ）、420.0mm（A2）、431.8mm（17 インチ）
単票紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	用紙サイズ	A4、A3、A3 ノビ（329 × 483mm）、A2、B4、B3、Letter（8-1/2 × 11 インチ）、8 × 10 インチ、300 × 450mm、400 × 600mm、11 × 17 インチ /279 × 432mm、17 × 24 インチ /432 × 610mm* * 用紙トレイにセットできる用紙長さは、A2（594mm）までです。それより長い用紙は、手差しでセットして印刷してください。
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.11mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2）
		そのほかの用紙種類の場合 • 用紙長さ 279mm 以上 610mm まで：0.08 ～ 1.50mm • 横入れの場合：0.08 ～ 1.50mm まで対応可能（ただし、用紙サイズが A4、Letter、8 × 10 インチの単票紙を給紙スロットから手差しする場合は、必ず縦長にセットして印刷してください。また、普通紙や再生紙の単票紙は、サイズに関係なく常に縦長にセットしてください。）
	フチなし印刷可能幅 （左右フチなし印刷）	210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）、355.6mm（14 インチ）、400.0mm、406.4mm（16 インチ）、431.8mm（17 インチ）

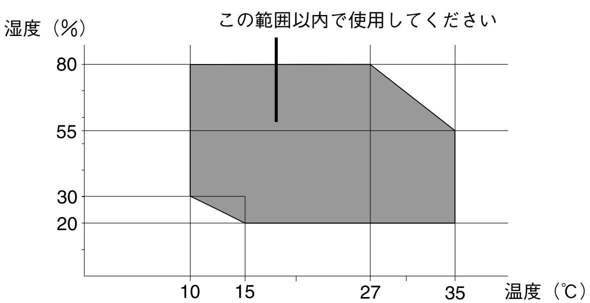
！注意

- 普通紙および再生紙については、上記仕様の用紙を本機に装着して通紙できますが印刷品質保証するものではありません。
- そのほかの用紙種類については、上記仕様の用紙が本機に装着できますが通紙保証および印刷品質保証するものではありません。
- ロール紙、単票紙とも、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。

■ 電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49 ～ 61Hz
定格電流	1.0A/100V
消費電力	動作時 約 52W 以下、省電力モード時 5W 以下、電源オフ時 1W 以下
絶縁抵抗	10MΩ 以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒（AC ラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA 以下
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B

■ 総合仕様

温度	動作時：10 ～ 35 ℃
	保存時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	輸送時：-20 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80％（非結露）
	保存時：20 ～ 85％（非結露）
	輸送時：5 ～ 85％（非結露）
	
プリンタ重量	約 40kg
プリンタ外形寸法	848（幅）× 764（奥行き）× 354（高さ）mm （用紙トレイ伸長時の奥行き 1,099mm）

Mac OS X をお使いの方へ

Mac OS X で印刷する場合、使用できない機能があります。

プリンタドライバの主な機能	Mac OS 9	Mac OS X v10.2 以降
プリンタ共有（Mac OS 9 と Mac OS X の間では不可）	○	○
カスタム用紙サイズ	○	○ *1
ロール紙印刷	○	○
フチなし印刷	○	○
拡大・縮小（任意倍率）	○	○
印刷可能領域「センタリング」	○	×
180 度回転印刷	○	×
オートフォトファイン	○	×
マイクロウィーブ	○	○
双方向印刷	○	○
左右反転印刷	○	○
ガンマ値変更	○	○
「ドライバによる色補正」の色補正方法－自動	×	×
「色補正なし」	○	○
フィットページ	○	×
割付印刷	○	○
ポスター印刷	○	×
両面印刷	○	×
スプールファイル保存先指定	○	×
コピー印刷ファイル保存	○	×
印刷時刻指定機能	○	○ *2
印刷データをハードディスクに保存後、プリンタへ送信	○	×
ファイル保存	○	×
プログレスメータ・インク残量表示機能	○	×
自動回転	○	×
自動カッター	○	○
プレビュー	○	○
切り取り線印刷機能	○	○
ロール紙節約	○	○

*1 Mac OS X v10.2.3 以降
*2 Mac OS X v10.3.0 以降

用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

A

■ AppleTalk（アップルトーク）

Mac OS の、ネットワーク用通信規約とそのソフトウェア。

B

■ bit（ビット）

コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位で「2 進数（Binary Digit）」の略。実数を 2 つの数字（0 または 1）で表す。

■ Byte（バイト）

コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位。
1Byte=8 Bit（ビット）で構成され、1Byte で英数カナ 1 文字、2Byte で漢字 1 文字を表現する。

C

■ ColorSync（カラーシンク）

アップルコンピュータ社が提供する、Mac OS 用のカラーマネジメント機能の 1 つ。原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う。ColorSync の機能を 100% 発揮させるためには、使用する機器とソフトウェアのすべてが、ColorSync に対応している必要がある。

D

■ dpi（dot per inch/ ディーピーアイ）

解像度の単位で、25.4mm（1 インチ）幅に印刷できるドット数を示す。

E

■ EtherTalk（イーサトーク）

コンピュータを Ethernet（イーサネット）に接続するための、AppleTalk の通信規約。LocalTalk より通信速度が速い。

I

■ IEEE1394（アイトリプルイー 1394）

Institute of Electrical and Electric Engineers 1394 の略で、FireWire、i.LINK とも呼ばれる。高速向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つで、転送速度は、100Mbps、200Mbps、400Mbps が規格化されている。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。ハブを使用したツリー接続か、機器を数珠つなぎで接続するデイジーチェーン接続で、63 台までの IEEE1394 対応機器を接続することができる。

J

■ JIS（ジス）

Japanese Industrial Standard の略で、日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードの規格。

K

■ KB（キロバイト）

Kilo Byte の略で、データ量の単位。1KByte=1024 Byte。

M

■ MB（メガバイト）

Mega Byte の略で、データ量の単位。1MB=1024 KB=1024 × 1024 Byte。

O

■ OS

オペレーティングシステム（Operating System）の略。コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。

R

■ RAM（ラム）

Random Access Memory の略で、データなどを読み書きできるメモリ。

■ ROM （ロム）

Read Only Memory の略で、データなどの読み出し専用のメモリ。

U

■ USB（ユー・エス・ビー）

Universal Serial Bus の略で、シリアルインターフェイス規格の 1 つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる。USB1.1 では最高 12Mbps で転送速度の遅い規格だったが、USB2.0 では 480Mbps という高速転送が可能になった。

■ 16 進数

16 進法で用いる英数字。一般的には、0 ～ 9 まではそのままの数字で、10 ～ 15 は A ～ F で表す。

ア

■ アイコン

コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類 , フォルダなどを象徴する図柄。

■ 圧縮（データ圧縮）

1 つ、または複数のファイルを 1 つにまとめて、データ容量を小さくすること。圧縮されたデータは展開して、元のデータに戻して使用する（これを「解凍」という）。

■ アプリケーションソフトウェア

コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。
ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ

■ インクカートリッジ

印刷用のインクが入った容器。

■ インクジェットプリンタ

プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

■ インストーラ

CD-ROM やフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、さらに、使用できる状態に環境を自動的に整えるソフト。

■ 印刷領域

印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないか、2 ページにまたがって印刷される。

■ インターフェイス

異なる機器が接続される接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

■ インターフェイスカード

プリンタに標準装備されているインターフェイス（本機の場合は、「USB」と「IEEE1394」）以外に、さらにインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取りつけるカード。目的に合わせてさまざまなカードが用意されている。

■ インターフェイスケーブル

プリンタとコンピュータを接続するケーブル。

■ インターフェイスコネクタ

インターフェイスケーブルを差し込む端子。

■ インチ

長さの単位で、1 インチは約 25.4mm。

オ

■ オプション

本書では、別売りのプリンタ関連用品を意味する。

カ

■ 解像度

画質の細かさを表す指標で、一般に dpi（dot per inch; 25.4mm{1 インチ} あたりのドット数）の単位で表わす。解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、データの容量も多くなり印刷に時間がかかる。

■ 解凍

圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

■ 改頁

印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置（印刷開始位置）に移動すること。

■ カラーマッチング

原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

キ

■ キャッピング

プリントヘッドの乾燥を防ぐためにプリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

■ ギャップ調整

黒 / カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。

■ キャリッジ

プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。

■ 給紙
セットされている用紙をページ先頭位置まで紙送りすること。

ク

■ グラフィックアクセラレータ
Windows や Mac OS が動作するコンピュータにおいてグラフィックス表示を高速化する専用ビデオアダプタ。

■ クリック
マウスのボタンを“カチッ”と 1 回押すこと。

■ クリーニング（ヘッドクリーニング）
プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。

コ

■ コントロールコード
プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。

シ

■ 充てん
プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

■ 初期設定値
電源ボタンをオンしたときに選択される設定。

■ シリアルインターフェイス
データを 1 ビットずつ転送するインターフェイス。

セ

■ セルフクリーニング
プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

タ

■ ダウンロード
ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

■ ダブルクリック
マウスのボタンを、速い操作で 2 回連続して“カチカチッ”と押すこと。

チ

■ チェックボックス

ダイアログボックスやウィンドウ内で、項目（機能）の有効 / 無効を指定するための四角いマーク。クリックで有効⇔無効を切り替える。有効の場合は四角の中に×や ✔ が表示され、無効の場合は四角の中が空白になっている。

テ

■ ディレクトリ

大量のファイルを整理および管理するために考え出された概念。ディレクトリ名は、記憶装置（ハードディスクや CD-ROM など）のどこにファイルが記憶されているかを示す「住所」のような働きをする。

■ デバイス

CPU に接続するすべてのハードウェア装置の意味。

ト

■ ドライブ

CD-ROM、ハードディスク、フロッピーディスクなどの駆動装置。Windows の場合、管理のために各ドライブにアルファベットを割り振りドライブ名としている。

ノ

■ ノズル

インクの吐出孔。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。

■ ノズルチェックパターン

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン（図柄）。格子状のパターンの中に印刷されない箇所（線が途切れている箇所）がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

ハ

■ 排紙

用紙をプリンタから排出すること。

■ バッファ

コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

フ

■ フォーマット

ハードディスクやフロッピーディスクなどを利用する OS に合わせて初期化すること。

■ フォルダ

ディレクトリと同義語。画面上ではディレクトリといわずフォルダと呼ばれる場合が多い。

■ フォント（書体）

字体のこと。明朝体･ゴシック体などがある。

■ プリンタドライバ

アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの（またはソフトウェアの一部)。

■ プリントヘッド

用紙にインクを吹きつけて印刷する部分（ノズル先端部分)。外部からは見えない位置にある。

ヘ

■ ページ先頭位置

用紙の一番初めに印刷される位置。

ホ

■ ポイント

マウスカーソルをメニューの項目に合わせることで、クリックをしなくてもその先の階層メニューが自動的に表示される。

■ ポート

プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。

マ

■ マージン

余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域をいう。

■ マイクロウィーブ機能

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。

メ

■ メモリ

情報（データ）を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持する ROM（Read Only Memory －読み出し専用メモリ）や、一時的に情報を格納する RAM（Random Access Memory －読み書き可能メモリ）などがある。

ラ

■ ラジオボタン

ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、複数の選択肢の中から 1 つを選択するための丸いボタン。選択されていない状態は○、選択されて有効になっている状態は◉で表示される。

索引

り

ろ

わ